

子育てサービスに関するアンケート
調査結果報告書

平成26年3月

毛呂山町

子育てサービスに関するアンケート調査結果報告書

— 目 次 —

序章 調査の概要	1
第1節 調査の概要	2
1 調査の目的	2
2 調査対象者と方法	2
3 調査方法及び調査期間	2
4 回収結果	2
5 報告書を見る際の留意点	2
第1章 就学前児童調査の結果	5
第1節 子どもと家族の状況について	6
1-1-1 居住地区（問1）	6
1-1-2 子どもの年齢（問2）	7
1-1-3 きょうだいの状況（問3）	7
1-1-4 調査の回答者（問4）	8
1-1-5 配偶者の有無（問4-1）	9
1-1-6 主たる養育者（問5）	9
1-1-7 日常的に子育てに関わっている人（問6）	10
1-1-8 子育てに影響する環境（問7）	10
第2節 子育てに関する周囲のサポートや相談相手について	11
1-2-1 子どもをみてもらえる親族・知人の有無（問8）	11
1-2-2 祖父母等に子どもをみてもらっている状況（問8-1）	12
1-2-3 友人・知人に子どもをみてもらっている状況（問8-2）	12
1-2-4 子育てに関して相談できる場所や人の有無（問9）	13
1-2-5 子育てに関する相談相手（問9-1）	13
1-2-6 子どもを虐待したと思う経験の有無（問10）	14
1-2-7 発育について心配した経験の有無（問11）	14
1-2-8 発育に関する相談相手（問11-1）	15
1-2-9 子育てについて必要なサポート（問12）	16
第3節 子育て支援サービスに対する満足度について	17
1-3-1 子育て支援サービスに対する満足度（問13）	17
第4節 地域の子育て支援サービスの利用状況について	19
1-4-1 地域の子育て支援サービスの利用状況（問14）	19
1-4-2 子育て支援サービスの今後の利用意向（問15）	19
1-4-3 子育て支援サービスの認知度／利用経験／利用意向	20
第5節 母親の就労状況について	24
1-5-1 母親の就労状況（問17）	24
1-5-2 母親の就労形態（問17-1）	25

1-5-3	母親の就労日数及び時間（問17-2）	26
1-5-4	母親の家を出る時刻と帰宅時刻（問17-3）	27
1-5-5	就労していない母親の就労希望等（問17-4）	28
第6節	父親の就労状況について	31
1-6-1	父親の就労状況（問18）	31
1-6-2	父親の就労形態（問18-1）	32
1-6-3	父親の就労日数及び就労時間（問18-2）	33
1-6-4	父親の家を出る時刻と帰宅時刻（問18-3）	34
1-6-5	就労していない父親の就労希望等（問18-4）	35
1-6-6	就労していない父親が希望する就労形態（問18-4-1）	35
第7節	幼稚園・保育園等の平日の定期的な利用状況について	36
1-7-1	定期的な保育サービスの利用状況（問19）	36
1-7-2	保育サービスの利用頻度（問19-1）	37
1-7-3	保育サービスの利用場所（問19-2）	41
1-7-4	保育サービスを利用している理由（問19-3）	41
1-7-5	保育サービスを利用しない理由（問19-4）	42
1-7-6	今後の保育サービスの利用意向（問20）	43
1-7-7	保育サービスの利用を希望する場所（問20-1）	43
1-7-8	保育サービスを利用したい理由（問20-2）	44
第8節	幼稚園・保育園等の土曜・休日や長期休暇中の利用希望について	45
1-8-1	幼稚園・保育園等の土・日・祝日の利用意向（問21）	45
1-8-2	不定期的な利用を希望する理由（問21-1）	48
1-8-3	幼稚園の長期休暇期間中の利用意向（問22）	49
1-8-4	不定期的な利用を希望する理由（問22-1）	51
第9節	平日の幼稚園・保育園等を利用する方に、病気の際の対応について	52
1-9-1	病気やケガで幼稚園・保育園等を利用できなかった際の対応方法（問23）	52
1-9-2	病児・病後児向け保育サービスの利用意向（問23-1）	53
1-9-3	病児・病後児保育の望ましい形態（問23-1-1）	53
1-9-4	病児・病後児保育を利用したくない理由（問23-1-2）	54
1-9-5	他の方法で対処した理由（問23-2）	54
1-9-6	父母以外の方法で対処した日数（問23-2-1）	55
第10節	一時預かり等の不定期的な利用について	56
1-10-1	一時預かり等の不定期的な利用の状況（問24）	56
1-10-2	現在利用していない理由（問24-1）	57
1-10-3	一時預かりサービス等の利用意向（問25）	58
1-10-4	一時預かり等の望ましい利用形態（問25-1）	59
1-10-5	泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかった際の対処方法（問26）	60
1-10-6	その際の困難度（問26-1）	61
第11節	小学校入学後の放課後の過ごし方について	62
1-11-1	低学年児童の放課後の過ごし方（問27）	62
1-11-2	高学年児童の放課後の過ごし方（問28）	63

1-11-3	学童保育所の利用意向（問29）	64
1-11-4	長期休暇期間中の利用希望（問30）	66
第12節 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）について		67
1-12-1	「仕事時間」と「生活時間」の現実と希望（問31）	67
1-12-2	「仕事と生活の調和」の満足度（問32）	67
第13節 育児休業や短時間勤務制度などについて		68
1-13-1	育児休業制度等の認知度（問33）	68
1-13-2	育児休業の利用状況（問34）	69
1-13-3	育児休業の期間（問34-1）	71
1-13-4	育児休業の復帰時期（問34-2）	71
1-13-5	育児休業の復帰の実際と希望の時期（問34-3）	72
1-13-6	希望の時期に職場復帰しなかった理由（問34-4）	72
1-13-7	3歳までの育児休業制度の利用意向（問34-5）	74
1-13-8	短時間勤務制度の利用状況（問34-6）	74
1-13-9	短時間勤務制度を利用しなかった理由（問34-6①-1）	75
第14節 子どもにかかる医療費について		76
1-14-1	子どもの医療機関の利用状況（問35）	76
1-14-2	子どものかかりつけの医療機関の有無（問36）	77
1-14-3	子どものかかりつけの医療機関の場所（問36-1）	77
1-14-4	子どもが病気になった際の判断（問37）	78
1-14-5	「こども医療費支給制度」の実施の効果（問38）	78
1-14-6	子どもの病気や医療に関する相談相手（問39）	79
第15節 自由記入のまとめ		80

第2章 幼稚園児保護者調査の結果 83

第1節 子どもの状況について		84
2-1-1	居住地区（問1）	84
2-1-2	子どもの年齢（問2）	85
2-1-3	通園している幼稚園の場所（問3）	85
第2節 保護者の就労状況について		86
2-2-1	父親の就労状況（問4（1））	86
2-2-2	父親の就労日数及び就労時間（問4（1）-1）	87
2-2-3	父親の家を出る時刻と帰宅時刻（問4（1）-2）	88
2-2-4	母親の就労状況（問4（2））	89
2-2-5	母親の就労日数及び就労時間（問4（2）-1）	90
2-2-6	母親の家を出る時刻と帰宅時刻（問4（1）-2）	91
第3節 幼稚園での預かり保育について		92
2-3-1	幼稚園における預かり保育の利用状況（問5（1））	92
2-3-2	利用日数及び利用時間（問5（1）-1）	93
2-3-3	利用している保育事業の種類（問5（1）-2）	94

第1節 子どもと家族の状況について.....	96
3-1-1 居住地区（問1）.....	96
3-1-2 子どもの学年（問2を基に算出）.....	97
3-1-3 きょうだいの状況.....	97
3-1-4 調査の回答者（問4）.....	98
3-1-5 配偶者の有無（問4-1）.....	99
3-1-6 主たる養育者（問5）.....	99
第2節 子どもに関する周囲のサポートや相談相手について.....	100
3-2-1 子どもをみてもらえる親族・知人の有無（問6）.....	100
3-2-2 祖父母等に子どもをみてもらっている状況（問6-1）.....	101
3-2-3 友人・知人に子どもをみてもらっている状況（問6-2）.....	102
3-2-4 子育てに関して相談できる場所や人の有無（問7）.....	102
3-2-5 子育てに関する相談相手（問7-1）.....	103
3-2-6 子どもを虐待したと思う経験の有無（問8）.....	104
3-2-7 発育について心配した経験の有無（問9）.....	104
3-2-8 発育に関する相談相手（問9-1）.....	105
3-2-9 子育てについて必要なサポート（問10）.....	106
第3節 子育てをめぐる地域環境への満足度について.....	107
3-3-1 子育てをめぐる地域環境への満足度（問11）.....	107
第4節 母親の就労状況について.....	109
3-4-1 母親の就労状況（問12）.....	109
3-4-2 母親の就労形態（問12-1）.....	110
3-4-3 母親の就労日数及び就労時間（問12-2）.....	111
3-4-4 母親の家を出る時刻と帰宅時刻（問12-3）.....	112
3-4-5 就労していない母親の就労希望等（問12-4）.....	113
3-4-6 就労していない母親が希望する就労形態（問12-4-1）.....	114
第5節 父親の就労状況について.....	116
3-5-1 父親の就労状況（問13）.....	116
3-5-2 父親の就労形態（問13-1）.....	117
3-5-3 父親の就労日数及び就労時間（問13-2）.....	118
3-5-4 父親の家を出る時刻と帰宅時刻（問13-3）.....	119
3-5-5 就労していない父親の就労希望等（問13-4）.....	120
3-5-6 就労していない父親が希望する就労形態（問13-4-1）.....	120
第6節 放課後の過ごし方について.....	121
3-6-1 現在の放課後の過ごし方（問14）.....	121
3-6-2 希望する放課後の過ごし方（問15）.....	122
3-6-3 土曜日や日曜・祝日の学童保育所の利用希望（問15-1）.....	123
3-6-4 長期休暇期間中の学童保育所の利用希望（問16）.....	126
第7節 子育て支援サービスの利用状況や満足度について.....	128

3-7-1	子育て支援サービスの周知度・利用状況及び満足度（問17）	128
3-7-2	子育て支援サービスの利用意向（問18）	132
3-7-3	子育てに関する用語の認知度（問19）	134
第8節	家事・育児や地域への参加について	135
3-8-1	家事・育児への参加状況（問20）	135
3-8-2	地域社会への関わりの状況（問21）	137
第9節	子育ての悩みや相談相手について	139
3-9-1	子育てを楽しいと感じることの有無（問22）	139
3-9-2	有効だと思う子育て支援・対策（問23）	140
3-9-3	仕事時間とプライベートの現実と希望（問24）	141
3-9-4	ワーク・ライフ・バランスへの満足度（問25）	141
第10節	子どもにかかる医療費について	143
3-10-1	子どもの医療機関の利用状況（問26）	143
3-10-2	子どものかかりつけの医療機関の有無（問27）	144
3-10-3	子どものかかりつけの医療機関の場所（問27-1）	144
3-10-4	子どもが病気になった際の判断（問28）	145
3-10-5	「子ども医療費」の実施の効果（問29）	145
3-10-6	子どもの病気や医療に関する相談相手（問30）	146
第11節	自由記入のまとめ	147

資料 調査票	149
---------------	------------

資料1	就学前児童調査票	150
資料2	幼稚園児保護者調査票	170
資料3	就学児童調査票	174

序 章

調査の概要

第1節 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、乳幼児期・小学生のお子さん及びその保護者の子育てサービス等の利用状況や利用希望を把握することにより、「毛呂山町子ども・子育て支援事業計画」策定のための基礎資料を得るために実施しました。

2 調査対象者と方法

調査名	対象者	調査方法
①就学前児童調査	平成19年4月2日～平成25年11月1日の間に生まれたお子さんのいる世帯を対象に、無作為に1,000人を抽出	・郵送配布・郵送回収 ・礼状を兼ねた督促状を対象者全員に配布
②幼稚園児保護者調査	平成25年12月末日時点で幼稚園に通園しているお子さんの保護者	・郵送配布・郵送回収 ・近隣の幼稚園には園を通じて配布・回収
③就学児童調査	小学生のお子さんのいる家庭の保護者から無作為抽出した1,000人	・郵送配布・郵送回収 ・礼状を兼ねた督促状を対象者全員に配布

3 調査方法及び調査期間

調査期間：①、③は平成25年12月12日～12月24日、
②は平成26年1月14日～1月20日

4 回収結果

区分	対象者数 (人)	有効回収数 (人)	有効回収率
①就学前児童調査	1,000	515	51.5%
②幼稚園児保護者調査	348	284	81.6%
②就学児童調査	1,000	486	48.6%

5 報告書を見る際の留意点

(1) 回答率について

- ① 比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しました。このため、比率の合計は100%を上下することがあります。
- ② 一人の回答者が2つ以上の回答をすることができる設問（複数回答）では、比率の合計が100%を上回ることがあります。

(2) 表記について

- ① 図表及び文章中で、選択肢を一部省略して用いています。
- ② 文章中で選択肢を引用する場合は「 」を用いています。また、いくつかの選択肢を合わせて一つのまとまりとする場合は“ ”で囲んで表記しています。

第 1 章

就学前児童調査の結果

第1節 子どもと家族の状況について

1-1-1 居住地区（問1）

問1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

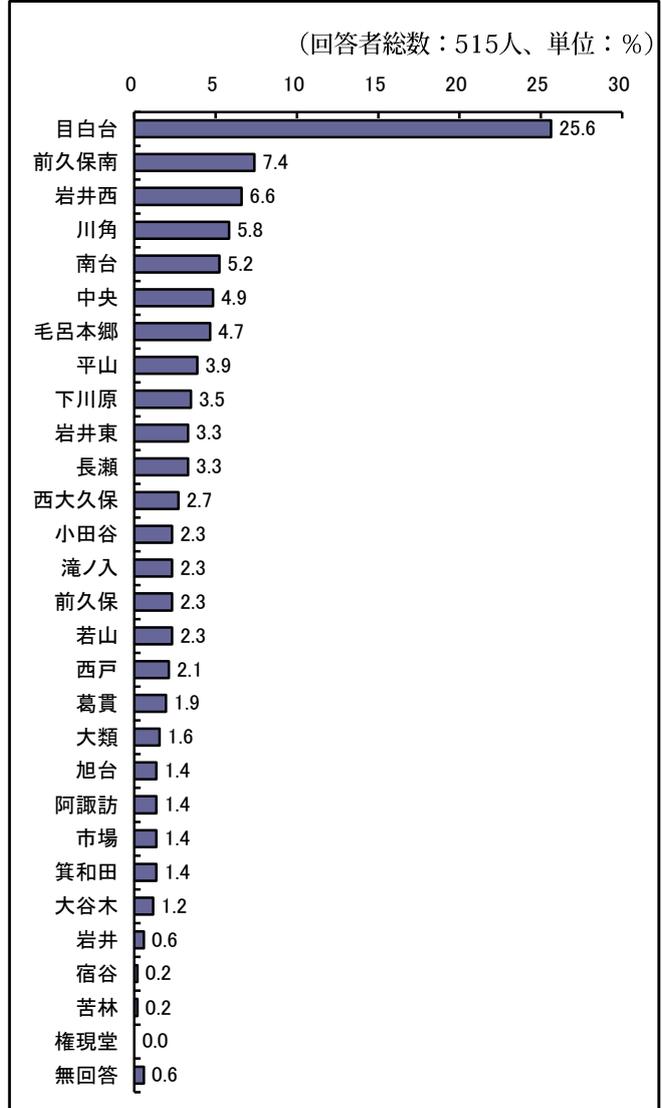
地区により偏りがみられる

居住地区については、「目白台」が25.6%で最も多く、次いで「前久保南」が7.4%、「岩井西」が6.6%が続いています。

表 居住地区

区分	人 (%)
回答者総数	515 (100.0)
目白台	132 (25.6)
前久保南	38 (7.4)
岩井西	34 (6.6)
川角	30 (5.8)
南台	27 (5.2)
中央	25 (4.9)
毛呂本郷	24 (4.7)
平山	20 (3.9)
下川原	18 (3.5)
岩井東	17 (3.3)
長瀬	17 (3.3)
西大久保	14 (2.7)
小田谷	12 (2.3)
滝ノ入	12 (2.3)
前久保	12 (2.3)
若山	12 (2.3)
西戸	11 (2.1)
葛貫	10 (1.9)
大類	8 (1.6)
旭台	7 (1.4)
阿諏訪	7 (1.4)
市場	7 (1.4)
箕和田	7 (1.4)
大谷木	6 (1.2)
岩井	3 (0.6)
宿谷	1 (0.2)
苦林	1 (0.2)
権現堂	0 (0.0)
無回答	3 (0.6)

図 居住地区



1-1-2 子どもの年齢（問2）

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。（数字でご記入ください。）

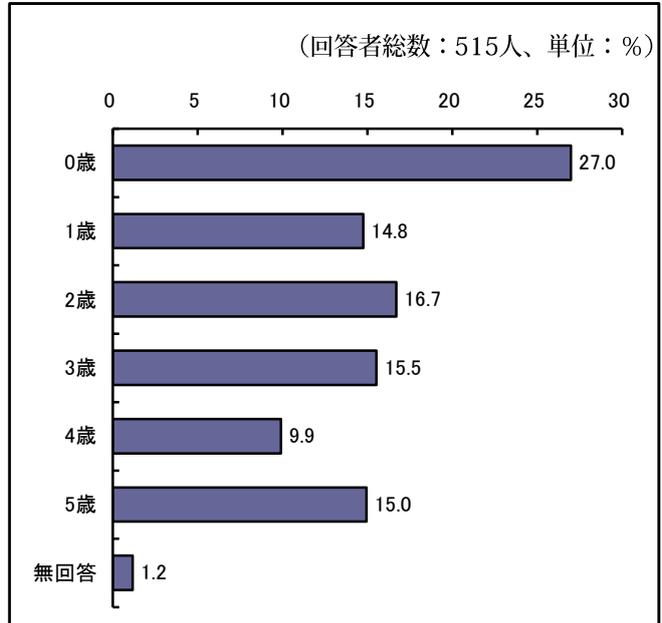
「0歳」が27.0%

子どもの年齢については、「0歳」が27.0%で最も多く、次いで「2歳」が16.7%、「3歳」が15.5%が続いています。

表 子どもの年齢

区分	人 (%)
回答者総数	515 (100.0)
0歳	139 (27.0)
1歳	76 (14.8)
2歳	86 (16.7)
3歳	80 (15.5)
4歳	51 (9.9)
5歳	77 (15.0)
無回答	6 (1.2)

図 子どもの年齢



1-1-3 きょうだいの状況（問3）

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数をご記入ください。

2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。（数字でご記入ください。）

(1) きょうだいの人数

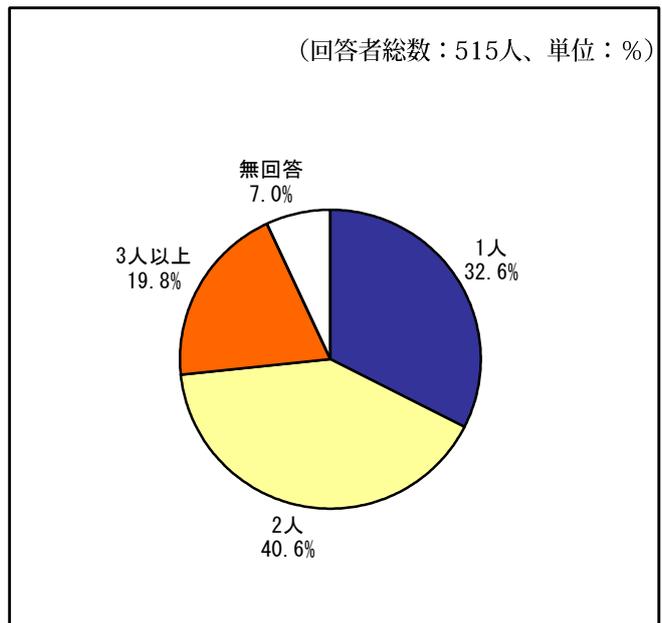
「2人」が40.6%

きょうだいの人数については、「2人」が40.6%で最も多く、次いで「1人」が32.6%、「3人以上」が19.8%が続いています。

表 きょうだいの人数

区分	人 (%)
回答者総数	515 (100.0)
1人	168 (32.6)
2人	209 (40.6)
3人以上	102 (19.8)
無回答	36 (7.0)

図 きょうだいの人数



(2) 末子の年齢

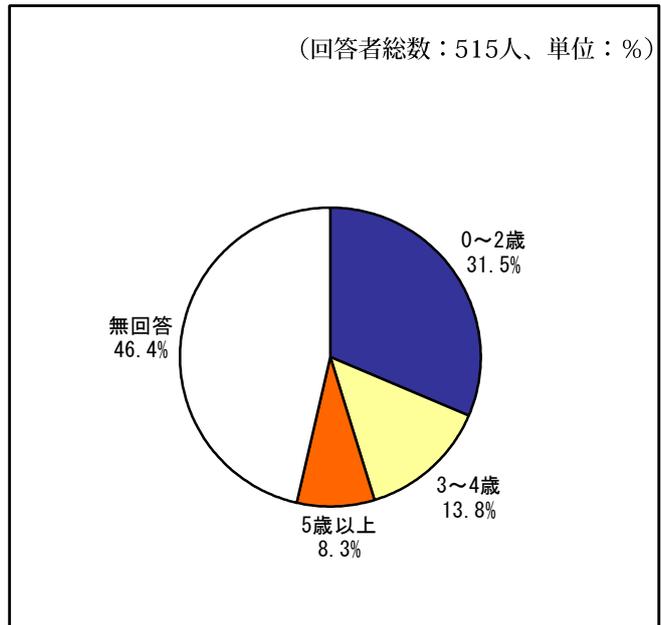
「0～2歳」が31.5%

末子の年齢については、「0～2歳」が31.5%で最も多く、次いで「3～4歳」が13.8%、「5歳以上」が8.3%が続いています。

表 末子の年齢

区分	人 (%)
回答者総数	515 (100.0)
0～2歳	162 (31.5)
3～4歳	71 (13.8)
5歳以上	43 (8.3)
無回答	239 (46.4)

図 末子の年齢



1-1-4 調査の回答者 (問4)

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

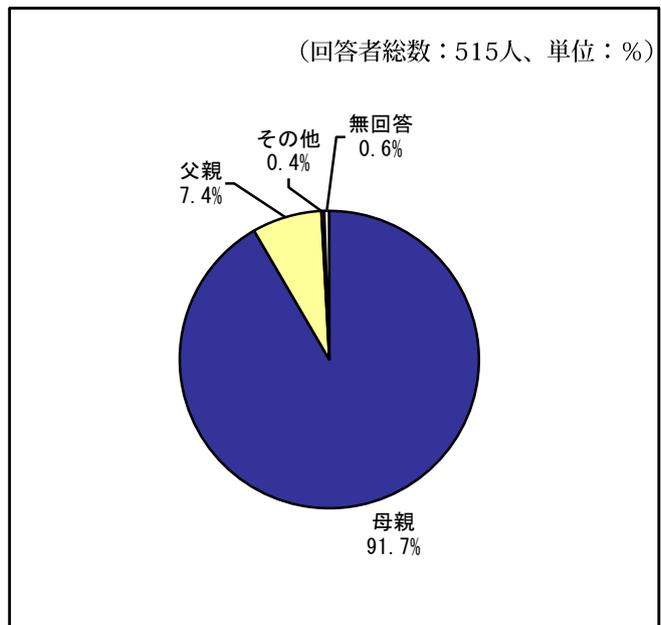
「母親」が91.7%

調査の回答者については、「母親」は91.7%、「父親」は7.4%となっています。

表 調査の回答者

区分	人 (%)
回答者総数	515 (100.0)
母親	472 (91.7)
父親	38 (7.4)
その他	2 (0.4)
無回答	3 (0.6)

図 調査の回答者



1-1-5 配偶者の有無（問4-1）

問 4-1 この調査票にご回答いただいている方の配偶者についてお答えください。

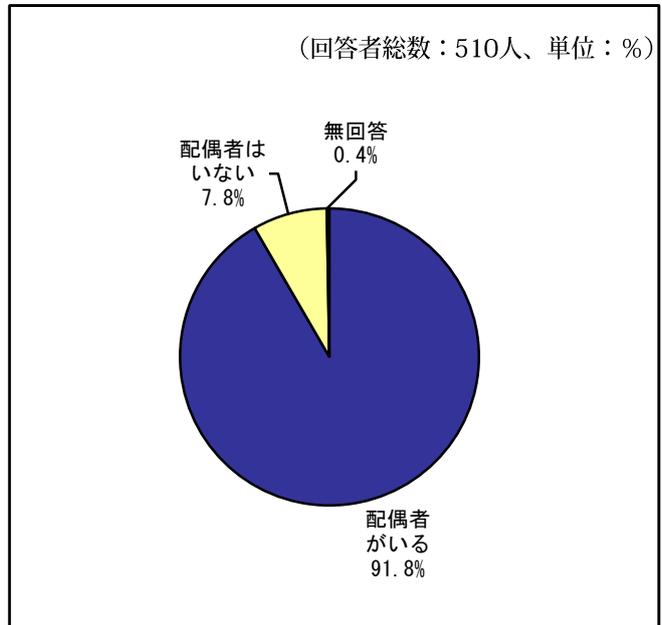
「いる」が91.8%

問4で「母親」または「父親」と答えた510人に対し、配偶者の有無について聞いたところ、「配偶者がいる」が91.8%、「配偶者がいない」が7.8%となっています。

表 配偶者の有無

区分	人 (%)
回答者総数	510 (100.0)
配偶者がいる	468 (91.8)
配偶者がいない	40 (7.8)
無回答	2 (0.4)

図 配偶者の有無



1-1-6 主たる養育者（問5）

問 5 宛名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

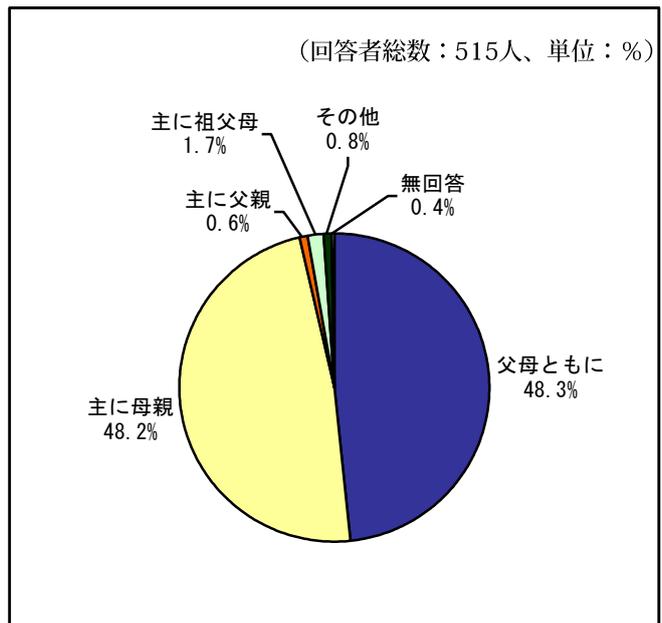
「父母ともに」が約半数

主たる養育者については、「父母ともに」が48.3%、「主に母親」が48.2%と並んでいます。

表 主たる養育者

区分	人 (%)
回答者総数	515 (100.0)
父母ともに	249 (48.3)
主に母親	248 (48.2)
主に父親	3 (0.6)
主に祖父母	9 (1.7)
その他	4 (0.8)
無回答	2 (0.4)

図 主たる養育者



1-1-7 日常的に子育てに関わっている人（問6）

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（どこ）ですか。お子さんからみた関係でお答えください。（いくつでも）

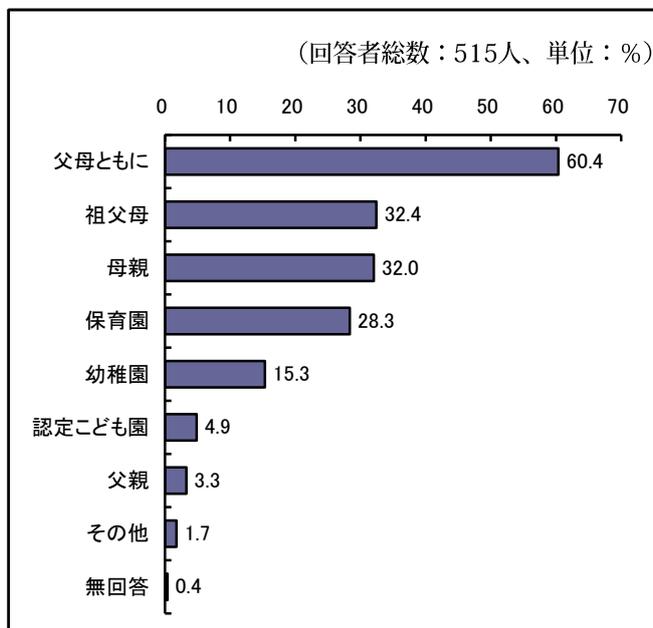
「父母ともに」が60.4%

日常的に子育てに関わっている人については、「父母ともに」が60.4%で最も多く、次いで「祖父母」が32.4%、「母親」が32.0%が続いています。

表 日常的に子育てに関わっている人（複数回答）

区分	人 (%)
回答者総数	515 (100.0)
父母ともに	311 (60.4)
祖父母	167 (32.4)
母親	165 (32.0)
保育園	146 (28.3)
幼稚園	79 (15.3)
認定こども園	25 (4.9)
父親	17 (3.3)
その他	9 (1.7)
無回答	2 (0.4)

図 日常的に子育てに関わっている人（複数回答）



1-1-8 子育てに影響する環境（問7）

問7 宛名のお子さんの子育てに影響すると思われる環境は何ですか。（いくつでも）。

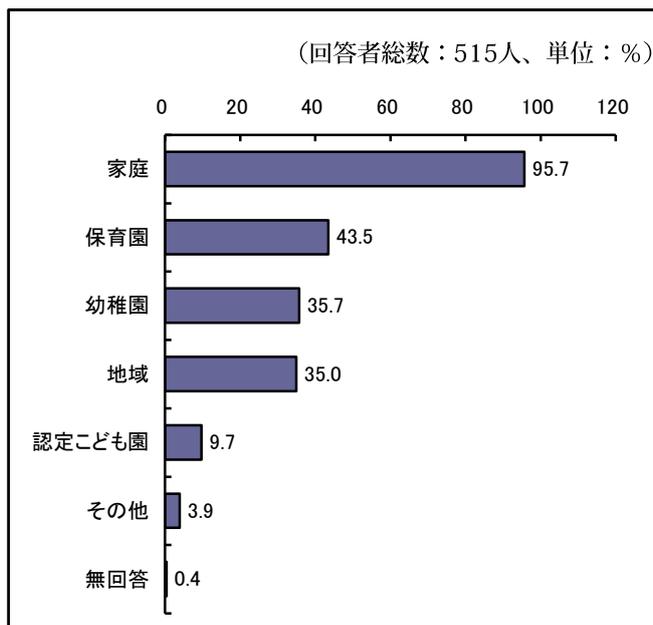
「家庭」が95.7%

子育てに影響する環境としては、「家庭」が95.7%で最も多く、次いで「保育園」が43.5%、「幼稚園」が35.7%が続いています。

表 子育てに影響する環境（複数回答）

区分	人 (%)
回答者総数	515 (100.0)
家庭	493 (95.7)
保育園	224 (43.5)
幼稚園	184 (35.7)
地域	180 (35.0)
認定こども園	50 (9.7)
その他	20 (3.9)
無回答	2 (0.4)

図 子育てに影響する環境（複数回答）



第2節 子育てに関する周囲のサポートや相談相手について

1-2-1 子どもをみてもらえる親族・知人の有無（問8）

問8 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等にみてもらえる」が54.2%

子どもをみてもらえる親族・知人の有無については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が54.2%で最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が33.8%で続いており、これらを合わせると88.0%（453人）が“祖父母等の親族にみてもらえる”となっています。

また、「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が0.4%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が1.9%であり、これらを合わせると2.3%（12人）が“友人・知人にみてもらえる”と回答しています。

図 子どもをみてもらえる親族・知人の有無

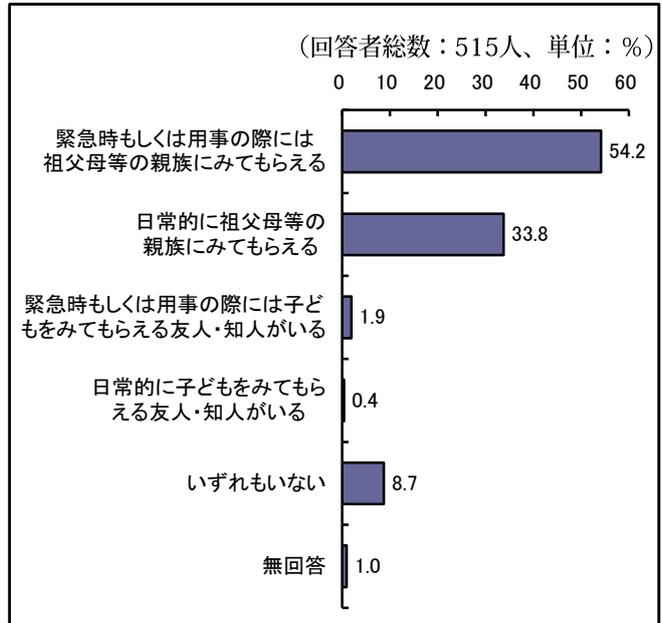


表 子どもをみてもらえる親族・知人の有無

区分	人 (%)
回答者総数	515 (100.0)
緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	279 (54.2)
日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	174 (33.8)
緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	10 (1.9)
日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	2 (0.4)
いずれもない	45 (8.7)
無回答	5 (1.0)

1-2-2 祖父母等に子どもをみてもらっている状況（問8-1）

問8-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（いくつでも）

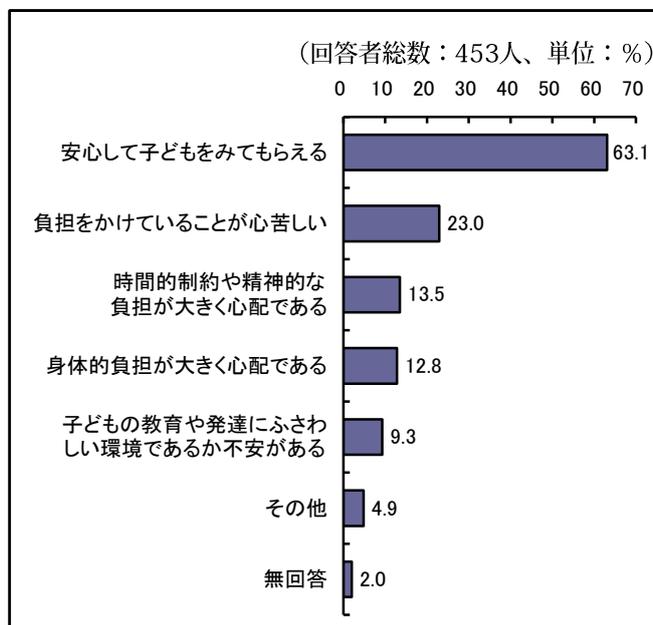
「安心してみてもらえる」が63.1%

問8で“祖父母等の親族にみてもらえる”と回答した453人に対し、子どもをみてもらっている状況について聞いたところ、「安心して子どもをみてもらえる」が63.1%で最も多くなっています。

表 祖父母等に子どもをみてもらっている状況（複数回答）

区分	人 (%)
回答者総数	453 (100.0)
安心して子どもをみてもらえる	286 (63.1)
負担をかけていることが心苦しい	104 (23.0)
時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	61 (13.5)
身体的負担が大きく心配である	58 (12.8)
子どもの教育や発達にふさわしい環境であるか不安がある	42 (9.3)
その他	22 (4.9)
無回答	9 (2.0)

図 祖父母等に子どもをみてもらっている状況（複数回答）



1-2-3 友人・知人に子どもをみてもらっている状況（問8-2）

問8-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（いくつでも）

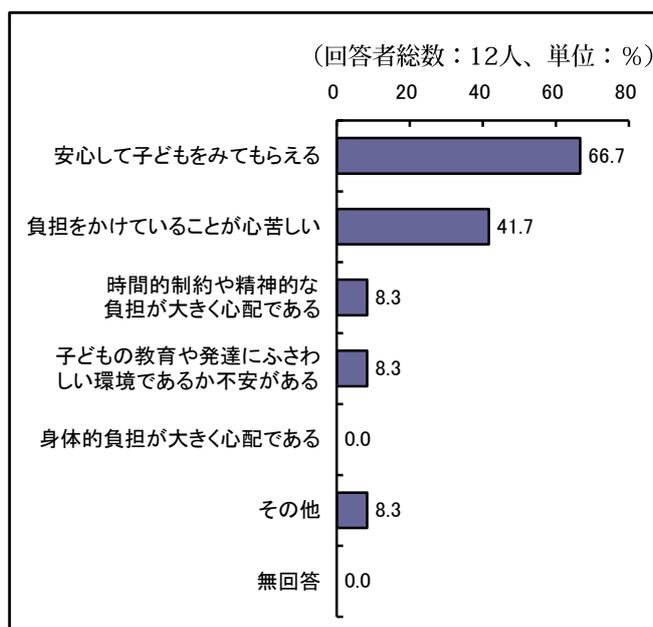
「安心してみてもらえる」が66.7%

問8で“友人・知人にみてもらえる”と回答した12人に対し、子どもをみてもらっている状況について聞いたところ、「安心して子どもをみてもらえる」が66.7%で最も多くなっています。

表 友人・知人に子どもをみてもらっている状況（複数回答）

区分	人 (%)
回答者総数	12 (100.0)
安心して子どもをみてもらえる	8 (66.7)
負担をかけていることが心苦しい	5 (41.7)
時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	1 (8.3)
子どもの教育や発達にふさわしい環境であるか不安がある	1 (8.3)
身体的負担が大きく心配である	0 (0.0)
その他	1 (8.3)
無回答	0 (0.0)

図 友人・知人に子どもをみてもらっている状況（複数回答）



1-2-4 子育てに関して相談できる場所や人の有無（問9）

問9 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。

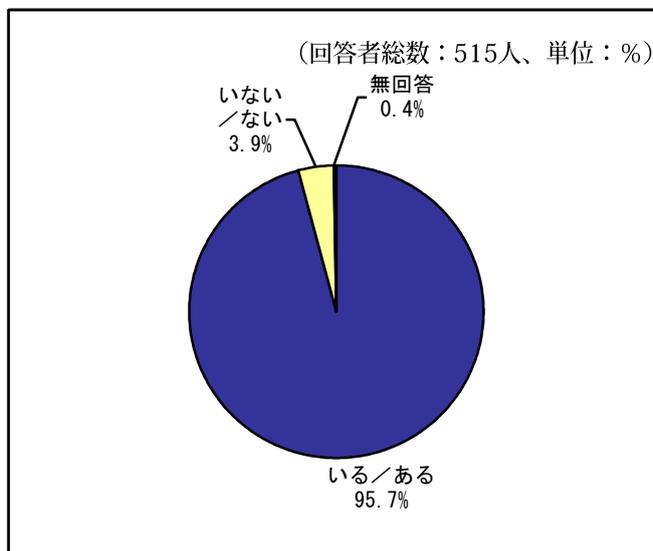
相談できる場所が「ある／いる」が95.7%

子育てに関して相談できる場所や人の有無については、「いる／ある」が95.7%（493人）となっています。

表 子育てに関して相談できる場所や人の有無

区分	人 (%)
回答者総数	515 (100.0)
いる／ある	493 (95.7)
いない／ない	20 (3.9)
無回答	2 (0.4)

図 子育てに関して相談できる場所や人の有無



1-2-5 子育てに関する相談相手（問9-1）

問9-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は誰（どこ）ですか。（いくつでも）

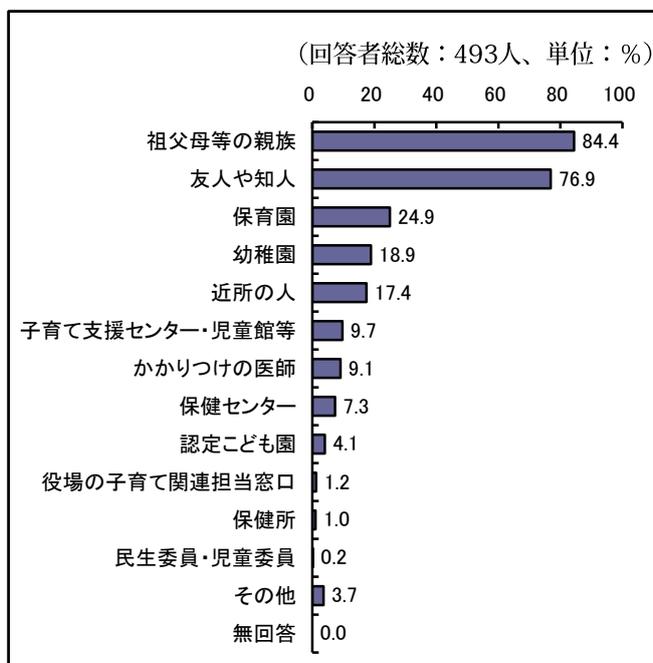
「祖父母等の親族」が84.4%

問9で子育てに関して相談できる場所や人が「いる／ある」と答えた493人に対し、相談相手について聞いたところ、「祖父母等の親族」をあげた人は84.4%で最も多く、次いで「友人・知人」が76.9%で続いています。

表 子育てに関する相談相手（複数回答）

区分	人 (%)
回答者総数	493 (100.0)
祖父母等の親族	416 (84.4)
友人や知人	379 (76.9)
保育園	123 (24.9)
幼稚園	93 (18.9)
近所の人	86 (17.4)
子育て支援センター・児童館等	48 (9.7)
かかりつけの医師	45 (9.1)
保健センター	36 (7.3)
認定こども園	20 (4.1)
役場の子育て関連担当窓口	6 (1.2)
保健所	5 (1.0)
民生委員・児童委員	1 (0.2)
その他	18 (3.7)
無回答	0 (0.0)

図 子育てに関する相談相手（複数回答）



1-2-6 子どもを虐待したと思う経験の有無（問10）

問 10 あなたは、ご自分が子どもを虐待してしまったのではないかと思いますか。

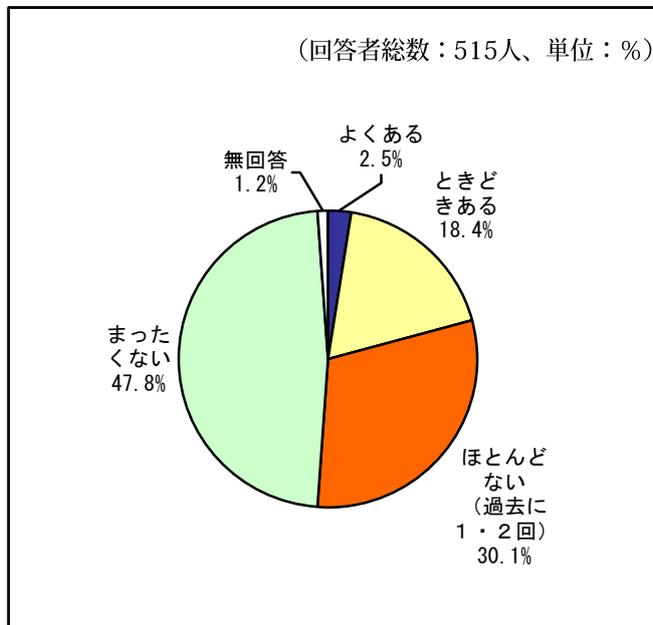
「ある」が20.9%

子どもを虐待したと思う経験の有無については、「よくある」が2.5%、「ときどきある」が18.4%で、これらを合わせると20.9%が“ある”と答えています。

表 子どもを虐待したと思う経験の有無

区分	人 (%)
回答者総数	515 (100.0)
よくある	13 (2.5)
ときどきある	95 (18.4)
ほとんどない (過去に1・2回)	155 (30.1)
まったくない	246 (47.8)
無回答	6 (1.2)

図 子どもを虐待したと思う経験の有無



1-2-7 発育について心配した経験の有無（問11）

問 11 あなたは、お子さんの発達の遅れについて心配した経験がありますか。(1つ)

“心配した経験がある”が28.1%

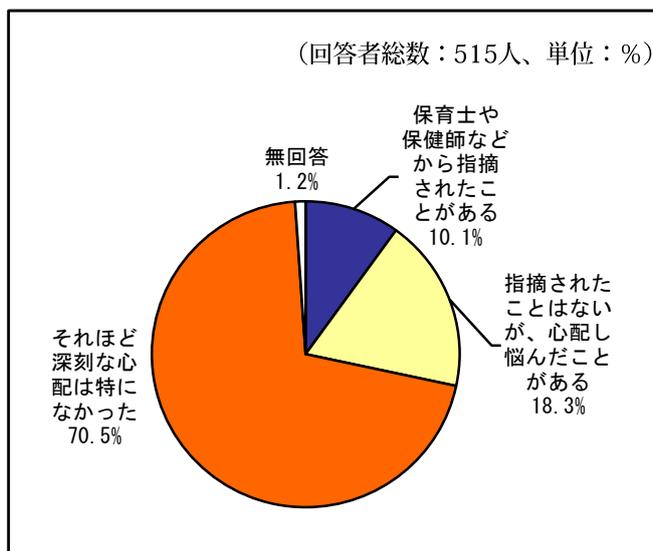
子どもの発達の遅れについて心配した経験の有無については、「それほど深刻な心配は特になかった」と答えた人が70.5%となっています。

一方、「保育士や保健師などから指摘されたことがある」が10.1%、「指摘されたことはないが、心配し悩んだことがある」が18.3%であり、これらを合わせると28.4%（146人）が“心配した経験がある”と答えています。

表 発育について心配した経験の有無

区分	人 (%)
回答者総数	515 (100.0)
保育士や保健師などから指摘されたことがある	52 (10.1)
指摘されたことはないが、心配し悩んだことがある	94 (18.3)
それほど深刻な心配は特になかった	363 (70.5)
無回答	6 (1.2)

図 発育について心配した経験の有無



1-2-8 発育に関する相談相手（問11-1）

問 11-1 その際、あなたにとって誰（どこ）が相談しやすい（しやすかった）ですか。（いくつでも）

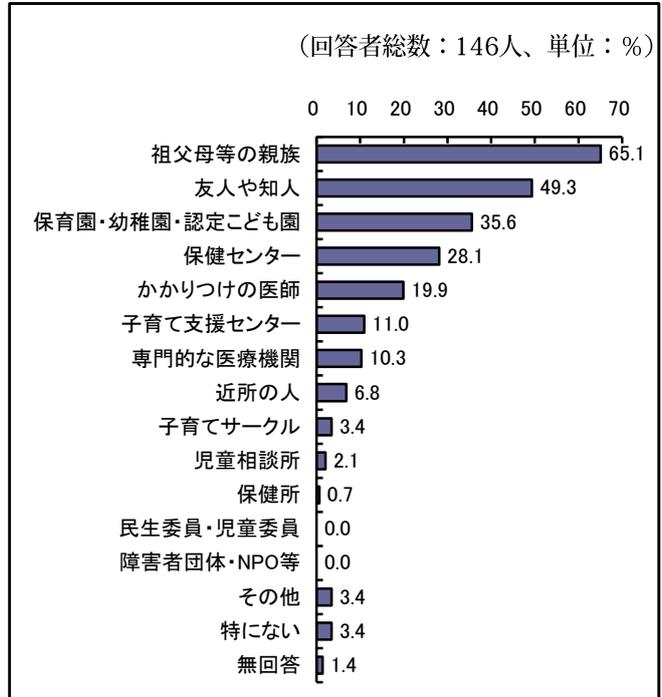
「祖父母等の親族」が 65.1%

問11で“心配した経験がある”と回答した146人に対し、発育に関する相談相手について聞いたところ、「祖父母等の親族」が65.1%で最も多く、次いで「友人や知人」が49.3%が続いています。

表 発育に関する相談相手（複数回答）

区分	人 (%)
回答者総数	146 (100.0)
祖父母等の親族	95 (65.1)
友人や知人	72 (49.3)
保育園・幼稚園・認定こども園	52 (35.6)
保健センター	41 (28.1)
かかりつけの医師	29 (19.9)
子育て支援センター	16 (11.0)
専門的な医療機関	15 (10.3)
近所の人	10 (6.8)
子育てサークル	5 (3.4)
児童相談所	3 (2.1)
保健所	1 (0.7)
民生委員・児童委員	0 (0.0)
障害者団体・NPO等	0 (0.0)
その他	5 (3.4)
特にない	5 (3.4)
無回答	2 (1.4)

図 発育に関する相談相手（複数回答）



1-2-9 子育てについて必要なサポート（問12）

問 12 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）の誰から、どのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。できるだけ具体的にお書きください。

「行政等による相談支援」が最も多い

子育てについて必要なサポートについて記入していただいたところ、延べ162件の意見が寄せられました。

それらの内容を分類し集計したところ、「行政等による相談支援」が39件で最も多く、次いで「幼稚園、保育園の一時預かり」が14件、「家族のサポート」が12件で続いています。

表 子育てについて必要なサポート（記入回答）

内 容	件 数
(1)行政等による相談支援	39件
(2)幼稚園、保育園の一時預かり	14件
(3)家族のサポート	12件
(4)子育て支援センター・子育て支援室	10件
(5)ファミリー・サポート・センター等による一時預かり	9件
(6)同世代の親との交流	9件
(7)保育士、幼稚園教諭	6件
(8)先輩お母さん	5件
(9)時間外保育・休日保育	5件
(10)情報提供	4件
(11)母子手当など経済的支援	4件
(12)施設・児童館	3件
(13)乳幼児健診	3件
(14)企業による育児支援制度	3件
(15)病児・病後児保育	3件
(16)就労支援	2件
(17)公園の整備充実	2件
(18)ベビーシッター	2件
(19)学童保育所	2件
(20)こども医療費支給制度	2件
(21)母親学級・子育て講座	2件
(22)社会全体での子育て支援	2件
(23)息抜き(レスパイト)サービス	1件
(24)地域ぐるみの支援、参加促進	1件
(25)長期休暇期間中の保育	1件
(26)障害児支援	1件
(27)職場の理解など就労環境	1件
(28)多世代交流	1件
(29)予防接種	1件
(30)送迎サービス	1件
(31)交通安全教育	1件
(32)買い物等の家事代行	1件
(33)その他	9件
計	162件

第3節 子育て支援サービスに対する満足度について

1-3-1 子育て支援サービスに対する満足度（問13）

問 13 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度はいかがですか。次の（1）～（15）について、それぞれ1つずつお答えください。

「保育園などの保育サービス」などで「満足」の割合が高い

子育て支援サービスに対する満足度については、「幼児教育（幼稚園）の教育内容・教育方法」や「保育園や学童保育などの保育サービス」、「身近な医療（病院・薬局）の利用しやすさ」などで「満足」の割合が高くなっています。

図 子育て支援サービスに対する満足度

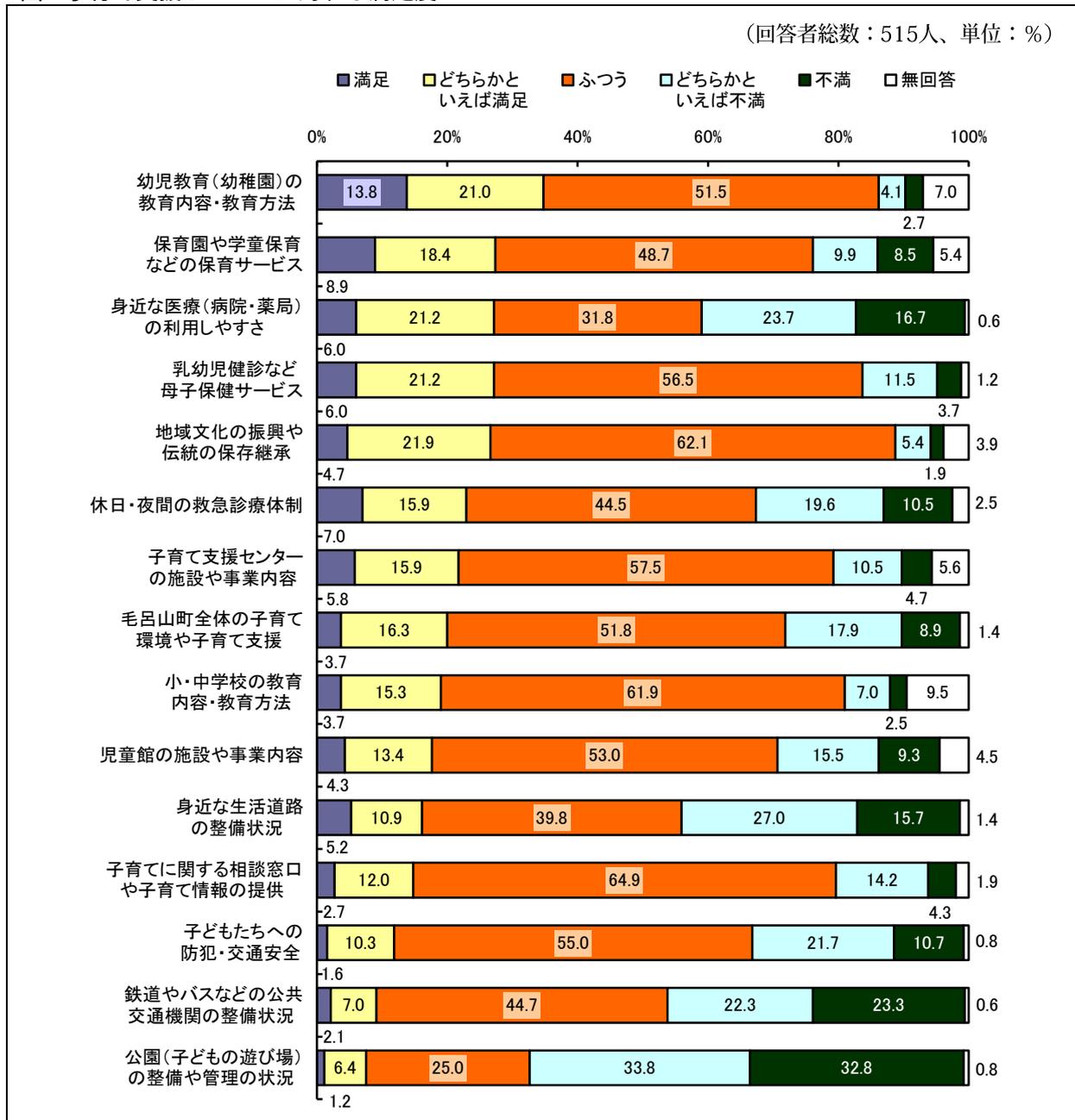


表 子育て支援サービスに対する満足度

回答者総数：515人、単位：人（％）

区分	満足	どちらかとい えば満足	ふつう	どちらかとい えば不満	不満	無回答
幼児教育（幼稚園）の 教育内容・教育方法	71(13.8)	108(21.0)	265(51.5)	21(4.1)	14(2.7)	36(7.0)
保育園や学童保育など の保育サービス	46(8.9)	95(18.4)	251(48.7)	51(9.9)	44(8.5)	28(5.4)
身近な医療（病院・薬 局）の利用しやすさ	31(6.0)	109(21.2)	164(31.8)	122(23.7)	86(16.7)	3(0.6)
乳幼児健診など母子保 健サービス	31(6.0)	109(21.2)	291(56.5)	59(11.5)	19(3.7)	6(1.2)
地域文化の振興や伝統 の保存継承	24(4.7)	113(21.9)	320(62.1)	28(5.4)	10(1.9)	20(3.9)
休日・夜間の救急診療 体制	36(7.0)	82(15.9)	229(44.5)	101(19.6)	54(10.5)	13(2.5)
子育て支援センターの 施設や事業内容	30(5.8)	82(15.9)	296(57.5)	54(10.5)	24(4.7)	29(5.6)
毛呂山町全体の子育て 環境や子育て支援	19(3.7)	84(16.3)	267(51.8)	92(17.9)	46(8.9)	7(1.4)
小・中学校の教育内 容・教育方法	19(3.7)	79(15.3)	319(61.9)	36(7.0)	13(2.5)	49(9.5)
児童館の施設や事業内 容	22(4.3)	69(13.4)	273(53.0)	80(15.5)	48(9.3)	23(4.5)
身近な生活道路の整備 状況	27(5.2)	56(10.9)	205(39.8)	139(27.0)	81(15.7)	7(1.4)
子育てに関する相談窓 口や子育て情報の提供	14(2.7)	62(12.0)	334(64.9)	73(14.2)	22(4.3)	10(1.9)
子どもたちへの防犯・ 交通安全	8(1.6)	53(10.3)	283(55.0)	112(21.7)	55(10.7)	4(0.8)
鉄道やバスなどの公共 交通機関の整備状況	11(2.1)	36(7.0)	230(44.7)	115(22.3)	120(23.3)	3(0.6)
公園（子どもの遊び場） の整備や管理の状況	6(1.2)	33(6.4)	129(25.0)	174(33.8)	169(32.8)	4(0.8)

第4節 地域の子育て支援サービスの利用状況について

1-4-1 地域の子育て支援サービスの利用状況（問14）

問 14 宛名のお子さんは、現在、子育て支援センターや子育て支援室などを利用していますか。

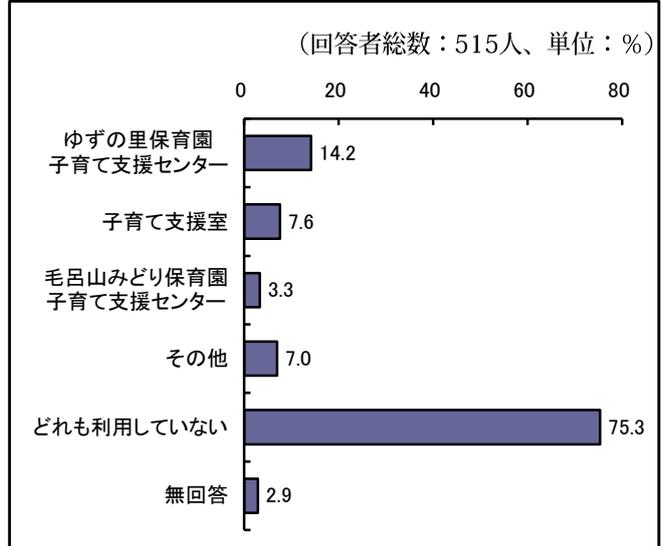
75.3%が「利用していない」

地域の子育て支援サービスの利用状況については、「ゆずの里保育園子育て支援センター」が14.2%、「子育て支援室」が7.6%、「毛呂山みどり保育園子育て支援センター」が3.3%となっています。

表 地域の子育て支援サービスの利用状況（複数回答）

区分	人 (%)
回答者総数	515 (100.0)
ゆずの里保育園子育て支援センター	73 (14.2)
子育て支援室	39 (7.6)
毛呂山みどり保育園子育て支援センター	17 (3.3)
その他	36 (7.0)
どれも利用していない	388 (75.3)
無回答	15 (2.9)

図 地域の子育て支援サービスの利用状況（複数回答）



1-4-2 子育て支援サービスの今後の利用意向（問15）

問 15 問 14 のような子育て支援センターなどの場所について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。

「利用したいと思わない」が 56.3%

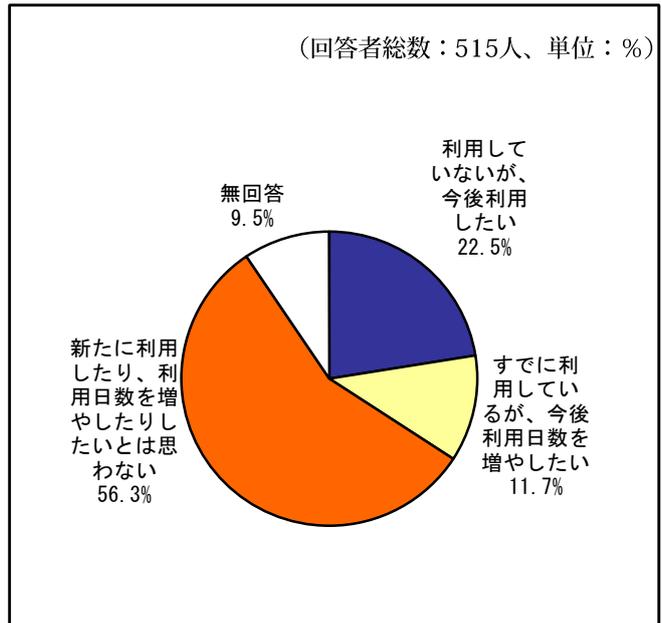
子育て支援サービスの今後の利用意向については、「新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいと思わない」が 56.3%となっています。

一方、「利用していないが、今後利用したい」が22.5%、「すでに利用している」が11.7%であり、これらを合わせると 34.2%の人が“今後も利用したい”と答えています。

表 子育て支援サービスの今後の利用意向

区分	人 (%)
回答者総数	515 (100.0)
利用していないが、今後利用したい	116 (22.5)
すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	60 (11.7)
新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいと思わない	290 (56.3)
無回答	49 (9.5)

図 子育て支援サービスの今後の利用意向



1-4-3 子育て支援サービスの認知度／利用経験／利用意向

問 16 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑪の事業ごとに、それぞれ「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、毛呂山町で実施されていないものもあります。

(1) 子育て支援サービスの認知度

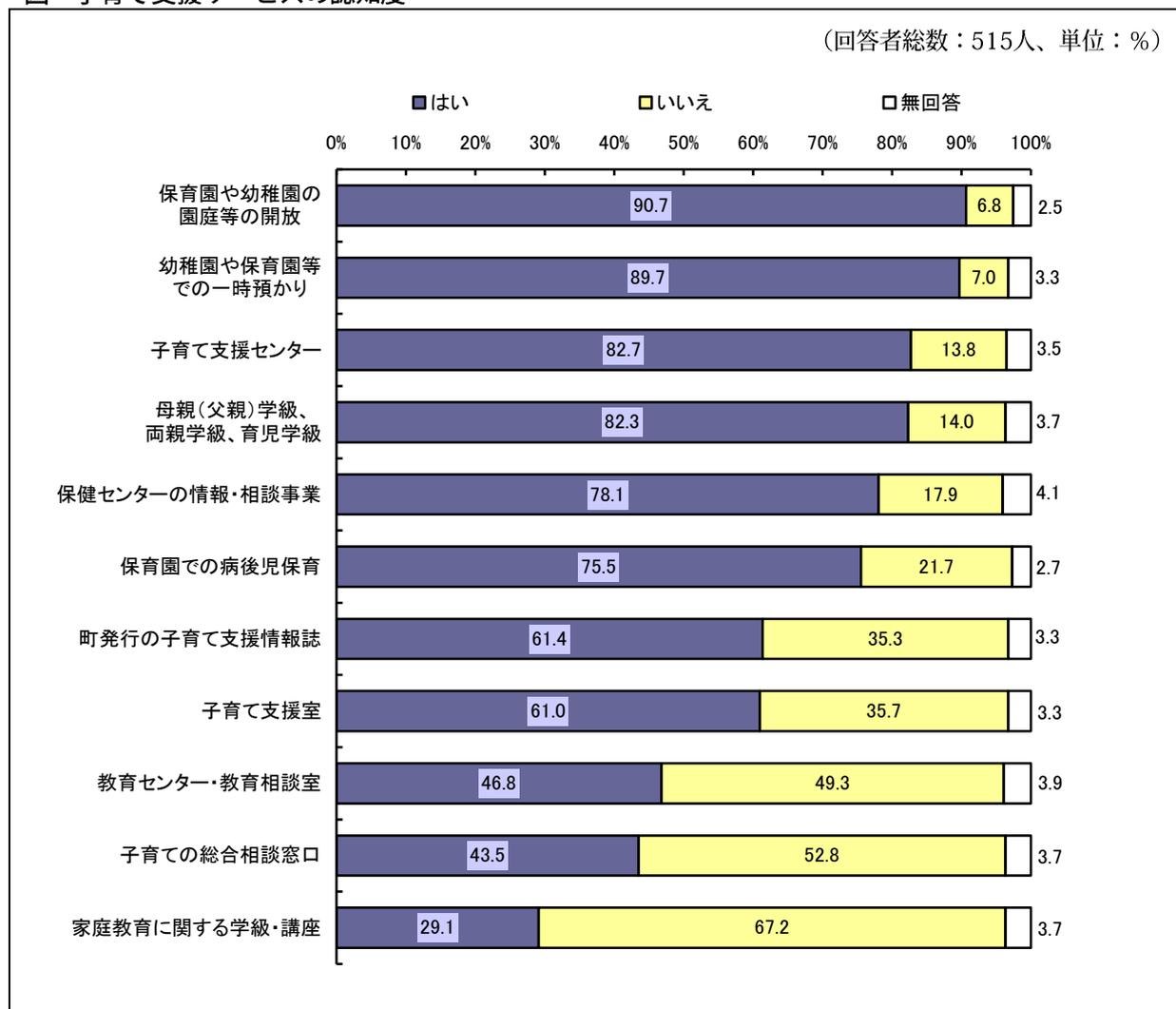
子育て支援サービスの認知度は高い

子育て支援サービスの認知度については、「保育園や幼稚園の園庭等の開放」や「幼稚園や保育園等の一時預かり」では「はい」が約9割となっています。

また、「子育て支援センター」(82.7%)や「母親(父親)学級、両親学級、育児学級」(82.3%)も、「はい」の割合が比較的高くなっています。

一方、「はい」の割合が低い項目としては、「家庭教育に関する学級・講座」(29.1%)、「子育ての総合相談室」(43.5%)などとなっています。

図 子育て支援サービスの認知度



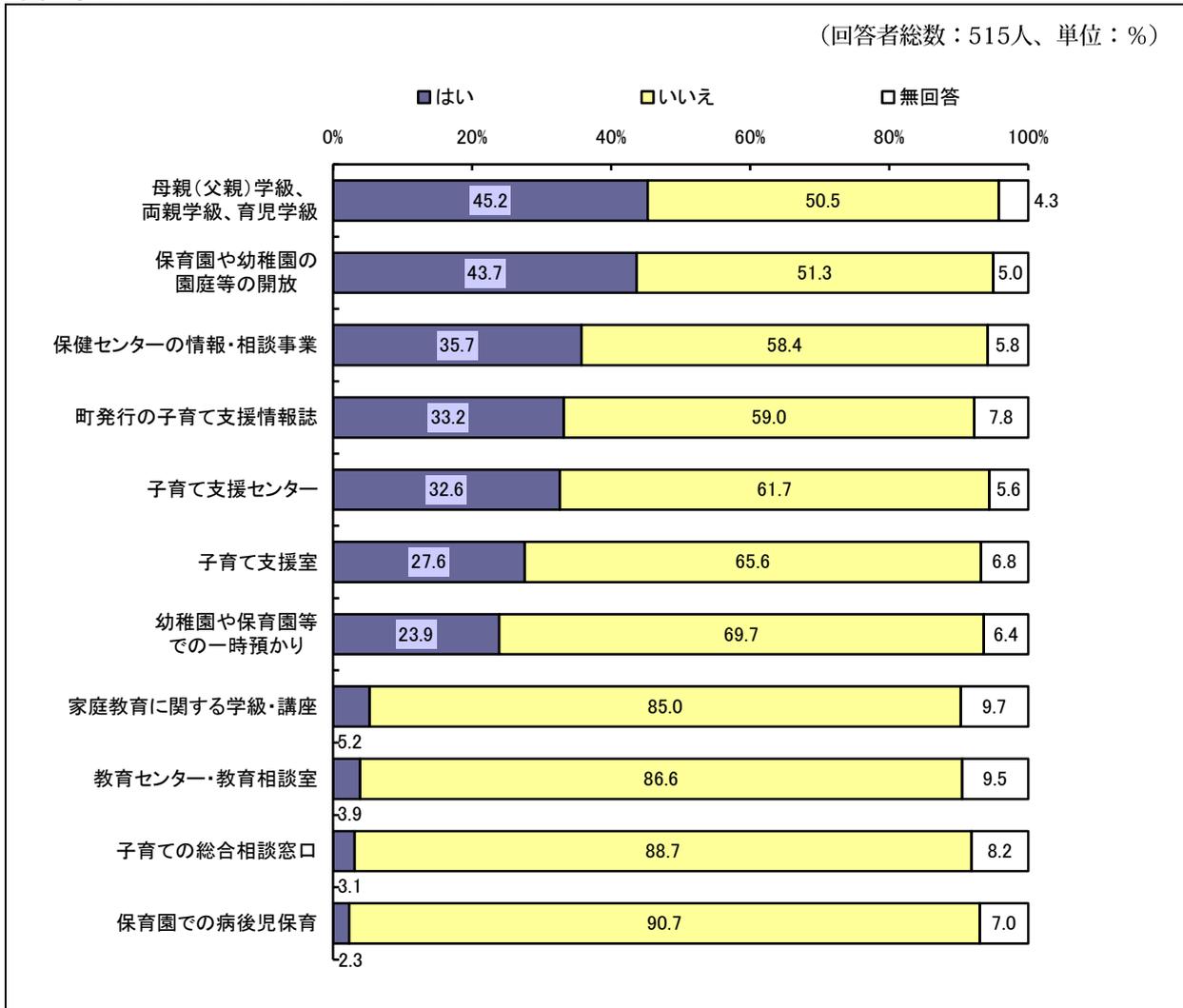
※表は23ページに掲載してあります。

(2) 子育て支援サービスの利用経験

「母親（父親）学級、両親学級、育児学級」や「園庭等の開放」の利用率が高い

子育て支援サービスの利用経験について、「はい」の割合をみると、「母親（父親）学級、両親学級、育児学級」が45.2%で最も多く、次いで「保育園や幼稚園の園庭等の開放」が43.7%で続いています。

図 子育て支援サービスの利用経験



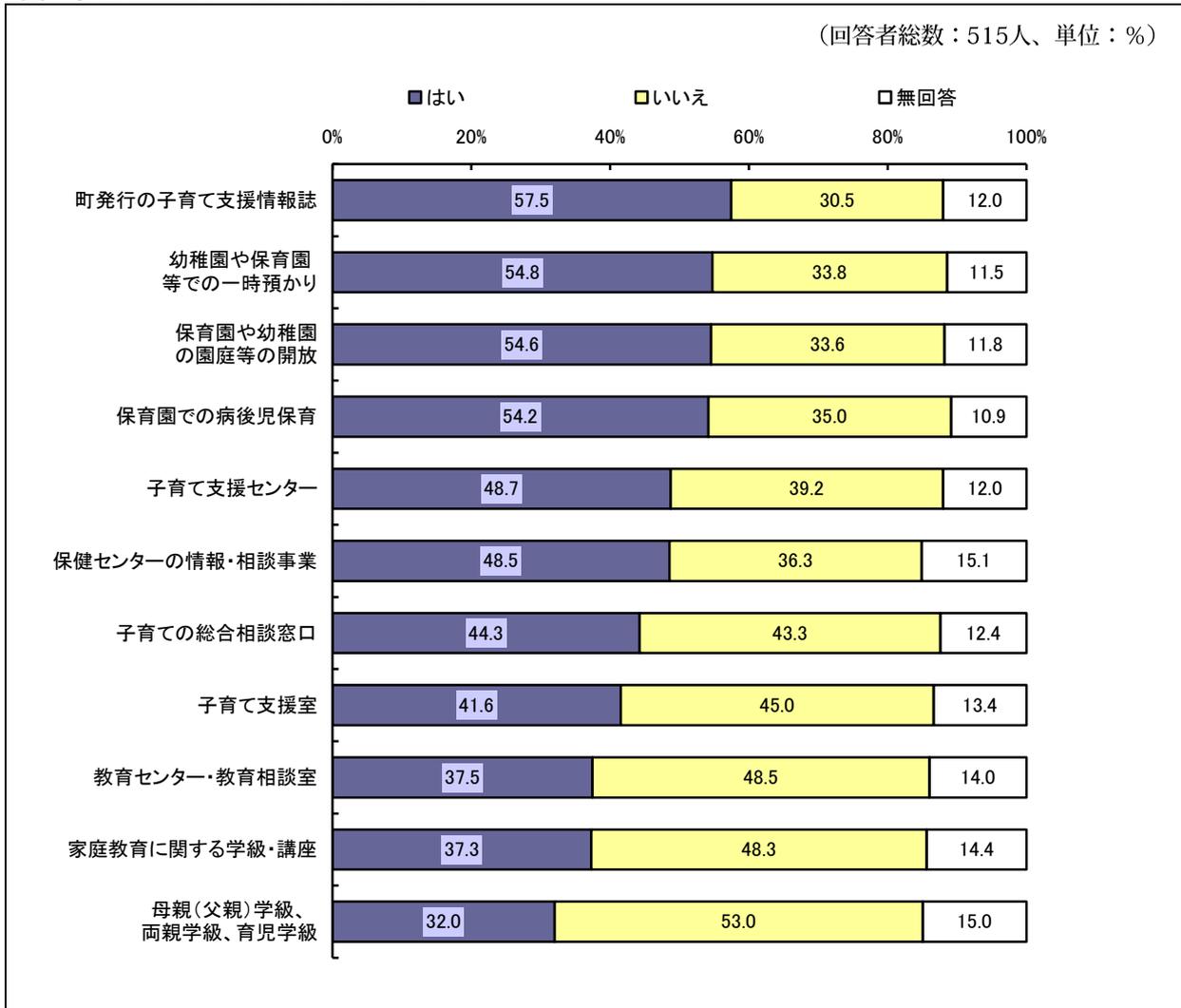
※表は23ページに掲載してあります。

(3) 子育て支援サービスの利用意向

「子育て支援情報誌」を利用したい人が57.5%

子育てサービスの今後の利用意向について、「はい」の割合をみると、「子育て支援情報誌」が57.5%で最も多く、次いで「幼稚園や保育園等の一時預かり」が54.8%、「保育園や幼稚園の園庭等の開放」が54.6%、「保育園での病後児保育」が54.2%で続いています。

図 子育て支援サービスの利用意向



※表は23ページに掲載してあります。

表 子育て支援サービスの認知度

回答者総数：515人、単位：人（％）

区分	はい	いいえ	無回答
保育園や幼稚園の園庭等の開放	467 (90.7)	35 (6.8)	13 (2.5)
幼稚園や保育園等での一時預かり	462 (89.7)	36 (7.0)	17 (3.3)
子育て支援センター	426 (82.7)	71 (13.8)	18 (3.5)
母親（父親）学級、両親学級、育児学級	424 (82.3)	72 (14.0)	19 (3.7)
保健センターの情報・相談事業	402 (78.1)	92 (17.9)	21 (4.1)
保育園での病後児保育	389 (75.5)	112 (21.7)	14 (2.7)
町発行の子育て支援情報誌	316 (61.4)	182 (35.3)	17 (3.3)
子育て支援室	314 (61.0)	184 (35.7)	17 (3.3)
教育センター・教育相談室	241 (46.8)	254 (49.3)	20 (3.9)
子育ての総合相談窓口	224 (43.5)	272 (52.8)	19 (3.7)
家庭教育に関する学級・講座	150 (29.1)	346 (67.2)	19 (3.7)

表 子育て支援サービスの利用経験

回答者総数：515人、単位：人（％）

区分	はい	いいえ	無回答
母親（父親）学級、両親学級、育児学級	233 (45.2)	260 (50.5)	22 (4.3)
保育園や幼稚園の園庭等の開放	225 (43.7)	264 (51.3)	26 (5.0)
保健センターの情報・相談事業	184 (35.7)	301 (58.4)	30 (5.8)
町発行の子育て支援情報誌	171 (33.2)	304 (59.0)	40 (7.8)
子育て支援センター	168 (32.6)	318 (61.7)	29 (5.6)
子育て支援室	142 (27.6)	338 (65.6)	35 (6.8)
幼稚園や保育園等での一時預かり	123 (23.9)	359 (69.7)	33 (6.4)
家庭教育に関する学級・講座	27 (5.2)	438 (85.0)	50 (9.7)
教育センター・教育相談室	20 (3.9)	446 (86.6)	49 (9.5)
子育ての総合相談窓口	16 (3.1)	457 (88.7)	42 (8.2)
保育園での病後児保育	12 (2.3)	467 (90.7)	36 (7.0)

表 子育て支援サービスの満足度

回答者総数：515人、単位：人（％）

区分	はい	いいえ	無回答
町発行の子育て支援情報誌	296 (57.5)	157 (30.5)	62 (12.0)
幼稚園や保育園等での一時預かり	282 (54.8)	174 (33.8)	59 (11.5)
保育園や幼稚園の園庭等の開放	281 (54.6)	173 (33.6)	61 (11.8)
保育園での病後児保育	279 (54.2)	180 (35.0)	56 (10.9)
子育て支援センター	251 (48.7)	202 (39.2)	62 (12.0)
保健センターの情報・相談事業	250 (48.5)	187 (36.3)	78 (15.1)
子育ての総合相談窓口	228 (44.3)	223 (43.3)	64 (12.4)
子育て支援室	214 (41.6)	232 (45.0)	69 (13.4)
教育センター・教育相談室	193 (37.5)	250 (48.5)	72 (14.0)
家庭教育に関する学級・講座	192 (37.3)	249 (48.3)	74 (14.4)
母親（父親）学級、両親学級、育児学級	165 (32.0)	273 (53.0)	77 (15.0)

第5節 母親の就労状況について

1-5-1 母親の就労状況（問17）

問 17 母親の就労状況は次のどれですか。

“就労している”が 48.7%

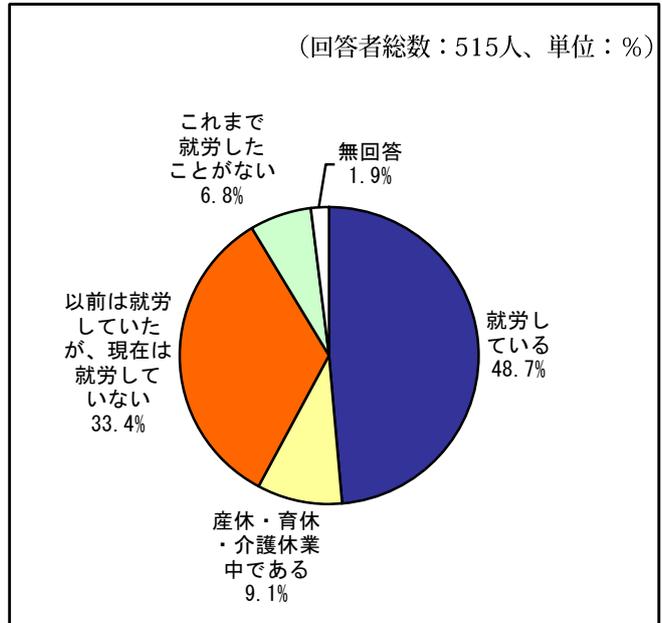
母親の就労状況については、「就労している」が48.7%、「産休・育休・介護休業中である」が9.1%で、これらを合わせると57.8%（298人）が“就労している”と回答しています。

また、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が33.4%、「これまで就労したことがない」が6.8%であり、これらを合わせると40.2%（207人）が“就労していない”と回答しています。

表 母親の就労状況

区 分	人 (%)
回答者総数	515 (100.0)
就労している	251 (48.7)
産休・育休・介護休業中である	47 (9.1)
以前は就労していたが、現在は就労していない	172 (33.4)
これまで就労したことがない	35 (6.8)
無回答	10 (1.9)

図 母親の就労状況



1-5-2 母親の就労形態（問17-1）

問 17-1 あなたの就労形態は、フルタイム（週5日・1日8時間程度）ですか、パート・アルバイトですか。

（1）現在の就労形態

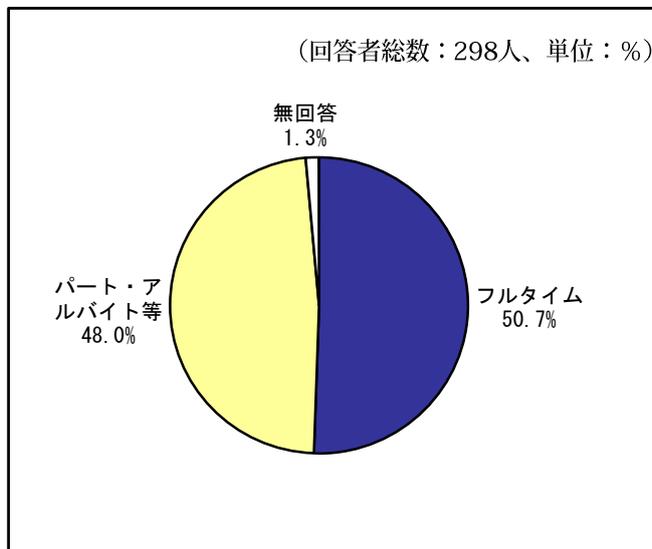
「フルタイム」は50.7%

問17で“就労している”と答えた298人に対し、現在の就労形態について聞いたところ、「フルタイム」が50.7%、「パート・アルバイト等」が48.0%となっています。

表 母親の就労形態

区分	人 (%)
回答者総数	298 (100.0)
フルタイム	151 (50.7)
パート・アルバイト等	143 (48.0)
無回答	4 (1.3)

図 母親の就労形態



（2）母親のフルタイムへの転換希望

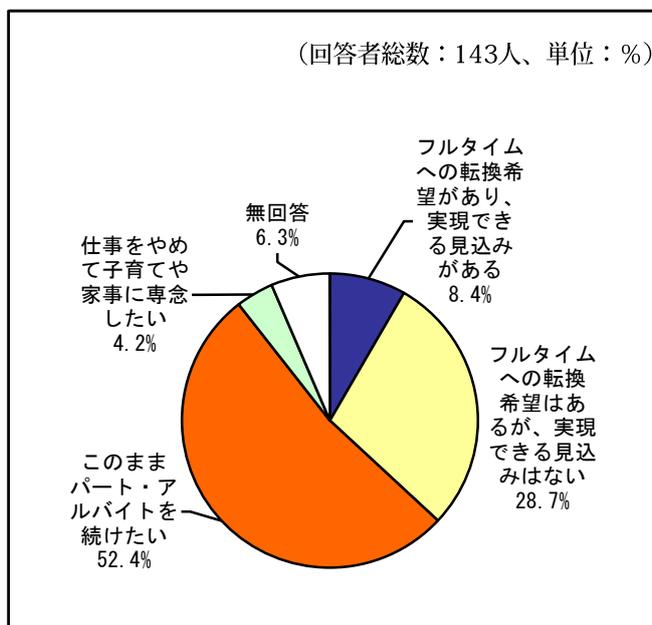
“希望がある”が37.4%

現在の就労状況について「パート・アルバイト等」と回答した143人に対し、フルタイムへの転換希望について聞いたところ、「フルタイムへの希望があり、実現の見込みがある」が8.4%、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現の見込みはない」が28.7%であり、これらを合わせると37.1%が“希望がある”と回答しています。

表 母親のフルタイムへの転換希望

区分	人 (%)
回答者総数	143 (100.0)
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	12 (8.4)
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	41 (28.7)
このままパート・アルバイトを続けたい	75 (52.4)
仕事をやめて子育てや家事に専念したい	6 (4.2)
無回答	9 (6.3)

図 母親のフルタイムへの転換希望



1-5-3 母親の就労日数及び時間（問17-2）

問 17-2 あなたの平均的な週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」はどれくらいですか。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(1) 母親の週当たり就労日数

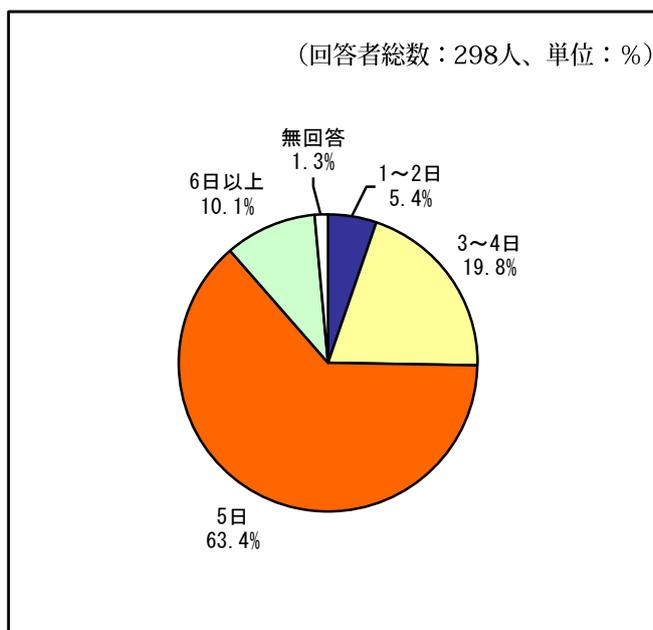
「5日」が63.4%

就労している母親298人に対し、1週間当たり就労日数について聞いたところ、「5日」が63.4%で最も多く、次いで「3～4日」が19.8%が続いています。

表 母親の週当たり就労日数

区分	人 (%)
回答者総数	298 (100.0)
1～2日	16 (5.4)
3～4日	59 (19.8)
5日	189 (63.4)
6日以上	30 (10.1)
無回答	4 (1.3)

図 母親の週当たり就労日数



(2) 母親の1日当たり就労時間

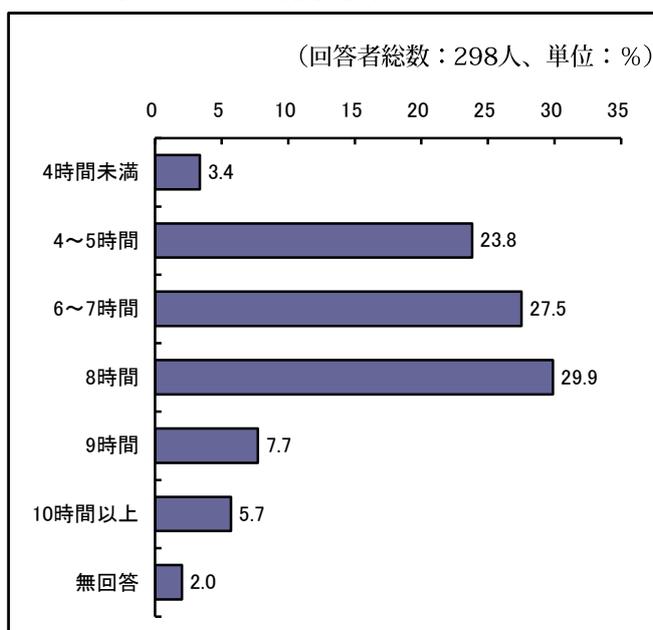
「8時間」が29.9%

就労している母親298人に対し、1日当たり就労時間について聞いたところ、「8時間」が29.9%で最も多く、次いで「6～7時間」が27.5%が続いています。

表 母親の1日当たり就労時間

区分	人 (%)
回答者総数	298 (100.0)
4時間未満	10 (3.4)
4～5時間	71 (23.8)
6～7時間	82 (27.5)
8時間	89 (29.9)
9時間	23 (7.7)
10時間以上	17 (5.7)
無回答	6 (2.0)

図 母親の1日当たり就労時間



1-5-4 母親の家を出る時刻と帰宅時刻（問17-3）

問 17-3 平均的な家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。（24 時間制で）

(1) 母親の家を出る時刻

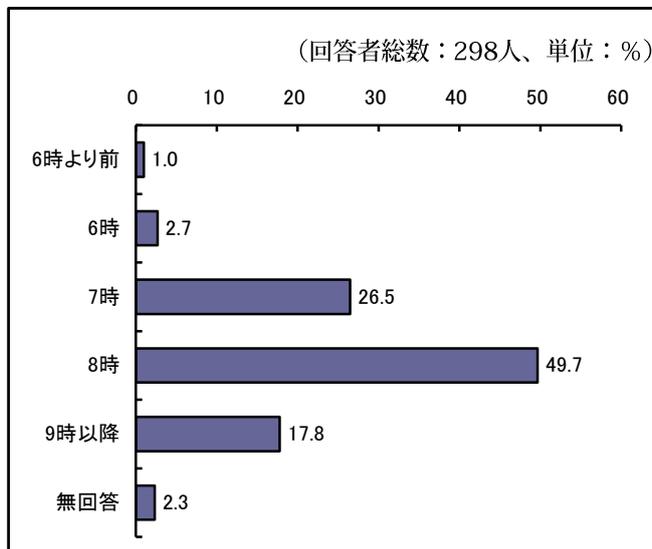
出勤時間は、「8 時」が 49.7%

就労している母親 298 人に対し、家を出る時刻について聞いたところ、「8 時」が 49.7% で最も多く、次いで「7 時」が 26.5% で続いています。

表 母親の家を出る時刻

区分	人 (%)
回答者総数	298 (100.0)
6 時より前	3 (1.0)
6 時	8 (2.7)
7 時	79 (26.5)
8 時	148 (49.7)
9 時以降	53 (17.8)
無回答	7 (2.3)

図 母親の家を出る時刻



(2) 母親の帰宅時刻

帰宅時刻は「17～19 時」が 63.1%

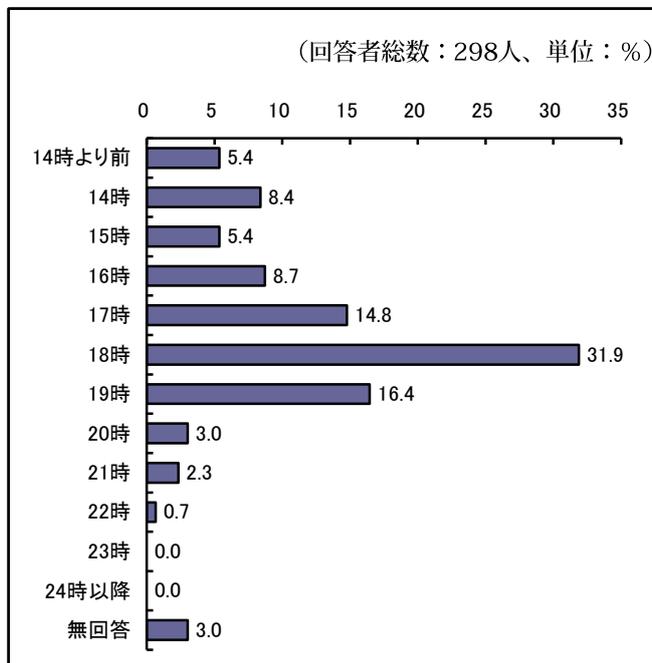
就労している母親 298 人に対し、帰宅時刻について聞いたところ、「18 時」が 31.9% で最も多く、次いで「19 時」が 16.4%、「17 時」が 14.8% で続いています。

18 時をピークに、17～19 時に帰宅する母親が、就労している母親の 63.1% を占めています。

表 母親の帰宅時刻

区分	人 (%)
回答者総数	298 (100.0)
14 時より前	16 (5.4)
14 時	25 (8.4)
15 時	16 (5.4)
16 時	26 (8.7)
17 時	44 (14.8)
18 時	95 (31.9)
19 時	49 (16.4)
20 時	9 (3.0)
21 時	7 (2.3)
22 時	2 (0.7)
23 時	0 (0.0)
24 時以降	0 (0.0)
無回答	9 (3.0)

図 母親の帰宅時刻



1-5-5 就労していない母親の就労希望等（問17-4）

（1）就労していない母親の就労希望

問 17-4 問 17 で「3」、「4」に○をつけた方（現在は就労していない方）にうかがいます。
就労したいという希望はありますか。

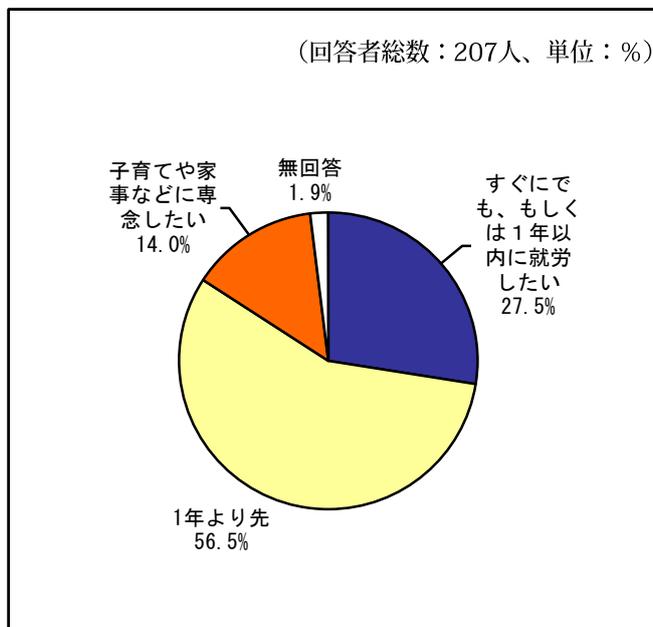
“就労したい”が 84.0%

問17で“就労していない”と回答した207人に対し、就労希望について聞いたところ、「1年より先」が56.5%（117人）、「1年以内に就労したい」が27.5%（57人）であり、これらを合わせると84.0%が“就労したい”と回答しています。

表 就労していない母親の就労希望

区分	人 (%)
回答者総数	207 (100.0)
すぐにも、もしくは1年以内に就労したい	57 (27.5)
1年より先	117 (56.5)
子育てや家事などに専念したい	29 (14.0)
無回答	4 (1.9)

図 就労していない母親の就労希望



（2）下の子どもが何歳になったら就労したいか

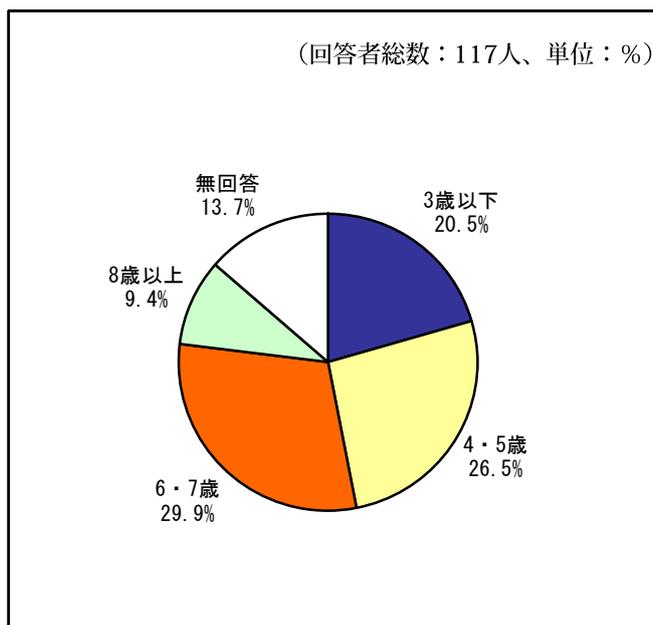
末子の年齢は「6・7歳」が 29.9%

問17-4で「1年より先」と回答した117人に対し、下の子どもが何歳になったら就労したいかについて聞いたところ、「6・7歳」が29.9%で最も多く、次いで「4・5歳」が26.5%、「3歳以下」が20.5%で続いています。

表 下の子どもが何歳になったら就労したいか

区分	人 (%)
回答者総数	117 (100.0)
3歳以下	24 (20.5)
4・5歳	31 (26.5)
6・7歳	35 (29.9)
8歳以上	11 (9.4)
無回答	16 (13.7)

図 下の子どもが何歳になったら就労したいか



(3) 就労していない母親が希望する就労形態

問 17-4-1 希望する就労形態は何ですか。

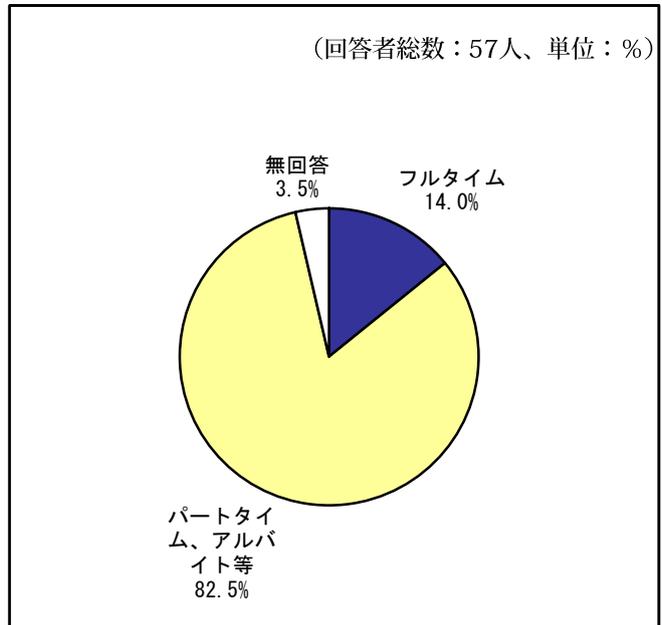
「パートタイム、アルバイト等」が82.5%

問17-4で「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した57人に対し、希望する就労形態について聞いたところ、「パートタイム、アルバイト等」が82.5%で最も多くなっています。

表 就労していない母親が希望する就労形態

区分	人 (%)
回答者総数	57 (100.0)
フルタイム	8 (14.0)
パートタイム、アルバイト等	47 (82.5)
無回答	2 (3.5)

図 就労していない母親が希望する就労形態



(4) 就労していない母親が希望する週あたり就労日数

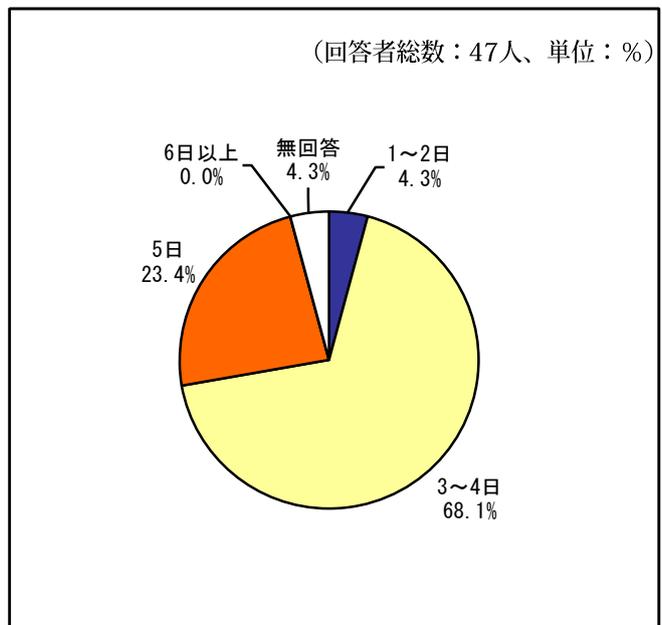
「3～4日」が68.1%

問17-4-1で「パートタイム、アルバイト等」と回答した47人に対し、希望する週あたり就労日数について聞いたところ、「3～4日」が68.1%で最も多くなっています。

表 就労していない母親が希望する週あたり就労日数

区分	人 (%)
回答者総数	47 (100.0)
1～2日	2 (4.3)
3～4日	32 (68.1)
5日	11 (23.4)
6日以上	0 (0.0)
無回答	2 (4.3)

図 就労していない母親が希望する週あたり就労日数



(5) 就労していない母親が希望する1日当たり就労時間

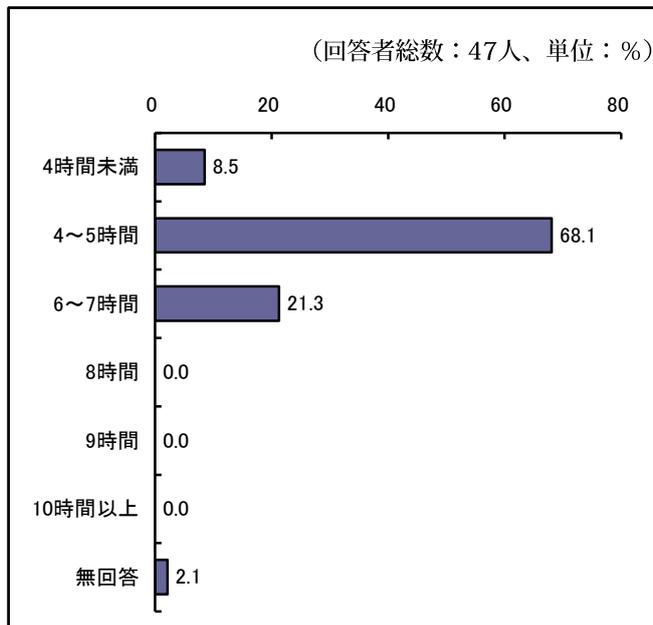
「4～5時間」が68.1%

問17-4-1で「パートタイム、アルバイト等」と回答した47人に対し、希望する1日あたり就労時間について聞いたところ、「4～5時間」が68.1%で最も多くなっています。

表 就労していない母親が希望する1日当たり就労時間

区分	人 (%)
回答者総数	47 (100.0)
4時間未満	4 (8.5)
4～5時間	32 (68.1)
6～7時間	10 (21.3)
8時間	0 (0.0)
9時間	0 (0.0)
10時間以上	0 (0.0)
無回答	1 (2.1)

図 就労していない母親が希望する1日当たり就労時間



第6節 父親の就労状況について

1-6-1 父親の就労状況（問18）

問 18 父親の就労状況は次のどれですか。

“就労している”父親は、89.5%

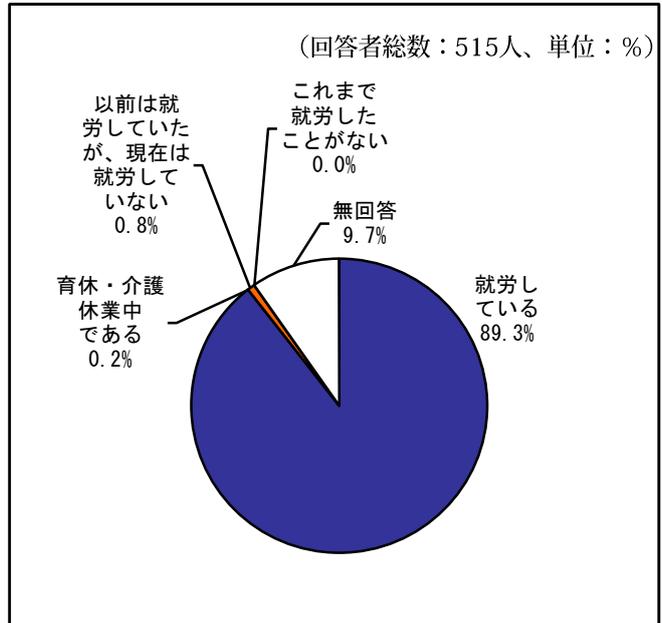
父親の就労状況については、「就労している」が89.3%、「育休・介護休業中である」が0.2%で、これらを合わせると89.5%（461人）が“就労している”と回答しています。

また「以前は就労していたが、現在は就労していない」（0.8%）と「これまで就労したことがない」（0.0%）を合わせると0.8%（4人）が“就労していない”と回答しています。

表 父親の就労状況

区 分	人 (%)
回答者総数	515 (100.0)
就労している	460 (89.3)
育休・介護休業中である	1 (0.2)
以前は就労していたが、現在は就労していない	4 (0.8)
これまで就労したことがない	0 (0.0)
無回答	50 (9.7)

図 父親の就労状況



1-6-2 父親の就労形態（問18-1）

問 18-1 あなたの就労形態は、フルタイム（週5日・1日8時間程度）ですか、パート・アルバイトですか。

(1) 現在の就労形態

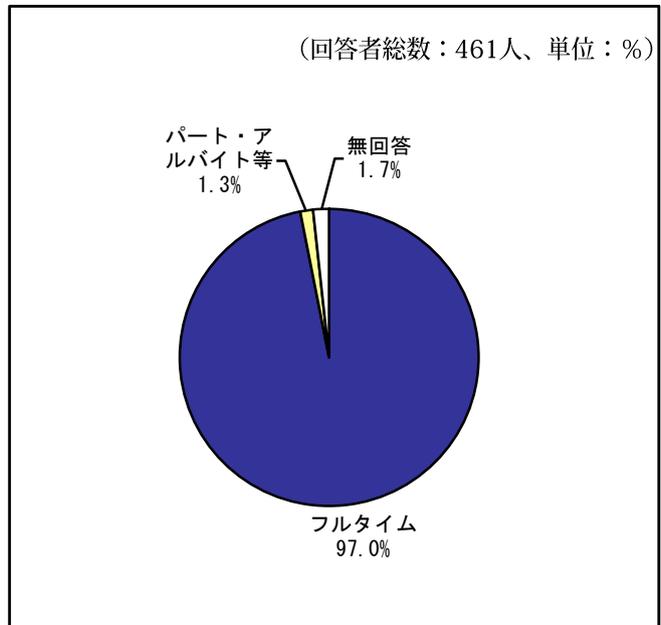
「フルタイム」が97.0%

問18で“就労している”と回答した461人に対し、就労形態について聞いたところ、「フルタイム」が97.0%、「パート・アルバイト等」が1.3%となっています。

表 現在の就労形態

区分	人 (%)
回答者総数	461 (100.0)
フルタイム	447 (97.0)
パート・アルバイト等	6 (1.3)
無回答	8 (1.7)

図 現在の就労形態



(2) 父親のフルタイムへの転換希望

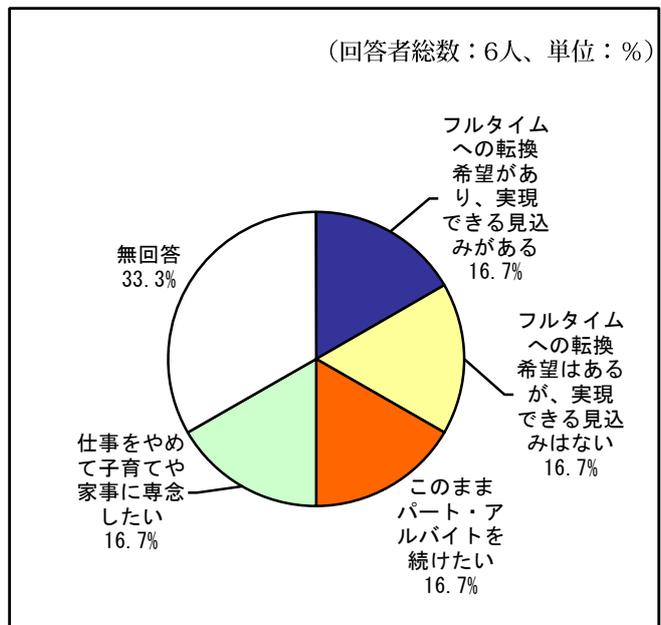
“希望がある”が33.4%

現在の就労状況について「パート・アルバイト等」と回答した6人に対し、フルタイムへの転換希望について聞いたところ、「フルタイムへの転換希望があり、実現の見込みがある」が16.7%、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現の見込みはない」が16.7%で、これらを合わせると33.4%が“希望がある”と回答しています。

表 父親のフルタイムへの転換希望

区分	人 (%)
回答者総数	6 (100.0)
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1 (16.7)
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	1 (16.7)
このままパート・アルバイトを続けたい	1 (16.7)
仕事をやめて子育てや家事に専念したい	1 (16.7)
無回答	2 (33.3)

図 父親のフルタイムへの転換希望



1-6-3 父親の就労日数及び就労時間（問18-2）

問 18-2 あなたの平均的な週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」はどれくらいですか。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(1) 父親の週当たり就労日数

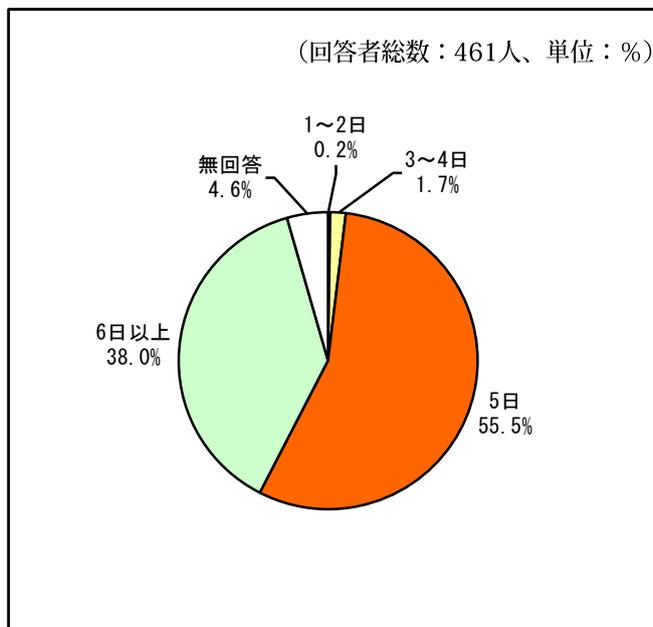
「5日」が55.5%

就労している父親461人に対し、週あたり就労日数について聞いたところ、「5日」が55.5%で最も多く、次いで「6日以上」が38.0%で続いています。

表 父親の週当たり就労日数

区分	人 (%)
回答者総数	461 (100.0)
1～2日	1 (0.2)
3～4日	8 (1.7)
5日	256 (55.5)
6日以上	175 (38.0)
無回答	21 (4.6)

図 父親の週当たり就労日数



(2) 父親の1日当たり就労時間

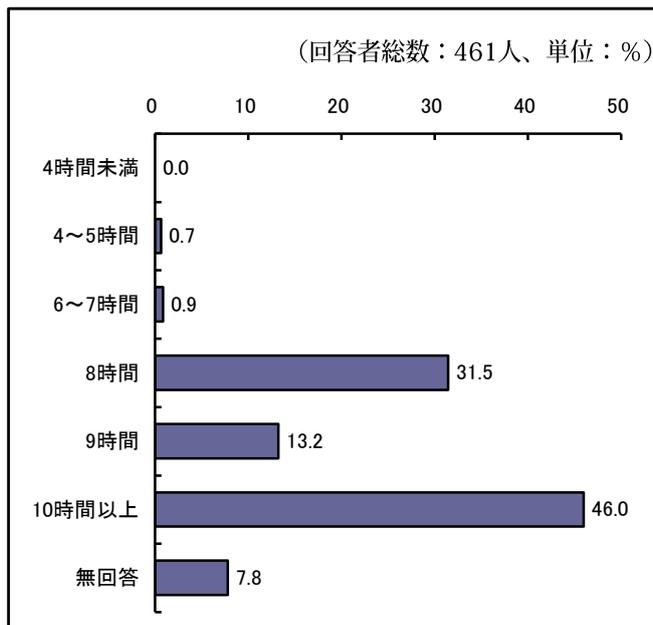
「8時間」が29.9%

就労している父親461人に対し、1日あたり就労時間について聞いたところ、「10時間以上」が46.0%で最も多く、次いで「8時間」が31.5%で続いています。

表 父親の1日当たり就労時間

区分	人 (%)
回答者総数	461 (100.0)
4時間未満	0 (0.0)
4～5時間	3 (0.7)
6～7時間	4 (0.9)
8時間	145 (31.5)
9時間	61 (13.2)
10時間以上	212 (46.0)
無回答	36 (7.8)

図 父親の1日当たり就労時間



1-6-4 父親の家を出る時刻と帰宅時刻（問18-3）

問 18-3 平均的な家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。（時間は 24 時間制で）

(1) 父親の家を出る時刻

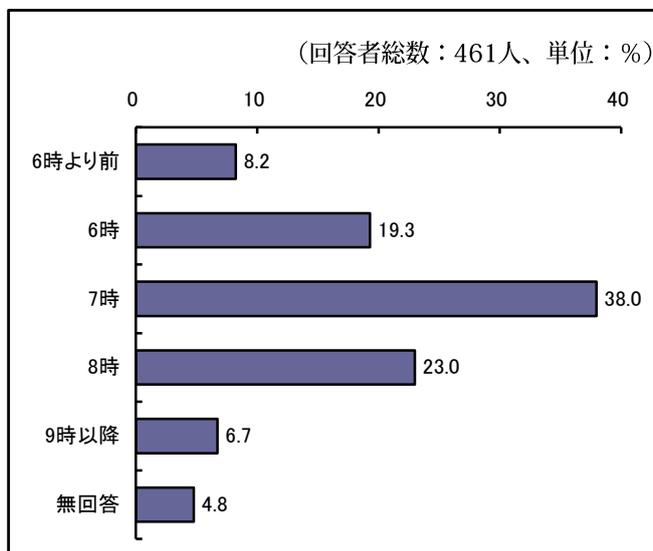
出勤時間は「7時」が 38.0%

就労している父親461人に対し、家を出る時刻について聞いたところ、「7時」が38.0%で最も多く、次いで「8時」が23.0%、「6時」が19.3%が続いています。

表 家を出る時刻

区分	人 (%)
回答者総数	461 (100.0)
6時より前	38 (8.2)
6時	89 (19.3)
7時	175 (38.0)
8時	106 (23.0)
9時以降	31 (6.7)
無回答	22 (4.8)

図 父親の家を出る時刻



(2) 父親の帰宅時刻

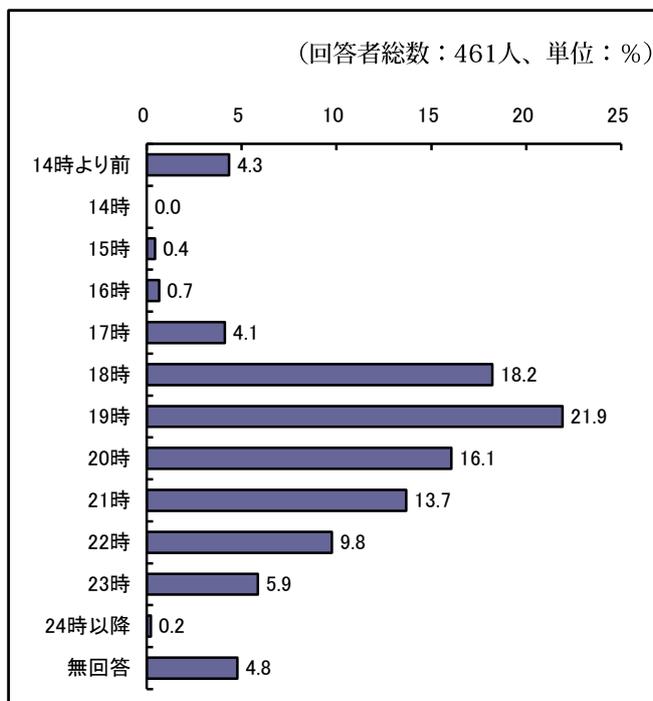
帰宅時刻は「17～19時」が 63.1%

就労している父親461人に対し、帰宅時刻について聞いたところ、「19時」が21.9%で最も多く、次いで「18時」が18.2%、「20時」が16.1%が続いています。

表 父親の帰宅時刻

区分	人 (%)
回答者総数	461 (100.0)
14時より前	20 (4.3)
14時	0 (0.0)
15時	2 (0.4)
16時	3 (0.7)
17時	19 (4.1)
18時	84 (18.2)
19時	101 (21.9)
20時	74 (16.1)
21時	63 (13.7)
22時	45 (9.8)
23時	27 (5.9)
24時以降	1 (0.2)
無回答	22 (4.8)

図 父親の帰宅時刻



1-6-5 就労していない父親の就労希望等（問18-4）

問 18-4 問 18 で「3」、「4」（現在は就労していない）に○をつけた方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。

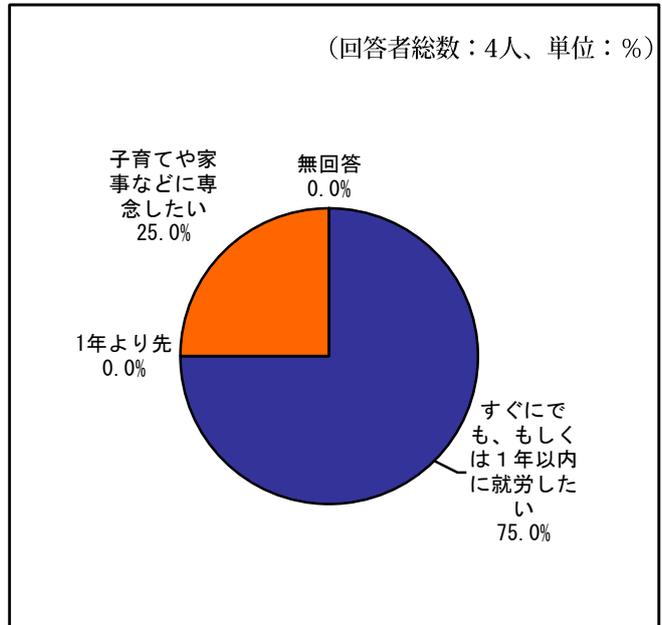
“就労したい”が84%

問18で“就労していない”と回答した4人に対し、就労希望について聞いたところ、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が75.0%（3人）となっています。

表 就労していない父親の就労希望

区 分	人 (%)
回答者総数	4 (100.0)
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	3 (75.0)
1年より先	0 (0.0)
子育てや家事などに専念したい	1 (25.0)
無回答	0 (0.0)

図 就労していない父親の就労希望



1-6-6 就労していない父親が希望する就労形態（問18-4-1）

問 18-4-1 希望する就労形態は何ですか。

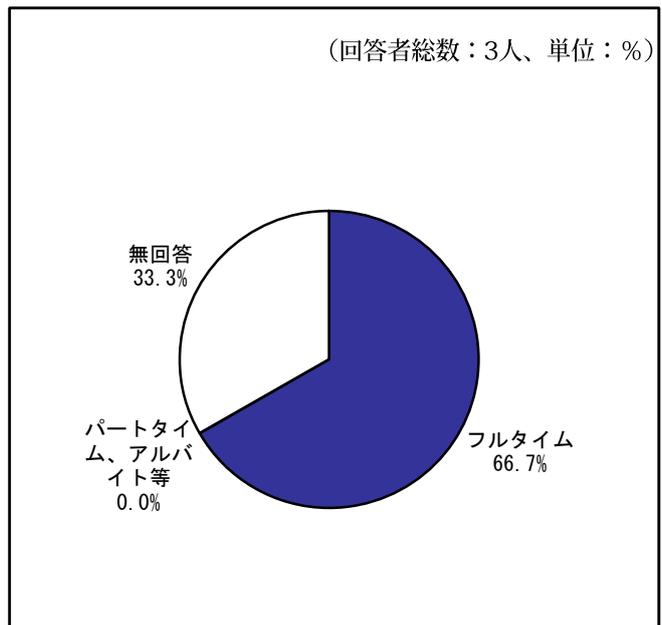
「フルタイム」が100%

問18-4-1で「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した3人に対し、希望する就労形態について聞いたところ、無回答を除く全員が「フルタイム」と答えています。

表 就労していない父親が希望する就労形態

区 分	人 (%)
回答者総数	3 (100.0)
フルタイム	2 (66.7)
パートタイム、アルバイト等	0 (0.0)
無回答	1 (33.3)

図 就労していない父親が希望する就労形態



第7節 幼稚園・保育園等の平日の定期的な利用状況について

1-7-1 定期的な保育サービスの利用状況（問19）

問 19 宛名のお子さんは現在、平日に次の場所などを「定期的に」※利用されていますか。（いくつでも）

“利用している”が58.5%

定期的な保育サービスの状況については、回答者総数から「利用していない」（39.2%）と無回答（2.3%）を除く58.5%（301人）が“利用している”と回答しています。

利用している保育サービスの内訳をみると、「認可保育所」が28.5%で最も多く、次いで「幼稚園（通常の時間）」が21.0%で続いています。

※「定期的な利用」とは、月単位で定期的に利用していることを指します。

図 定期的な保育サービスの利用状況（複数回答）

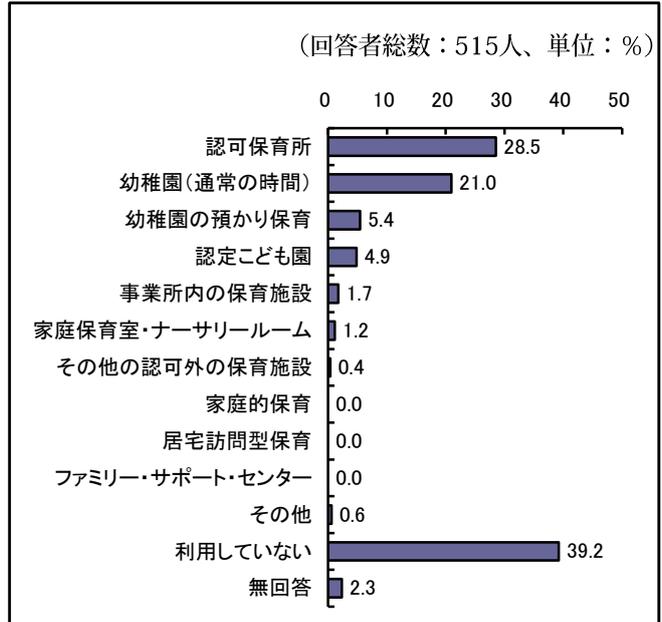


表 定期的な保育サービスの利用状況（複数回答）

区分	人 (%)
回答者総数	515 (100.0)
認可保育所	147 (28.5)
幼稚園（通常の時間）	108 (21.0)
幼稚園の預かり保育	28 (5.4)
認定こども園	25 (4.9)
事業所内の保育施設	9 (1.7)
家庭保育室・ナーサリールーム	6 (1.2)
その他の認可外の保育施設	2 (0.4)
家庭的保育	0 (0.0)
居宅訪問型保育	0 (0.0)
ファミリー・サポート・センター	0 (0.0)
その他	3 (0.6)
利用していない	202 (39.2)
無回答	12 (2.3)

1-7-2 保育サービスの利用頻度（問19-1）

問 19-1 現在、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

(1) 保育サービスの週あたり利用頻度

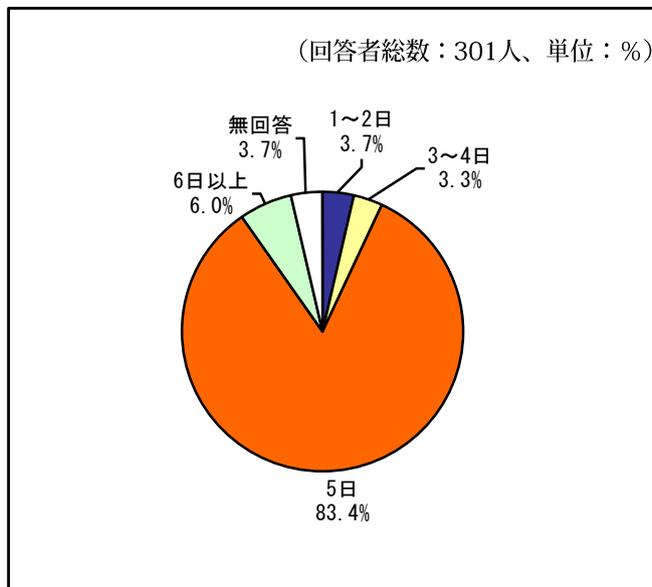
利用頻度は「5日」が83.4%

定期的な保育サービスを“利用している”と回答した301人に対し、週あたり利用頻度について聞いたところ、「5日」が83.4%となっています。

表 保育サービスの週あたり利用頻度

区分	人 (%)
回答者総数	301 (100.0)
1~2日	11 (3.7)
3~4日	10 (3.3)
5日	251 (83.4)
6日以上	18 (6.0)
無回答	11 (3.7)

図 保育サービスの週あたり利用頻度



(2) 保育サービスの1日あたり利用時間

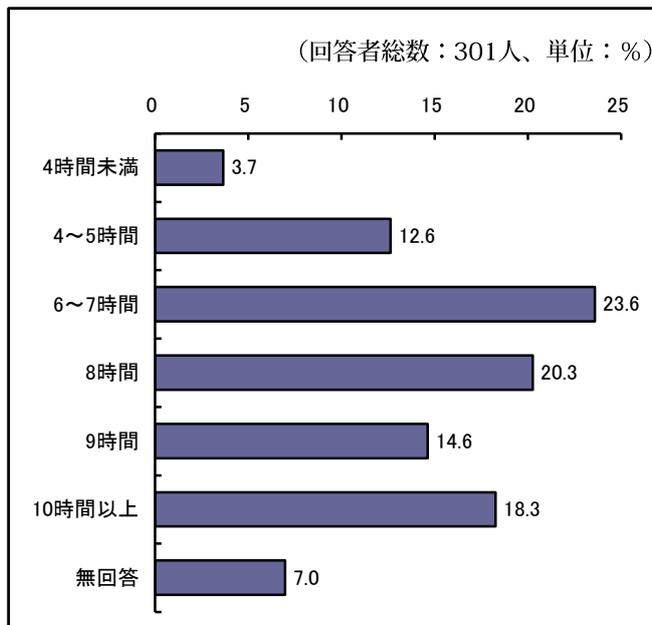
「6~7時間」が23.6%

定期的な保育サービスを“利用している”と回答した301人に対し、1日あたり利用時間について聞いたところ、「6~7時間」が23.6%で最も多く、次いで「8時間」が20.3%が続いています。

表 保育サービスの1日あたり利用時間

区分	人 (%)
回答者総数	301 (100.0)
4時間未満	11 (3.7)
4~5時間	38 (12.6)
6~7時間	71 (23.6)
8時間	61 (20.3)
9時間	44 (14.6)
10時間以上	55 (18.3)
無回答	21 (7.0)

図 保育サービスの1日あたり利用時間



(3) 保育サービスの利用時間帯

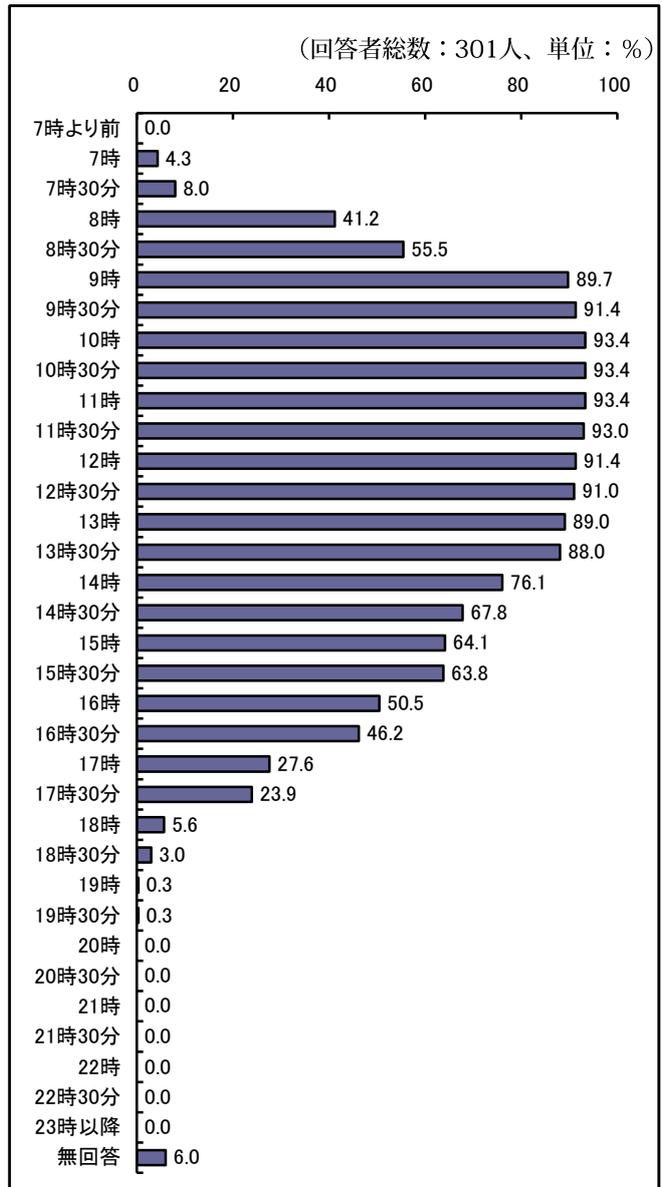
利用時間帯は“9時～13時30分”

定期的な保育サービスを“利用している”と回答した301人に対し、保育サービスの利用時間帯について聞いたところ、「9時」から「13時30分」を中心に、利用する人が多くなっています。

表 保育サービスの利用時間帯

区分	人 (%)
回答者総数	301 (100.0)
7時より前	0 (0.0)
7時	13 (4.3)
7時30分	24 (8.0)
8時	124 (41.2)
8時30分	167 (55.5)
9時	270 (89.7)
9時30分	275 (91.4)
10時	281 (93.4)
10時30分	281 (93.4)
11時	281 (93.4)
11時30分	280 (93.0)
12時	275 (91.4)
12時30分	274 (91.0)
13時	268 (89.0)
13時30分	265 (88.0)
14時	229 (76.1)
14時30分	204 (67.8)
15時	193 (64.1)
15時30分	192 (63.8)
16時	152 (50.5)
16時30分	139 (46.2)
17時	83 (27.6)
17時30分	72 (23.9)
18時	17 (5.6)
18時30分	9 (3.0)
19時	1 (0.3)
19時30分	1 (0.3)
20時	0 (0.0)
20時30分	0 (0.0)
21時	0 (0.0)
21時30分	0 (0.0)
22時	0 (0.0)
22時30分	0 (0.0)
23時以降	0 (0.0)
無回答	18 (6.0)

図 保育サービスの利用時間帯



(4) 希望する週あたり利用日数

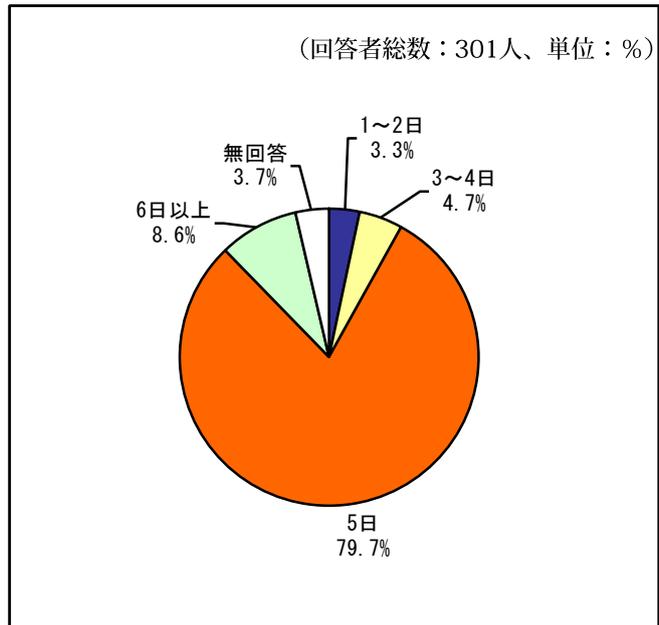
「5日」が79.7%

定期的な保育サービスを“利用している”と回答した301人に対し、希望する週あたり利用日数について聞いたところ、「5日」が79.7%で最も多くなっています。

表 希望する週あたり利用日数

区分	人 (%)
回答者総数	301 (100.0)
1~2日	10 (3.3)
3~4日	14 (4.7)
5日	240 (79.7)
6日以上	26 (8.6)
無回答	11 (3.7)

図 希望する週あたり利用日数



(5) 希望する1日あたり利用時間

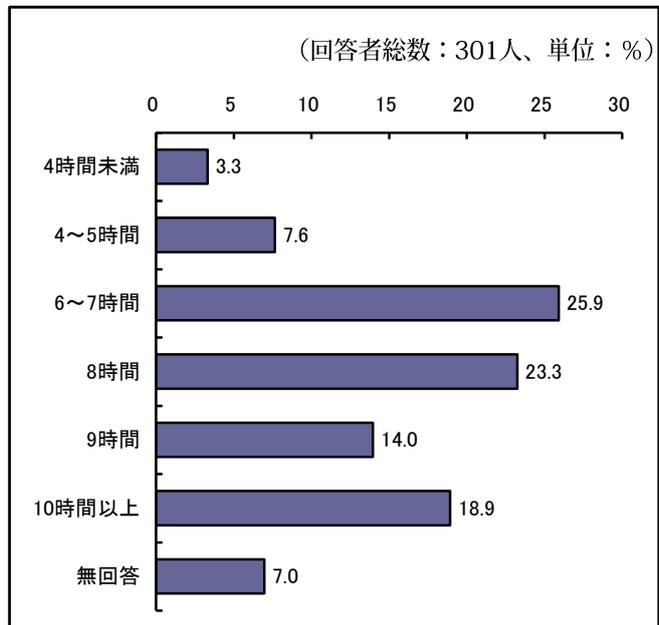
「6~7時間」が25.9%

定期的な保育サービスを“利用している”と回答した301人に対し、希望する1日あたり利用時間について聞いたところ、「6~7時間」が25.9%で最も多く、次いで「8時間」が23.3%が続いています。

表 希望する1日あたり利用時間

区分	人 (%)
回答者総数	301 (100.0)
4時間未満	10 (3.3)
4~5時間	23 (7.6)
6~7時間	78 (25.9)
8時間	70 (23.3)
9時間	42 (14.0)
10時間以上	57 (18.9)
無回答	21 (7.0)

図 希望する1日あたり利用時間



(6) 希望する利用時間帯

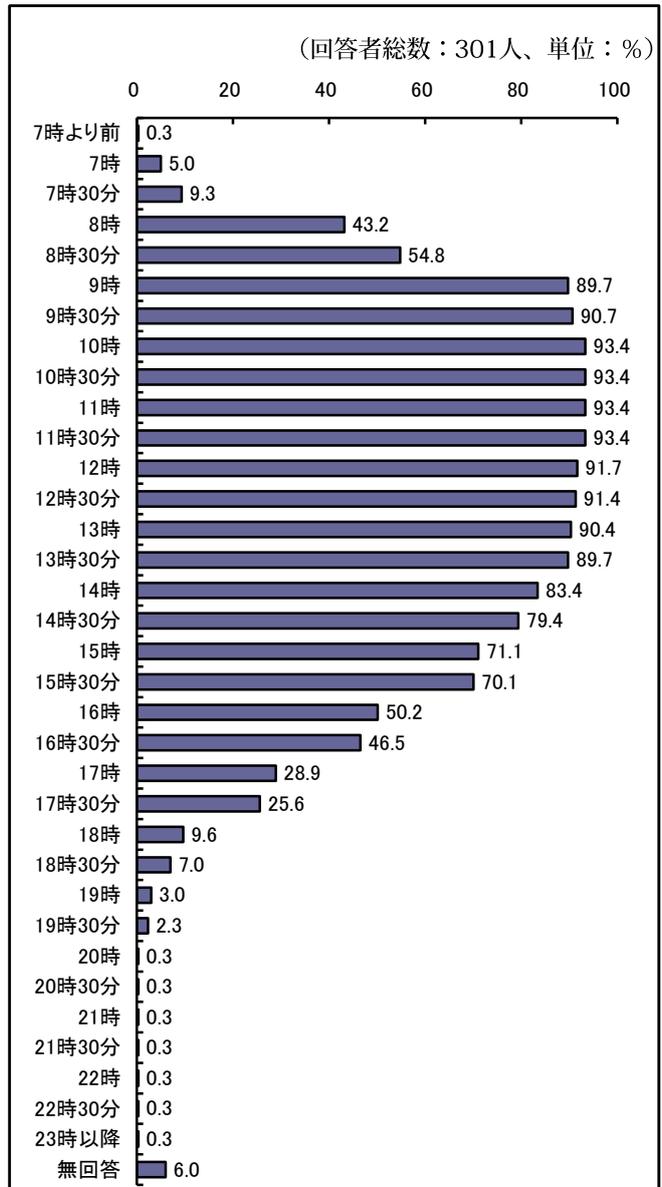
利用時間帯は「9時～14時30分」が中心

定期的な保育サービスを“利用している”と回答した301人に対し、希望する利用時間帯について聞いたところ、「9時」から「14時30分」を中心に利用を希望する人が多くなっています。

表 希望する利用時間帯

区分	人 (%)
回答者総数	301 (100.0)
7時より前	1 (0.3)
7時	15 (5.0)
7時30分	28 (9.3)
8時	130 (43.2)
8時30分	165 (54.8)
9時	270 (89.7)
9時30分	273 (90.7)
10時	281 (93.4)
10時30分	281 (93.4)
11時	281 (93.4)
11時30分	281 (93.4)
12時	276 (91.7)
12時30分	275 (91.4)
13時	272 (90.4)
13時30分	270 (89.7)
14時	251 (83.4)
14時30分	239 (79.4)
15時	214 (71.1)
15時30分	211 (70.1)
16時	151 (50.2)
16時30分	140 (46.5)
17時	87 (28.9)
17時30分	77 (25.6)
18時	29 (9.6)
18時30分	21 (7.0)
19時	9 (3.0)
19時30分	7 (2.3)
20時	1 (0.3)
20時30分	1 (0.3)
21時	1 (0.3)
21時30分	1 (0.3)
22時	1 (0.3)
22時30分	1 (0.3)
23時以降	1 (0.3)
無回答	18 (6.0)

図 希望する利用時間帯



1-7-3 保育サービスの利用場所（問19-2）

問 19-2 場所はどこですか。

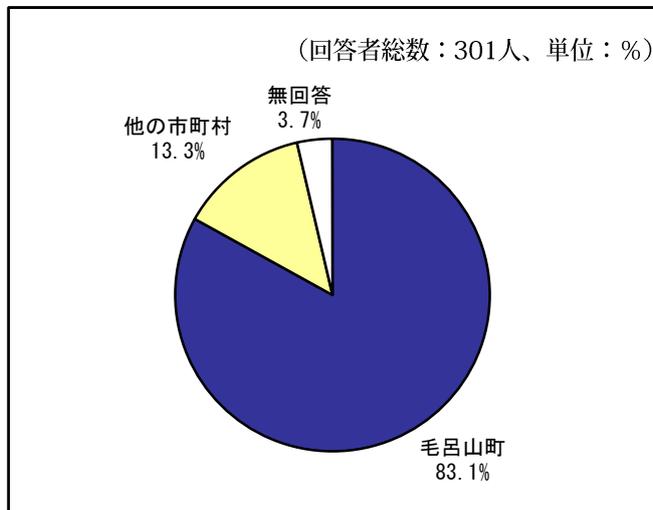
「毛呂山町」が83.1%

定期的な保育サービスを“利用している”と回答した301人に対し、保育サービスの利用場所について聞いたところ、「毛呂山町」が83.1%となっています。

表 保育サービスの利用場所

区分	人 (%)
回答者総数	301 (100.0)
毛呂山町	250 (83.1)
他の市町村	40 (13.3)
無回答	11 (3.7)

図 保育サービスの利用場所



1-7-4 保育サービスを利用している理由（問19-3）

問 19-3 利用している理由についてうかがいます。（いくつでも）

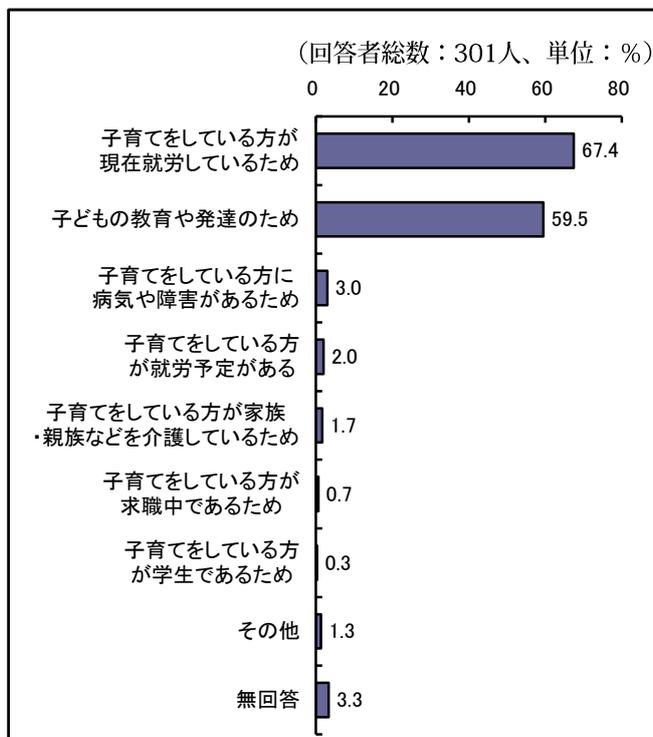
「就労のため」が67.4%

定期的な保育サービスを“利用している”と回答した301人に対し、保育サービスの利用理由について聞いたところ、「子育てをしている方が現在就労しているため」が67.4%で最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」が59.5%となっています。

表 保育サービスを利用している理由（複数回答）

区分	人 (%)
回答者総数	301 (100.0)
子育てをしている方が現在就労しているため	203 (67.4)
子どもの教育や発達のため	179 (59.5)
子育てをしている方に病気や障害があるため	9 (3.0)
子育てをしている方が就労予定がある	6 (2.0)
子育てをしている方が家族・親族などを介護しているため	5 (1.7)
子育てをしている方が求職中であるため	2 (0.7)
子育てをしている方が学生であるため	1 (0.3)
その他	4 (1.3)
無回答	10 (3.3)

図 保育サービスを利用している理由（複数回答）



1-7-5 保育サービスを利用しない理由（問19-4）

問 19-4 問 19で「12. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。
定期的な平日の幼稚園・保育園等を利用していないのはなぜですか。（いくつでも）

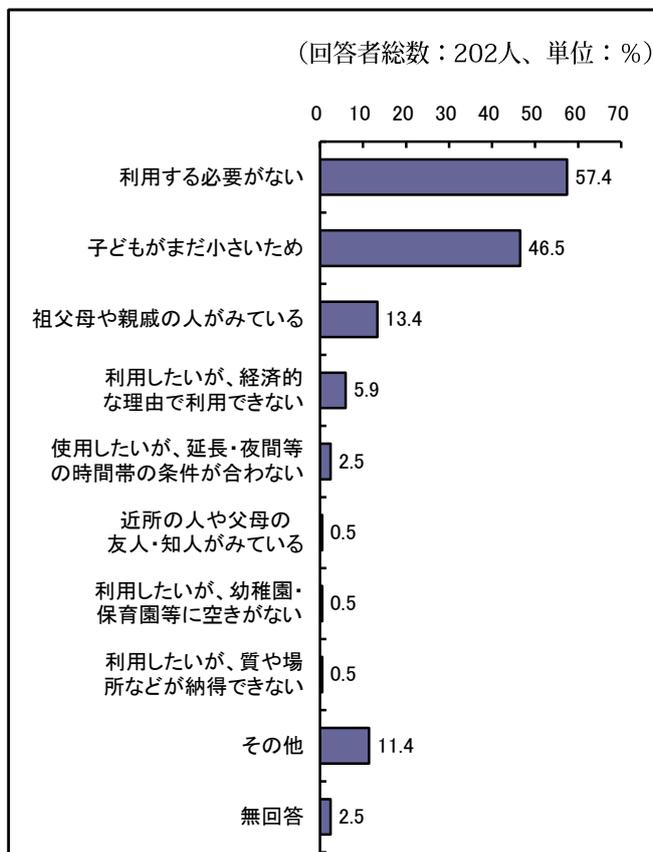
「利用する必要がない」が57.4%

問19で定期的な保育サービスを「利用していない」と回答した202人に対し、その理由を聞いたところ、「利用する必要がない」が57.4%で最も多く、次いで「子どもがまだ小さいため」が46.5%で続いています。

表 保育サービスを利用しない理由（複数回答）

区分	人 (%)
回答者総数	202 (100.0)
利用する必要がない	116 (57.4)
子どもがまだ小さいため	94 (46.5)
祖父母や親戚の人がみている	27 (13.4)
利用したいが、経済的な理由で利用できない	12 (5.9)
使用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	5 (2.5)
近所の人や父母の友人・知人がみている	1 (0.5)
利用したいが、幼稚園・保育園等に空きがない	1 (0.5)
利用したいが、質や場所などが納得できない	1 (0.5)
その他	23 (11.4)
無回答	5 (2.5)

図 保育サービスを利用しない理由（複数回答）



1-7-6 今後の保育サービスの利用意向（問20）

問 20 すべての方に、今後の利用意向についてうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんが平日、「定期的に」利用したいと考えるものをお答えください（いくつでも）。

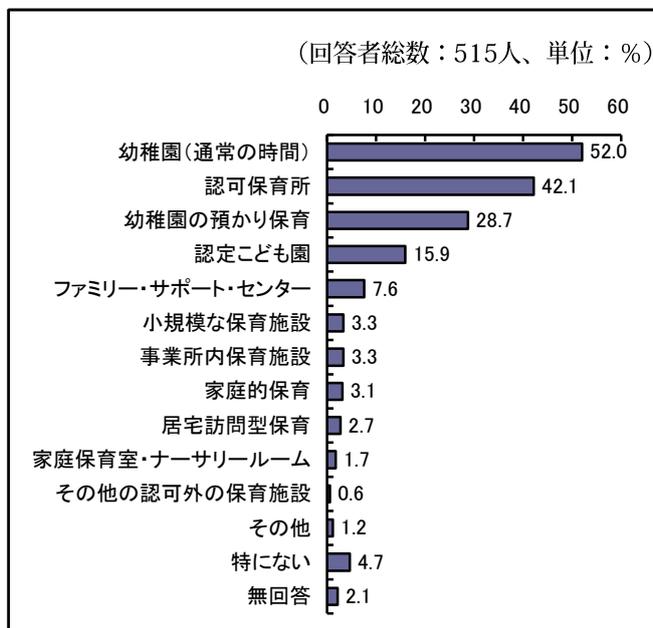
「幼稚園」が52.0%

今後の保育サービスの利用意向については、回答者総数から「特にない」(4.7%)と無回答(2.1%)を除く93.2%(480人)が“利用したい”と回答しています。その内訳をみると、「幼稚園（通常の時間）」が52.0%で最も多く、次いで「認可保育所」が42.1%、「幼稚園の預かり保育」が28.7%で続いています。

表 今後の保育サービスの利用意向（複数回答）

区分	人 (%)
回答者総数	515 (100.0)
幼稚園（通常の時間）	268 (52.0)
認可保育所	217 (42.1)
幼稚園の預かり保育	148 (28.7)
認定こども園	82 (15.9)
ファミリー・サポート・センター	39 (7.6)
小規模な保育施設	17 (3.3)
事業所内保育施設	17 (3.3)
家庭的保育	16 (3.1)
居宅訪問型保育	14 (2.7)

図 今後の保育サービスの利用意向（複数回答）



区分	人 (%)
家庭保育室・ナーサリールーム	9 (1.7)
その他の認可外の保育施設	3 (0.6)
その他	6 (1.2)
特にない	24 (4.7)
無回答	11 (2.1)

1-7-7 保育サービスの利用を希望する場所（問20-1）

問 20-1 どこで利用したいですか。

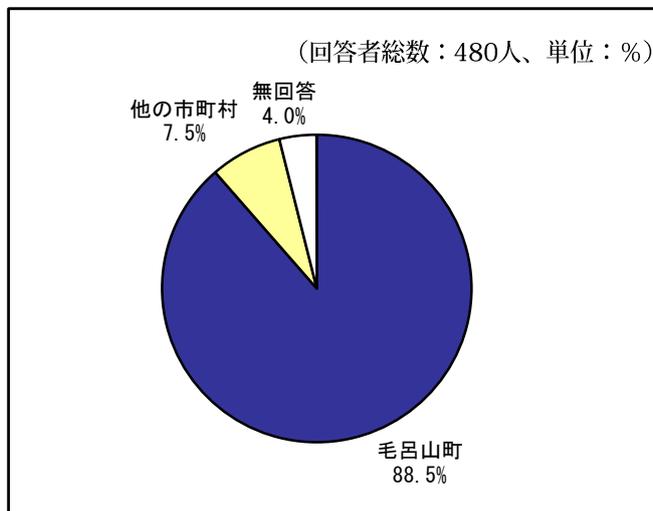
「毛呂山町」が88.5%

問20で「利用したい保育サービスがある」と回答した480人に対し、利用したい場所について聞いたところ、「毛呂山町」が88.5%で最も多くなっています。

表 保育サービスの利用を希望する場所

区分	人 (%)
回答者総数	480 (100.0)
毛呂山町	425 (88.5)
他の市町村	36 (7.5)
無回答	19 (4.0)

図 保育サービスの利用を希望する場所



1-7-8 保育サービスを利用したい理由（問20-2）

問 20-2 利用したい理由は何ですか。（いくつでも）

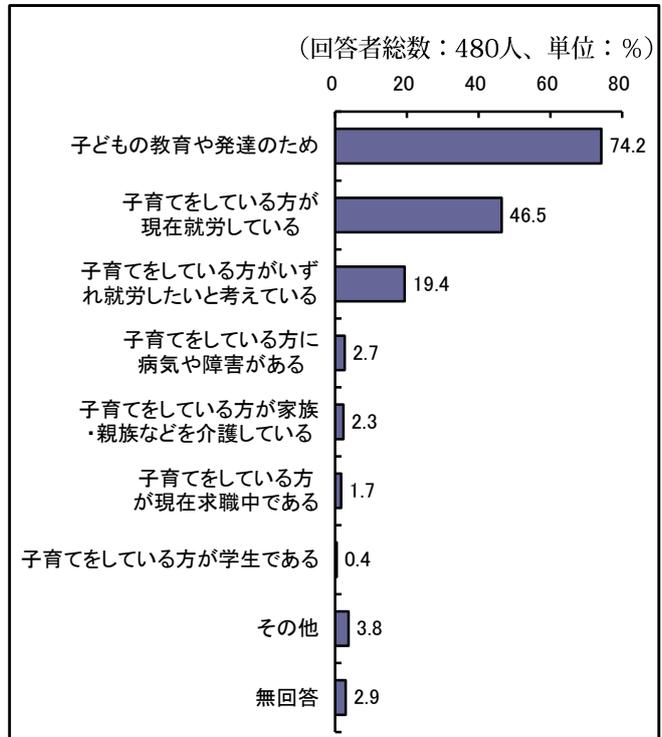
「子どもの教育や発育のため」が74.2%

問20で「利用したい保育サービスがある」と回答した480人に対し、その理由について聞いたところ、「子どもの教育や発育のため」が74.2%で最も多く、次いで「子育てをしている方が現在就労している」が46.5%が続いています。

表 保育サービスを利用したい理由（複数回答）

区分	人 (%)
回答者総数	480 (100.0)
子どもの教育や発達のため	356 (74.2)
子育てをしている方が現在就労している	223 (46.5)
子育てをしている方がいずれ就労したいと考えている	93 (19.4)
子育てをしている方に病気や障害がある	13 (2.7)
子育てをしている方が家族・親族などを介護している	11 (2.3)
子育てをしている方が現在求職中である	8 (1.7)
子育てをしている方が学生である	2 (0.4)
その他	18 (3.8)
無回答	14 (2.9)

図 保育サービスを利用したい理由（複数回答）



第8節 幼稚園・保育園等の土曜・休日や長期休暇中の利用希望について

1-8-1 幼稚園・保育園等の土・日・祝日の利用意向（問21）

問21 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、幼稚園や保育園などを「定期的に」利用したいと思いますか（一時的な利用は除きます）。なお、利用には一定の料金がかかります。

(1) 土曜日の利用希望

“利用したい”が41.2%

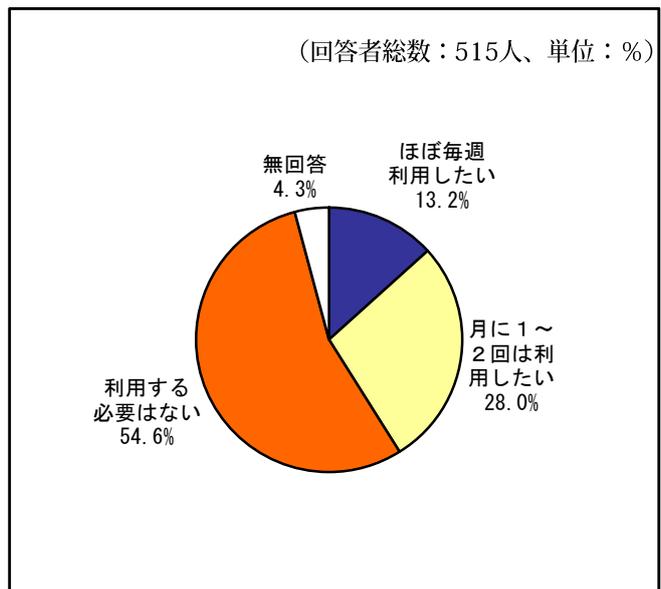
幼稚園や保育園等の土曜日の利用意向については、「利用する必要はない」が54.6%で最も多くなっています。

また、「ほぼ毎週利用したい」が13.2%、「月に1～2回は利用したい」が28.0%であり、これらを合わせると41.2%が“利用したい”と答えています。

表 土曜日の利用希望

区分	人 (%)
回答者総数	515 (100.0)
ほぼ毎週利用したい	68 (13.2)
月に1～2回は利用したい	144 (28.0)
利用する必要はない	281 (54.6)
無回答	22 (4.3)

図 土曜日の利用希望



(2) 日曜日・祝日の利用希望

“利用したい”が24.3%

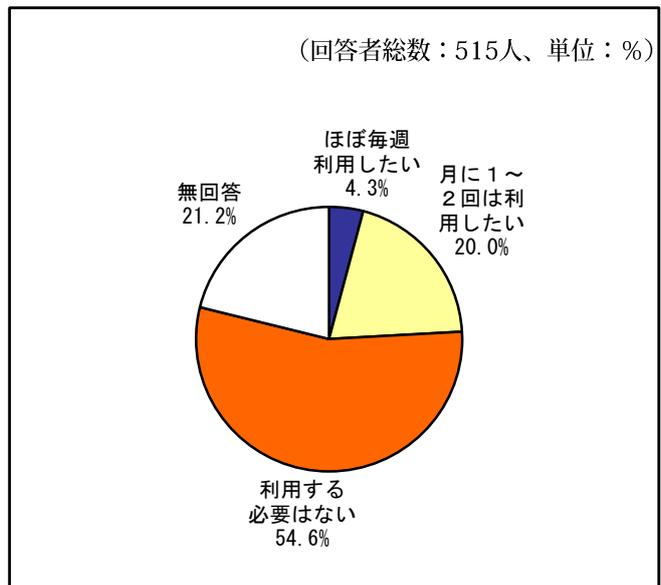
幼稚園や保育園等の日曜日・祝日の利用意向については、「利用する必要はない」が54.6%で最も多くなっています。

また、「ほぼ毎週利用したい」が4.3%、「月に1～2回は利用したい」が20.0%であり、これらを合わせると24.3%が“利用したい”と答えています。

表 日曜日・祝日の利用希望

区分	人 (%)
回答者総数	515 (100.0)
ほぼ毎週利用したい	22 (4.3)
月に1～2回は利用したい	103 (20.0)
利用する必要はない	281 (54.6)
無回答	109 (21.2)

図 日曜日・祝日の利用希望



(3) 土曜日の希望利用時間

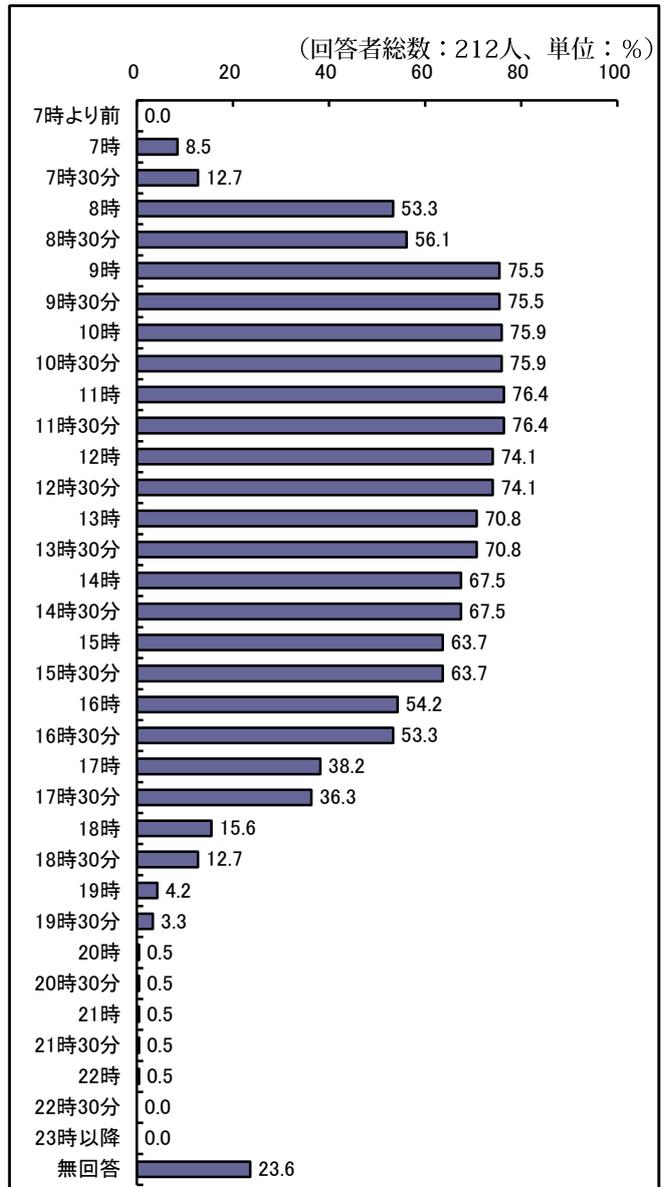
“9時～15時30分”を希望する人が多い

土曜日に幼稚園・保育園等を利用したいと回答した212人に対し、利用を希望する時間について聞いたところ、「9時」から「15時30分」を中心に利用を希望する人が多くなりました。

表 土曜日の希望利用時間

区分	人 (%)
回答者総数	212 (100.0)
7時より前	0 (0.0)
7時	18 (8.5)
7時30分	27 (12.7)
8時	113 (53.3)
8時30分	119 (56.1)
9時	160 (75.5)
9時30分	160 (75.5)
10時	161 (75.9)
10時30分	161 (75.9)
11時	162 (76.4)
11時30分	162 (76.4)
12時	157 (74.1)
12時30分	157 (74.1)
13時	150 (70.8)
13時30分	150 (70.8)
14時	143 (67.5)
14時30分	143 (67.5)
15時	135 (63.7)
15時30分	135 (63.7)
16時	115 (54.2)
16時30分	113 (53.3)
17時	81 (38.2)
17時30分	77 (36.3)
18時	33 (15.6)
18時30分	27 (12.7)
19時	9 (4.2)
19時30分	7 (3.3)
20時	1 (0.5)
20時30分	1 (0.5)
21時	1 (0.5)
21時30分	1 (0.5)
22時	1 (0.5)
22時30分	0 (0.0)
23時以降	0 (0.0)
無回答	50 (23.6)

図 土曜日の希望利用時間



(4) 日曜日・祝日の希望利用時間

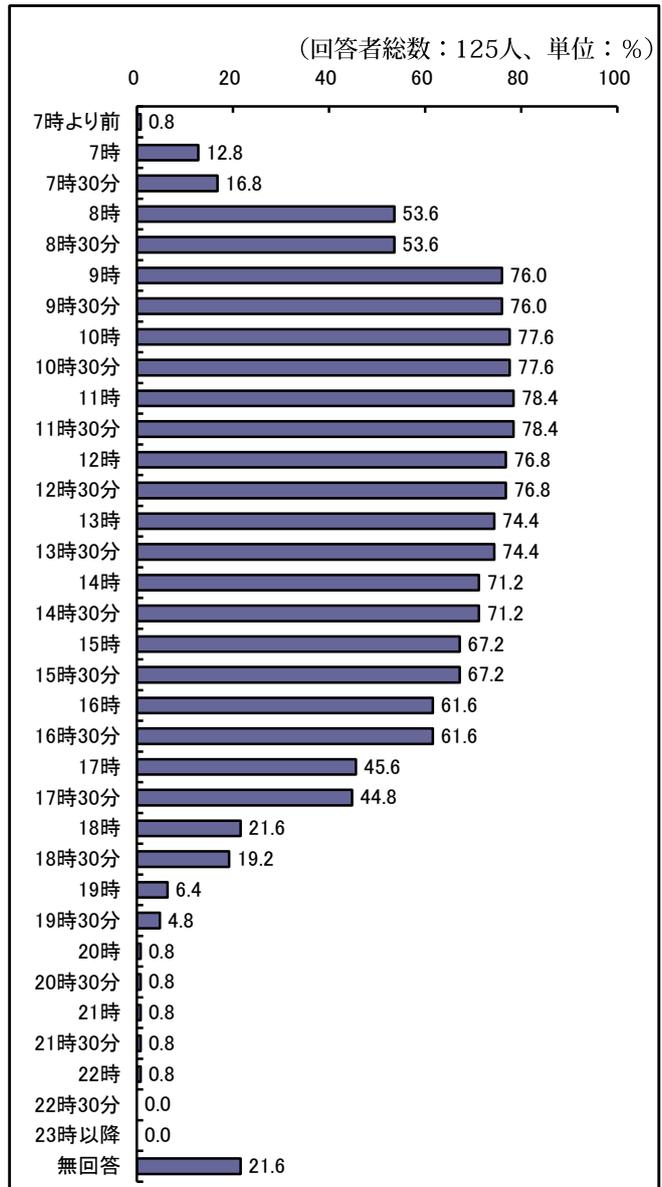
“9時～16時30分”を希望する人が多い

日・祝日に幼稚園・保育園等を利用したいと回答した125人に対し、利用を希望する時間について聞いたところ、「9時」から「16時30分」を中心に利用を希望する人が多くなりました。

表 日曜日・祝日の希望利用時間

区分	人 (%)
回答者総数	125 (100.0)
7時より前	1 (0.8)
7時	16 (12.8)
7時30分	21 (16.8)
8時	67 (53.6)
8時30分	67 (53.6)
9時	95 (76.0)
9時30分	95 (76.0)
10時	97 (77.6)
10時30分	97 (77.6)
11時	98 (78.4)
11時30分	98 (78.4)
12時	96 (76.8)
12時30分	96 (76.8)
13時	93 (74.4)
13時30分	93 (74.4)
14時	89 (71.2)
14時30分	89 (71.2)
15時	84 (67.2)
15時30分	84 (67.2)
16時	77 (61.6)
16時30分	77 (61.6)
17時	57 (45.6)
17時30分	56 (44.8)
18時	27 (21.6)
18時30分	24 (19.2)
19時	8 (6.4)
19時30分	6 (4.8)
20時	1 (0.8)
20時30分	1 (0.8)
21時	1 (0.8)
21時30分	1 (0.8)
22時	1 (0.8)
22時30分	0 (0.0)
23時以降	0 (0.0)
無回答	27 (21.6)

図 日曜日・祝日の希望利用時間



1-8-2 不規則な利用を希望する理由（問21-1）

問 21-1 毎週ではなく、たまに利用したいのはなぜですか。（いくつでも）

「仕事が入るため」が71.0%

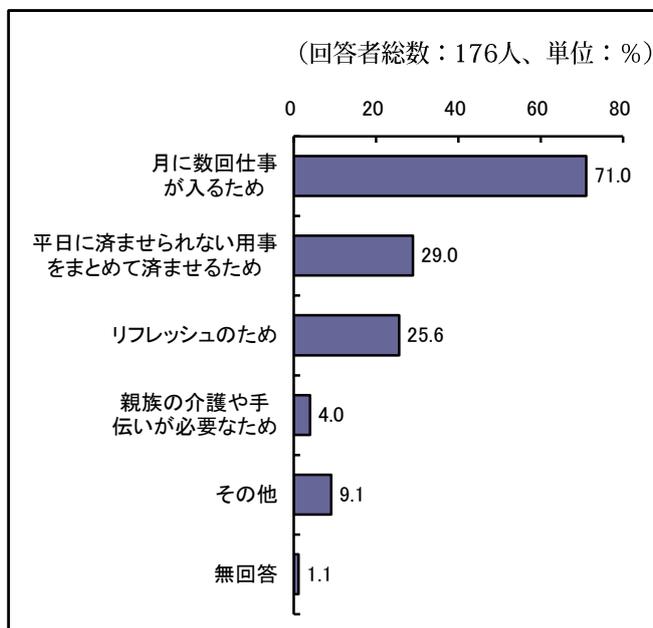
問21の（1）（2）において、土曜日、もしくは日曜日・祝日のいずれかで幼稚園・保育園等を「月に1～2回は利用したい」と回答した人は176人*でした。

これらの人に対し、不規則な利用を希望する理由について聞いたところ、「月に数回仕事が入るため」が71.0%で最も多く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が29.0%、「リフレッシュのため」が25.6%が続いています。

表 不規則な利用を希望する理由（複数回答）

区分	人 (%)
回答者総数	176 (100.0)
月に数回仕事が入るため	125 (71.0)
平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	51 (29.0)
リフレッシュのため	45 (25.6)
親族の介護や手伝いが必要なため	7 (4.0)
その他	16 (9.1)
無回答	2 (1.1)

図 不規則な利用を希望する理由（複数回答）



※幼稚園・保育園等の土曜日もしくは日曜日・祝日の利用意向において「月に1～2回は利用したい」と回答した人数は、問21（1）では144人、問21（2）では103人となっています。これらを合わせた人数は247人となりますが、うち71人が問21（1）及び問21（2）の両方で回答していたため、重複を除く回答者数は176人となります。

1-8-3 幼稚園の長期休暇期間中の利用意向（問22）

問 22 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中にも幼稚園もしくは保育園などを利用したいと思いますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。なお、利用には一定の料金がかかります。

(1) 長期休暇期間中の利用意向

“利用したい”が54.6%

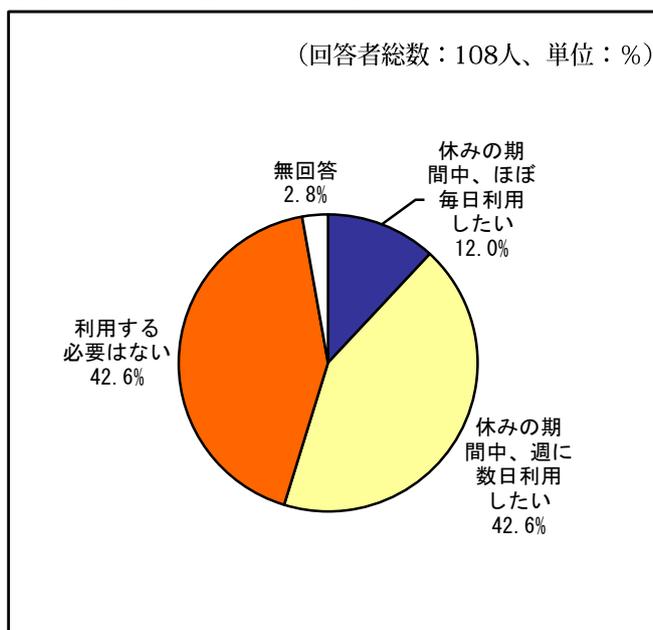
問19の定期的な保育サービスの利用状況で「幼稚園」と回答した108人に対し、幼稚園の長期休暇期間中の利用意向について聞いたところ、「休みの期間中、週に数日利用したい」が42.6%で最も多く、これに「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」(12.0%)と合わせると54.6% (59人) が“利用したいと回答しています。

また、「利用する必要はない」と回答した人は42.6%となっています。

表

区 分	人 (%)
回答者総数	108 (100.0)
休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	13 (12.0)
休みの期間中、週に数日利用したい	46 (42.6)
利用する必要はない	46 (42.6)
無回答	3 (2.8)

図 長期休暇期間中の利用意向



(2) 長期休暇期間中の希望利用時間

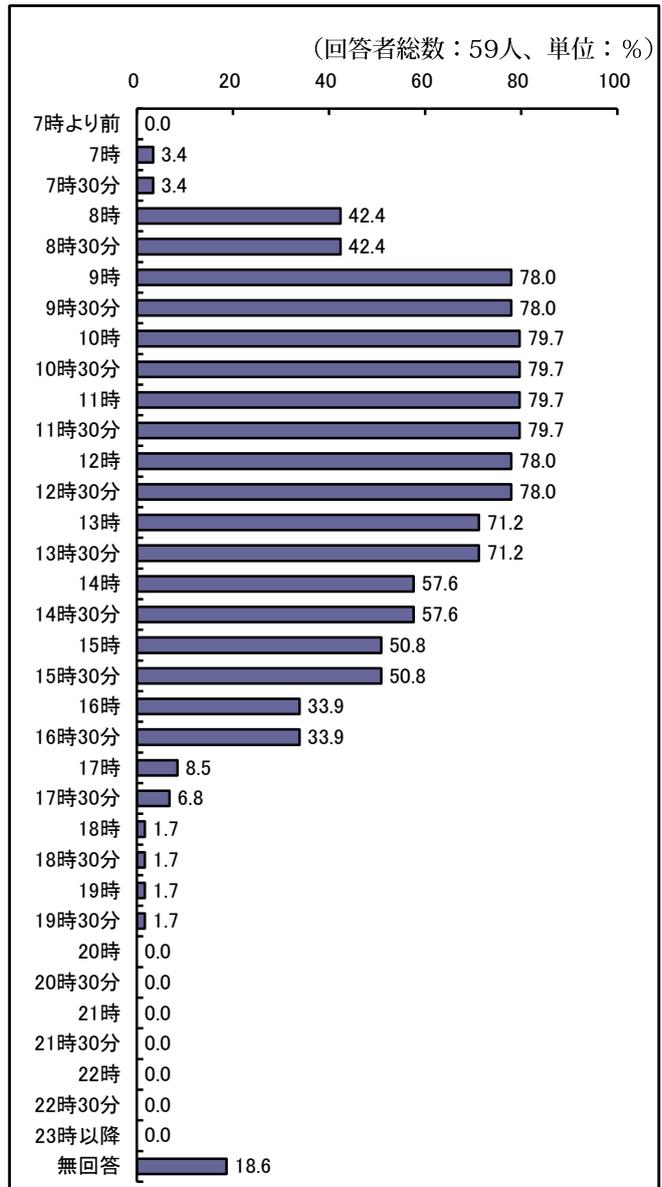
利用の中心は「9時から13時30分」

長期休暇期間中の幼稚園の利用意向について、「利用したい」と回答した59人に対し、希望する利用時間について聞いたところ、「9時」から「13時30分」を中心に利用を希望する人が多くなっています。

表 長期休暇期間中の希望利用時間

区分	人 (%)
回答者総数	59 (100.0)
7時より前	0 (0.0)
7時	2 (3.4)
7時30分	2 (3.4)
8時	25 (42.4)
8時30分	25 (42.4)
9時	46 (78.0)
9時30分	46 (78.0)
10時	47 (79.7)
10時30分	47 (79.7)
11時	47 (79.7)
11時30分	47 (79.7)
12時	46 (78.0)
12時30分	46 (78.0)
13時	42 (71.2)
13時30分	42 (71.2)
14時	34 (57.6)
14時30分	34 (57.6)
15時	30 (50.8)
15時30分	30 (50.8)
16時	20 (33.9)
16時30分	20 (33.9)
17時	5 (8.5)
17時30分	4 (6.8)
18時	1 (1.7)
18時30分	1 (1.7)
19時	1 (1.7)
19時30分	1 (1.7)
20時	0 (0.0)
20時30分	0 (0.0)
21時	0 (0.0)
21時30分	0 (0.0)
22時	0 (0.0)
22時30分	0 (0.0)
23時以降	0 (0.0)
無回答	11 (18.6)

図 長期休暇期間中の希望利用時間



1-8-4 不規則な利用を希望する理由（問22-1）

問 22-1 毎日ではなく、たまに利用したいのはなぜですか。（いくつでも）

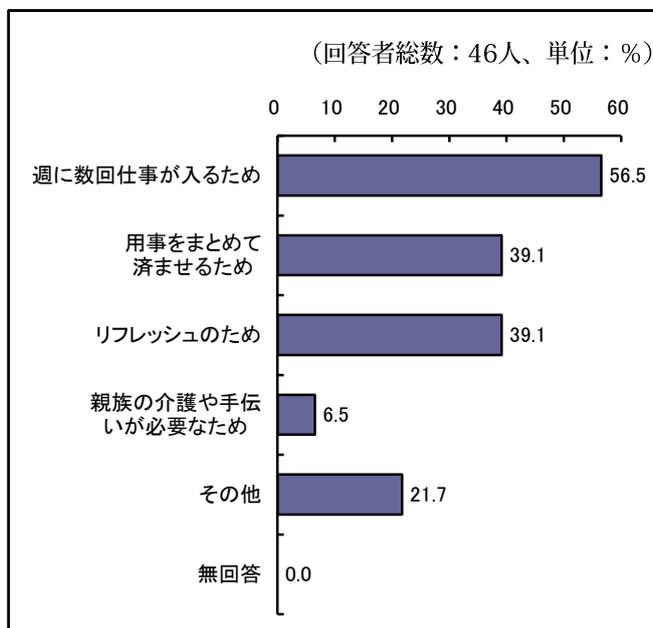
「週に数回仕事が入るため」が56.5%

問22で、長期休暇期間中の幼稚園の利用意向について「休みの期間中、週に数日利用したい」と回答した46人に対し、不規則に利用を希望する理由について聞いたところ、「週に数回仕事が入るため」が56.5%で最も多く、次いで「用事をまとめて済ませるため」及び「リフレッシュのため」がともに39.1%が続いています。

表 不規則な利用を希望する理由（複数回答）

区分	人 (%)
回答者総数	46(100.0)
週に数回仕事が入るため	26(56.5)
用事をまとめて済ませるため	18(39.1)
リフレッシュのため	18(39.1)
親族の介護や手伝いが必要なため	3(6.5)
その他	10(21.7)
無回答	0(0.0)

図 不規則な利用を希望する理由（複数回答）



第9節 平日の幼稚園・保育園等を利用する方に、病気の際の対応について

1-9-1 病気やケガで幼稚園・保育園等を利用できなかった際の対応方法（問23）

問23 平日の幼稚園や保育園等を定期的に利用している方（問19で1～11に○をつけた方）にうかがいます。この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで幼稚園や保育園などの通常の利用ができなかったことはありますか。この1年間に行った対処方法とそれぞれの日数もご記入ください。

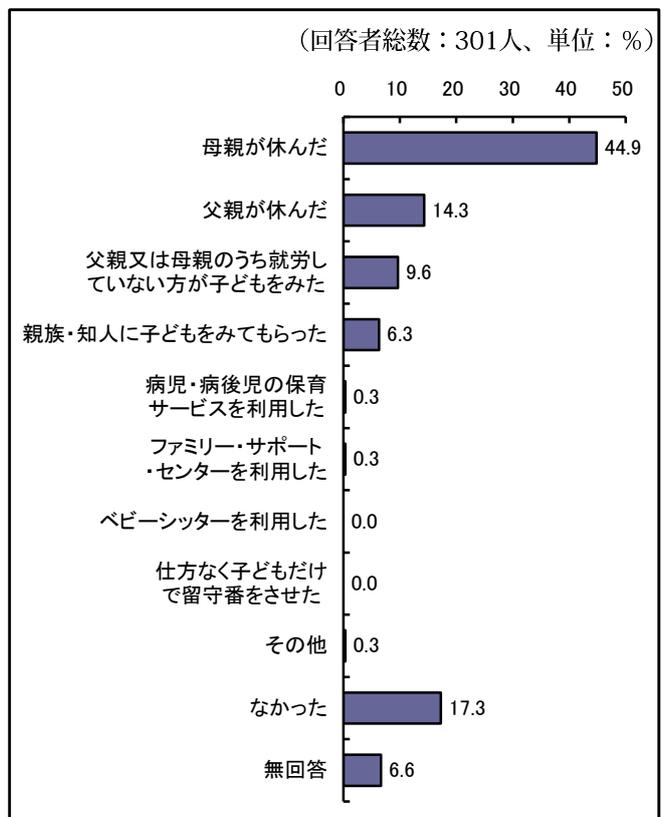
「母親が休んだ」が44.9%

問19で定期的な保育サービスを「利用している」と回答した301人に対し、子どもが病気やケガで幼稚園・保育園等を利用できなかった際の対応方法について聞いたところ、「母親が休んだ」が44.9%で最も多く、次いで「父親が休んだ」が14.3%で続いています。

表 病気やケガで幼稚園・保育園等を利用できなかった際の対応方法（複数回答）

区分	人 (%)
回答者総数	301 (100.0)
母親が休んだ	135 (44.9)
父親が休んだ	43 (14.3)
父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	29 (9.6)
親族・知人に子どもをみてもらった	19 (6.3)
病児・病後児の保育サービスを利用した	1 (0.3)
ファミリー・サポート・センターを利用した	1 (0.3)
ベビーシッターを利用した	0 (0.0)
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	0 (0.0)
その他	1 (0.3)
なかった	52 (17.3)
無回答	20 (6.6)

図 病気やケガで幼稚園・保育園等を利用できなかった際の対応方法（複数回答）



1-9-2 病児・病後児向け保育サービスの利用意向（問23-1）

問 23-1 その際、「できれば病児・病後児のための保育サービスを利用したい」と思われましたか。

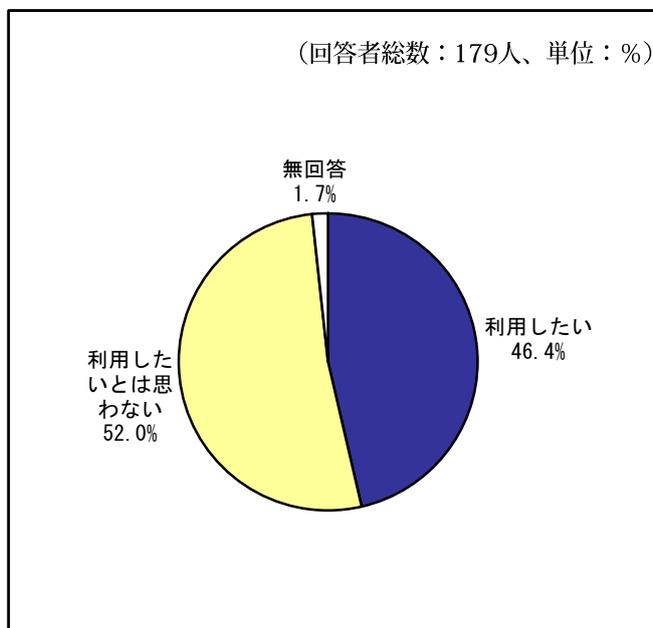
「利用したい」が46.4%

問23で「母親が休んだ」（135人）、「父親が休んだ」（43人）、「病児・病後児の保育サービスを利用した」（1人）と回答した人を合わせた179人に対し、病児・病後児向け保育サービスの利用意向について聞いたところ、46.4%（83人）が「利用したい」と回答しています。

表 病児・病後児向け保育サービスの利用意向

区分	人 (%)
回答者総数	179 (100.0)
利用したい	83 (46.4)
利用したいとは思わない	93 (52.0)
無回答	3 (1.7)

図 病児・病後児向け保育サービスの利用意向



1-9-3 病児・病後児保育の望ましい形態（問23-1-1）

問 23-1-1 上記の目的で子どもを預ける場合、どのような形態が望ましいと思われますか。（いくつでも）

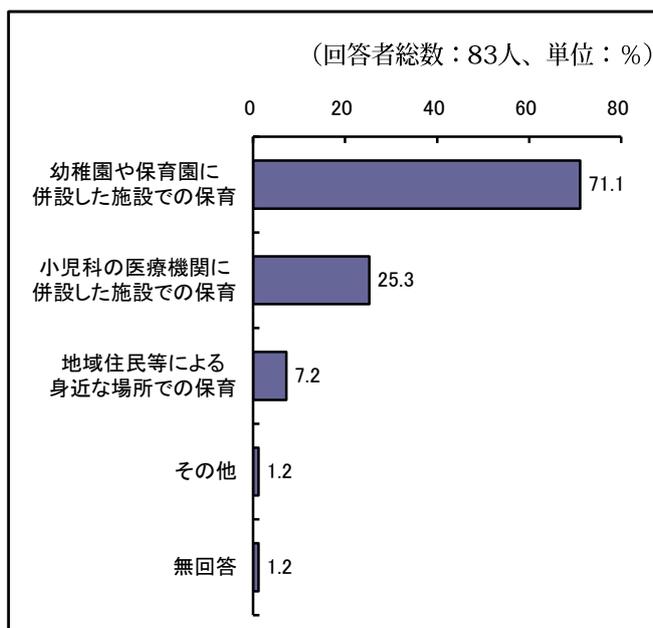
「幼稚園等に併設した施設での保育」が71.1%

問23-1で病児・病後児向け保育サービスを「利用したい」と回答した83人に対し、病児・病後児向け保育サービスの望ましい形態について聞いたところ、「幼稚園や保育園に併設した施設での保育」が71.1%で最も多くなっています。

表 病児・病後児保育の望ましい形態（複数回答）

区分	人 (%)
回答者総数	83 (100.0)
幼稚園や保育園に併設した施設での保育	59 (71.1)
小児科の医療機関に併設した施設での保育	21 (25.3)
地域住民等による身近な場所での保育	6 (7.2)
その他	1 (1.2)
無回答	1 (1.2)

図 病児・病後児保育の望ましい形態（複数回答）



1-9-4 病児・病後児保育を利用したくない理由（問23-1-2）

問 23-1-2 「利用したいと思わない」と答えた理由は何ですか。（いくつでも）

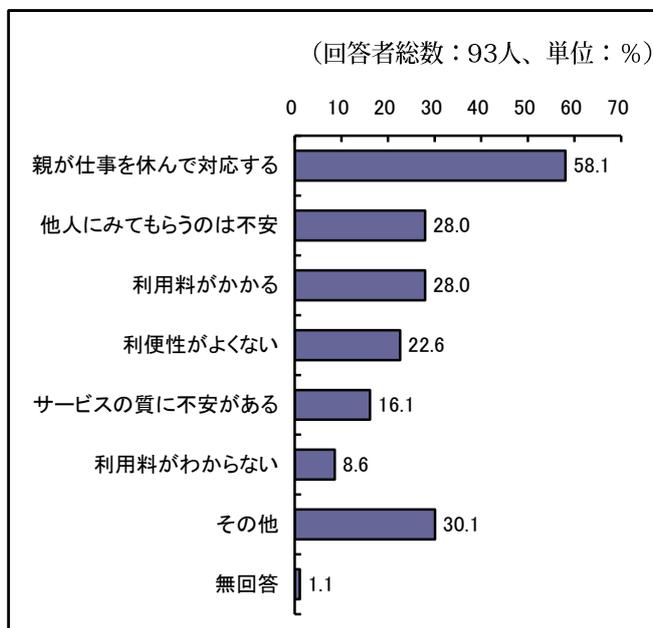
「親が仕事を休んで対応」が 58.1%

問23-1で病児・病後児向け保育サービスを「利用したいと思わない」と回答した93人に対し、その理由について聞いたところ、「親が仕事を休んで対応する」が58.1%で最も多くなっています。

表 病児・病後児保育を利用したくない理由（複数回答）

区分	人 (%)
回答者総数	93 (100.0)
親が仕事を休んで対応する	54 (58.1)
他人にみてもらうのは不安	26 (28.0)
利用料がかかる	26 (28.0)
利便性がよくない	21 (22.6)
サービスの質に不安がある	15 (16.1)
利用料がわからない	8 (8.6)
その他	28 (30.1)
無回答	1 (1.1)

図 病児・病後児保育を利用したくない理由（複数回答）



1-9-5 他の方法で対処した理由（問23-2）

問 23-2 問 23 の対処方法で「3」～「9」のいずれかに回答した方にうかがいます。父母のいずれかが休んでお子さんをみるのではなく、他の方法で対処した理由は何ですか。（いくつでも）

「仕事の休みが取れないから」が 30.6%

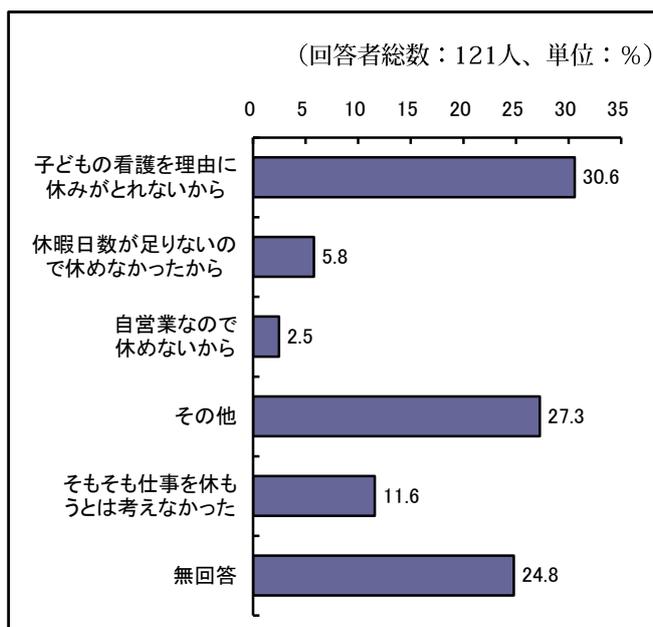
問23で「3」～「9」のいずれかの方法で対処したと回答した121人に対し、その理由について聞いたところ、「子どもの看護を理由に休みが取れないから」が30.6%で最も多くなっています。

※回答者総数の121人は、問23で「3」～「9」のいずれかに回答した人であり、問23は複数回答であるため50ページの集計から算出することはできません。

表 他の方法で対処した理由（複数回答）

区分	人 (%)
回答者総数	121 (100.0)
子どもの看護を理由に休みが取れないから	37 (30.6)
休暇日数が足りないので休めなかったから	7 (5.8)
自営業なので休めないから	3 (2.5)
その他	33 (27.3)
そもそも仕事を休もうとは思えなかった	14 (11.6)
無回答	30 (24.8)

図 他の方法で対処した理由（複数回答）



1-9-6 父母以外の方法で対処した日数（問23-2-1）

問 23-2-1 「できることなら父母のいずれかが仕事を休んでお子さんをみたかった」と思いつつ、他の方法で対処した日数は、この1年間に何日くらいありましたか。

「5～9日」が22.1%

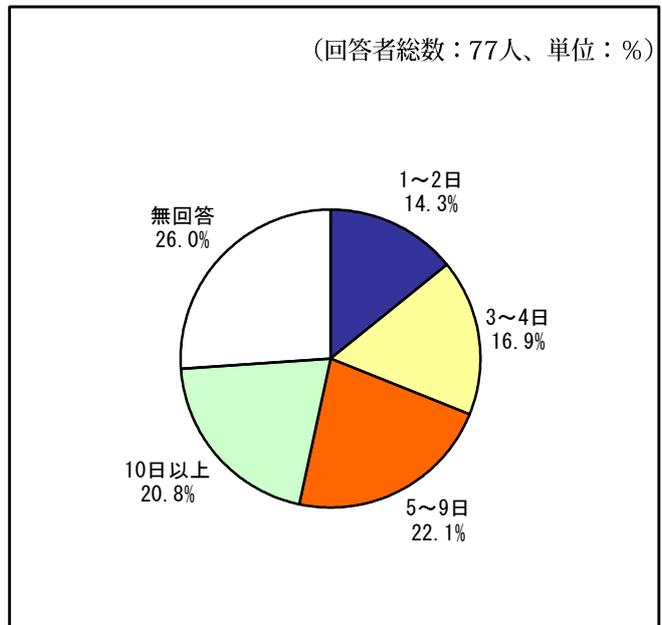
問23-2において、何らかの方法で対処したと回答した77人*に対し、父母以外の方法で対処した日数について聞いたところ、「5～9日」が22.1%で最も多く、次いで「10日以上」が20.8%が続いています。

※回答者総数の77人は、問23-2の回答者総数121人から「そもそも仕事を休もうとは考えなかった」の14人及び無回答の30人を除いた人数です。

表 父母以外の方法で対処した日数

区分	人 (%)
回答者総数	77 (100.0)
1～2日	11 (14.3)
3～4日	13 (16.9)
5～9日	17 (22.1)
10日以上	16 (20.8)
無回答	20 (26.0)

図 父母以外の方法で対処した日数



第10節 一時預かり等の不定期な利用について

1-10-1 一時預かり等の不定期な利用の状況（問24）

問 24 宛名のお子さんについて、病気以外の私用や親の通院、不定期の就労等の目的で「不定期に」利用しているものはありますか（いくつでも）。ある場合は、1年間のおおよその利用日数もご記入ください。

「幼稚園の預かり保育」が9.1%

一時預かり等の不定期な利用の状況について聞いたところ、「利用していない」が78.3%で最も多く、次いで「幼稚園の預かり保育」が9.1%、「保育園・認定こども園の一時預かり」が6.0%が続いています。

表 一時預かり等の不定期な利用の状況（複数回答）

区分	人 (%)
回答者総数	515 (100.0)
幼稚園の預かり保育	47 (9.1)
保育園・認定こども園の一時預かり	31 (6.0)
ファミリー・サポート・センター	1 (0.2)
夜間養護等事業：トワイライトステイ	1 (0.2)
ベビーシッター	0 (0.0)
その他	1 (0.2)
利用していない	403 (78.3)
無回答	33 (6.4)

図 一時預かり等の不定期な利用の状況（複数回答）

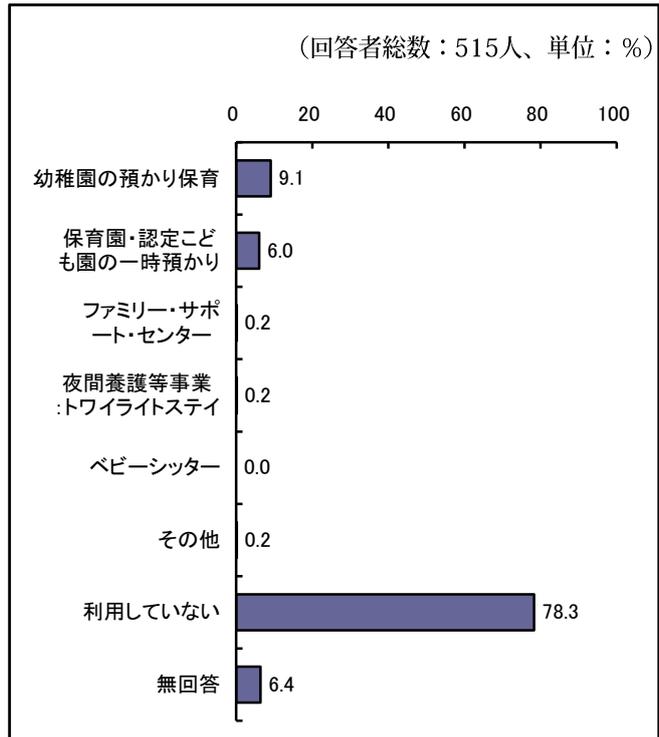


表 一時預かり等の不定期な利用の日数（平均値）

区分	対象者数 (人)	回答者数 (人)	平均日数 (日)
幼稚園の預かり保育	47	43	13.1
保育園・認定こども園の一時預かり	31	25	34.5
ファミリー・サポート・センター	1	1	30.0
夜間養護等事業：トワイライトステイ	1	1	27.0
ベビーシッター	0	0	0.0
その他	1	1	10.0

1-10-2 現在利用していない理由（問24-1）

問 24-1 現在利用していない理由は何ですか。（いくつでも）

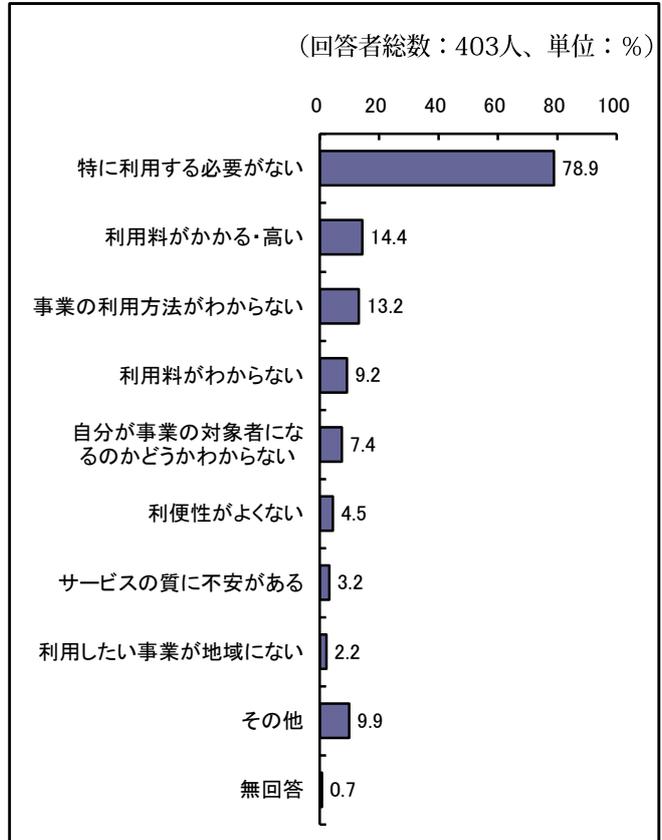
“特に利用する必要がない”が 78.9%

問24で「利用していない」と回答した403人に対し、その理由について聞いたところ、「特に利用する必要がない」が78.9%で最も多く、次いで「利用料がかかる・高い」が14.4%、「事業の利用方法がわからない」が13.2%が続いています。

表 現在利用していない理由（複数回答）

区分	人 (%)
回答者総数	403 (100.0)
特に利用する必要がない	318 (78.9)
利用料がかかる・高い	58 (14.4)
事業の利用方法がわからない	53 (13.2)
利用料がわからない	37 (9.2)
自分が事業の対象者になるのかどうかわからない	30 (7.4)
利便性がよくない	18 (4.5)
サービスの質に不安がある	13 (3.2)
利用したい事業が地域にない	9 (2.2)
その他	40 (9.9)
無回答	3 (0.7)

図 現在利用していない理由（複数回答）



1-10-3 一時預かりサービス等の利用意向（問25）

問 25 宛名のお子さんについて、次のような目的で一時預かりサービスを利用する必要があると思いますか（いくつでも）。ある場合は、目的別の年間の日数と合計の日数をご記入ください。

「冠婚葬祭、学校行事、通院等」が 27.8%

一時預かりサービスの利用意向については、回答者総数から「利用する必要はない」（51.5%）と無回答（9.3%）を除く 39.2% が「利用したい」と回答しています。

利用したいサービスの内訳は、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」が 27.8% で最も多く、次いで「私用、リフレッシュ目的」が 23.7%、「不定期の就労」が 11.1% で続いています。

表 一時預かりサービスの利用意向（複数回答）

区 分	人 (%)
回答者総数	515 (100.0)
冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等	143 (27.8)
私用、リフレッシュ目的	122 (23.7)
不定期の就労	57 (11.1)
その他	15 (2.9)
利用する必要はない	265 (51.5)
無回答	48 (9.3)

図 一時預かりサービスの利用意向（複数回答）

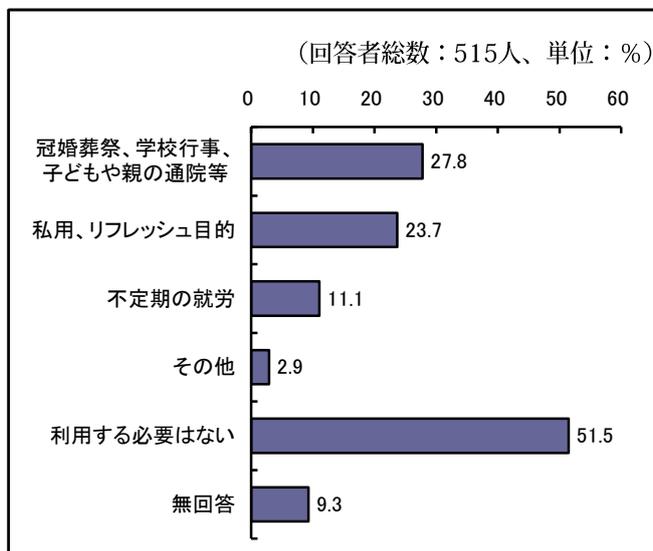


表 一時預かりサービスの希望利用日数（平均値）

区 分	対象者数 (人)	回答者数 (人)	平均日数 (日)
一時預かりサービス	467	151	23.3

※一時預かりサービス全体の希望利用日数と下表の目的別日数は、それぞれ別の設問として回答した結果であり、両者は連動していません。

表 一時預かりサービスの目的別の希望利用日数（平均値）

区 分	対象者数 (人)	回答者数 (人)	平均日数 (日)
冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等	143	113	8.0
私用、リフレッシュ目的	122	100	10.8
不定期の就労	57	41	33.2
その他	15	9	10.8

1-10-4 一時預かり等の望ましい利用形態（問25-1）

問 25-1 お子さんを預ける場合、どのような形態が望ましいと思われますか。（いくつでも）

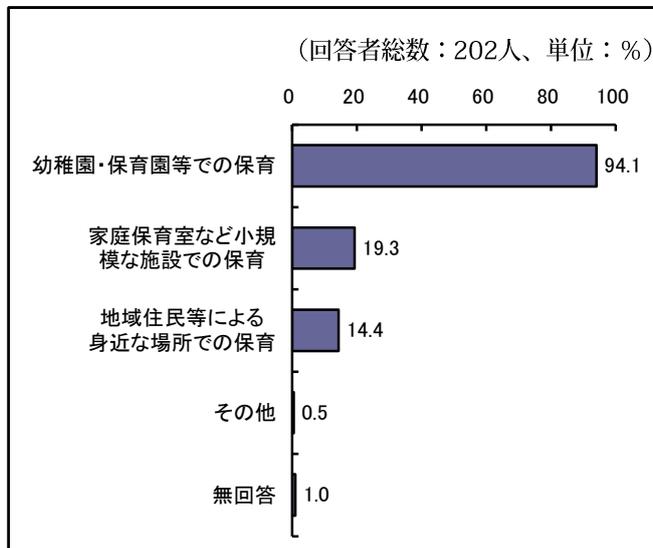
「幼稚園・保育園等での保育」が94.1%

問25で“利用したい”と回答した人202人に対し、一時預かりサービスの望ましい形態について聞いたところ、「幼稚園・保育園等での保育」が94.1%で最も多くなっています。

表 一時預かり等の望ましい利用形態（複数回答）

区分	人 (%)
回答者総数	202 (100.0)
幼稚園・保育園等での保育	190 (94.1)
家庭保育室など小規模な施設での保育	39 (19.3)
地域住民等による身近な場所での保育	29 (14.4)
その他	1 (0.5)
無回答	2 (1.0)

図 一時預かり等の望ましい利用形態（複数回答）



1-10-5 泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかった際の対処方法（問26）

問 26 この1年間に、冠婚葬祭や保護者・家族の病気などにより、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかったことがあった際に、どのように対処しましたか(いくつでも)。また、それぞれの日数もご記入ください。

「家族や親族・知人にみてもらった」が18.3%

泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかった際の対処方法については、「家族や親族・知人にみてもらった」が18.3%（94人）となっています。

表 泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかった際の対処方法（複数回答）

区 分	人 (%)
回答者総数	515(100.0)
家族や親族・知人にみてもらった	94(18.3)
子どもを同行させた	37(7.2)
子どもだけで留守番をさせた	3(0.6)
上記以外の保育事業を利用した	2(0.4)
短期入所生活援助事業利用した	1(0.2)
その他	1(0.2)
なかった	361(70.1)
無回答	29(5.6)

図 泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかった際の対処方法（複数回答）

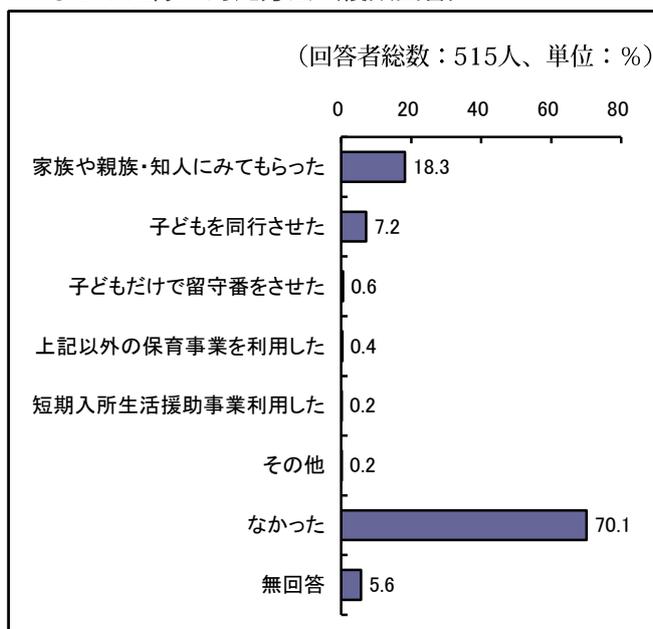


表 泊りがけで家族以外に見てもらわなければならなかった日数（平均値）

区 分	対象者数 (人)	回答者数 (人)	平均日数 (日)
家族や親族・知人にみてもらった	94	50	5.1
子どもを同行させた	37	15	2.9
子どもだけで留守番をさせた	3	1	1.0
上記以外の保育事業を利用した	2	1	1.0
短期入所生活援助事業利用した	1	0	0.0
その他	1	0	0.0

1-10-6 その際の困難度（問26-1）

問 26-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。

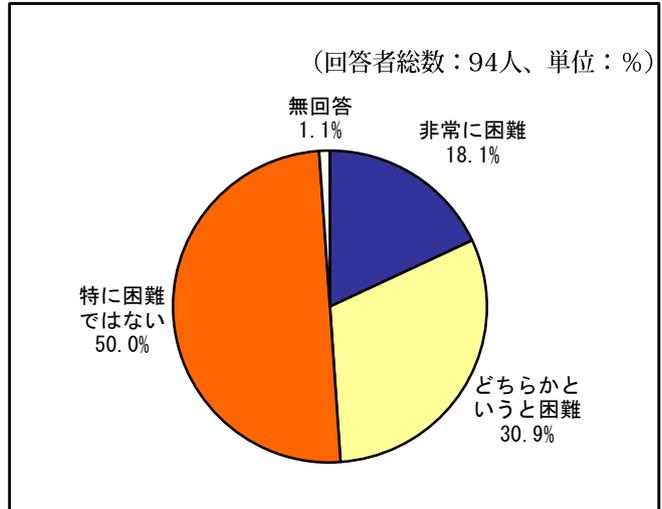
“困難”が 49.0%

問26で「家族や親族・知人にみてもらった」と回答した94人に対し、子どもを家族以外に預けた際の困難度について聞いたところ、「非常に困難」が18.1%、「どちらかという困難」が30.9%であり、これらを合わせると49.0%が“困難”と回答しています。

表 その際の困難度

区分	人 (%)
回答者総数	94 (100.0)
非常に困難	17 (18.1)
どちらかという困難	29 (30.9)
特に困難ではない	47 (50.0)
無回答	1 (1.1)

図 その際の困難度



第11節 小学校入学後の放課後の過ごし方について

1-11-1 低学年児童の放課後の過ごし方（問27）

問 27 宛名のお子さん（5歳以上）について、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（いくつでも）

低学年生の放課後は「自宅」が51.9%

5歳以上の子どものいる回答者77人に対し、小学校低学年のときに放課後の時間を過ごさせたい場所について聞いたところ、「自宅」が51.9%で最も多く、次いで「学童保育所」が36.4%、「習い事」が26.0%で続いています。

表 低学年児童の放課後の過ごし方（複数回答）

区 分	人 (%)
回答者総数	77(100.0)
自宅	40(51.9)
学童保育所	28(36.4)
習い事	20(26.0)
祖父母宅や友人・知人宅	10(13.0)
ファミリー・サポート・センター	5(6.5)
放課後子ども教室	4(5.2)
児童館	2(2.6)
その他	1(1.3)
無回答	7(9.1)

図 低学年児童の放課後の過ごし方（複数回答）

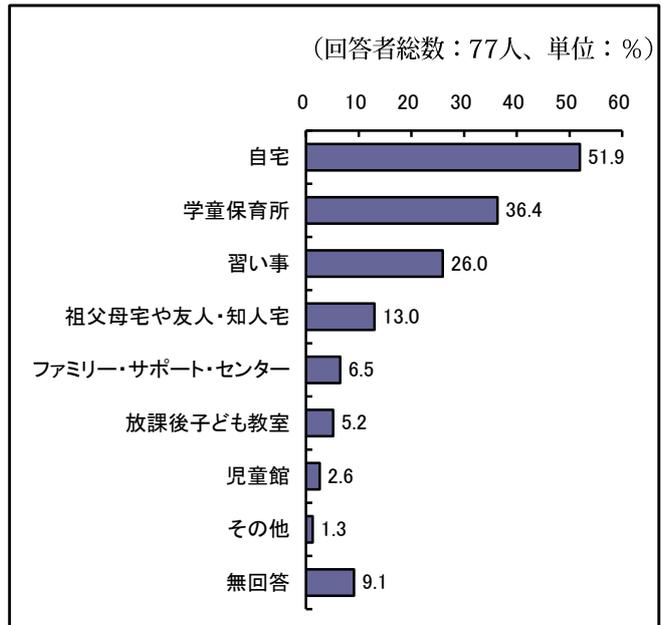


表 低学年児童の放課後の過ごし方で希望する週当たり平均日数

区 分	対象者数 (人)	回答者数 (人)	平均日数 (人)
自宅	40	33	4.0
学童保育所	28	27	4.6
習い事	20	20	1.8
祖父母宅や友人・知人宅	10	10	2.4
ファミリー・サポート・センター	5	4	5.4
放課後子ども教室	4	4	2.3
児童館	2	2	1.5
その他	1	1	2.0

表 学童保育所の希望利用時間

区 分	人 (%)
回答者総数	28(100.0)
17時より前	0(0.0)
17時まで	5(17.9)
18時まで	14(50.0)
19時まで	2(7.1)
20時以降	2(7.1)
無回答	5(17.9)

1-11-2 高学年児童の放課後の過ごし方（問28）

問 28 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（いくつでも）

高学年生の放課後は「自宅」が70.1%

5歳以上の子どものいる回答者77人に対し、小学校高学年のとき放課後の時間を過ごさせたい場所について聞いたところ、「自宅」が70.1%で最も多く、次いで「習い事」45.5%、「祖父母宅や友人・知人宅」が20.8%で続いています。

表 高学年児童の放課後の過ごし方（複数回答）

区分	人 (%)
回答者総数	77(100.0)
自宅	54(70.1)
習い事	35(45.5)
祖父母宅や友人・知人宅	16(20.8)
学童保育所	11(14.3)
放課後子ども教室	5(6.5)
児童館	4(5.2)
ファミリー・サポート・センター	0(0.0)
その他	3(3.9)
無回答	10(13.0)

図 高学年児童の放課後の過ごし方（複数回答）

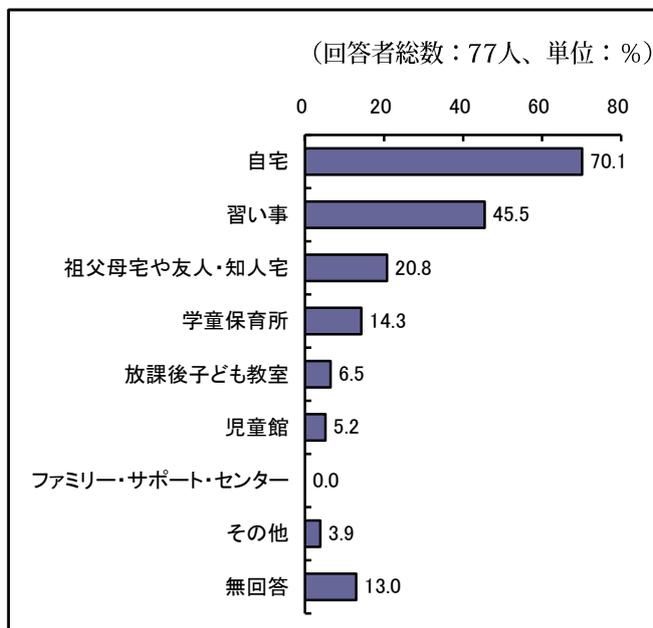


表 高学年児童の放課後の過ごし方で希望する週当たり平均日数

区分	対象者数 (人)	回答者数 (人)	平均日数 (人)
自宅	54	36	3.7
習い事	35	26	1.9
祖父母宅や友人・知人宅	16	13	2.5
学童保育所	11	10	4.0
放課後子ども教室	5	5	1.6
児童館	4	4	2.3
ファミリー・サポート・センター	0	0	0.0
その他	3	2	3.0

表 学童保育所の希望利用時間

区分	人 (%)
回答者総数	11(100.0)
17時より前	0(0.0)
17時まで	1(9.1)
18時まで	7(63.6)
19時まで	0(0.0)
20時以降	0(0.0)
無回答	3(27.3)

1-11-3 学童保育所の利用意向（問29）

問 29 問 27 または問 28 で「6. 学童保育所」に○をつけた方にうかがいます。
宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育所の利用希望はありますか（利用には一定の料金がかかります）。また、利用したい時間帯を 24 時間制でご記入ください。

(1) 土曜日の利用希望

“利用したい”が 51.7%

問27または問28で「学童保育所」と回答した29人に対し、土曜日の利用意向について聞いたところ、「利用する必要はない」が48.3%で最も多くなっています。

一方、「低学年の間は利用したい」が41.4%、「高学年になっても利用したい」が10.3%であり、これらを合わせると51.7%が“利用したい”と回答しています。

表 土曜日の利用希望

区分	人 (%)
回答者総数	29 (100.0)
低学年(1～3年生)の間は利用したい	12 (41.4)
高学年(4～6年生)になっても利用したい	3 (10.3)
利用する必要はない	14 (48.3)
無回答	0 (0.0)

図 土曜日の利用希望

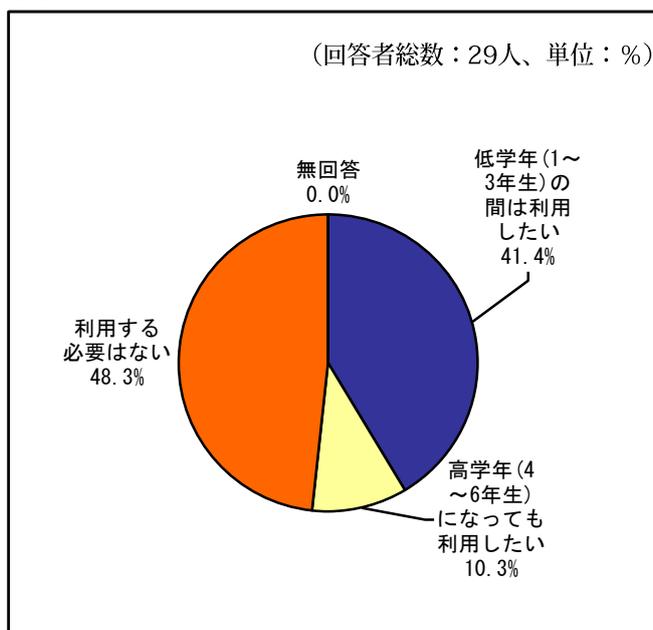


表 学童保育所の希望開始時刻

区分	人 (%)
回答者総数	15 (100.0)
7時より前	0 (0.0)
7時	1 (6.7)
8時	9 (60.0)
9時	3 (20.0)
10時以降	0 (0.0)
無回答	2 (13.3)

表 学童保育所の希望終了時刻

区分	人 (%)
回答者総数	15 (100.0)
17時より前	1 (6.7)
17時まで	2 (13.3)
18時まで	8 (53.3)
19時まで	1 (6.7)
20時以降	1 (6.7)
無回答	2 (13.3)

(2) 日曜日・休日の利用希望

“利用したい”が 20.6%

問27または問28で「学童保育所」と回答した29人に対し、日曜日・休日の利用意向について聞いたところ、「利用する必要はない」が79.3%で最も多くなっています。

一方、「低学年の間は利用したい」が17.2%、「高学年になっても利用したい」が3.4%であり、これらを合わせると20.6%が“利用したい”と回答しています。

表 日曜日・休日の利用希望

区分	人 (%)
回答者総数	29 (100.0)
低学年(1~3年生)の間は利用したい	5 (17.2)
高学年(4~6年生)になっても利用したい	1 (3.4)
利用する必要はない	23 (79.3)
無回答	0 (0.0)

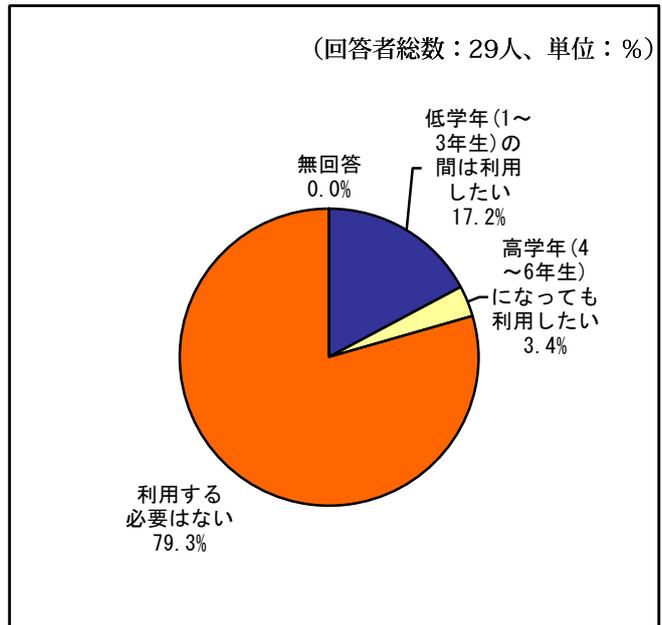
表 学童保育所の希望開始時刻

区分	人 (%)
回答者総数	6 (100.0)
7時より前	0 (0.0)
7時	0 (0.0)
8時	3 (50.0)
9時	2 (33.3)
10時以降	1 (16.7)
無回答	0 (0.0)

表 学童保育所の希望終了時刻

区分	人 (%)
回答者総数	6 (100.0)
17時より前	1 (16.7)
17時まで	2 (33.3)
18時まで	3 (50.0)
19時まで	0 (0.0)
20時以降	0 (0.0)
無回答	0 (0.0)

図 日曜日・休日の利用希望



1-11-4 長期休暇期間中の利用希望（問30）

問 30 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期休暇期間中の学童保育所の利用希望はありますか（利用には一定の料金がかかります）。また、利用したい時間帯を 24 時間制でご記入ください。

“利用したい”が 42.9%

5歳以上の子どものいる回答者77人に対し、長期休暇期間中の学童保育所の利用希望について聞いたところ、「利用する必要はない」が26.0%となりました。

一方、「低学年の間は利用したい」が26.0%、「高学年になっても利用したい」が16.9%であり、これらを合わせると42.9%が“利用したい”と回答しています。

表 長期休暇期間中の利用希望

区 分	人 (%)
回答者総数	77 (100.0)
低学年(1~3年生)の間は利用したい	20 (26.0)
高学年(4~6年生)になっても利用したい	13 (16.9)
利用する必要はない	20 (26.0)
無回答	24 (31.2)

図 長期休暇期間中の利用希望

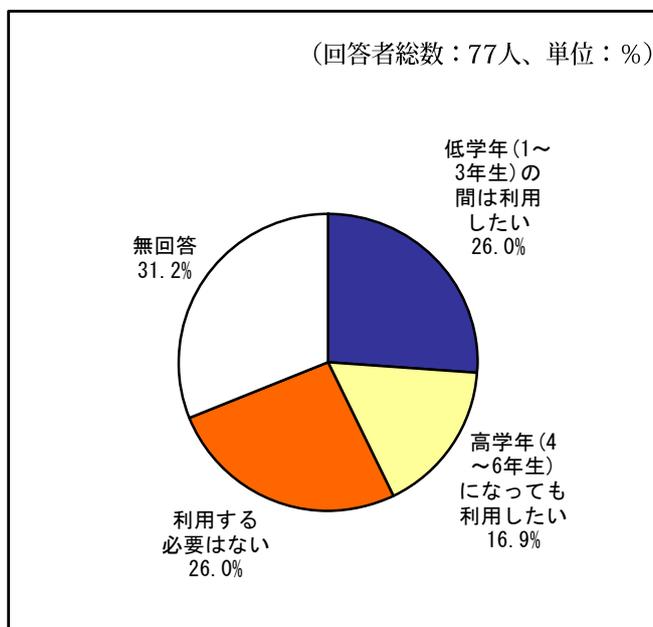


表 学童保育所の希望開始時刻

区 分	人 (%)
回答者総数	33 (100.0)
7時より前	0 (0.0)
7時	2 (6.1)
8時	19 (57.6)
9時	10 (30.3)
10時以降	1 (3.0)
無回答	1 (3.0)

表 学童保育所の希望終了時刻

区 分	人 (%)
回答者総数	33 (100.0)
17時より前	2 (6.1)
17時まで	11 (33.3)
18時まで	15 (45.5)
19時まで	2 (6.1)
20時以降	2 (6.1)
無回答	1 (3.0)

第12節 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）について

1-12-1 「仕事時間」と「生活時間」の現実と希望（問31）

問 31 あなたの生活の中で、「仕事時間」と「家事（育児）・プライベートの生活時間」の優先度についてうかがいます。「現実」と「希望」それぞれについて回答欄の中から1つ選んで○をつけて下さい。

現実と比べ、希望では「仕事」が減少し、「家事（育児）」が増加

「仕事時間」と「生活時間」の現実と希望については、現実では、「家事を優先」が52.8%で最も多く、次いで「仕事を優先」が37.3%が続いています。

一方、希望では、「家事を優先」が68.2%で最も多く、次いで「プライベートを優先」が10.1%、「仕事を優先」が8.3%が続いています。

図 「仕事時間」と「生活時間」の現実と希望

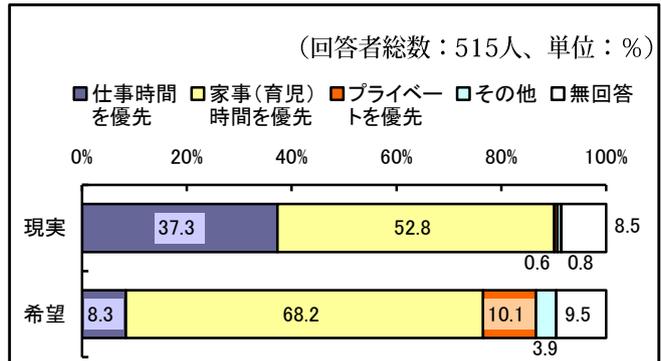


表 現実の「仕事時間」と「生活時間」

回答者総数：515人、単位：人 (%)

区分	仕事時間を優先	家事（育児）時間を優先	プライベートを優先	その他	無回答
現 実	192 (37.3)	272 (52.8)	3 (0.6)	4 (0.8)	44 (8.5)
希 望	43 (8.3)	351 (68.2)	52 (10.1)	20 (3.9)	49 (9.5)

1-12-2 「仕事と生活の調和」の満足度（問32）

問 32 現在、誰もがやりがいや充実感を感じながら働く一方で、個人の時間が持てて健康で豊かな生活ができるよう、「仕事と生活の調和」（ワーク・ライフ・バランス）が大切であるとされています。あなたは、ご自分の生活における「仕事と生活の調和」について、どのようにお考えですか。母親・父親についてそれぞれご自身がお答えください。

母親は 37.3%、父親は 29.9%が“満足”

「仕事と生活の調和」の満足度については、母親は「満足している」が11.1%、「どちらかといえば満足」が26.2%であり、これらを合わせると37.3%が“満足”と回答しています。

一方、父親は「満足している」が11.3%、「どちらかといえば満足」が18.6%であり、これらを合わせると29.9%が“満足”と回答しています。

図 「仕事と生活の調和」の満足度

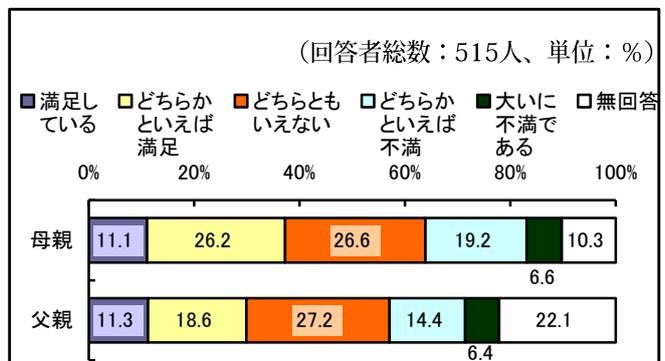


表 「仕事と生活の調和」の満足度

回答者総数：515人、単位：人 (%)

区分	満足している	どちらかといえば満足	どちらともいえない	どちらかといえば不満	大いに不満である	無回答
母親	57 (11.1)	135 (26.2)	137 (26.6)	99 (19.2)	34 (6.6)	53 (10.3)
父親	58 (11.3)	96 (18.6)	140 (27.2)	74 (14.4)	33 (6.4)	114 (22.1)

第13節 育児休業や短時間勤務制度などについて

1-13-1 育児休業制度等の認知度（問33）

問 33 あなたは、育児休業に関して、次のような仕組みがあることを知っていましたか。

育児休業制度は「はい」が72.6%

育児休業制度の認知度について聞いたところ、「育児休業制度」については「はい」が72.6%、「いいえ」が25.4%となっています。

一方、「保険料免除」については、「はい」が34.6%、「いいえ」が62.7%となっています。

図 育児休業制度等の認知度

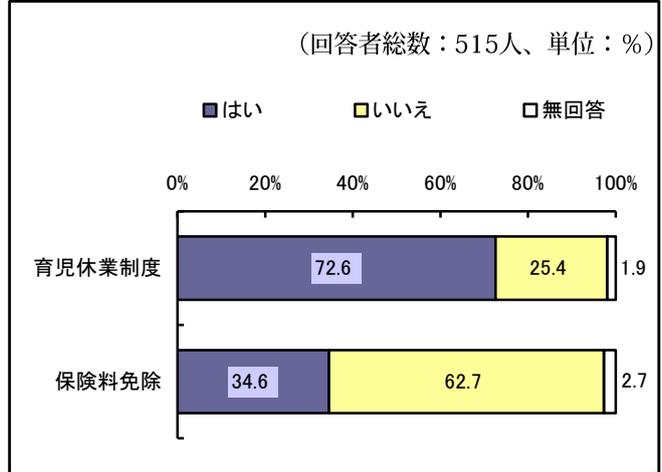


表 育児休業制度等の認知度

回答者総数：515人、単位：人 (%)

区分	はい	いいえ	無回答
育児休業制度	374 (72.6)	131 (25.4)	10 (1.9)
保険料免除	178 (34.6)	323 (62.7)	14 (2.7)

1-13-2 育児休業の利用状況（問34）

問 34 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

(1) 母親の育児休業の利用状況

“育児休業を取得中・取得した”は31.1%

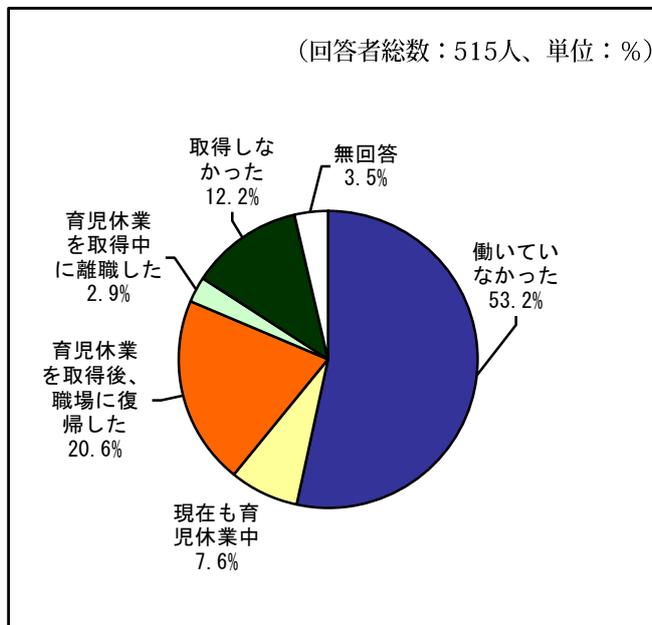
母親の育児休業の利用状況については、「働いていなかった」が53.2%で最も多くなっています。

一方、「現在も育児休業中」が7.6%、「育児休業を取得後、職場に復帰した」が20.6%、「育児休業を取得中に離職した」が2.9%であり、これらを合わせると31.1%が“育児休業を取得中・取得した”と回答しています。

表 母親の育児休業の利用状況

区分	人 (%)
回答者総数	515 (100.0)
働いていなかった	274 (53.2)
現在も育児休業中	39 (7.6)
育児休業を取得後、職場に復帰した	106 (20.6)
育児休業を取得中に離職した	15 (2.9)
取得しなかった	63 (12.2)
無回答	18 (3.5)

図 母親の育児休業の利用状況



(2) 父親の育児休業の利用状況

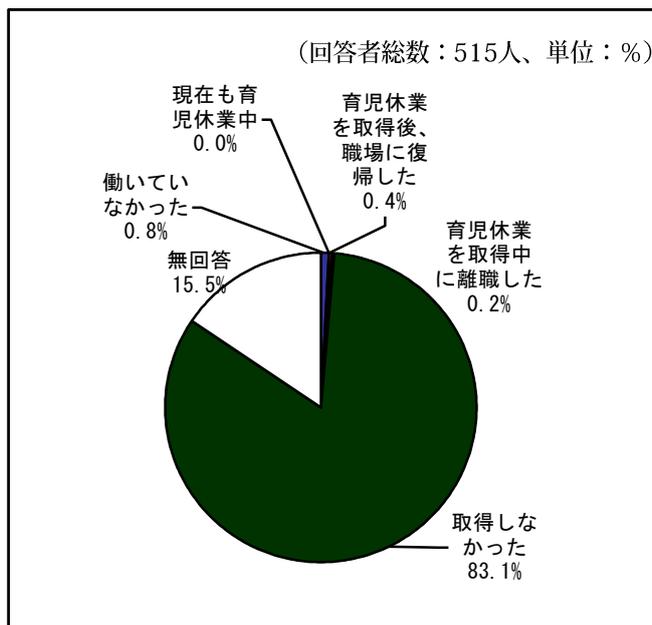
“育児休業を取得した”は0.6%

父親の育児休業の利用状況については、「取得しなかった」が83.1%で最も多くなっています。

表 父親の育児休業の利用状況

区分	人 (%)
回答者総数	515 (100.0)
働いていなかった	4 (0.8)
現在も育児休業中	0 (0.0)
育児休業を取得後、職場に復帰した	2 (0.4)
育児休業を取得中に離職した	1 (0.2)
取得しなかった	428 (83.1)
無回答	80 (15.5)

図 父親の育児休業の利用状況



(3) 育児休業を取得しなかった理由

母親は「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」、父親は「仕事が忙しかった」が最も多い

育児休業を「取得しなかった」と回答した人に対し、その理由について聞いたところ、母親は、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」及び「職場に育児休業の制度がなかった」がともに23.8%で最も多く、次いで「子育てや家事に専念するため退職した」が20.6%で続いています。

一方、父親は、「仕事が忙しかった」が35.5%で最も多く、次いで「制度を利用する必要がなかった」が32.5%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が29.7%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が29.4%で続いています。

図 育児休業を取得しなかった理由（複数回答）

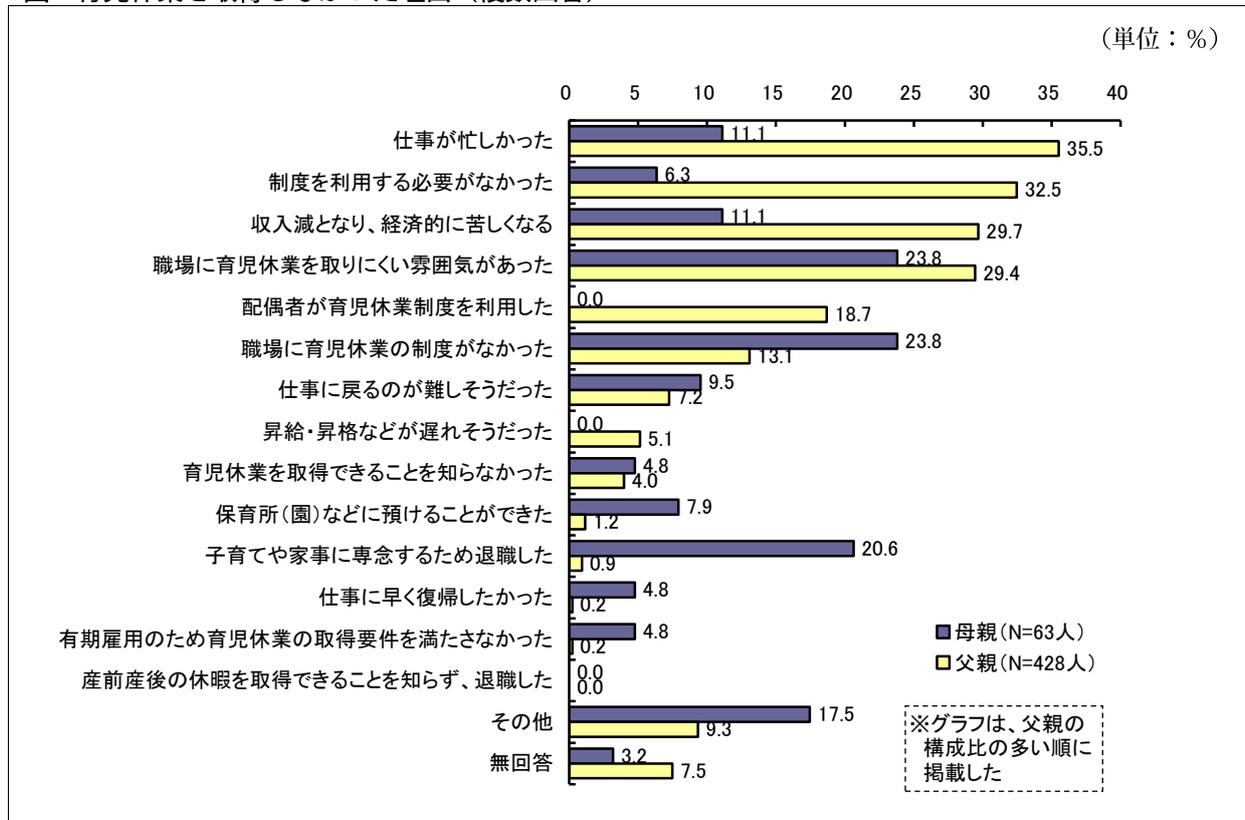


表 育児休業を取得しなかった理由（複数回答）

	母親	父親
回答者総数	63 (100.0)	428 (100.0)
仕事が忙しかった	7 (11.1)	152 (35.5)
制度を利用する必要がなかった	4 (6.3)	139 (32.5)
収入減となり、経済的に苦しくなる	7 (11.1)	127 (29.7)
職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	15 (23.8)	126 (29.4)
配偶者が育児休業制度を利用した	0 (0.0)	80 (18.7)
職場に育児休業の制度がなかった	15 (23.8)	56 (13.1)
仕事に戻るのが難しそうだった	6 (9.5)	31 (7.2)
昇給・昇格などが遅れそうだった	0 (0.0)	22 (5.1)
育児休業を取得できることを知らなかった	3 (4.8)	17 (4.0)
保育所（園）などに預けることができた	5 (7.9)	5 (1.2)
子育てや家事に専念するため退職した	13 (20.6)	4 (0.9)
仕事に早く復帰したかった	3 (4.8)	1 (0.2)
有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	3 (4.8)	1 (0.2)
産前産後の休暇を取得できることを知らず、退職した	0 (0.0)	0 (0.0)
その他	11 (17.5)	40 (9.3)
無回答	2 (3.2)	32 (7.5)

1-13-3 育児休業の期間（問34-1）

問 34-1 問 34 で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。
 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。

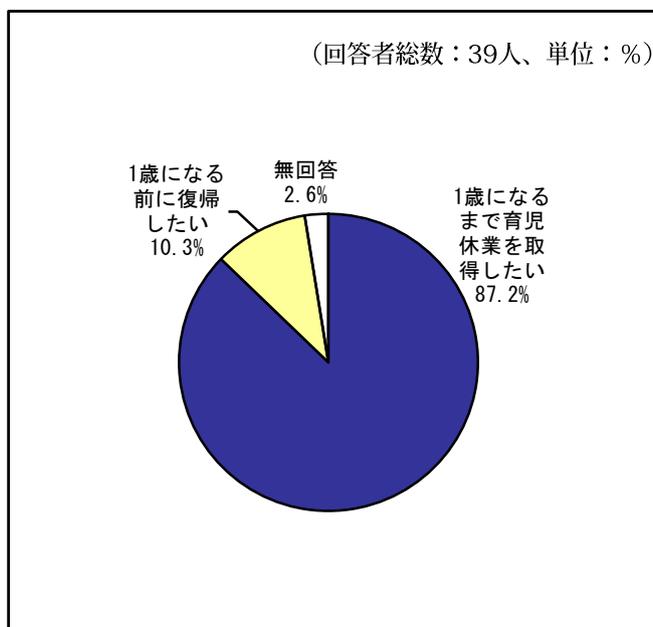
「1歳になるまで」が87.2%

問34（1）で母親が「現在も育児休業中」と回答した39人に対し、育児休業の期間について聞いたところ、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が87.2%で最も多くなっています。

表 育児休業の期間（母親）

区 分	人 (%)
回答者総数	39 (100.0)
1歳になるまで育児休業を取得したい	34 (87.2)
1歳になる前に復帰したい	4 (10.3)
無回答	1 (2.6)

図 育児休業の期間（母親）



1-13-4 育児休業の復帰時期（問34-2）

問 34-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。

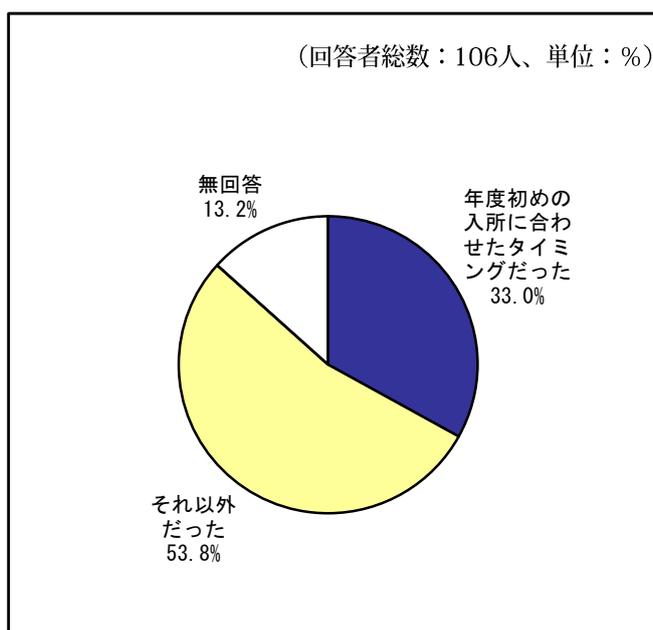
「年度初め以外のタイミング」が53.8%

問34（1）で母親が「育児休業から職場に復職した」と回答した106人に対し、育児休業の復帰時期について聞いたところ、「年度初めの入所に合わせたタイミング」が33.0%、「それ以外だった」が53.8%となっています。

表 育児休業の復帰時期（母親）

区 分	人 (%)
回答者総数	106 (100.0)
年度初めの入所に合わせたタイミングだった	35 (33.0)
それ以外だった	57 (53.8)
無回答	14 (13.2)

図 育児休業の復帰時期（母親）



1-13-5 育児休業の復帰の実際と希望の時期（問34-3）

問 34-3 育児休業からは、希望する期間に職場復帰できましたか。実際と希望の復帰時期もそれぞれご自身がご記入ください。

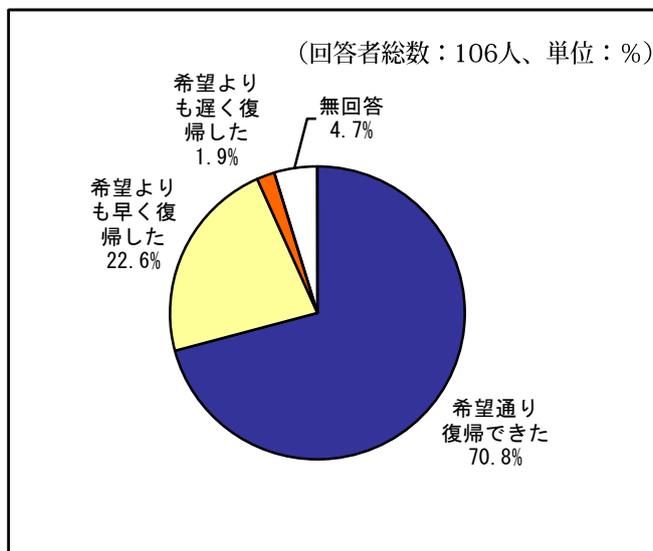
「希望通り」が 70.8%

問34（1）で母親が「育児休業から職場に復職した」と回答した106人に対し、育児休業の復帰の実際と希望の時期について聞いたところ、「希望通り復帰できた」が70.8%で最も多く、次いで「希望よりも早く復帰した」が22.6%（24人）で続いています。

表 育児休業の復帰の実際と希望の時期（母親）

区分	人 (%)
回答者総数	106 (100.0)
希望通り復帰できた	75 (70.8)
希望よりも早く復帰した	24 (22.6)
希望よりも遅く復帰した	2 (1.9)
無回答	5 (4.7)

図 育児休業の復帰の実際と希望の時期（母親）



1-13-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由（問34-4）

問 34-4 実際の復帰と希望が異なる方に、希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 希望より早く復帰した理由

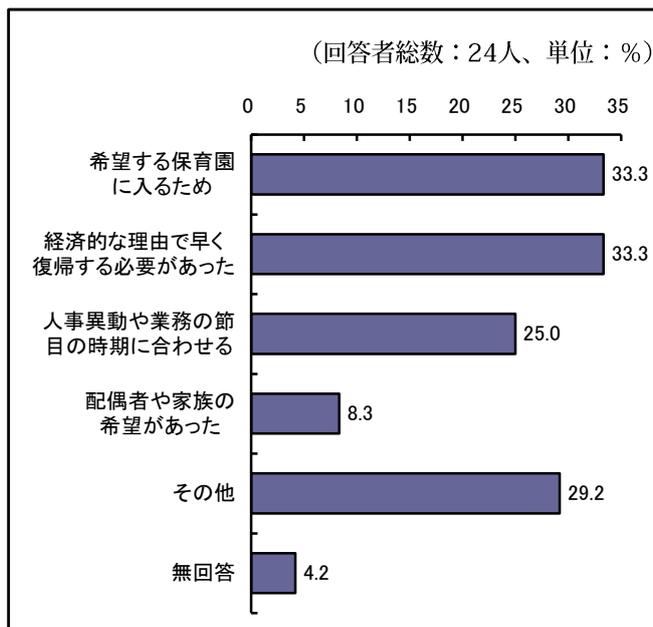
「保育園に入所」「経済的な理由」が 33.3%

問34-3で母親が「希望よりも早く復帰した」と回答した24人に対し、希望の時期に職場復帰しなかった理由について聞いたところ、「希望する保育園に入るため」及び「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が33.3%でともに多く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせる」が25.0%で続いています。

表 希望より早く復帰した理由(母親) (複数回答)

区分	人 (%)
回答者総数	24 (100.0)
希望する保育園に入るため	8 (33.3)
経済的な理由で早く復帰する必要があった	8 (33.3)
人事異動や業務の節目の時期に合わせる	6 (25.0)
配偶者や家族の希望があった	2 (8.3)
その他	7 (29.2)
無回答	1 (4.2)

図 希望より早く復帰した理由（母親）（複数回答）



(2) 希望より遅く復帰した理由

回答者数は2名と少ない

希望より遅く復帰した理由については、回答者数が2人のみと少なくなっています。

表 希望より遅く復帰した理由（母親）（複数回答）

区 分	人 (%)
回答者総数	2(100.0)
希望する保育園に入れなかった	0(0.0)
自分や子どもなどの体調が思わしくなかった	1(50.0)
配偶者や家族の希望があった	0(0.0)
職場の受け入れ態勢が整っていなかった	0(0.0)
子どもをみてくれる人がいなかった	0(0.0)
その他	1(50.0)
無回答	0(0.0)

1-13-7 3歳までの育児休業制度の利用意向（問34-5）

問 34-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、利用したいと思いましたが、また、利用しなかった場合、希望としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。

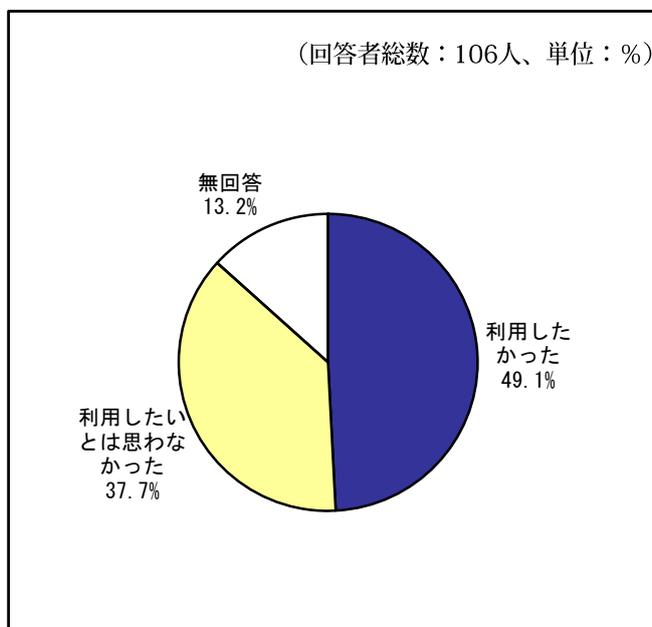
「利用しなかった」が49.1%

問34（1）で母親が「育児休業から職場に復職した」と回答した106人に対し、3歳までの育児休業制度の利用意向について聞いたところ、「利用しなかった」が49.1%、「利用したいとは思わなかった」が37.7%となっています。

表 3歳までの育児休業制度の利用意向（母親）

区分	人 (%)
回答者総数	106(100.0)
利用しなかった	52(49.1)
利用したいとは思わなかった	40(37.7)
無回答	14(13.2)

図 3歳までの育児休業制度の利用意向（母親）



1-13-8 短時間勤務制度の利用状況（問34-6）

問 34-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

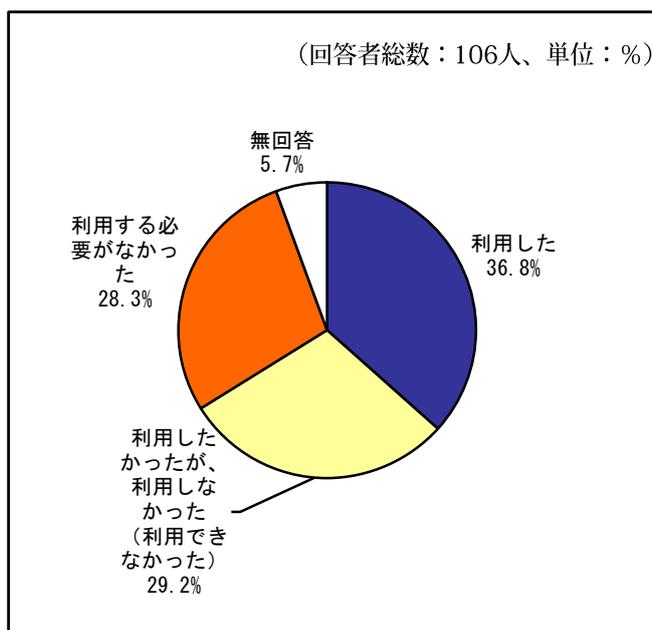
「利用した」が36.8%

問34（1）で母親が「育児休業から職場に復職した」と回答した106人に対し、短時間勤務制度の利用状況について聞いたところ、「利用した」が36.8%で最も多く、次いで「利用しなかったが、利用しなかった（利用できなかった）」が29.2%、「利用する必要がなかった」が28.3%で続いています。

表 短時間勤務制度の利用状況（母親）

区分	人 (%)
回答者総数	106(100.0)
利用した	39(36.8)
利用しなかったが、利用しなかった（利用できなかった）	31(29.2)
利用する必要がなかった	30(28.3)
無回答	6(5.7)

図 短時間勤務制度の利用状況（母親）



1-13-9 短時間勤務制度を利用しなかった理由（問34-6①-1）

①-1 母親が短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）のはなぜですか。（いくつでも）

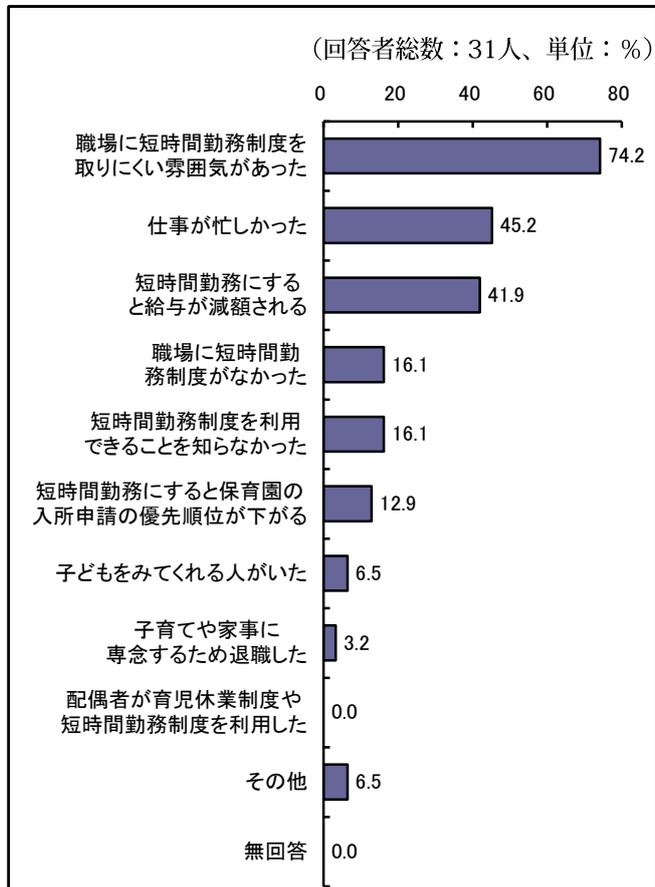
「取りにくい雰囲気があった」が74.2%

問34-6で母親が「利用したかったが利用しなかった（利用できなかった）」と回答した31人に対し、短時間勤務制度を利用しなかった理由について聞いたところ、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が74.2%で最も多く、次いで「仕事が忙しかった」が45.2%、「短時間勤務にすると給与が減額される」が41.9%で続いています。

表 短時間勤務制度を利用しなかった理由（母親）（複数回答）

区分	人 (%)
回答者総数	31 (100.0)
職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	23 (74.2)
仕事が忙しかった	14 (45.2)
短時間勤務にすると給与が減額される	13 (41.9)
職場に短時間勤務制度がなかった	5 (16.1)
短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	5 (16.1)
短時間勤務にすると保育園の入所申請の優先順位が下がる	4 (12.9)
子どもをみってくれる人がいた	2 (6.5)
子育てや家事に専念するため退職した	1 (3.2)
配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	0 (0.0)
その他	2 (6.5)
無回答	0 (0.0)

図 短時間勤務制度を利用しなかった理由（母親）（複数回答）



第14節 子どもにかかる医療費について

1-14-1 子どもの医療機関の利用状況（問35）

問 35 この1年間に病気やけがにより、宛名のお子さんはどのくらい医療機関を利用しましたか。あてはまるものすべてに○をつけ、その通院回数や入院日数を記入してください。

(1) 子どもの医療機関の利用状況

「通院」が88.7%

子どもの医療機関の利用状況については、「通院」が88.7%で最も多く、次いで「利用していない」が6.2%、「入院」が5.4%で続いています。

表 子どもの医療機関の利用状況（複数回答）

区 分	人 (%)
回答者総数	515 (100.0)
通院	457 (88.7)
入院	28 (5.4)
利用していない	32 (6.2)
無回答	22 (4.3)

図 子どもの医療機関の利用状況（複数回答）

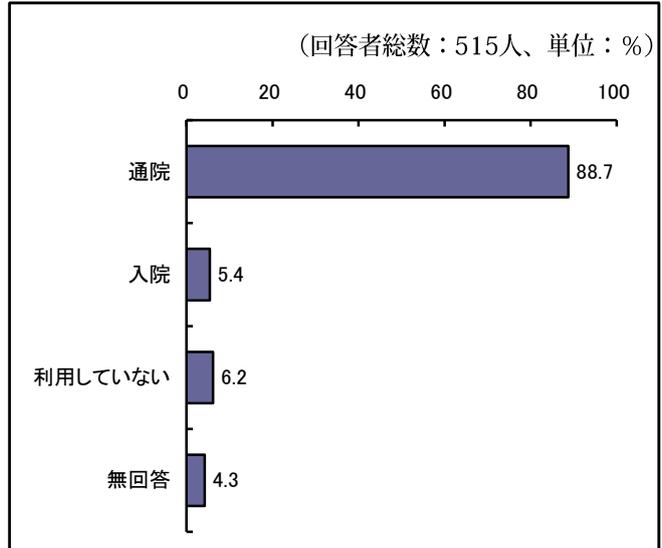


表 通院の年間利用回数

単位：人 (%)

区 分	突発的な通院	定期的な通院
回答者総数	457 (100.0)	457 (100.0)
1~2回	41 (9.0)	44 (9.6)
3~4回	71 (15.5)	21 (4.6)
5~10回	128 (28.0)	27 (5.9)
10回以上	172 (37.6)	41 (9.0)
無回答	45 (9.8)	324 (70.9)

表 入院の年間利用日数

単位：人 (%)

区 分	突発的な入院	定期的な入院
回答者総数	28 (100.0)	28 (100.0)
1~2日	4 (14.3)	3 (10.7)
3~4日	5 (17.9)	0 (0.0)
5~10日	9 (32.1)	1 (3.6)
10日以上	4 (14.3)	3 (10.7)
無回答	6 (21.4)	21 (75.0)

1-14-2 子どものかかりつけの医療機関の有無（問36）

問 36 宛名のお子さんには、かかりつけの医療機関はありますか。

「ある」が90.9%

子どものかかりつけの医療機関の有無については、「ある」が90.9%となりました。

図 子どものかかりつけの医療機関の有無

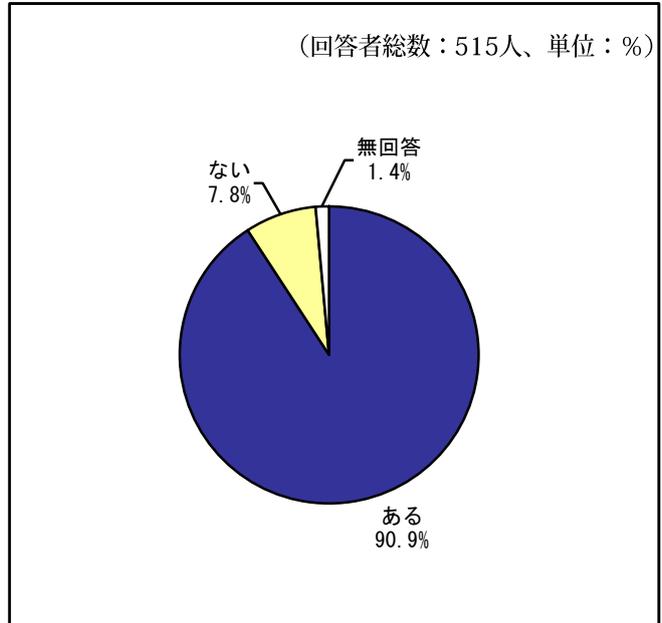


表 子どものかかりつけの医療機関の有無

区分	人 (%)
回答者総数	515 (100.0)
ある	468 (90.9)
ない	40 (7.8)
無回答	7 (1.4)

1-14-3 子どものかかりつけの医療機関の場所（問36-1）

問 36-1 それはどこですか。

「坂戸市」が40.4%

問36で子どものかかりつけの医療機関が「ある」と回答した468人に対し、かかりつけの医療機関の場所について聞いたところ、「坂戸市」が40.4%で最も多く、次いで「毛呂山町」が25.0%、「越生町」が20.1%で続いています。

図 子どものかかりつけの医療機関の場所

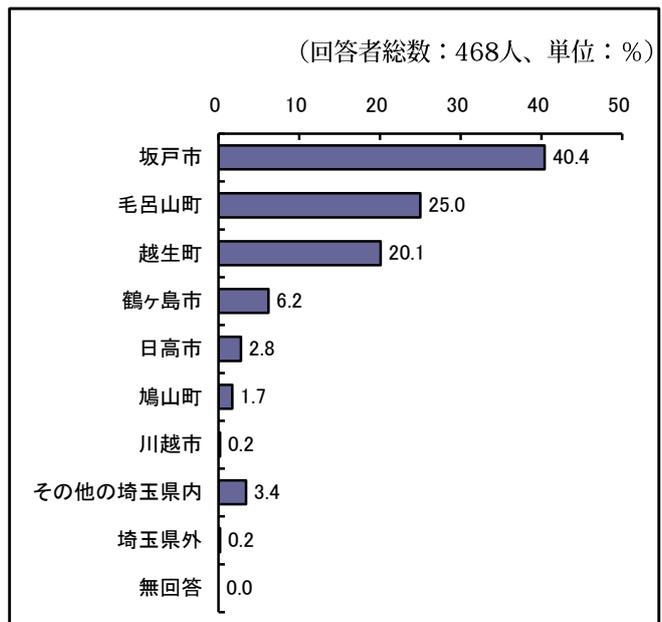


表 子どものかかりつけの医療機関の場所

区分	人 (%)
回答者総数	468 (100.0)
坂戸市	189 (40.4)
毛呂山町	117 (25.0)
越生町	94 (20.1)
鶴ヶ島市	29 (6.2)
日高市	13 (2.8)
鳩山町	8 (1.7)
川越市	1 (0.2)
その他の埼玉県内	16 (3.4)
埼玉県外	1 (0.2)
無回答	0 (0.0)

1-14-4 子どもが病気になった際の判断（問37）

問 37 お子さんが病気になった際、どのように判断していますか。次の中からあなたのお気持ちに近いものを1つだけ選んでください。

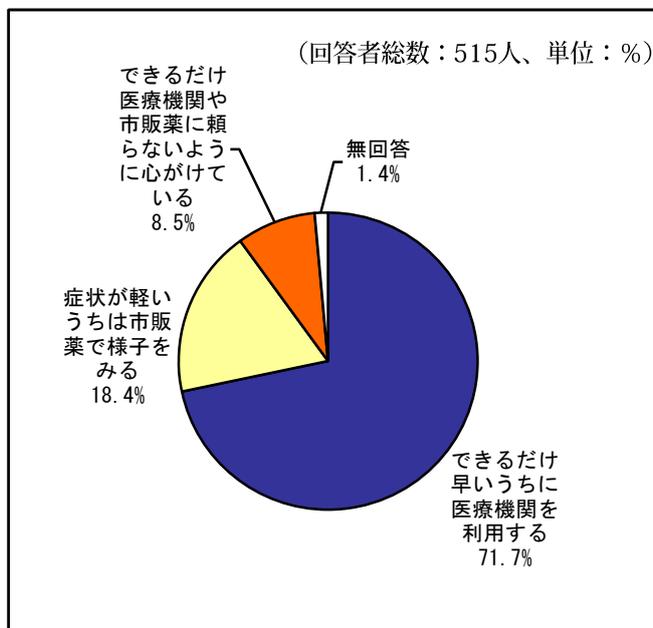
「早いうちに医療機関を利用」が71.7%

子どもが病気になった際の判断については、「できるだけ早いうちに医療機関を利用する」が71.7%で最も多く、次いで「症状が軽いうちは市販薬で様子を見る」が18.4%で続いています。

表 子どもが病気になった際の判断

区 分	人 (%)
回答者総数	515(100.0)
できるだけ早いうちに医療機関を利用する	369(71.7)
症状が軽いうちは市販薬で様子を見る	95(18.4)
できるだけ医療機関や市販薬に頼らないように心がけている	44(8.5)
無回答	7(1.4)

図 子どもが病気になった際の判断



1-14-5 「こども医療費支給制度」の実施の効果（問38）

(1) 医療をめぐる環境への効果

問 38 町では平成24年4月1日から毛呂山・越生地区の指定医療機関において、こども医療費支給制度の窓口払いが廃止され、窓口で医療費を払うことなく医療にかかることができるようになりました。

(1) このことによってお子さんの医療をめぐる環境はどのように変わりましたか。

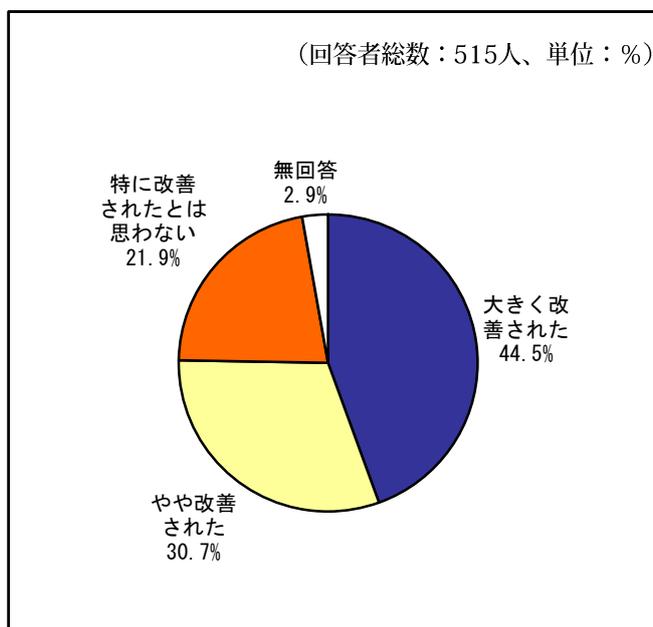
「大きく改善された」が44.5%

医療をめぐる環境への効果については、「大きく改善された」が44.5%で最も多く、次いで「やや改善された」が30.7%、「特に改善されたとは思わない」が21.9%で続いています。

表 医療をめぐる環境への効果

区 分	人 (%)
回答者総数	515(100.0)
大きく改善された	229(44.5)
やや改善された	158(30.7)
特に改善されたとは思わない	113(21.9)
無回答	15(2.9)

図 医療をめぐる環境への効果



(2) 医療機関の利用回数への効果

(2) 窓口払いが廃止されたことによって、医療機関の利用回数は増えましたか。

“増えた”が30.5%

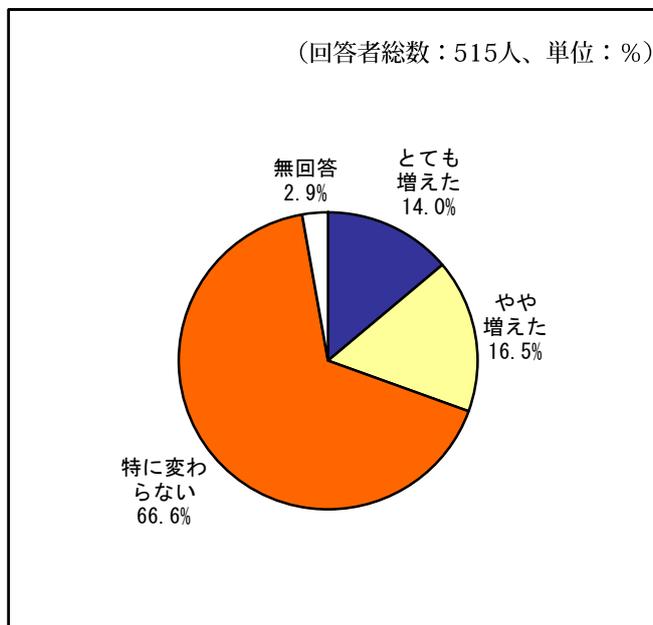
医療機関への利用回数への効果については、「特に変わらない」が66.6%で最も多くなっています。

一方、「とても増えた」が14.0%、「やや増えた」が16.5%であり、これらを合わせると30.5%が“増えた”と回答しています。

表 医療機関の利用回数への効果

区分	人 (%)
回答者総数	515 (100.0)
とても増えた	72 (14.0)
やや増えた	85 (16.5)
特に変わらない	343 (66.6)
無回答	15 (2.9)

図 医療機関の利用回数への効果



1-14-6 子どもの病気や医療に関する相談相手（問39）

問39 宛名のお子さんの病気や医療に関して、医療機関以外で相談できる相手はいますか。次の中からあてはまる番号すべてに○をつけてください。

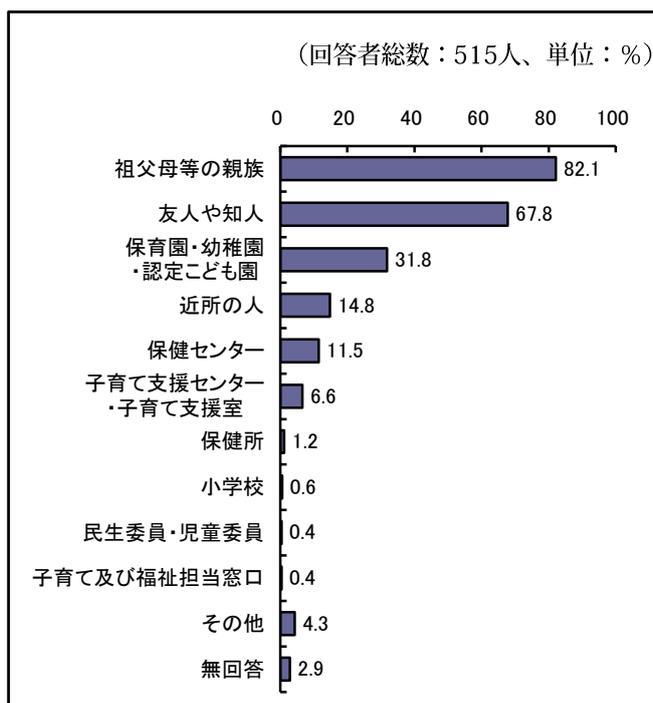
「祖父母等の親族」が82.1%

子どもの病気や医療に関する相談相手については、「祖父母等の親族」が82.1%で最も多く、次いで「友人や知人」が67.8%、「保育園・幼稚園・認定こども園」が31.8%が続いています。

表 子どもの病気や医療に関する相談相手（複数回答）

区分	人 (%)
回答者総数	515 (100.0)
祖父母等の親族	423 (82.1)
友人や知人	349 (67.8)
保育園・幼稚園・認定こども園	164 (31.8)
近所の人	76 (14.8)
保健センター	59 (11.5)
子育て支援センター・子育て支援室	34 (6.6)
保健所	6 (1.2)
小学校	3 (0.6)
民生委員・児童委員	2 (0.4)
子育て及び福祉担当窓口	2 (0.4)
その他	22 (4.3)
無回答	15 (2.9)

図 子どもの病気や医療に関する相談相手（複数回答）



第15節 自由記入のまとめ

調査票の巻末に設けた自由記入欄には、延べ448件の意見が寄せられました。それらを内容ごとに分類して集計したところ、下表の通りとなっています。

表 自由記入のまとめ

内 容	件 数
1 保育所に関すること	58件
(1)保育料の軽減について	10件
(2)休日保育について	8件
(3)病児・病後児保育について	7件
(4)保育時間の延長について	7件
(5)一時預かりについて	6件
(6)認可保育所の充実について	5件
(7)柔軟な受け入れの促進について	3件
(8)保育士の資質向上について	2件
(9)その他保育所に関すること	10件
2 公園・遊び場に関すること	93件
(1)公園の充実について	44件
(2)子育て支援センター・子育て支援室について	28件
(3)児童館の充実について	15件
(4)その他公園・遊び場に関すること	6件
3 母子保健に関すること	34件
(1)予防接種について	16件
(2)乳幼児健診について	9件
(3)歯科保健について	2件
(4)母親学級の充実について	1件
(5)その他母子保健に関すること	6件
4 医療費・経済的支援に関すること	72件
(1)こども医療費の対象市町村の拡大について	63件
(2)こども医療費の年齢等の拡大について	3件
(3)その他経済的支援の充実に関すること	6件
5 放課後対策に関すること	23件
(1)学童保育の充実について	15件
(2)学童保育の保育料の軽減について	4件
(3)放課後子ども教室について	3件
(4)その他学童保育に関すること	1件
6 学校教育に関すること	4件
(1)教育内容の充実について	2件
(2)その他学校教育について	2件

(前ページの続き)

内 容	件 数
7 子育て支援施策に関すること	21件
(1)ファミリー・サポート・センターについて	11件
(2)多様なイベントの充実について	4件
(3)子育てサロン等の充実について	2件
(4)保育サポーター・地域人材の活用について	2件
(5)休日のイベント等の実施について	2件
8 幼稚園に関すること	15件
(1)幼稚園の保育料の軽減について	7件
(2)幼稚園の預かり保育の充実について	3件
(3)認定こども園について	3件
(4)町立幼稚園の整備について	2件
9 情報提供・相談体制に関すること	19件
(1)情報提供の充実について	16件
(2)相談体制の充実について	3件
10 安全の確保に関すること	5件
(1)パトロールの強化について	3件
(2)治安・風紀の改善について	2件
11 子育てしやすいまちづくりに関すること	27件
(1)歩道・道路の整備について	9件
(2)通学路の安全確保について	9件
(3)循環バス等の整備について	3件
(4)その他子育てしやすいまちづくりに関することについて	6件
12 障害児への支援に関すること	2件
(1)発達障害児への対応の充実について	2件
13 その他	75件
(1)医療環境の充実について	26件
(2)アンケート調査について	9件
(3)子育て支援全体の充実について	8件
(4)就労環境の改善について	4件
(5)職員の対応の改善について	3件
(6)ひとり親家庭への支援の充実について	1件
(7)その他	24件
計	448件

第2章

幼稚園児保護者調査の結果

第1節 子どもの状況について

2-1-1 居住地区（問1）

問1 お住まいの地区の番号に○をつけてください。

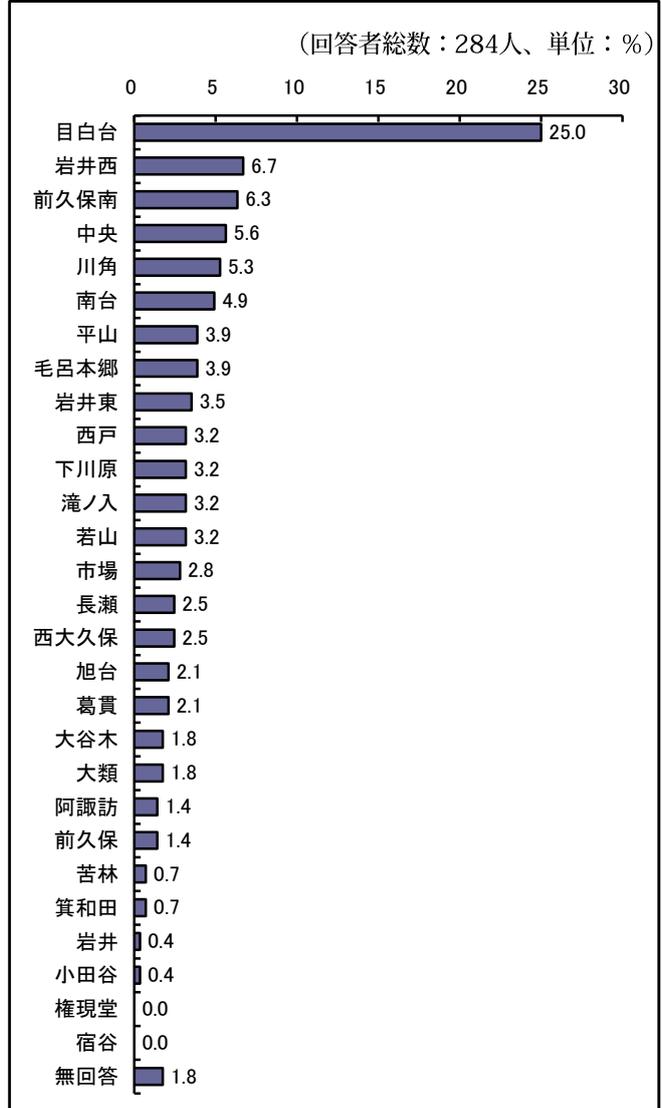
地区による偏りがみられる

居住地区については、「目白台」が25.0%で最も多く、次いで「岩井西」が6.7%、「前久保南」が6.3%が続いています。

表 居住地区

区分	人 (%)
回答者総数	284 (100.0)
目白台	71 (25.0)
岩井西	19 (6.7)
前久保南	18 (6.3)
中央	16 (5.6)
川角	15 (5.3)
南台	14 (4.9)
平山	11 (3.9)
毛呂本郷	11 (3.9)
岩井東	10 (3.5)
西戸	9 (3.2)
下川原	9 (3.2)
滝ノ入	9 (3.2)
若山	9 (3.2)
市場	8 (2.8)
長瀬	7 (2.5)
西大久保	7 (2.5)
旭台	6 (2.1)
葛貫	6 (2.1)
大谷木	5 (1.8)
大類	5 (1.8)
阿諏訪	4 (1.4)
前久保	4 (1.4)
苦林	2 (0.7)
箕和田	2 (0.7)
岩井	1 (0.4)
小田谷	1 (0.4)
権現堂	0 (0.0)
宿谷	0 (0.0)
無回答	5 (1.8)

図 居住地区



2-1-2 子どもの年齢（問2）

問2 宛名のお子さんの年齢を記入してください。

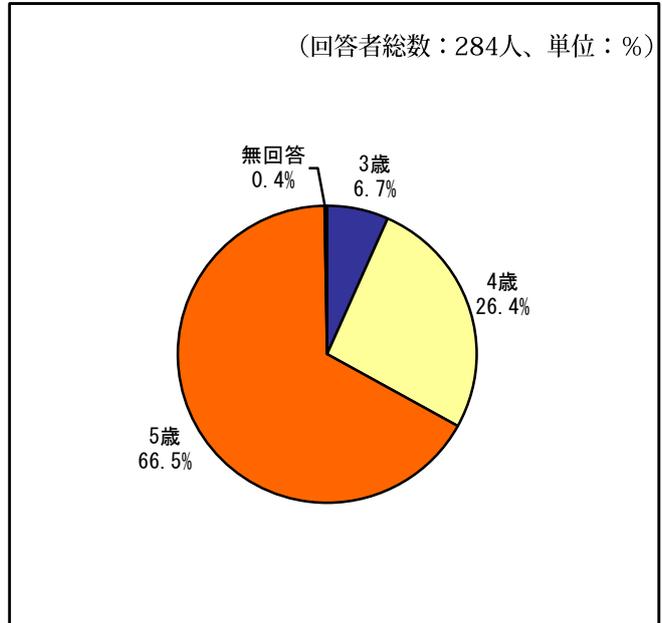
「5歳」が66.5%

子どもの年齢については、「5歳」が66.5%で最も多く、次いで「4歳」が26.4%、「3歳」が6.7%が続いています。

表 子どもの年齢

区分	人 (%)
回答者総数	284 (100.0)
3歳	19 (6.7)
4歳	75 (26.4)
5歳	189 (66.5)
無回答	1 (0.4)

図 子どもの年齢



2-1-3 通園している幼稚園の場所（問3）

問3 通園している幼稚園の場所はどちらですか。

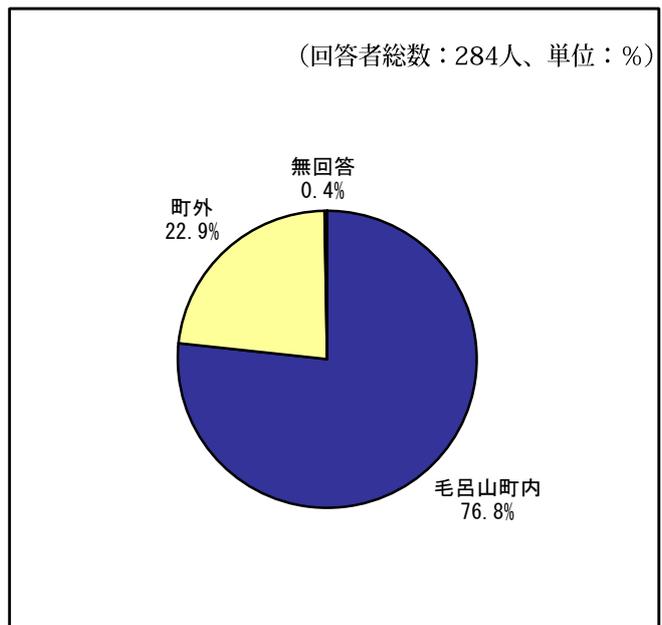
「毛呂山町内」が76.8%

通園している幼稚園の場所については、「毛呂山町内」が76.8%で、「町外」は22.9%となっています。

表 通園している幼稚園の場所

区分	人 (%)
回答者総数	284 (100.0)
毛呂山町内	218 (76.8)
町外	65 (22.9)
無回答	1 (0.4)

図 通園している幼稚園の場所



第2節 保護者の就労状況について

2-2-1 父親の就労状況（問4（1））

問4 現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

（1）父親 【母子家庭の場合は記入不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

「フルタイム」が91.2%

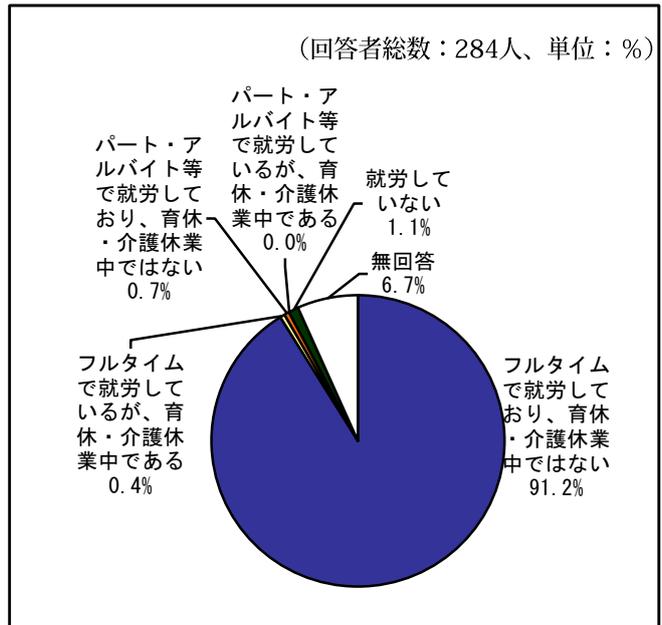
父親の就労状況については、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が91.2%となっています。

また、これに「フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である」(0.4%)、「パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない」(0.7%)及び「パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である」(0.0%)を合わせると、92.3% (262人) が“働いている”と回答しています。

表 父親の就労状況

区分	人 (%)
回答者総数	284 (100.0)
フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない	259 (91.2)
フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である	1 (0.4)
パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない	2 (0.7)
パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である	0 (0.0)
就労していない	3 (1.1)
無回答	19 (6.7)

図 父親の就労状況



2-2-2 父親の就労日数及び就労時間（問4（1）-1）

（1）-1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。
就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。（育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。）

（1）父親の週当たり就労日数

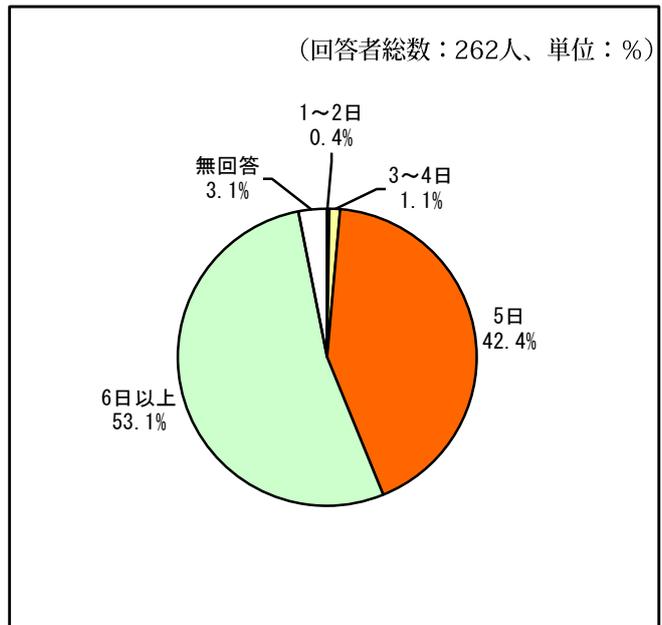
「6日以上」が53.1%

問4（1）で、父親が“働いている”と回答した262人に対し、週当たり就労日数について聞いたところ、「6日以上」が53.1%で最も多く、次いで「5日」が42.4%で続いています。

表 父親の週当たり就労日数

区分	人 (%)
回答者総数	262 (100.0)
1～2日	1 (0.4)
3～4日	3 (1.1)
5日	111 (42.4)
6日以上	139 (53.1)
無回答	8 (3.1)

図 父親の週当たり就労日数



（2）父親の1日当たり就労時間

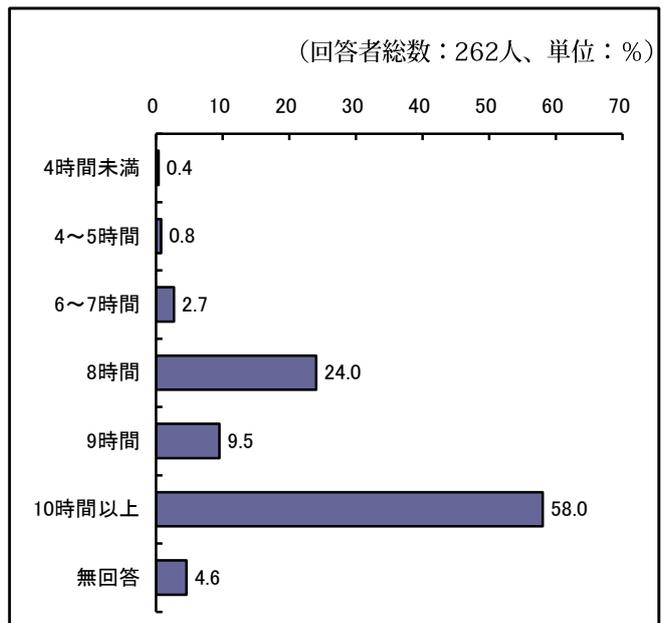
「10時間以上」が58.0%

問4（1）で、父親が“働いている”と回答した262人に対し、1日当たり就労時間について聞いたところ、「10時間以上」が58.0%で最も多く、次いで「8時間」が24.0%、「9時間」が9.5%が続いています。

表 父親の1日当たり就労時間

区分	人 (%)
回答者総数	262 (100.0)
4時間未満	1 (0.4)
4～5時間	2 (0.8)
6～7時間	7 (2.7)
8時間	63 (24.0)
9時間	25 (9.5)
10時間以上	152 (58.0)
無回答	12 (4.6)

図 父親の1日当たり就労時間



2-2-3 父親の家を出る時刻と帰宅時刻（問4（1）-2）

（1）-2 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。（時間は24時間制で）（育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。）

（1）父親の家を出る時刻

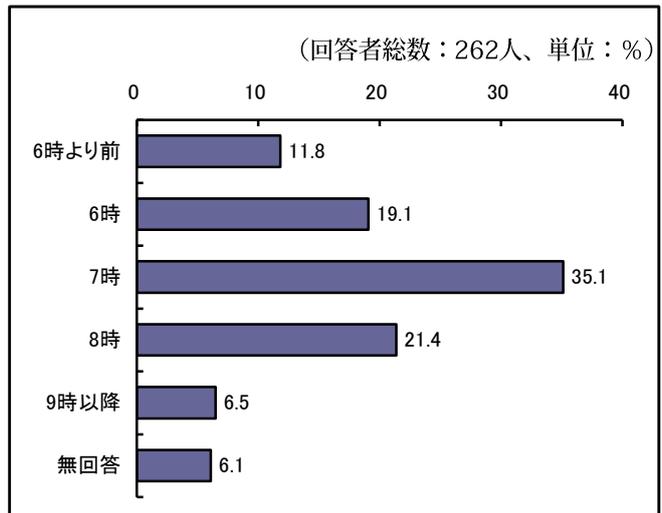
「7時」が35.1%

問4（1）で、父親が“働いている”と回答した262人に対し、家を出る時刻について聞いたところ、「7時」が35.1%で最も多く、次いで「8時」が21.4%、「6時」が19.1%で続いています。

表 父親の家を出る時刻

区分	人 (%)
回答者総数	262 (100.0)
6時より前	31 (11.8)
6時	50 (19.1)
7時	92 (35.1)
8時	56 (21.4)
9時以降	17 (6.5)
無回答	16 (6.1)

図 父親の家を出る時刻



（2）父親の帰宅時刻

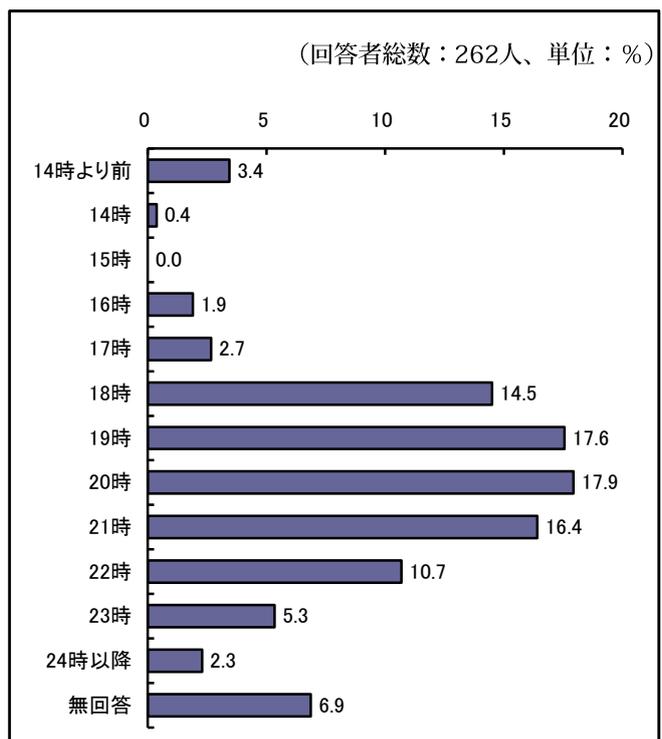
「20時」が17.9%

問4（1）で、父親が“働いている”と回答した262人に対し、帰宅時間について聞いたところ、「20時」が17.9%で最も多く、次いで「19時」が17.6%、「21時」が16.4%で続いています。

表 父親の帰宅時刻

区分	人 (%)
回答者総数	262 (100.0)
14時より前	9 (3.4)
14時	1 (0.4)
15時	0 (0.0)
16時	5 (1.9)
17時	7 (2.7)
18時	38 (14.5)
19時	46 (17.6)
20時	47 (17.9)
21時	43 (16.4)
22時	28 (10.7)
23時	14 (5.3)
24時以降	6 (2.3)
無回答	18 (6.9)

図 父親の帰宅時刻



2-2-4 母親の就労状況（問4（2））

（2）母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

「就労していない」が50.7%

母親の就労状況については、「就労していない」が50.7%となっています。

一方、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が9.2%、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が2.1%、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が33.8%、「パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が1.1%であり、これらを合わせると46.2%（131人）が“働いている”と回答しています。

図 母親の就労状況

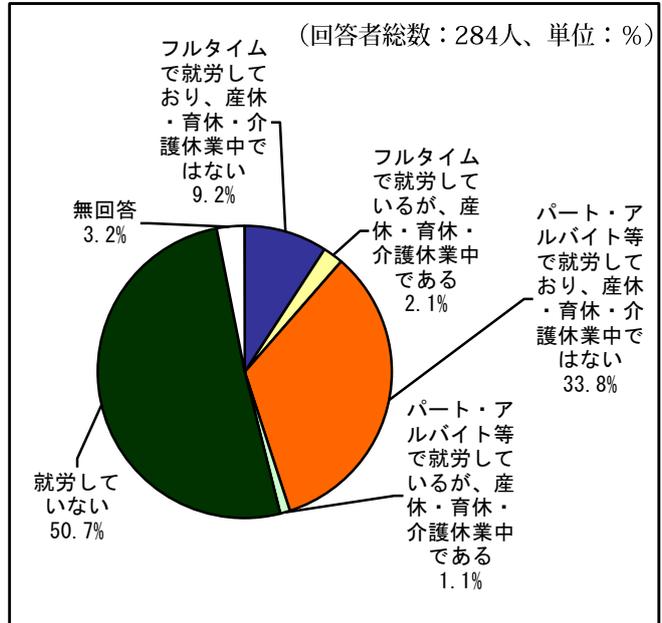


表 母親の就労状況

区分	人 (%)
回答者総数	284 (100.0)
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	26 (9.2)
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	6 (2.1)
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	96 (33.8)
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	3 (1.1)
就労していない	144 (50.7)
無回答	9 (3.2)

2-2-5 母親の就労日数及び就労時間（問4（2）-1）

（2）-1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。
就労日数や就労時間が、一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。（産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。）

（1）母親の週当たり就労日数

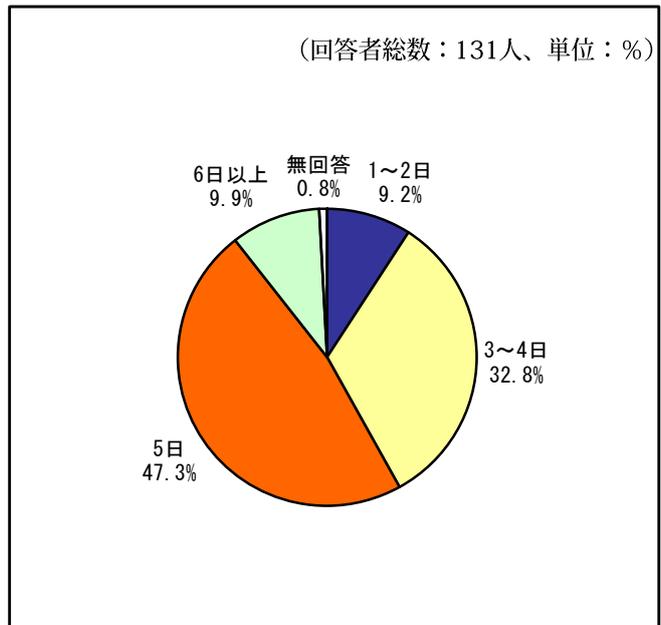
「5日」が47.3%

問4（2）で、母親が“働いている”と回答した131人に対し、週当たり就労日数について聞いたところ、「5日」が47.3%で最も多く、次いで「3～4日」が32.8%、「6日以上」が9.9%が続いています。

表 母親の週当たり就労日数

区分	人 (%)
回答者総数	131 (100.0)
1～2日	12 (9.2)
3～4日	43 (32.8)
5日	62 (47.3)
6日以上	13 (9.9)
無回答	1 (0.8)

図 母親の週当たり就労日数



（2）母親の1日当たり就労時間

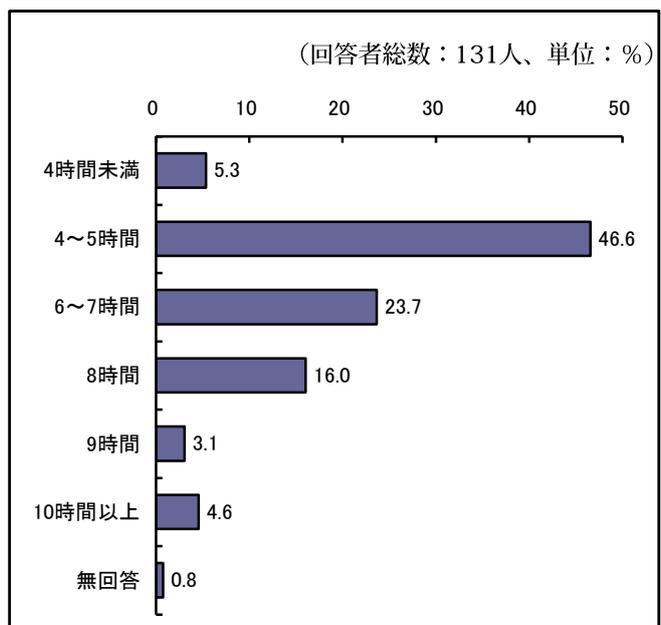
「4～5時間」が46.6%

問4（2）で、母親が“働いている”と回答した131人に対し、1日当たり就労時間について聞いたところ、「4～5時間」が46.6%で最も多く、次いで「6～7時間」が23.7%、「8時間」が16.0%が続いています。

表 母親の1日当たり就労時間

区分	人 (%)
回答者総数	131 (100.0)
4時間未満	7 (5.3)
4～5時間	61 (46.6)
6～7時間	31 (23.7)
8時間	21 (16.0)
9時間	4 (3.1)
10時間以上	6 (4.6)
無回答	1 (0.8)

図 母親の1日当たり就労時間



2-2-6 母親の家を出る時刻と帰宅時刻（問4（1）-2）

（2）-2 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。（時間は24時間制で）（産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。）

（1）母親の家を出る時刻

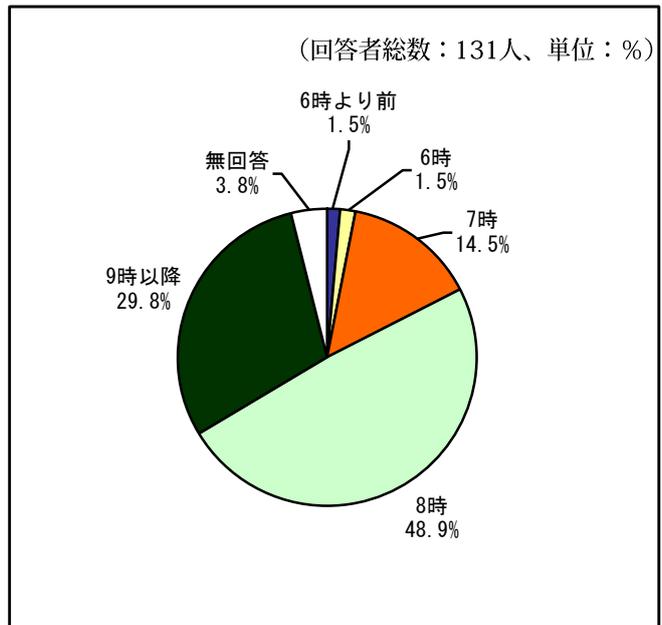
「8時」が48.9%

問4（2）で、母親が“働いている”と回答した131人に対し、家を出る時刻について聞いたところ、「8時」が48.9%で最も多く、次いで「9時以降」が29.8%、「7時」が14.5%で続いています。

表 母親の家を出る時刻

区分	人 (%)
回答者総数	131 (100.0)
6時より前	2 (1.5)
6時	2 (1.5)
7時	19 (14.5)
8時	64 (48.9)
9時以降	39 (29.8)
無回答	5 (3.8)

図 母親の家を出る時刻



（2）母親の帰宅時刻

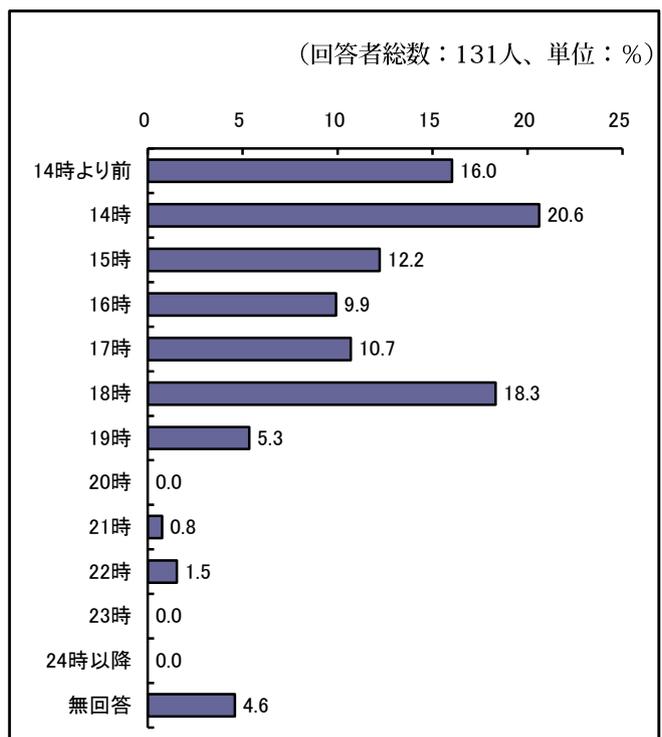
「14時」が20.6%

問4（2）で、母親が“働いている”と回答した131人に対し、帰宅時間について聞いたところ、「14時」が20.6%で最も多く、次いで「18時」が18.3%、「14時より前」が16.0%で続いています。

表 母親の帰宅時刻

区分	人 (%)
回答者総数	131 (100.0)
14時より前	21 (16.0)
14時	27 (20.6)
15時	16 (12.2)
16時	13 (9.9)
17時	14 (10.7)
18時	24 (18.3)
19時	7 (5.3)
20時	0 (0.0)
21時	1 (0.8)
22時	2 (1.5)
23時	0 (0.0)
24時以降	0 (0.0)
無回答	6 (4.6)

図 母親の帰宅時刻



第3節 幼稚園での預かり保育について

2-3-1 幼稚園における預かり保育の利用状況（問5（1））

問5 就労している方（問4（1）と（2）で1～4のいずれかに○をつけた方）に、幼稚園における預かり保育の利用状況をうかがいます。（1）当てはまる番号1つに○をつけてください。

「利用していない」が54.9%

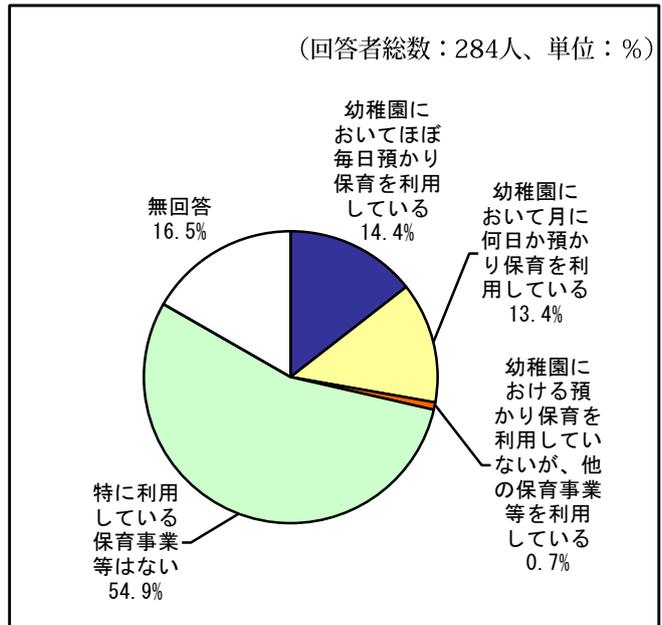
幼稚園における預かり保育の利用状況については、「特に利用している保育事業等はない」が54.9%で最も多くなっています。

一方、「幼稚園においてほぼ毎日預かり保育を利用している」が14.4%、「幼稚園において月に何日か預かり保育を利用している」が13.4%であり、これらを合わせると27.8%（79人）が、「幼稚園において保育を利用している」と回答しています。

表 幼稚園における預かり保育の利用状況

区分	人 (%)
回答者総数	284 (100.0)
幼稚園においてほぼ毎日預かり保育を利用している	41 (14.4)
幼稚園において月に何日か預かり保育を利用している	38 (13.4)
幼稚園における預かり保育を利用していないが、他の保育事業等を利用している	2 (0.7)
特に利用している保育事業等はない	156 (54.9)
無回答	47 (16.5)

図 幼稚園における預かり保育の利用状況



2-3-2 利用日数及び利用時間（問5（1）-1）

（1）-1 週当たりの「利用日数」、1日当たりの「利用時間」をお答えください。利用日数や利用時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

（1）月当たり利用日数

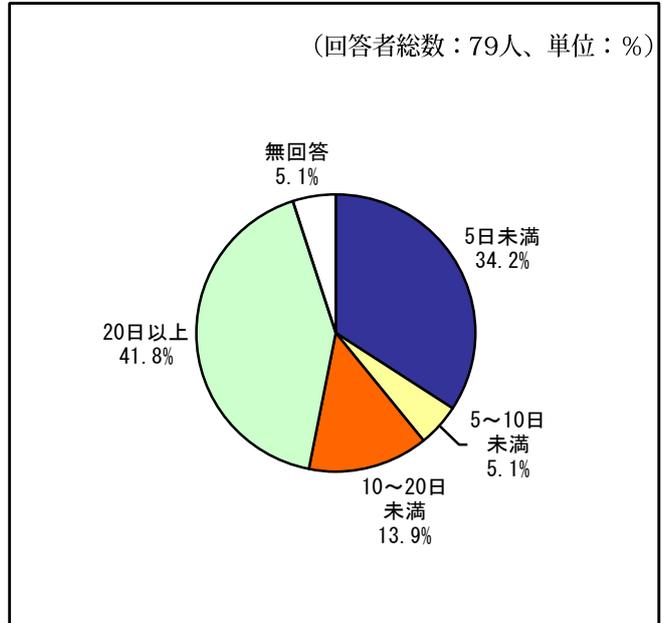
「20日以上」が41.8%

問5で“幼稚園において保育を利用して”と回答した79人に対し、月当たり利用日数について聞いたところ、「20日以上」が41.8%で最も多く、次いで「5日未満」が34.2%、「10～20日未満」が13.9%で続いています。

表 月当たり利用日数

区分	人 (%)
回答者総数	79 (100.0)
5日未満	27 (34.2)
5～10日未満	4 (5.1)
10～20日未満	11 (13.9)
20日以上	33 (41.8)
無回答	4 (5.1)

図 月当たり利用日数



（2）週当たり利用日数

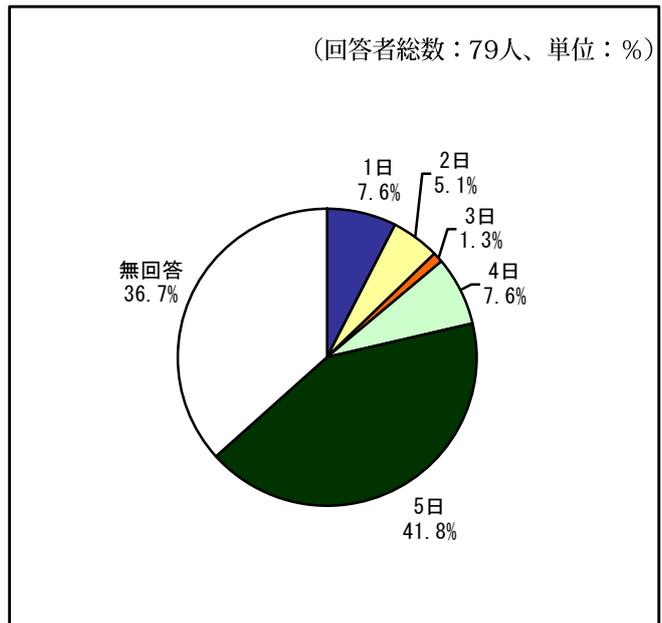
「5日」が41.8%

問5で“幼稚園において保育を利用して”と回答した79人に対し、週当たり利用日数について聞いたところ、「5日」が41.8%で最も多く、次いで「1日」及び「4日」がともに7.6%で続いています。

表 週当たり利用日数

区分	人 (%)
回答者総数	79 (100.0)
1日	6 (7.6)
2日	4 (5.1)
3日	1 (1.3)
4日	6 (7.6)
5日	33 (41.8)
無回答	29 (36.7)

図 週当たり利用日数



(3) 1日当たり利用時間

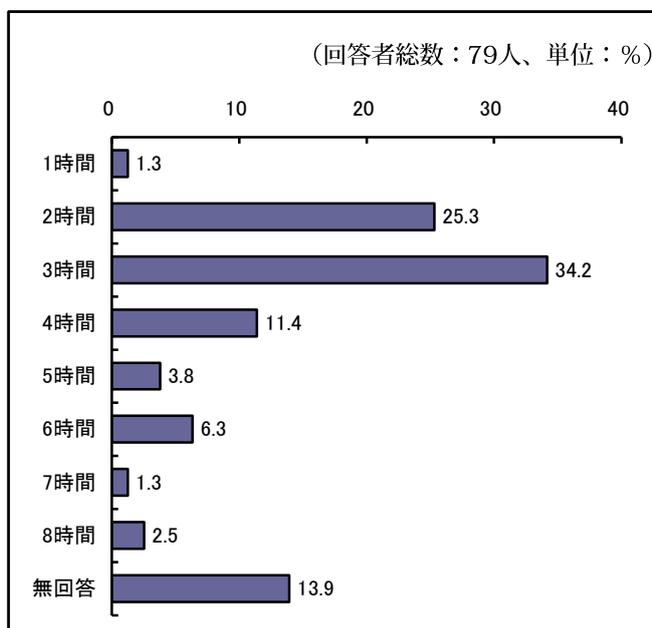
「3時間」が34.2%

問5で“幼稚園において保育を利用して”と回答した79人に対し、1日当たり利用時間について聞いたところ、「3時間」が34.2%で最も多く、次いで「2時間」が25.3%、「4時間」が11.4%が続いています。

表 1日当たり利用時間

区分	人 (%)
回答者総数	79 (100.0)
1時間	1 (1.3)
2時間	20 (25.3)
3時間	27 (34.2)
4時間	9 (11.4)
5時間	3 (3.8)
6時間	5 (6.3)
7時間	1 (1.3)
8時間	2 (2.5)
無回答	11 (13.9)

図 1日当たり利用時間



2-3-3 利用している保育事業の種類 (問5 (1) -2)

(1) -2 どういった保育事業等を利用されているか、当てはまる番号1つに○をつけて下さい。また、週当たりの「利用日数」、1日当たりの「利用時間」をお答えください。利用日数や利用時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

回答者は2人と少ない

問5において「幼稚園における預かり保育を利用していないが、他の保育事業等を利用している」と回答した2人について、利用している保育事業の種類について聞いたところ、回答者総数2人のうち全員が「その他」と回答しています。

表 利用している保育事業の種類

区分	人 (%)
回答者総数	2 (100.0)
保育園の一時預かり	0 (0.0)
ファミリー・サポート・センター事業	0 (0.0)
ベビーシッター	0 (0.0)
認可外の保育施設	0 (0.0)
その他	2 (100.0)
無回答	0 (0.0)

第3章

就学児童調査の結果

第1節 子どもと家族の状況について

3-1-1 居住地区（問1）

問1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

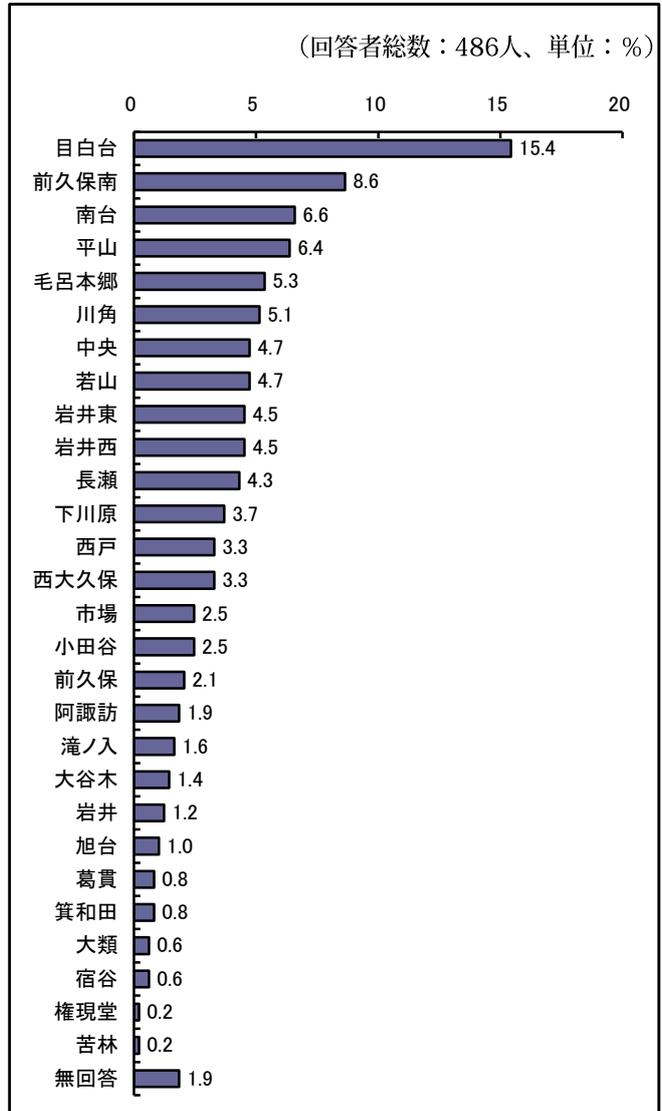
地区による偏りがみられる

居住地区については、「目白台」が15.4%で最も多く、次いで「前久保南」が8.6%、「南台」が6.6%が続いています。

表 居住地区

区分	人 (%)
回答者総数	486 (100.0)
目白台	75 (15.4)
前久保南	42 (8.6)
南台	32 (6.6)
平山	31 (6.4)
毛呂本郷	26 (5.3)
川角	25 (5.1)
中央	23 (4.7)
若山	23 (4.7)
岩井東	22 (4.5)
岩井西	22 (4.5)
長瀬	21 (4.3)
下川原	18 (3.7)
西戸	16 (3.3)
西大久保	16 (3.3)
市場	12 (2.5)
小田谷	12 (2.5)
前久保	10 (2.1)
阿諏訪	9 (1.9)
滝ノ入	8 (1.6)
大谷木	7 (1.4)
岩井	6 (1.2)
旭台	5 (1.0)
葛貴	4 (0.8)
箕和田	4 (0.8)
大類	3 (0.6)
宿谷	3 (0.6)
権現堂	1 (0.2)
苦林	1 (0.2)
無回答	9 (1.9)

図 居住地区



3-1-2 子どもの学年（問2を基に算出）

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。（数字でご記入ください。）

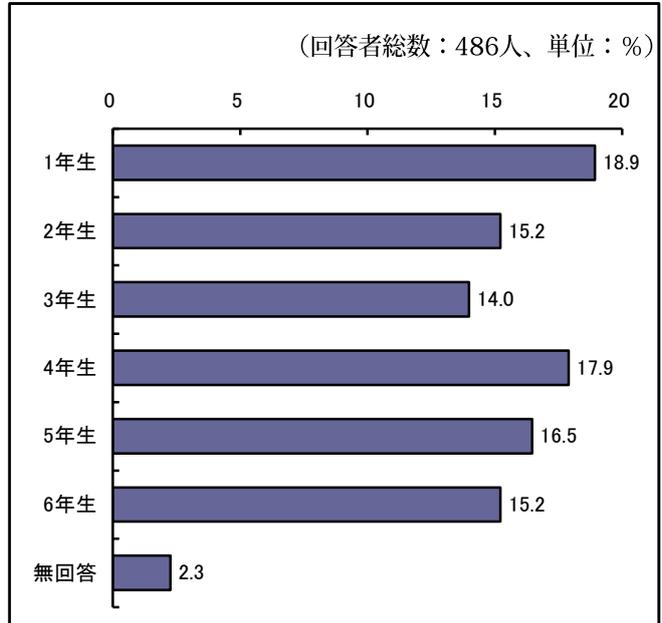
「1年生」が18.9%

子どもの学年については、「1年生」が18.9%で最も多く、次いで「4年生」が17.9%、「5年生」が16.5%が続いています。

表 子どもの学年

区分	人 (%)
回答者総数	486 (100.0)
1年生	92 (18.9)
2年生	74 (15.2)
3年生	68 (14.0)
4年生	87 (17.9)
5年生	80 (16.5)
6年生	74 (15.2)
無回答	11 (2.3)

図 子どもの年齢



3-1-3 きょうだいの状況

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数をご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

(1) きょうだいの人数

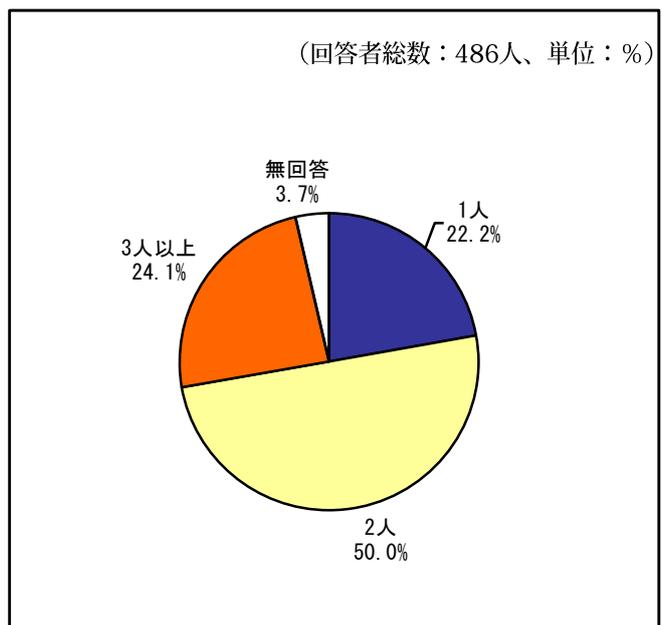
「2人」が50.0%

きょうだいの人数については、「2人」が50.0%で最も多く、次いで「3人以上」が24.1%、「1人」が22.2%が続いています。

表 きょうだいの人数

区分	人 (%)
回答者総数	486 (100.0)
1人	108 (22.2)
2人	243 (50.0)
3人以上	117 (24.1)
無回答	18 (3.7)

図 きょうだいの人数



(2) 末子の年齢

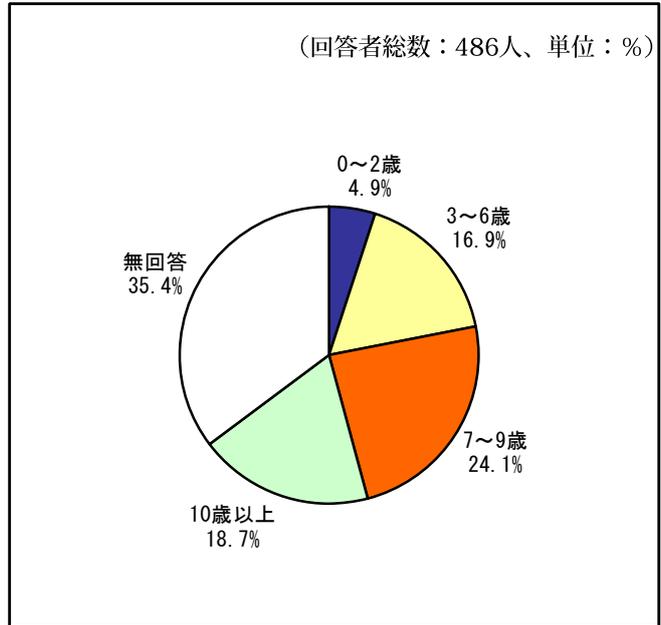
「7～9歳」が24.1%

末子の年齢については、「7～9歳」が24.1%で最も多く、次いで「10歳以上」が18.7%、「3～6歳」が16.9%が続いています。

表 末子の年齢

区分	人 (%)
回答者総数	486 (100.0)
0～2歳	24 (4.9)
3～6歳	82 (16.9)
7～9歳	117 (24.1)
10歳以上	91 (18.7)
無回答	172 (35.4)

図 末子の年齢



3-1-4 調査の回答者 (問4)

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

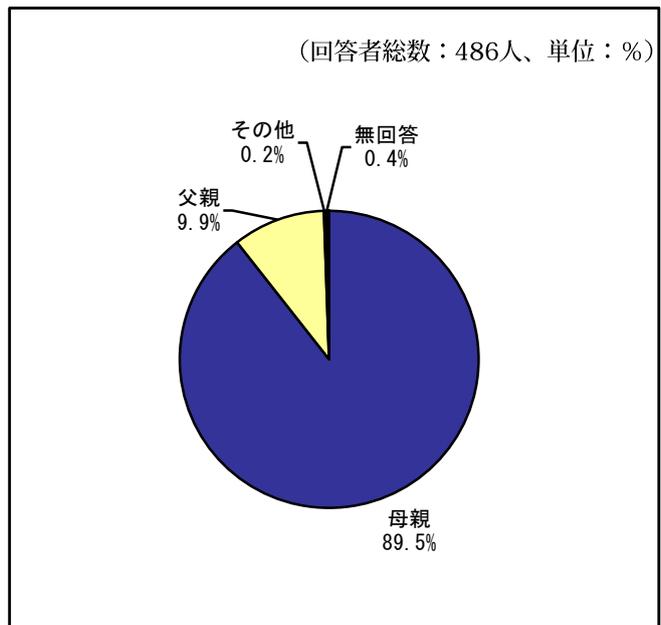
「母親」が89.5%

調査の回答者については、「母親」が89.5%、「父親」が9.9%となっています。

表 調査の回答者

区分	人 (%)
回答者総数	486 (100.0)
母親	435 (89.5)
父親	48 (9.9)
その他	1 (0.2)
無回答	2 (0.4)

図 調査の回答者



3-1-5 配偶者の有無（問4-1）

問4-1 この調査票にご回答いただいている方の配偶者についてお答えください。

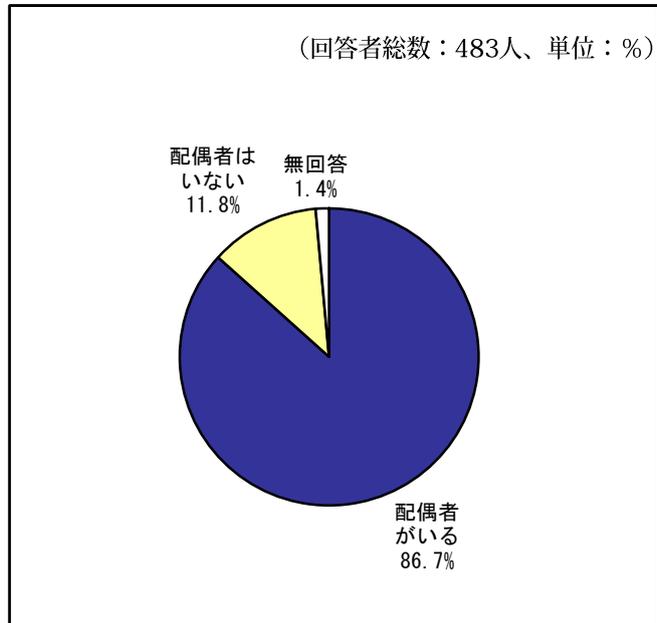
「いる」が86.7%

問4で「母親」または「父親」と回答した483人に対し、配偶者の有無について聞いたところ、「配偶者がいる」が86.7%、「配偶者がいない」が11.8%となっています。

表 配偶者の有無

区分	人 (%)
回答者総数	483 (100.0)
配偶者がいる	419 (86.7)
配偶者がいない	57 (11.8)
無回答	7 (1.4)

図 配偶者の有無



3-1-6 主たる養育者（問5）

問5 宛名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

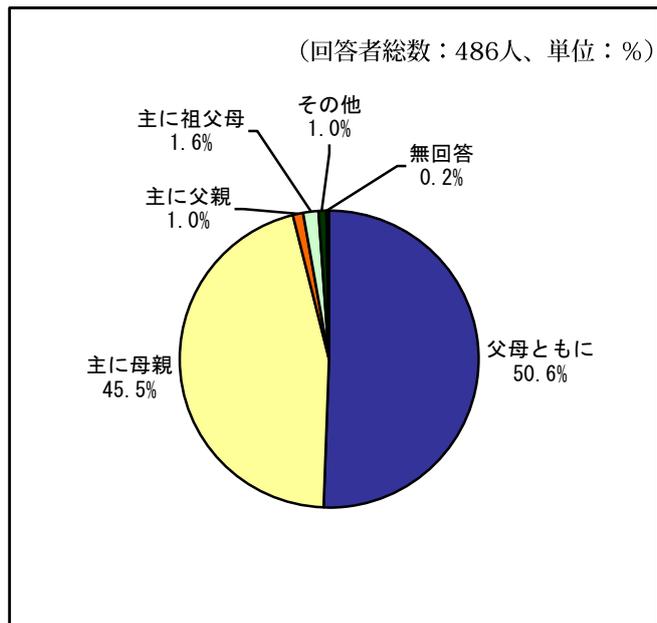
「父母ともに」が50.6%

主たる養育者については、「父母ともに」が50.6%で最も多く、次いで「主に母親」が45.5%が続いています。

表 主たる養育者

区分	人 (%)
回答者総数	486 (100.0)
父母ともに	246 (50.6)
主に母親	221 (45.5)
主に祖父母	8 (1.6)
主に父親	5 (1.0)
その他	5 (1.0)
無回答	1 (0.2)

図 主たる養育者



第2節 子どもに関する周囲のサポートや相談相手について

3-2-1 子どもをみてもらえる親族・知人の有無（問6）

問6 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。

“祖父母等”が79.6%

子どもをみてもらえる親族・知人の有無については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が47.1%で最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が32.5%で続いており、これらを合わせると79.6%（387人）が“祖父母等の親族にみてもらえる”と回答しています。

一方、「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が2.1%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が3.9%であり、これらを合わせると6.0%（29人）が“友人・知人にみてもらえる”と回答しています。

図 子どもをみてもらえる親族・知人の有無

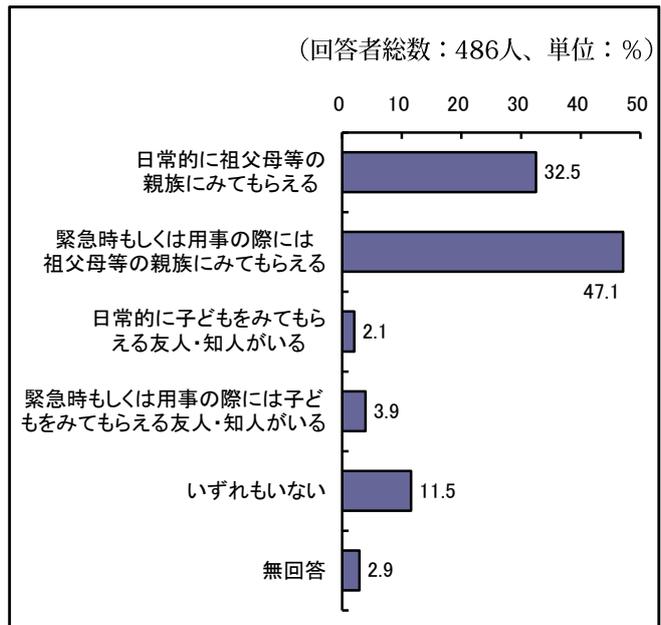


表 子どもをみてもらえる親族・知人の有無

区分	人 (%)
回答者総数	486 (100.0)
日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	158 (32.5)
緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	229 (47.1)
日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	10 (2.1)
緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	19 (3.9)
いずれもない	56 (11.5)
無回答	14 (2.9)

3-2-2 祖父母等に子どもをみてもらっている状況（問6-1）

問6-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（いくつでも）

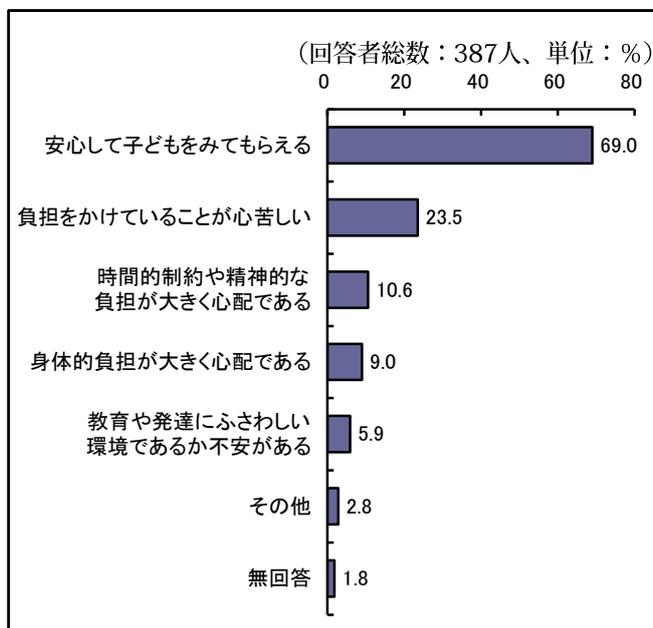
「安心してみてもらえる」が69.0%

問6で“祖父母等の親族にみてもらえる”と回答した387人に対し、祖父母等に子どもをみてもらっている状況について聞いたところ、「安心して子どもをみてもらえる」が69.0%で最も多く、次いで「負担をかけていることが心苦しい」が23.5%、「時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が10.6%で続いています。

表 祖父母等に子どもをみてもらっている状況（複数回答）

区分	人 (%)
回答者総数	387 (100.0)
安心して子どもをみてもらえる	267 (69.0)
負担をかけていることが心苦しい	91 (23.5)
時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	41 (10.6)
身体的負担が大きく心配である	35 (9.0)
教育や発達にふさわしい環境であるか不安がある	23 (5.9)
その他	11 (2.8)
無回答	7 (1.8)

図 祖父母等に子どもをみてもらっている状況（複数回答）



3-2-3 友人・知人に子どもをみてもらっている状況（問6-2）

問6-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（いくつでも）

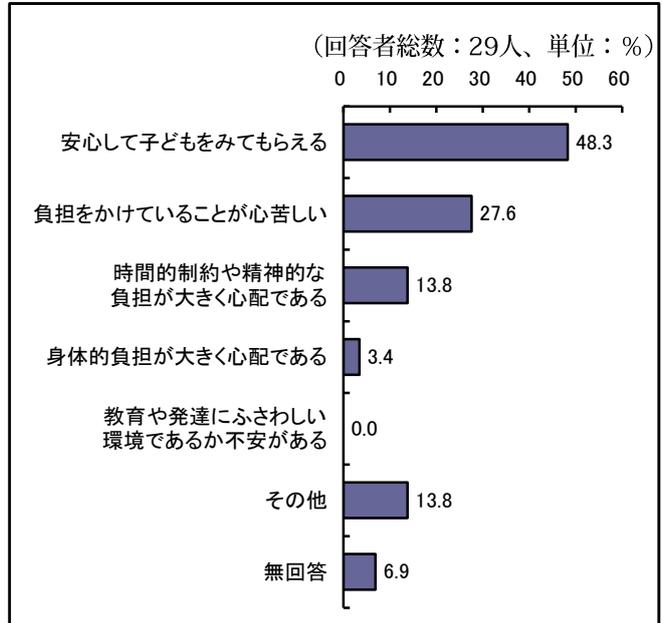
「安心してみてもらえる」が48.3%

問6で“友人・知人にみてもらえる”と回答した29人に対し、子どもをみてもらっている状況について聞いたところ、「安心して子どもをみてもらえる」が48.3%で最も多く、次いで「負担をかけていることが心苦しい」が27.6%、「時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が13.8%で続いています。

表 友人・知人に子どもをみてもらっている状況（複数回答）

区分	人 (%)
回答者総数	29 (100.0)
安心して子どもをみてもらえる	14 (48.3)
負担をかけていることが心苦しい	8 (27.6)
時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	4 (13.8)
身体的負担が大きく心配である	1 (3.4)
教育や発達にふさわしい環境であるか不安がある	0 (0.0)
その他	4 (13.8)
無回答	2 (6.9)

図 友人・知人に子どもをみてもらっている状況（複数回答）



3-2-4 子育てに関して相談できる場所や人の有無（問7）

問7 宛名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。

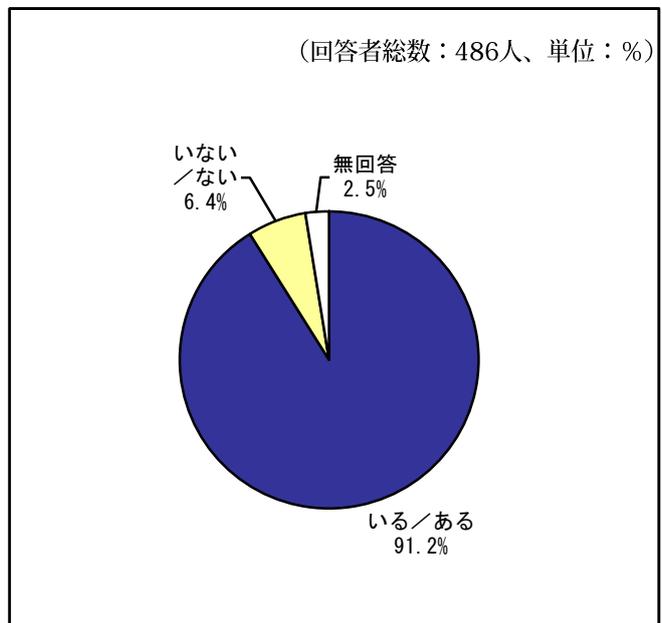
「いる／ある」が91.2%

子育てに関して相談できる場所や人の有無については、「いる／ある」が91.2%となっています。

表 子育てに関して相談できる場所や人の有無

区分	人 (%)
回答者総数	486 (100.0)
いる／ある	443 (91.2)
いない／ない	31 (6.4)
無回答	12 (2.5)

図 子育てに関して相談できる場所や人の有無



3-2-5 子育てに関する相談相手（問7-1）

問7-1 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は誰（どこ）ですか。（いくつでも）

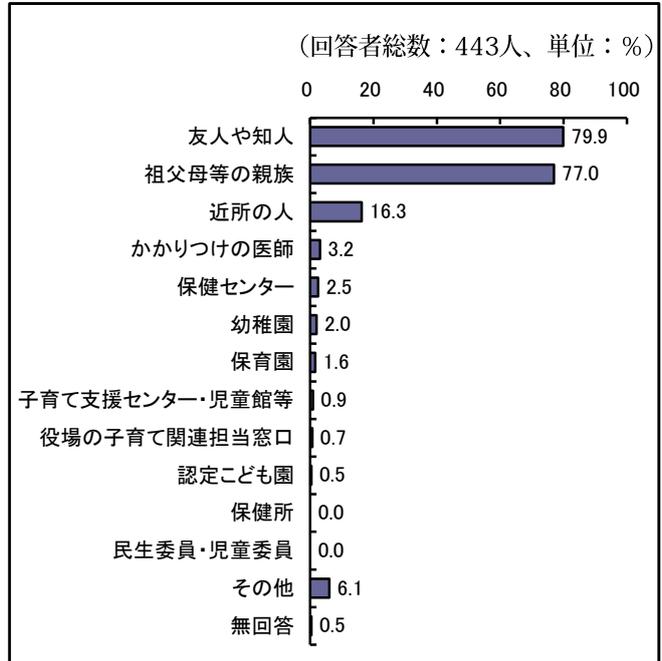
相談相手は「友人や知人」が79.9%

問7で子育てに関する相談相手が「いる／ある」と回答した443人に対し、相談相手について聞いたところ、「友人や知人」が79.9%で最も多く、次いで「祖父母等の親族」が77.0%、「近所の人」が16.3%で続いています。

表 子育てに関する相談相手（複数回答）

区分	人 (%)
回答者総数	443 (100.0)
友人や知人	354 (79.9)
祖父母等の親族	341 (77.0)
近所の人	72 (16.3)
かかりつけの医師	14 (3.2)
保健センター	11 (2.5)
幼稚園	9 (2.0)
保育園	7 (1.6)
子育て支援センター・児童館等	4 (0.9)
役場の子育て関連担当窓口	3 (0.7)
認定こども園	2 (0.5)
保健所	0 (0.0)
民生委員・児童委員	0 (0.0)
その他	27 (6.1)
無回答	2 (0.5)

図 子育てに関する相談相手（複数回答）



3-2-6 子どもを虐待したと思う経験の有無（問8）

問8 あなたは、ご自分が子どもを虐待してしまったのではないかと思いますか。

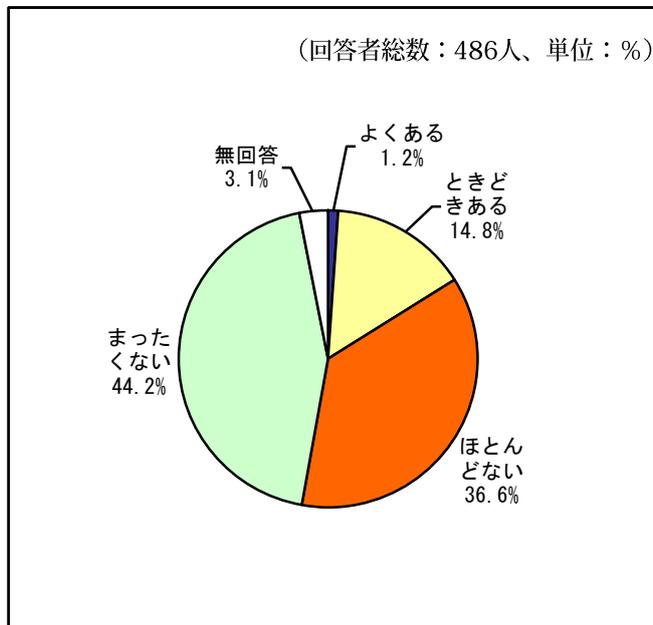
“ない”が80.8%

子どもを虐待したと思う経験の有無については、「まったくない」が44.2%で最も多く、次いで「ほとんどない」が36.6%となっており、これらを合わせると80.8%が“ない”と回答しています。

表 子どもを虐待したと思う経験の有無

区分	人 (%)
回答者総数	486 (100.0)
よくある	6 (1.2)
ときどきある	72 (14.8)
ほとんどない	178 (36.6)
まったくない	215 (44.2)
無回答	15 (3.1)

図 子どもを虐待したと思う経験の有無



3-2-7 発育について心配した経験の有無（問9）

問9 あなたは、お子さんの発達の遅れについて心配した経験がありますか。（1つ）

“ある”が24.7%

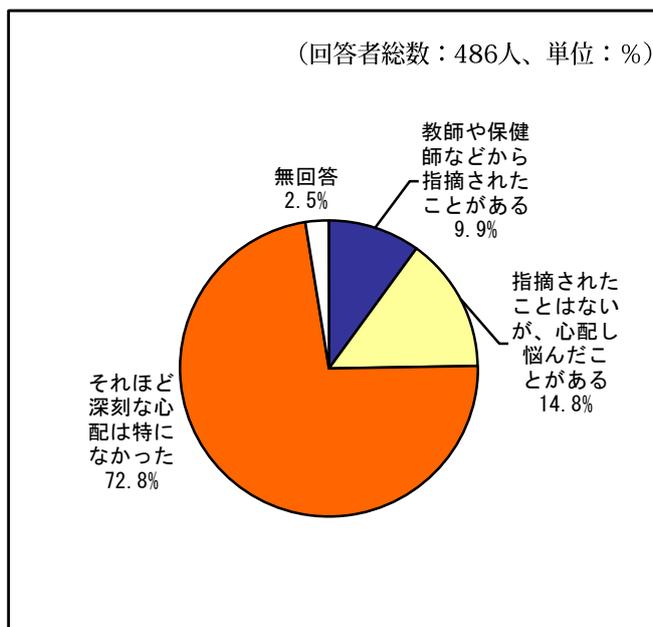
発育について心配した経験の有無については、「それほど深刻な心配は特になかった」が72.8%で最も多くなっています。

一方、「教師や保健師などから指摘されたことがある」が9.9%、「指摘されたことはないが、心配し悩んだことがある」が14.8%であり、これらを合わせると24.7%（120人）が“ある”と回答しています。

表 発育について心配した経験の有無

区分	人 (%)
回答者総数	486 (100.0)
教師や保健師などから指摘されたことがある	48 (9.9)
指摘されたことはないが、心配し悩んだことがある	72 (14.8)
それほど深刻な心配は特になかった	354 (72.8)
無回答	12 (2.5)

図 発育について心配した経験の有無



3-2-8 発育に関する相談相手（問9-1）

問9-1 その際、あなたにとって誰（どこ）が相談しやすい（しやすかった）ですか。（いくつでも）

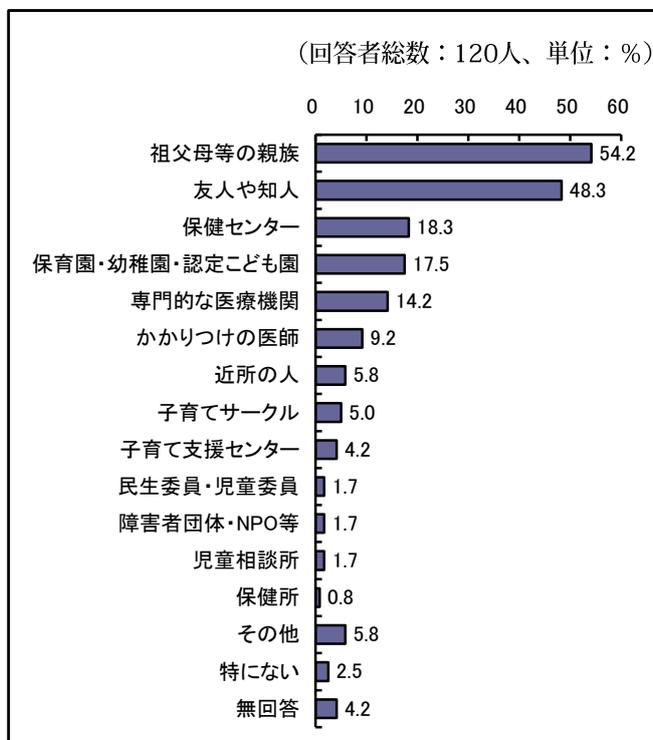
「祖父母等の親族」が54.2%

問9で発育について心配した経験が“ある”と回答した120人に対し、発育に関する相談相手について聞いたところ、「祖父母等の親族」が54.2%で最も多く、次いで「友人や知人」が48.3%、「保健センター」が18.3%が続いています。

表 発育に関する相談相手（複数回答）

区分	人 (%)
回答者総数	120 (100.0)
祖父母等の親族	65 (54.2)
友人や知人	58 (48.3)
保健センター	22 (18.3)
保育園・幼稚園・認定こども園	21 (17.5)
専門的な医療機関	17 (14.2)
かかりつけの医師	11 (9.2)
近所の人	7 (5.8)
子育てサークル	6 (5.0)
子育て支援センター	5 (4.2)
民生委員・児童委員	2 (1.7)
障害者団体・NPO等	2 (1.7)
児童相談所	2 (1.7)
保健所	1 (0.8)
その他	7 (5.8)
特にない	3 (2.5)
無回答	5 (4.2)

図 発育に関する相談相手（複数回答）



3-2-9 子育てについて必要なサポート（問10）

問 10 子育てをする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）の誰から、どのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。できるだけ具体的にお書きください。

「行政等による相談支援」が最も多い

子育てについて必要なサポートについて記入していただいたところ、延べ169件の意見が寄せられました。

それらの内容を分類し集計したところ、「行政等による相談支援」が36件で最も多く、次いで「ファミリー・サポート・センター等による一時預かり」が17件、「家族のサポート」が16件で続いています。

表 子育てについて必要なサポート（記入回答）

内 容	件 数
(1)行政等による相談支援	36件
(2)ファミリー・サポート・センター等による一時預かり	17件
(3)家族のサポート	16件
(4)病児・病後児保育	11件
(5)同世代の親との交流	8件
(6)地域ぐるみの支援、参加促進	7件
(7)施設・児童館	6件
(8)先輩お母さん	6件
(9)幼稚園、保育園の一時預かり	5件
(10)学童保育所	5件
(11)障害児支援	4件
(12)母子手当など経済的支援	4件
(13)スクールカウンセラーなど学校での相談支援	4件
(14)保育ボランティア等地域人材の活用	3件
(15)放課後子ども教室	3件
(16)保育士、幼稚園教諭	3件
(17)時間外保育・休日保育	3件
(18)学校からの密な連絡	3件
(19)多世代交流	3件
(20)ベビーシッター	2件
(21)職場の理解など就労環境	2件
(22)子育て支援センター・子育て支援室	1件
(23)息抜き(レスパイト)サービス	1件
(24)公園の整備充実	1件
(25)長期休暇期間中の保育	1件
(26)予防接種	1件
(27)送迎サービス	1件
(28)買い物等の家事代行	1件
(29)学童保育による一時預かり	1件
(30)不登校の子どもへの支援	1件
(31)見守り型サポート	1件
(32)認可保育所の充実	1件
(33)幼稚園の預かり保育	1件
(34)その他	6件
計	169件

第3節 子育てをめぐる地域環境への満足度について

3-3-1 子育てをめぐる地域環境への満足度（問11）

問 11 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度はいかがですか。次の（1）～（15）について、それぞれ1つずつお答えください。

「救急診療体制」や「幼児教育」「医療の利用しやすさ」などの点で“満足”が多い

子育てをめぐる地域環境への満足度について、「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”の割合についてみると、「休日・夜間の救急診療体制」が29.4%で最も多く、次いで「幼児教育（幼稚園）の教育内容・教育方法」が29.0%、「身近な医療（病院・薬局）の利用しやすさ」が28.6%で続いています。

図 子育てをめぐる地域環境への満足度

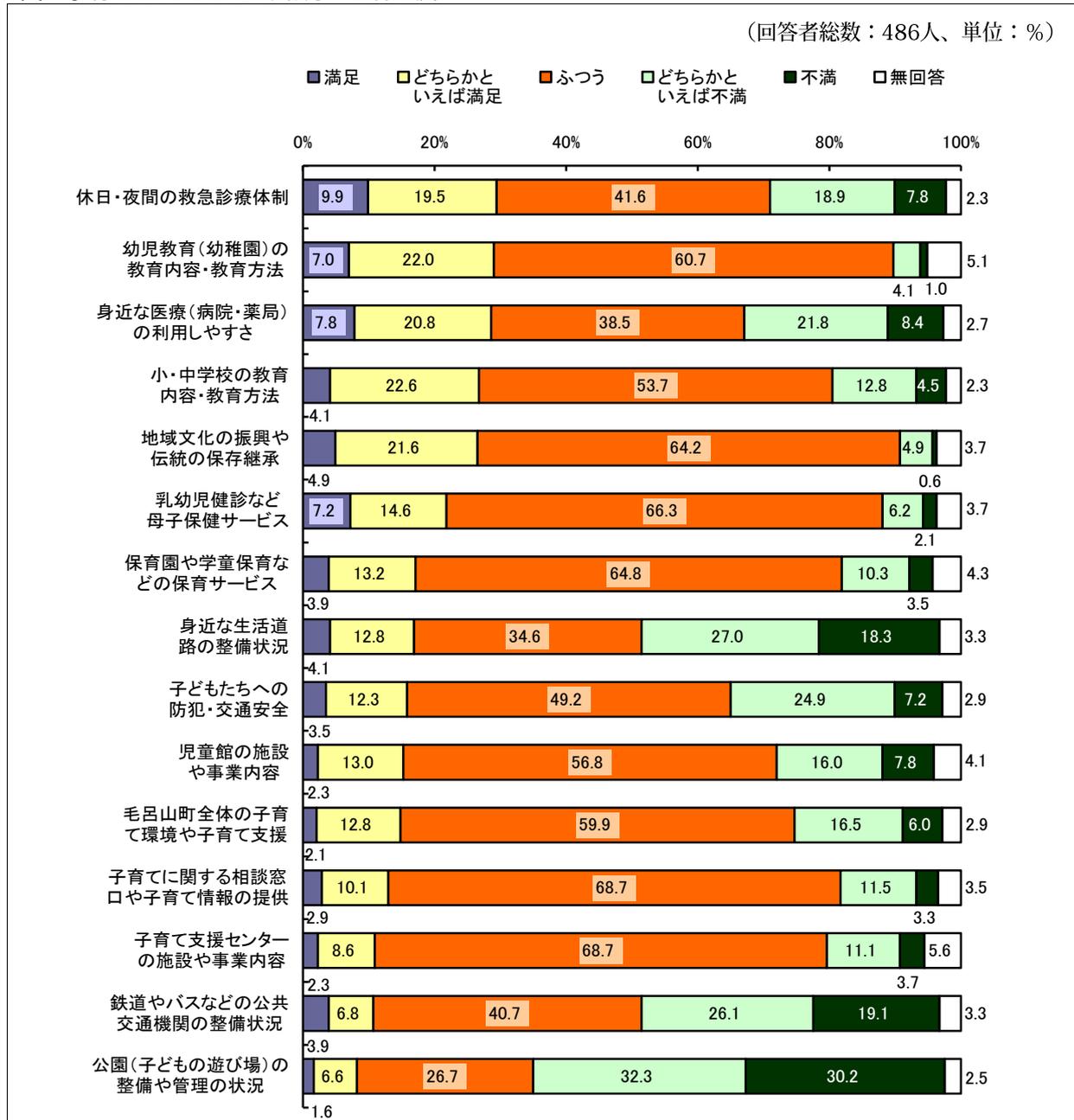


表 子育てをめぐる地域環境への満足度

回答者総数：486人、単位：人（％）

区分	満足	どちらかといえば満足	ふつう	どちらかといえば不満	不満	無回答
休日・夜間の救急診療体制	48 (9.9)	95 (19.5)	202 (41.6)	92 (18.9)	38 (7.8)	11 (2.3)
幼児教育（幼稚園）の 教育内容・教育方法	34 (7.0)	107 (22.0)	295 (60.7)	20 (4.1)	5 (1.0)	25 (5.1)
身近な医療（病院・薬局） の利用しやすさ	38 (7.8)	101 (20.8)	187 (38.5)	106 (21.8)	41 (8.4)	13 (2.7)
小・中学校の教育 内容・教育方法	20 (4.1)	110 (22.6)	261 (53.7)	62 (12.8)	22 (4.5)	11 (2.3)
地域文化の振興や 伝統の保存継承	24 (4.9)	105 (21.6)	312 (64.2)	24 (4.9)	3 (0.6)	18 (3.7)
乳幼児健診など 母子保健サービス	35 (7.2)	71 (14.6)	322 (66.3)	30 (6.2)	10 (2.1)	18 (3.7)
保育園や学童保育な どの保育サービス	19 (3.9)	64 (13.2)	315 (64.8)	50 (10.3)	17 (3.5)	21 (4.3)
身近な生活道 路の整備状況	20 (4.1)	62 (12.8)	168 (34.6)	131 (27.0)	89 (18.3)	16 (3.3)
子どもたちへの 防犯・交通安全	17 (3.5)	60 (12.3)	239 (49.2)	121 (24.9)	35 (7.2)	14 (2.9)
児童館の施設 や事業内容	11 (2.3)	63 (13.0)	276 (56.8)	78 (16.0)	38 (7.8)	20 (4.1)
毛呂山町全体の子育 て環境や子育て支援	10 (2.1)	62 (12.8)	291 (59.9)	80 (16.5)	29 (6.0)	14 (2.9)
子育てに関する相談窓 口や子育て情報の提供	14 (2.9)	49 (10.1)	334 (68.7)	56 (11.5)	16 (3.3)	17 (3.5)
子育て支援センター の施設や事業内容	11 (2.3)	42 (8.6)	334 (68.7)	54 (11.1)	18 (3.7)	27 (5.6)
鉄道やバスなどの公共 交通機関の整備状況	19 (3.9)	33 (6.8)	198 (40.7)	127 (26.1)	93 (19.1)	16 (3.3)
公園（子どもの遊び場）の 整備や管理の状況	8 (1.6)	32 (6.6)	130 (26.7)	157 (32.3)	147 (30.2)	12 (2.5)

第4節 母親の就労状況について

3-4-1 母親の就労状況（問12）

問 12 母親の就労状況は次のどれですか。

“就労している”が 73.2%

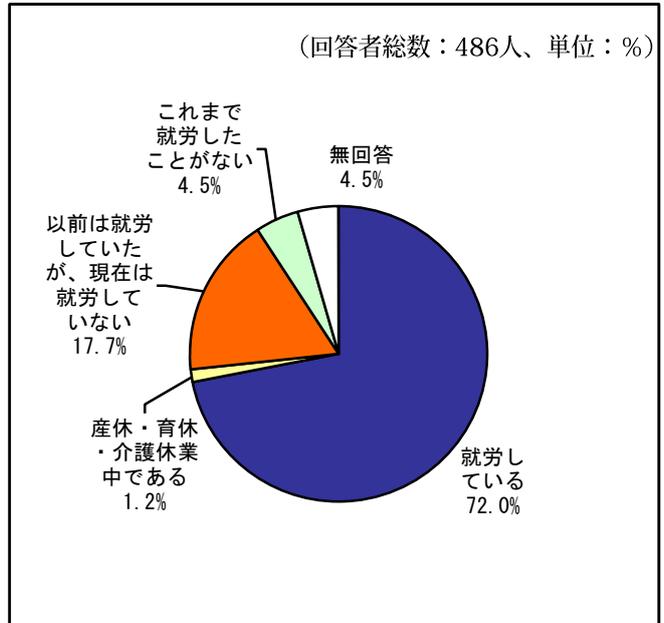
母親の就労状況については、「就労している」が72.0%、「産休・育休・介護休業中である」が1.2%であり、これらを合わせると73.2%（356人）が“就労している”と回答しています。

一方、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が17.7%、「これまで就労したことがない」が4.5%であり、これらを合わせると22.2%（108人）が“就労していない”と回答しています。

表 母親の就労状況

区 分	人 (%)
回答者総数	486 (100.0)
就労している	350 (72.0)
産休・育休・介護休業中である	6 (1.2)
以前は就労していたが、現在は就労していない	86 (17.7)
これまで就労したことがない	22 (4.5)
無回答	22 (4.5)

図 母親の就労状況



3-4-2 母親の就労形態（問12-1）

（1）母親の就労形態

問 12-1 あなたの就労形態は、フルタイム（週5日・1日8時間程度）ですか、パート・アルバイトですか。

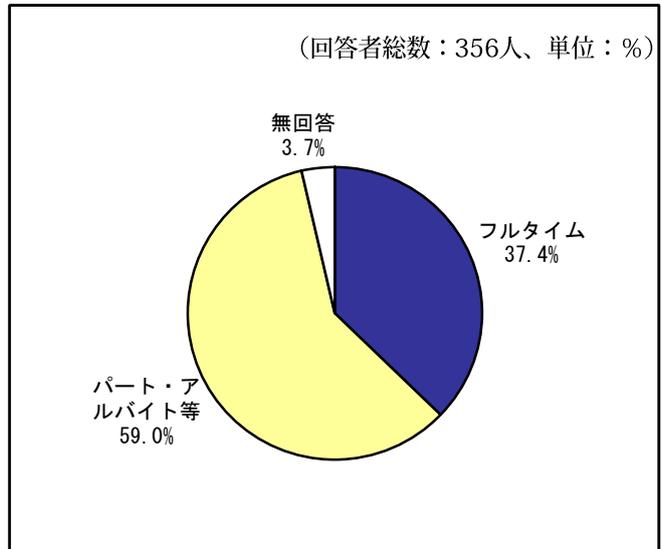
「パート・アルバイト等」が59.0%

問12で母親が“就労している”と回答した356人に対し、就労形態について聞いたところ、「フルタイム」が37.4%、「パート・アルバイト等」が59.0%（210人）となっています。

表 母親の就労形態

区分	人 (%)
回答者総数	356(100.0)
フルタイム	133(37.4)
パート・アルバイト等	210(59.0)
無回答	13(3.7)

図 母親の就労形態



（2）フルタイムへの転換希望

問 12-1 フルタイムへの転換希望は

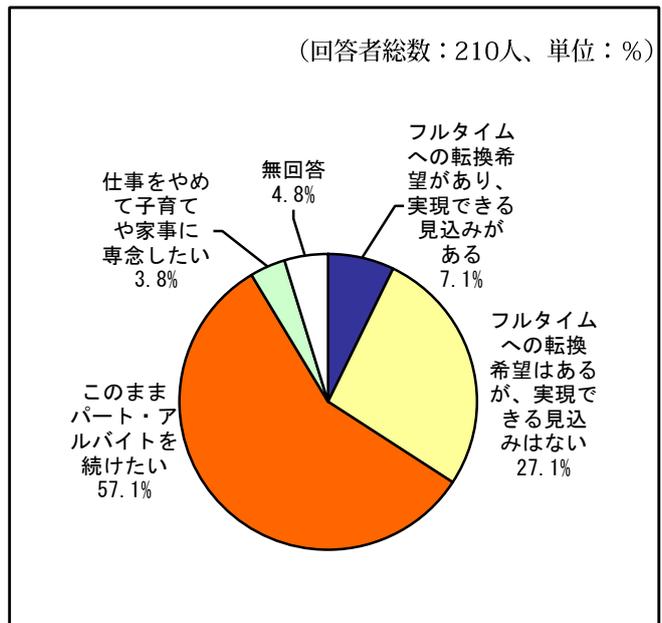
「このままパート等続けたい」が57.1%

問12-1で「パート・アルバイト等」と回答した210人に対し、フルタイムへの転換希望について聞いたところ、「このままパート・アルバイトを続けたい」が57.1%で最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が27.1%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が7.1%で続いています。

表 フルタイムへの転換希望

区分	人 (%)
回答者総数	210(100.0)
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	15(7.1)
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	57(27.1)
このままパート・アルバイトを続けたい	120(57.1)
仕事をやめて子育てや家事に専念したい	8(3.8)
無回答	10(4.8)

図 フルタイムへの転換希望



3-4-3 母親の就労日数及び就労時間（問12-2）

問 12-2 あなたの平均的な週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」はどれくらいですか。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(1) 母親の週当たり就労日数

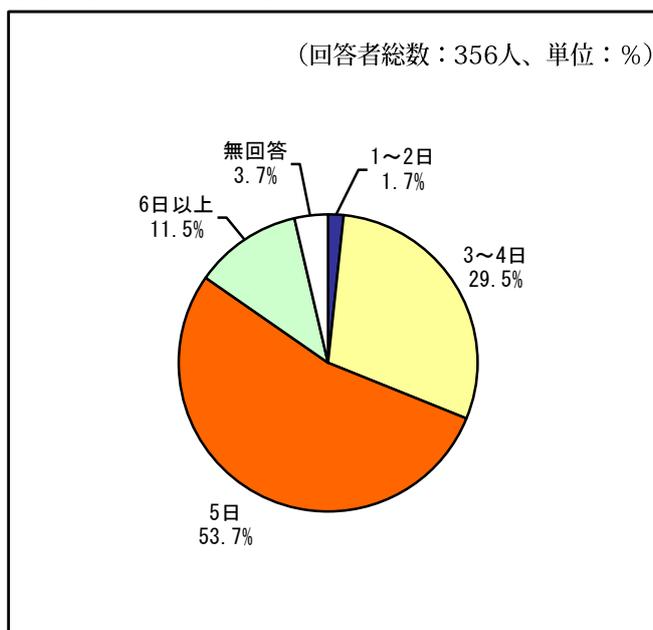
「5日」が53.7%

問12で母親が“就労している”と回答した356人に対し、週当たり就労日数について聞いたところ、「5日」が53.7%で最も多く、次いで「3～4日」が29.5%、「6日以上」が11.5%が続いています。

表 母親の週当たり就労日数

区分	人 (%)
回答者総数	356 (100.0)
1～2日	6 (1.7)
3～4日	105 (29.5)
5日	191 (53.7)
6日以上	41 (11.5)
無回答	13 (3.7)

図 母親の週当たり就労日数



(2) 母親の1日当たり就労時間

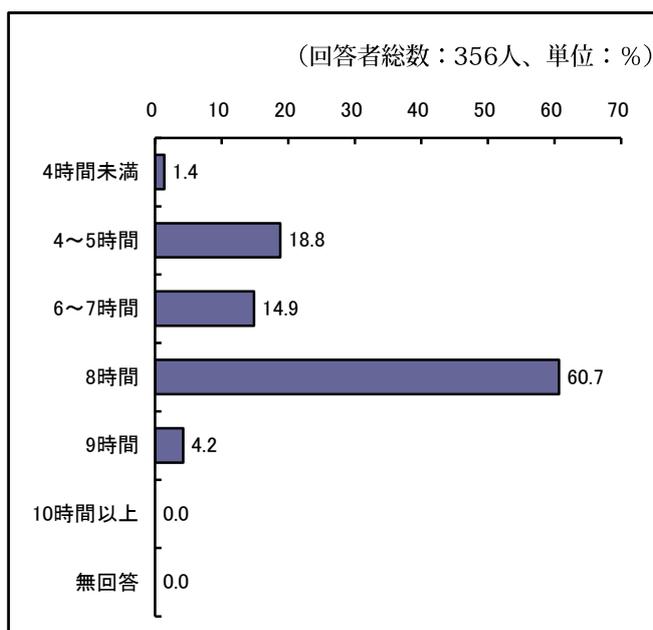
「8時間」が60.7%

問12で母親が“就労している”と回答した356人に対し、1日当たり就労時間について聞いたところ、「8時間」が60.7%で最も多く、次いで「4～5時間」が18.8%、「6～7時間」が14.9%が続いています。

表 母親の1日当たり就労時間

区分	人 (%)
回答者総数	356 (100.0)
4時間未満	5 (1.4)
4～5時間	67 (18.8)
6～7時間	53 (14.9)
8時間	216 (60.7)
9時間	15 (4.2)
10時間以上	0 (0.0)
無回答	0 (0.0)

図 母親の1日当たり就労時間



3-4-4 母親の家を出る時刻と帰宅時刻（問12-3）

問 12-3 平均的な家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。（24 時間制で）

(1) 母親の家を出る時刻

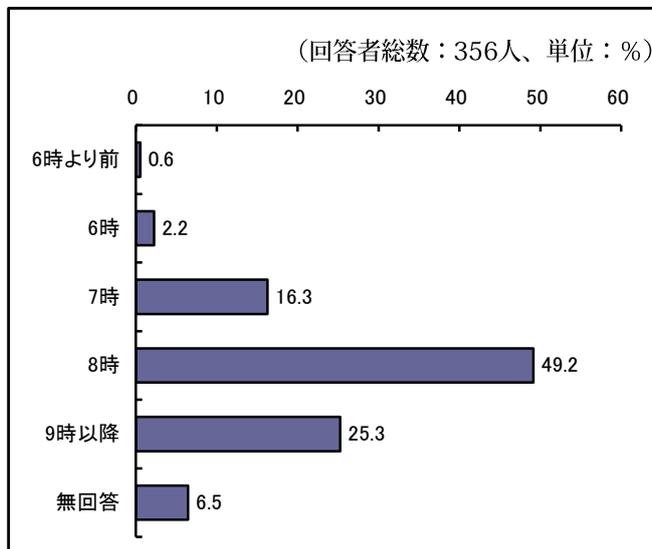
「8 時」が 49.2%

問12で母親が“就労している”と回答した356人に対し、家を出る時刻について聞いたところ、「8時」が49.2%で最も多く、次いで「9時以降」が25.3%、「7時」が16.3%で続いています。

表 母親の家を出る時刻

区分	人 (%)
回答者総数	356(100.0)
6時より前	2(0.6)
6時	8(2.2)
7時	58(16.3)
8時	175(49.2)
9時以降	90(25.3)
無回答	23(6.5)

図 母親の家を出る時刻



(2) 母親の帰宅時刻

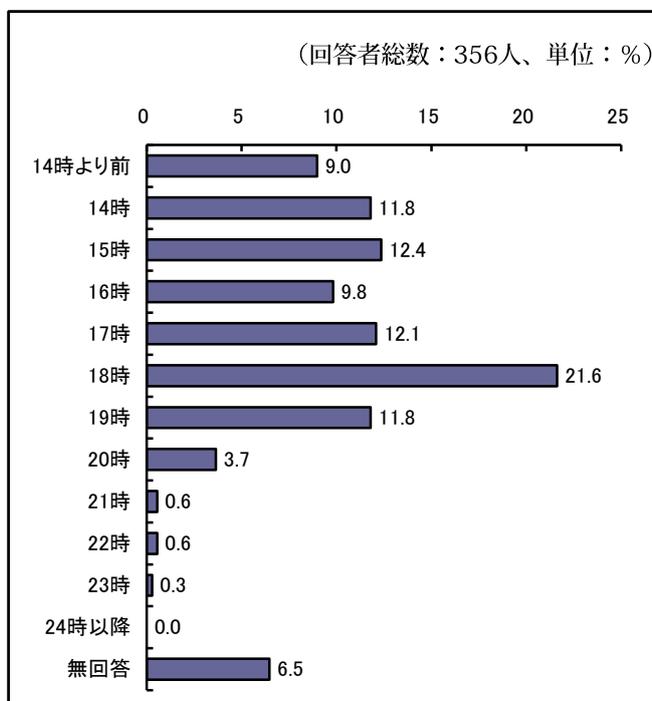
「18 時」が 21.6%

問12で母親が“就労している”と回答した356人に対し、帰宅時刻について聞いたところ、「18時」が21.6%で最も多く、次いで「15時」が12.4%、「17時」が12.1%で続いています。

表 母親の帰宅時刻

区分	人 (%)
回答者総数	356(100.0)
14時より前	32(9.0)
14時	42(11.8)
15時	44(12.4)
16時	35(9.8)
17時	43(12.1)
18時	77(21.6)
19時	42(11.8)
20時	13(3.7)
21時	2(0.6)
22時	2(0.6)
23時	1(0.3)
24時以降	0(0.0)
無回答	23(6.5)

図 母親の帰宅時刻



3-4-5 就労していない母親の就労希望等（問12-4）

問12-4 問12で「3」、「4」（現在は就労していない）に○をつけた方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。

(1) 働いていない母親の就労希望

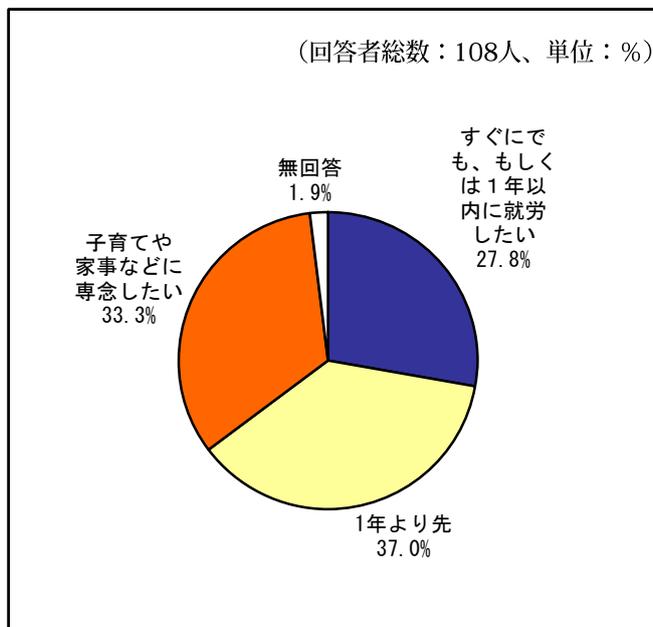
「1年より先」が37.0%

問12で母親が「就労していない」と回答した108人に対し、就労希望について聞いたところ、「1年より先」が37.0%で最も多く、次いで「子育てや家事などに専念したい」が33.3%で続いています。

表 働いていない母親の就労希望

区分	人 (%)
回答者総数	108(100.0)
すぐにも、もしくは1年以内に就労したい	30(27.8)
1年より先	40(37.0)
子育てや家事などに専念したい	36(33.3)
無回答	2(1.9)

図 働いていない母親の就労希望



(2) 下の子が何歳になったら就労したいか

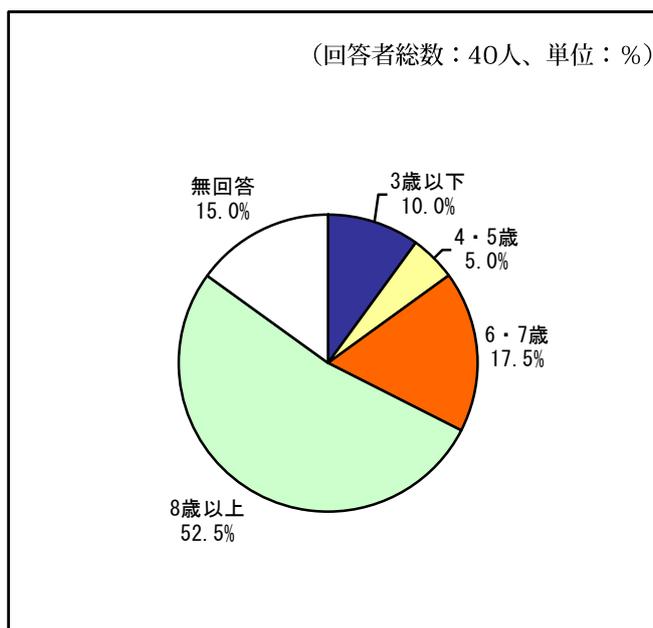
「8歳以上」が52.5%

問12-4で「1年より先」と回答した40人に対し、下の子が何歳になったら就労したいかについて聞いたところ、「8歳以上」が52.5%で最も多く、次いで「6・7歳」が17.5%、「3歳以下」が10.0%で続いています。

表 下の子が何歳になったら就労したいか

区分	人 (%)
回答者総数	40(100.0)
3歳以下	4(10.0)
4・5歳	2(5.0)
6・7歳	7(17.5)
8歳以上	21(52.5)
無回答	6(15.0)

図 下の子が何歳になったら就労したいか



3-4-6 就労していない母親が希望する就労形態（問12-4-1）

問 12-4-1 希望する就労形態は何ですか。

(1) 就労していない母親が希望する就労形態

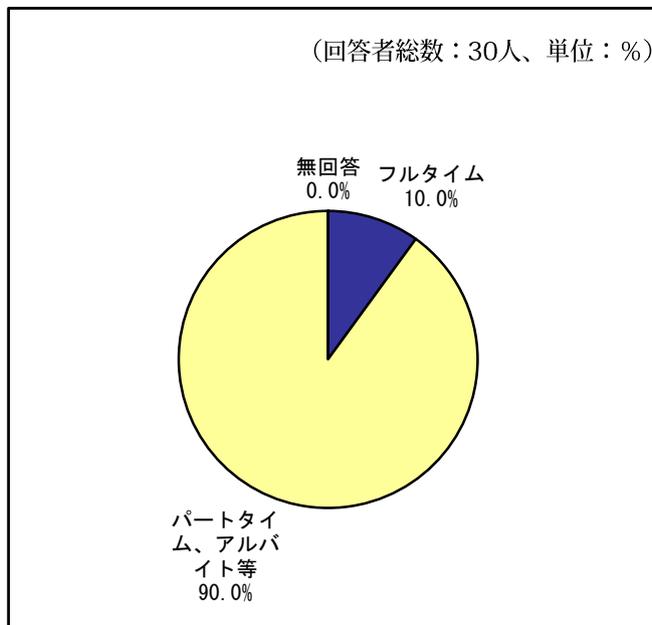
「パート・アルバイト等」が90.0%

問12-4で母親が「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した30人に対し、希望する就労形態について聞いたところ、「フルタイム」が10.0%、「パートタイム、アルバイト等」が90.0%となっています。

表 就労していない母親が希望する就労形態

区分	人 (%)
回答者総数	30 (100.0)
フルタイム	3 (10.0)
パートタイム、アルバイト等	27 (90.0)
無回答	0 (0.0)

図 就労していない母親が希望する就労形態



(2) 就労していない母親が希望する週当たり就労日数

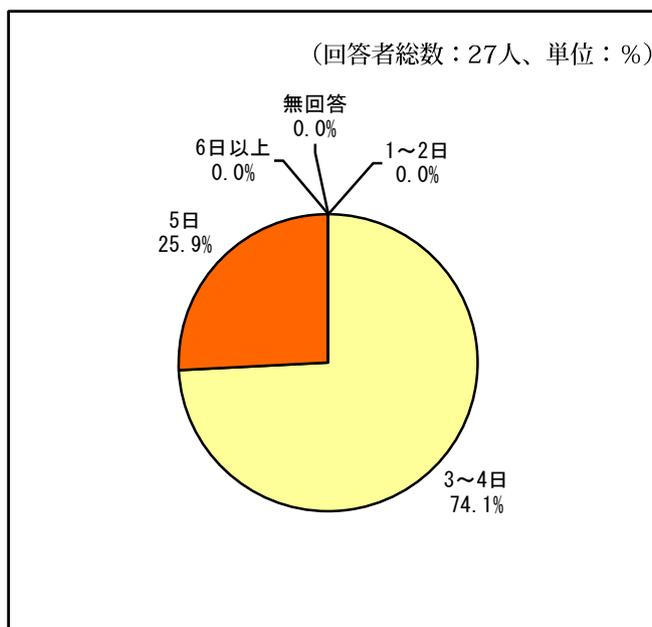
「3～4日」が74.1%

問12-4-1で「パート・アルバイト等」と回答した27人に対し、就労していない母親が希望する週当たり就労日数について聞いたところ、「3～4日」が74.1%、「5日」が25.9%となっています。

表 就労していない母親が希望する週当たり就労日数

区分	人 (%)
回答者総数	27 (100.0)
1～2日	0 (0.0)
3～4日	20 (74.1)
5日	7 (25.9)
6日以上	0 (0.0)
無回答	0 (0.0)

図 就労していない母親が希望する週当たり就労日数



(3) 就労していない母親が希望する1日当たり就労時間

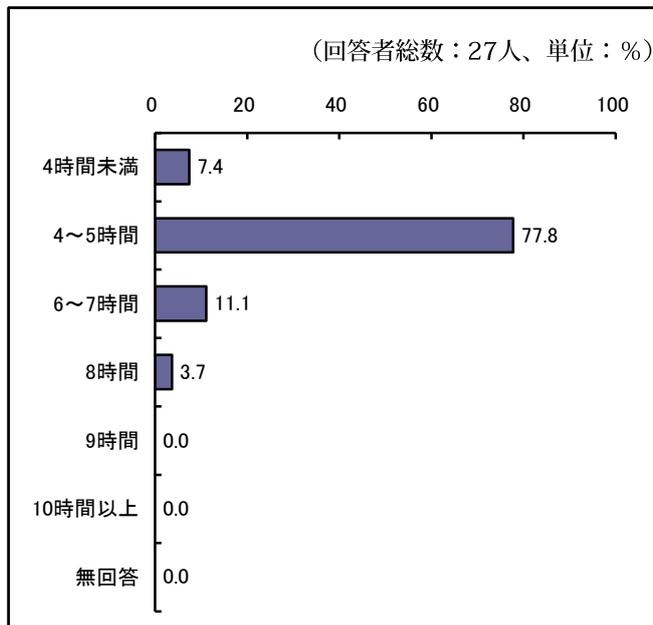
「4～5時間」が77.8%

問12-4-1で「パート・アルバイト等」と回答した27人に対し、就労していない母親が希望する1日当たり就労時間について聞いたところ、「4～5時間」が77.8%で最も多く、次いで「6～7時間」が11.1%、「4時間未満」が7.4%が続いています。

表 就労していない母親が希望する1日当たり就労時間

区分	人 (%)
回答者総数	27 (100.0)
4時間未満	2 (7.4)
4～5時間	21 (77.8)
6～7時間	3 (11.1)
8時間	1 (3.7)
9時間	0 (0.0)
10時間以上	0 (0.0)
無回答	0 (0.0)

図 就労していない母親が希望する1日当たり就労時間



第5節 父親の就労状況について

3-5-1 父親の就労状況（問13）

問 13 父親の就労状況は次のどれですか。

“就労してる”が85.2%

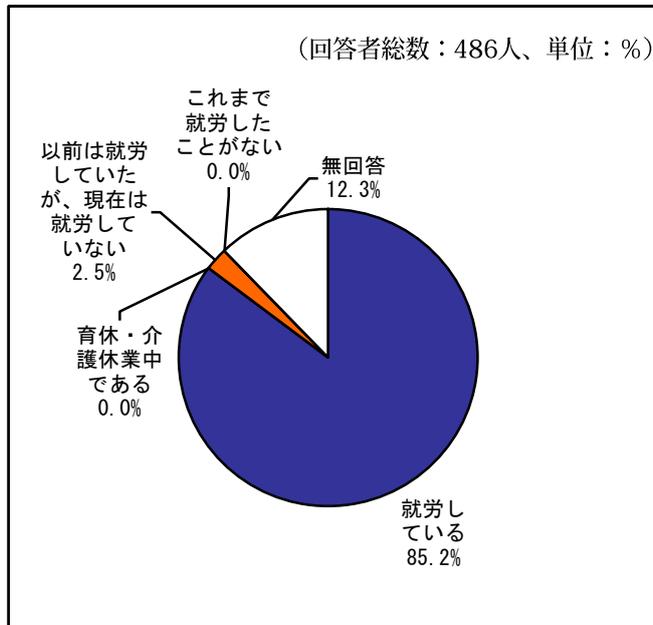
父親の就労状況については、「就労している」が85.2%（414人）となっています。

一方、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が2.5%（12人）であり、そのほかの項目は回答者がみられませんでした。

表 父親の就労状況

区 分	人 (%)
回答者総数	486 (100.0)
就労している	414 (85.2)
育休・介護休業中である	0 (0.0)
以前は就労していたが、現在は就労していない	12 (2.5)
これまで就労したことがない	0 (0.0)
無回答	60 (12.3)

図 父親の就労状況



3-5-2 父親の就労形態（問13-1）

（1）父親の就労形態

問 13-1 あなたの就労形態は、フルタイム（週5日・1日8時間程度）ですか、パート・アルバイトですか。

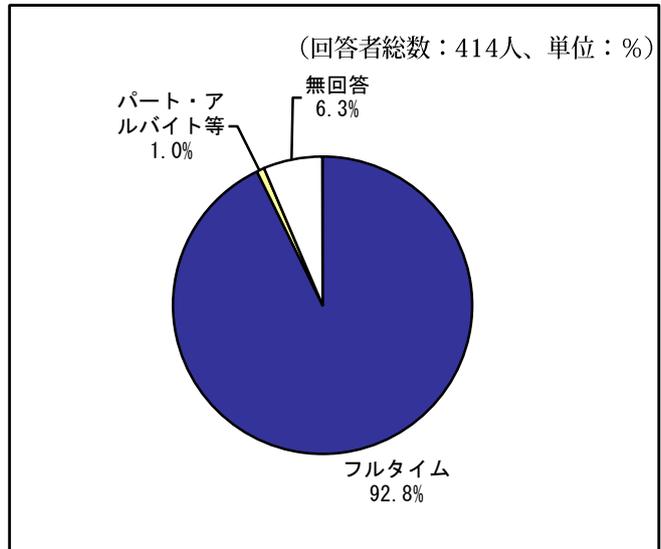
「フルタイム」が92.8%

問13で父親が“就労している”と回答した414人に対し、就労形態について聞いたところ、「フルタイム」が92.8%で最も多く、次いで「パート・アルバイト等」が1.0%となっています。

表 父親の就労形態

区分	人 (%)
回答者総数	414 (100.0)
フルタイム	384 (92.8)
パート・アルバイト等	4 (1.0)
無回答	26 (6.3)

図 父親の就労形態



（2）フルタイムへの転換希望

問 13-1 フルタイムへの転換希望は

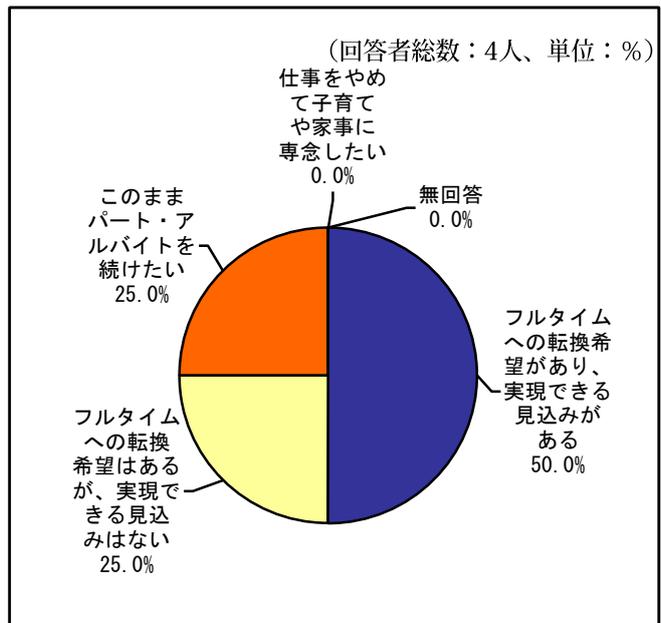
「転換希望があり、実現できる見込みがある」が50.0%

問13-1で「パート・アルバイト等」と回答した4人に対し、フルタイムへの転換希望について聞いたところ、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が50.0%で最も多く、次いで、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」、「このままパート・アルバイトを続けたい」がともに25.0%で続いています。

表 フルタイムへの転換希望

区分	人 (%)
回答者総数	4 (100.0)
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	2 (50.0)
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	1 (25.0)
このままパート・アルバイトを続けたい	1 (25.0)
仕事をやめて子育てや家事に専念したい	0 (0.0)
無回答	0 (0.0)

図 フルタイムへの転換希望



3-5-3 父親の就労日数及び就労時間（問13-2）

問 13-2 あなたの平均的な週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」はどれくらいですか。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(1) 父親の週当たり就労日数

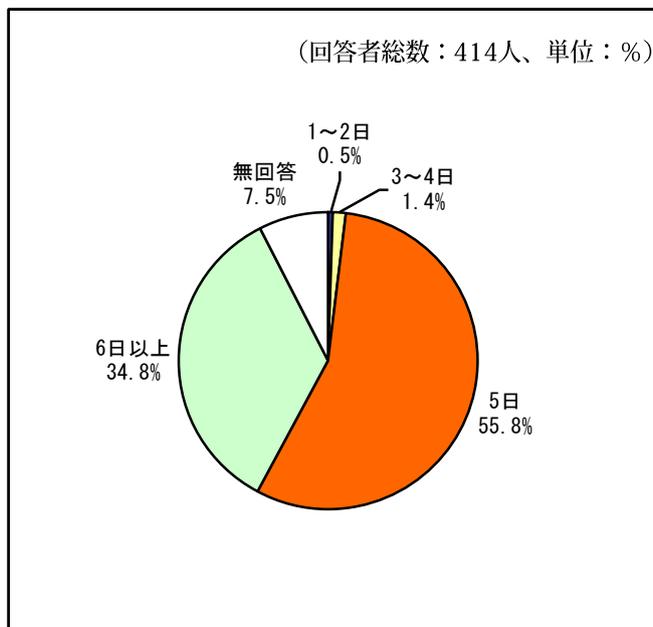
「5日」が55.8%

問13で父親が“就労している”と回答した414人に対し、週当たり就労日数について聞いたところ、「5日」が55.8%で最も多く、次いで「6日以上」が34.8%で続いています。

表 父親の週当たり就労日数

区分	人 (%)
回答者総数	414 (100.0)
1～2日	2 (0.5)
3～4日	6 (1.4)
5日	231 (55.8)
6日以上	144 (34.8)
無回答	31 (7.5)

図 父親の週当たり就労日数



(2) 父親の1日当たり就労時間

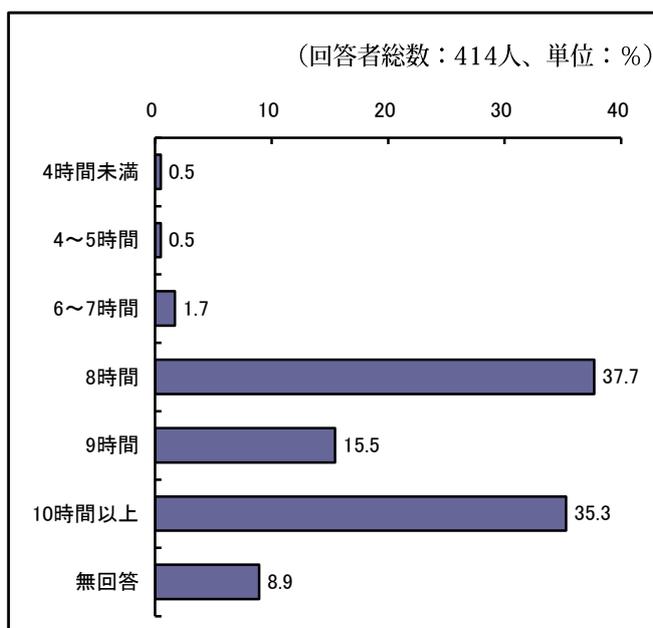
「8時間」が37.7%

問13で父親が“就労している”と回答した414人に対し、1日当たり就労時間について聞いたところ、「8時間」が37.7%で最も多く、次いで「10時間以上」が35.3%、「9時間」が15.5%で続いています。

表 父親の1日当たり就労時間

区分	人 (%)
回答者総数	414 (100.0)
4時間未満	2 (0.5)
4～5時間	2 (0.5)
6～7時間	7 (1.7)
8時間	156 (37.7)
9時間	64 (15.5)
10時間以上	146 (35.3)
無回答	37 (8.9)

図 父親の1日当たり就労時間



3-5-4 父親の家を出る時刻と帰宅時刻（問13-3）

問 13-3 平均的な家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。（時間は 24 時間制で）

(1) 父親の家を出る時刻

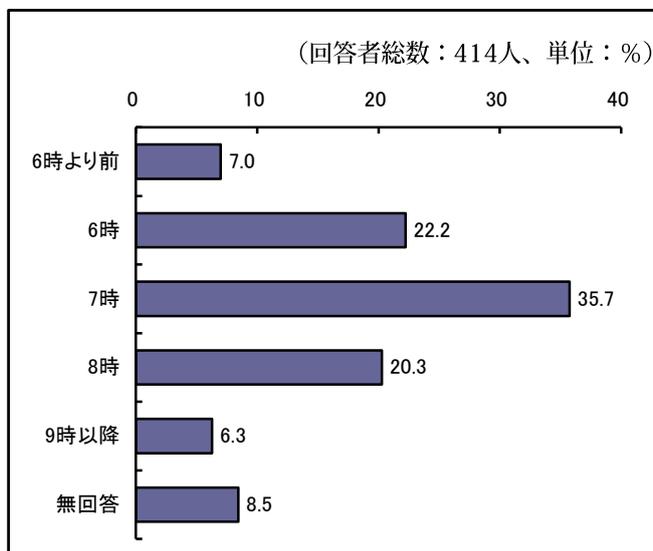
「7時」が35.7%

問13で父親が“就労している”と回答した414人に対し、家を出る時刻について聞いたところ、「7時」が35.7%で最も多く、次いで「6時」が22.2%、「8時」が20.3%で続いています。

表 父親の家を出る時刻

区分	人 (%)
回答者総数	414(100.0)
6時より前	29(7.0)
6時	92(22.2)
7時	148(35.7)
8時	84(20.3)
9時以降	26(6.3)
無回答	35(8.5)

図 父親の家を出る時刻



(2) 父親の帰宅時刻

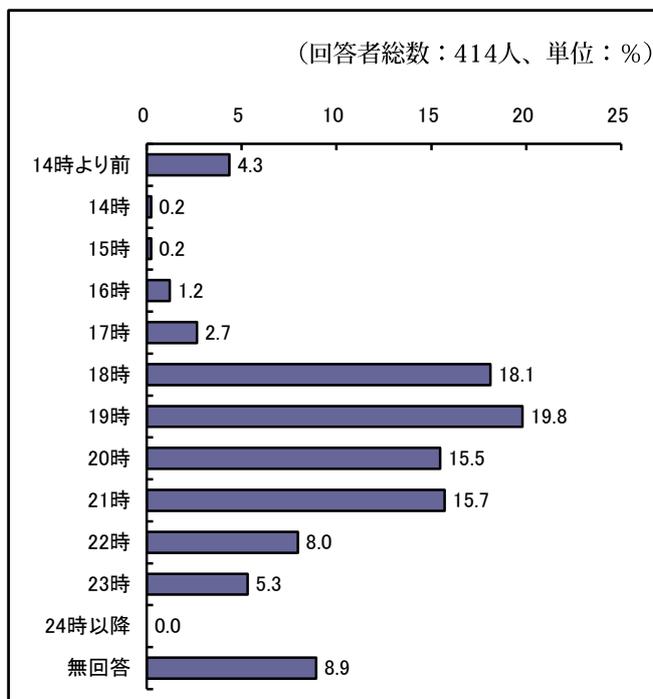
「19時」が19.8%

問13で父親が“就労している”と回答した414人に対し、帰宅時刻について聞いたところ、「19時」が19.8%、「18時」が18.1%、「21時」が15.7%で続いています。

表 父親の帰宅時刻

区分	人 (%)
回答者総数	414(100.0)
14時より前	18(4.3)
14時	1(0.2)
15時	1(0.2)
16時	5(1.2)
17時	11(2.7)
18時	75(18.1)
19時	82(19.8)
20時	64(15.5)
21時	65(15.7)
22時	33(8.0)
23時	22(5.3)
24時以降	0(0.0)
無回答	37(8.9)

図 父親の帰宅時刻



3-5-5 就労していない父親の就労希望等（問13-4）

問 13-4 問 13で「3」、「4」（現在は就労していない）に○をつけた方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。

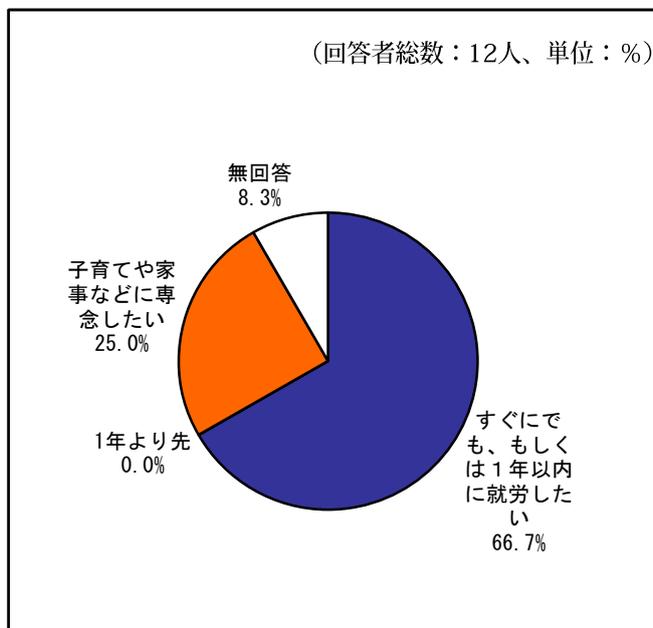
「すぐあるいは1年以内に就労」が66.7%

問13で“就労していない”と回答した12人に対し、働いていない父親の就労希望について聞いたところ、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が66.7%、次いで「子育てや家事などに専念したい」が25.0%となっています。

表 働いていない父親の就労希望

区分	人 (%)
回答者総数	12 (100.0)
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	8 (66.7)
1年より先	0 (0.0)
子育てや家事などに専念したい	3 (25.0)
無回答	1 (8.3)

図 働いていない父親の就労希望



3-5-6 就労していない父親が希望する就労形態（問13-4-1）

問 13-4-1 希望する就労形態は何ですか。

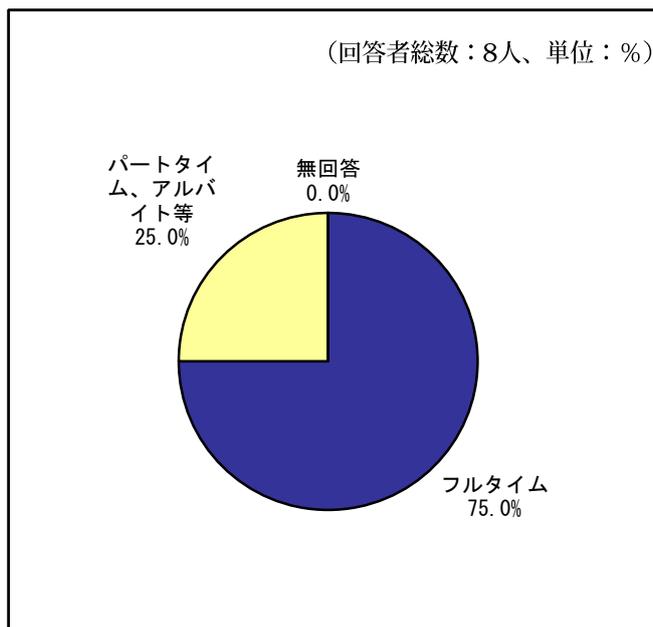
「フルタイム」が75.0%

問13-4で「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した8人に対し、就労していない父親が希望する就労形態について聞いたところ、「フルタイム」が75.0%、「パート・アルバイト等」が25.0%となっています。

表 就労していない父親が希望する就労形態

区分	人 (%)
回答者総数	8 (100.0)
フルタイム	6 (75.0)
パートタイム、アルバイト等	2 (25.0)
無回答	0 (0.0)

図 就労していない父親が希望する就労形態



第6節 放課後の過ごし方について

3-6-1 現在の放課後の過ごし方（問14）

問14 宛名のお子さんは、現在、放課後の時間をどのような場所で過ごしていますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、週当たり日数もご記入ください。

(1) 現在の放課後の過ごし方

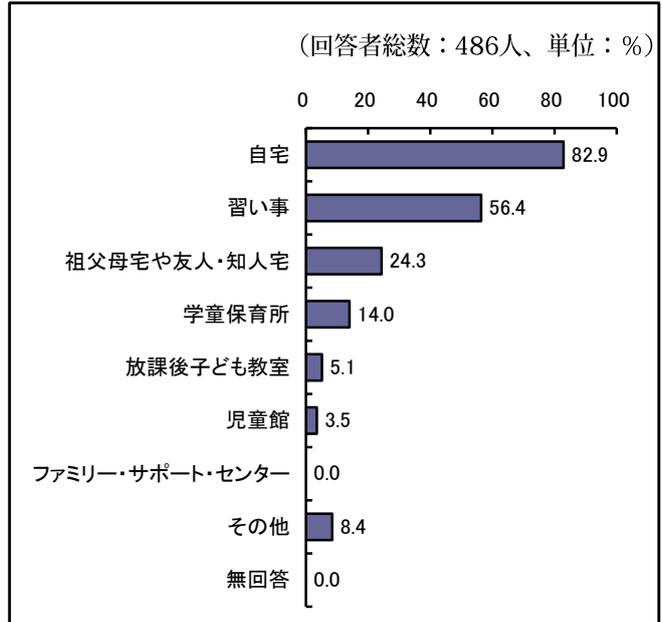
「自宅」が82.9%

現在の放課後の過ごし方については、「自宅」が82.9%で最も多く、次いで「習い事」が56.4%、「祖父母宅や友人・知人宅」が24.3%で続いています。

表 現在の放課後の過ごし方（複数回答）

区分	人 (%)
回答者総数	486(100.0)
自宅	403(82.9)
習い事	274(56.4)
祖父母宅や友人・知人宅	118(24.3)
学童保育所	68(14.0)
放課後子ども教室	25(5.1)
児童館	17(3.5)
ファミリー・サポート・センター	0(0.0)
その他	41(8.4)
無回答	0(0.0)

図 現在の放課後の過ごし方（複数回答）



(2) 現在の学童保育所の利用時間

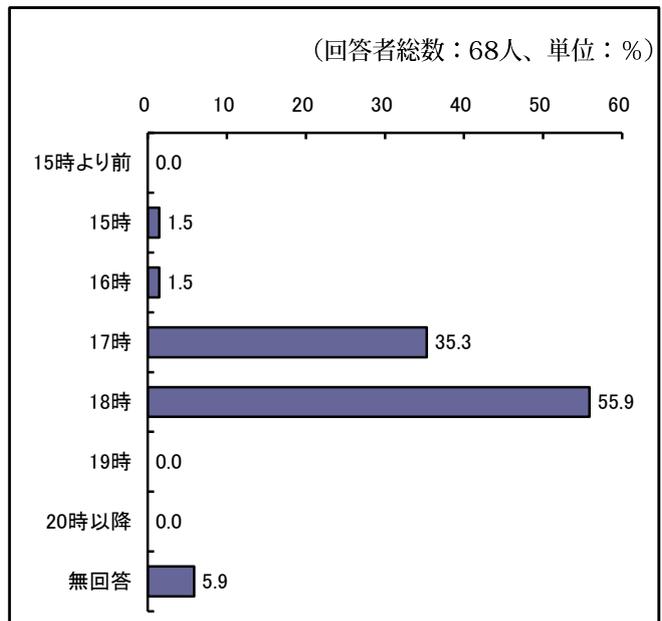
「18時」が55.9%

問14で「学童保育所」と回答した68人に対し、現在の利用時間について聞いたところ、「18時」が55.9%で最も多く、次いで「17時」が35.3%で続いています。

表 現在の学童保育所の利用時間

区分	人 (%)
回答者総数	68(100.0)
15時より前	0(0.0)
15時	1(1.5)
16時	1(1.5)
17時	24(35.3)
18時	38(55.9)
19時	0(0.0)
20時以降	0(0.0)
無回答	4(5.9)

図 現在の学童保育所の利用時間



3-6-2 希望する放課後の過ごし方（問15）

問 15 宛名のお子さんについて、学年に関わらず、ご希望として、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、週当たり日数もご記入ください。

(1) 希望する放課後の過ごし方

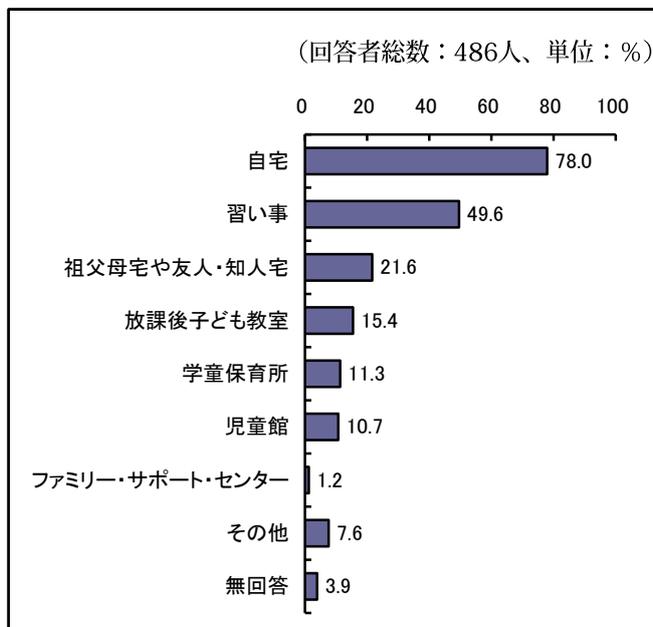
「自宅」が78.0%

希望する放課後の過ごし方については、「自宅」が78.0%で最も多く、次いで「習い事」が49.6%、「祖父母宅や友人・知人宅」が21.6%で続いています。

表 希望する放課後の過ごし方（複数回答）

区分	人 (%)
回答者総数	486 (100.0)
自宅	379 (78.0)
習い事	241 (49.6)
祖父母宅や友人・知人宅	105 (21.6)
放課後子ども教室	75 (15.4)
学童保育所	55 (11.3)
児童館	52 (10.7)
ファミリー・サポート・センター	6 (1.2)
その他	37 (7.6)
無回答	19 (3.9)

図 希望する放課後の過ごし方（複数回答）



(2) 希望する学童保育所の利用時間

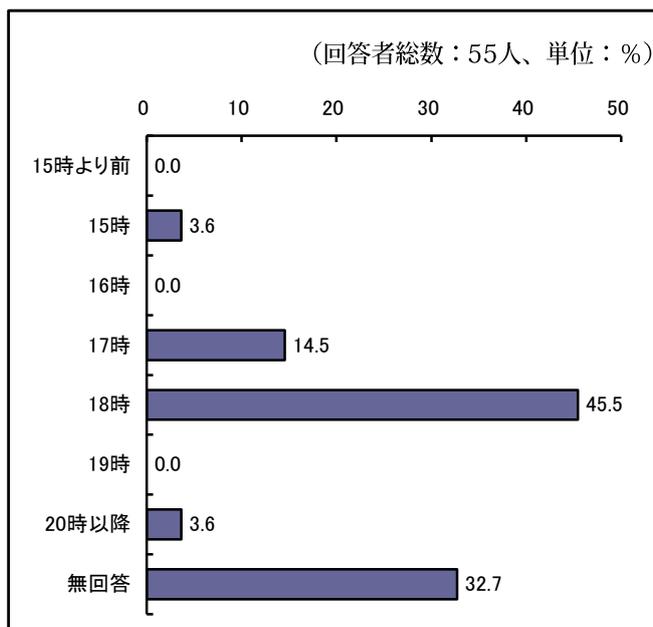
「18時」が45.5%

問15で「学童保育所」と回答した55人に対し、希望する子ども希望する利用時間について聞いたところ、「18時」が45.5%で最も多く、次いで「17時」が14.5%と続いています。

表 希望する学童保育所の利用時間

区分	人 (%)
回答者総数	55 (100.0)
15時より前	0 (0.0)
15時	2 (3.6)
16時	0 (0.0)
17時	8 (14.5)
18時	25 (45.5)
19時	0 (0.0)
20時以降	2 (3.6)
無回答	18 (32.7)

図 希望する学童保育所の利用時間



3-6-3 土曜日や日曜・祝日の学童保育所の利用希望（問15-1）

問 15-1 宛名のお子さんについて、土曜日や日曜日・祝日の学童保育所の利用希望はありますか（利用には一定の料金がかかります）。また、利用したい時間帯を 24 時間制でご記入ください。

(1) 土曜日の学童保育所の利用希望

「利用したい」が 61.8%

問15で「学童保育所」と回答した55人に対し、土曜日の利用希望について聞いたところ、「利用したい」が61.8%、「利用希望はない」が32.7%となっています。

図 土曜日の学童保育所の利用希望

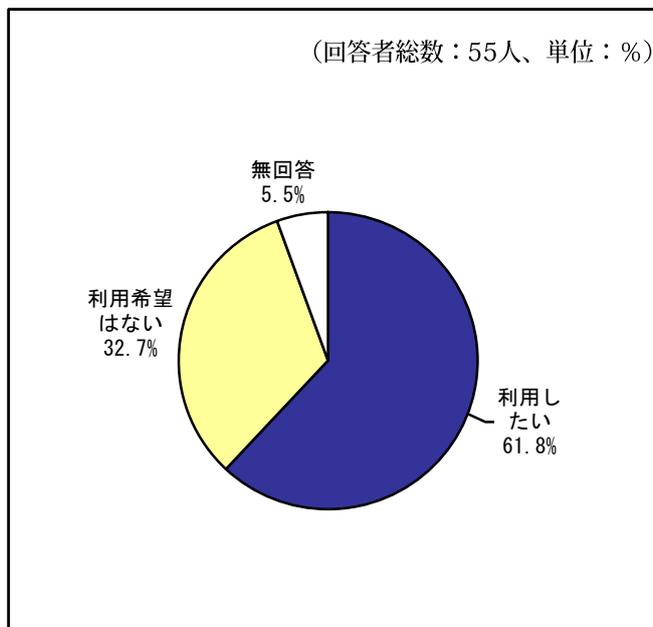


表 土曜日の学童保育所の利用希望

区分	人 (%)
回答者総数	55 (100.0)
利用したい	34 (61.8)
利用希望はない	18 (32.7)
無回答	3 (5.5)

(2) 日曜日・祝日の学童保育所の利用希望

「利用したい」が 30.9%

問15で「学童保育所」と回答した55人に対し、日曜・祝日の利用希望について聞いたところ、「利用したい」が30.9%、「利用希望はない」が58.2%となっています。

図 日曜日・祝日の学童保育所の利用希望

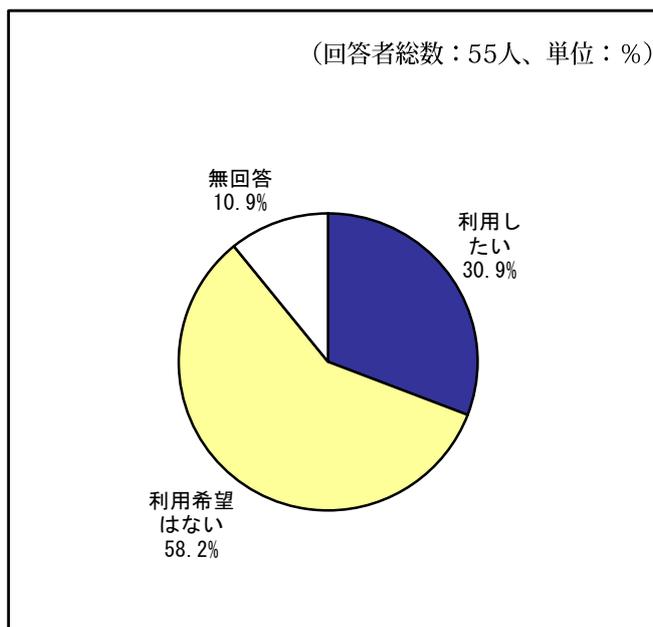


表 日曜日・祝日の学童保育所の利用希望

区分	人 (%)
回答者総数	55 (100.0)
利用したい	17 (30.9)
利用希望はない	32 (58.2)
無回答	6 (10.9)

(3) 土曜日の学童保育所の希望利用時間

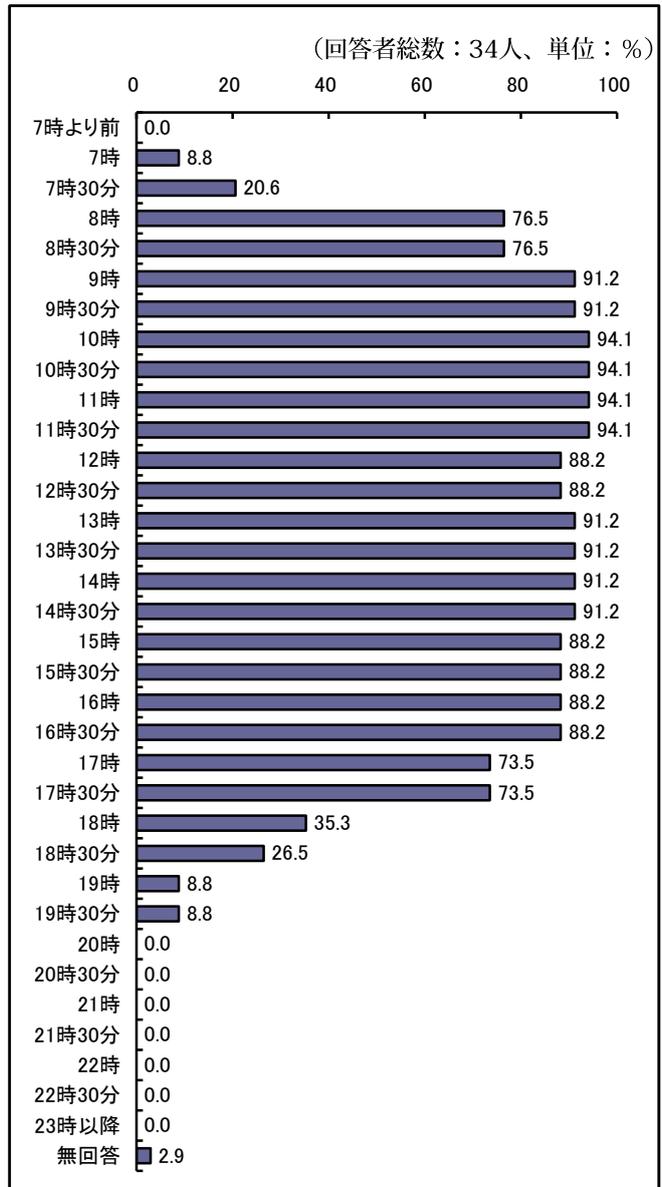
「9時」～「16時30分」が利用の中心

問15-1 (1) で土曜日に学童保育所を「利用したい」と回答した34人に対し、土曜日の希望する利用時間について聞いたところ、「9時」から「16時30分」を中心に利用希望者が多くみられます。

表 土曜日の学童保育所の希望利用時間

区分	人 (%)
回答者総数	34 (100.0)
7時より前	0 (0.0)
7時	3 (8.8)
7時30分	7 (20.6)
8時	26 (76.5)
8時30分	26 (76.5)
9時	31 (91.2)
9時30分	31 (91.2)
10時	32 (94.1)
10時30分	32 (94.1)
11時	32 (94.1)
11時30分	32 (94.1)
12時	30 (88.2)
12時30分	30 (88.2)
13時	31 (91.2)
13時30分	31 (91.2)
14時	31 (91.2)
14時30分	31 (91.2)
15時	30 (88.2)
15時30分	30 (88.2)
16時	30 (88.2)
16時30分	30 (88.2)
17時	25 (73.5)
17時30分	25 (73.5)
18時	12 (35.3)
18時30分	9 (26.5)
19時	3 (8.8)
19時30分	3 (8.8)
20時	0 (0.0)
20時30分	0 (0.0)
21時	0 (0.0)
21時30分	0 (0.0)
22時	0 (0.0)
22時30分	0 (0.0)
23時以降	0 (0.0)
無回答	1 (2.9)

図 土曜日の学童保育所の希望する利用時間



(4) 日曜日・祝日の学童保育所の希望利用時間

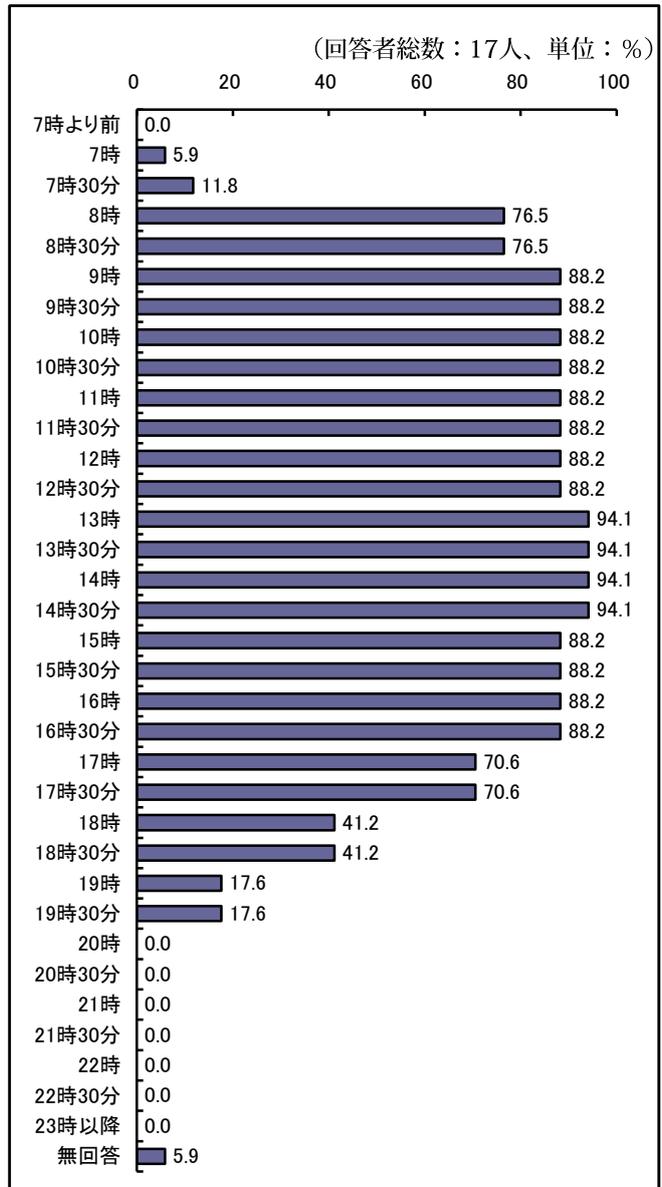
「9時」～「16時30分」が利用の中心

問15-1 (2) で日曜日・祝日に学童保育所を「利用したい」と回答した17人に対し、日曜日・祝日の希望利用時間について聞いたところ、「9時」から「16時30分」を中心に利用希望が多くみられます。

表 日曜日・祝日の学童保育所の希望利用時間

区分	人 (%)
回答者総数	17 (100.0)
7時より前	0 (0.0)
7時	1 (5.9)
7時30分	2 (11.8)
8時	13 (76.5)
8時30分	13 (76.5)
9時	15 (88.2)
9時30分	15 (88.2)
10時	15 (88.2)
10時30分	15 (88.2)
11時	15 (88.2)
11時30分	15 (88.2)
12時	15 (88.2)
12時30分	15 (88.2)
13時	16 (94.1)
13時30分	16 (94.1)
14時	16 (94.1)
14時30分	16 (94.1)
15時	15 (88.2)
15時30分	15 (88.2)
16時	15 (88.2)
16時30分	15 (88.2)
17時	12 (70.6)
17時30分	12 (70.6)
18時	7 (41.2)
18時30分	7 (41.2)
19時	3 (17.6)
19時30分	3 (17.6)
20時	0 (0.0)
20時30分	0 (0.0)
21時	0 (0.0)
21時30分	0 (0.0)
22時	0 (0.0)
22時30分	0 (0.0)
23時以降	0 (0.0)
無回答	1 (5.9)

図 日曜日・祝日の学童保育所の希望する利用時間



3-6-4 長期休暇期間中の学童保育所の利用希望（問16）

問 16 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期休暇期間中の学童保育所の利用希望はありますか（利用には一定の料金がかかります）。また、利用したい時間帯を 24 時間制でご記入ください。

(1) 長期休暇期間中の学童保育所の利用希望

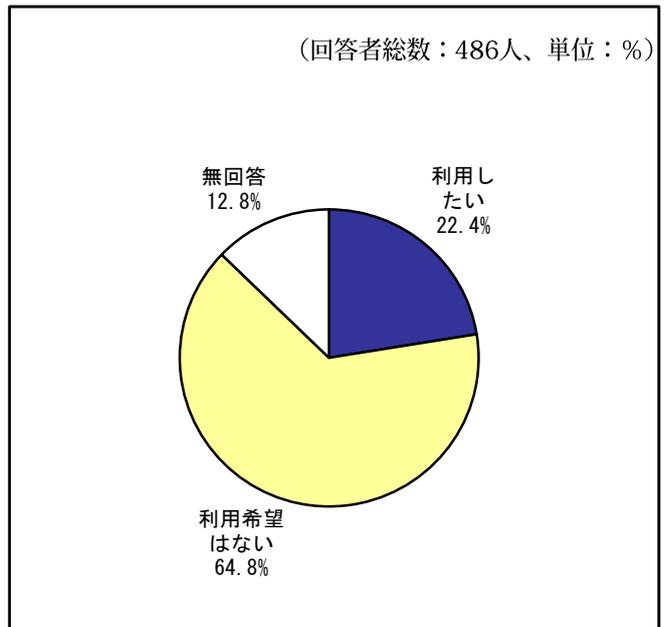
「利用したい」は 22.4%

長期休暇期間中の学童保育所の利用希望については、「利用したい」が22.4%、「利用希望はない」が64.8%となっています。

表 長期休暇期間中の学童保育所の利用希望

区分	人 (%)
回答者総数	486 (100.0)
利用したい	109 (22.4)
利用希望はない	315 (64.8)
無回答	62 (12.8)

図 長期休暇期間中の学童保育所の利用希望



(2) 長期休暇期間中に希望する学童保育所の利用時間

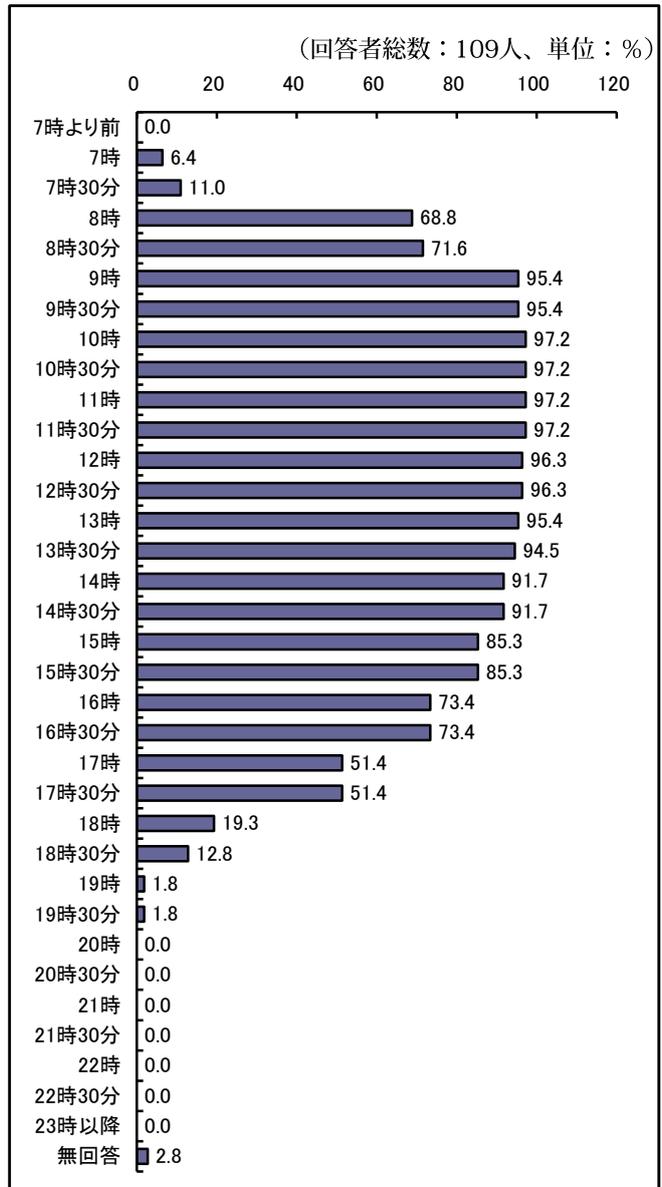
「9時」～「15時30分」が利用の中心

問16で長期休暇期間中に学童保育所を「利用したい」と回答した109人に対し、希望する利用時間について聞いたところ、「9時」から「15時30分」を中心に利用希望が多くなっています。

表 長期休暇期間中に希望する学童保育所の利用時間

区分	人 (%)
回答者総数	109 (100.0)
7時より前	0 (0.0)
7時	7 (6.4)
7時30分	12 (11.0)
8時	75 (68.8)
8時30分	78 (71.6)
9時	104 (95.4)
9時30分	104 (95.4)
10時	106 (97.2)
10時30分	106 (97.2)
11時	106 (97.2)
11時30分	106 (97.2)
12時	105 (96.3)
12時30分	105 (96.3)
13時	104 (95.4)
13時30分	103 (94.5)
14時	100 (91.7)
14時30分	100 (91.7)
15時	93 (85.3)
15時30分	93 (85.3)
16時	80 (73.4)
16時30分	80 (73.4)
17時	56 (51.4)
17時30分	56 (51.4)
18時	21 (19.3)
18時30分	14 (12.8)
19時	2 (1.8)
19時30分	2 (1.8)
20時	0 (0.0)
20時30分	0 (0.0)
21時	0 (0.0)
21時30分	0 (0.0)
22時	0 (0.0)
22時30分	0 (0.0)
23時以降	0 (0.0)
無回答	3 (2.8)

図 長期休暇期間中に希望する学童保育所の利用時間



第7節 子育て支援サービスの利用状況や満足度について

3-7-1 子育て支援サービスの周知度・利用状況及び満足度 (問17)

問17 あなたは、次のサービスをご存知ですか。また、利用したことはありますか。下表の①～⑱について、それぞれあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。また、利用したことがある方は、利用した際の満足度についてもお答えください。

(1) 子育て支援サービスの周知度・利用状況

「パパ・ママ応援ショップ優待カード」は94.9%が利用

子育て支援サービスの周知度・利用状況について、「利用したことがある」の割合をみると、「パパ・ママ応援ショップ優待カード」94.9%で最も多く、次いで「児童館」が64.4%、「母親学級、両親学級、育児学級」が45.1%が続いています。

図 子育て支援サービスの周知度・利用状況

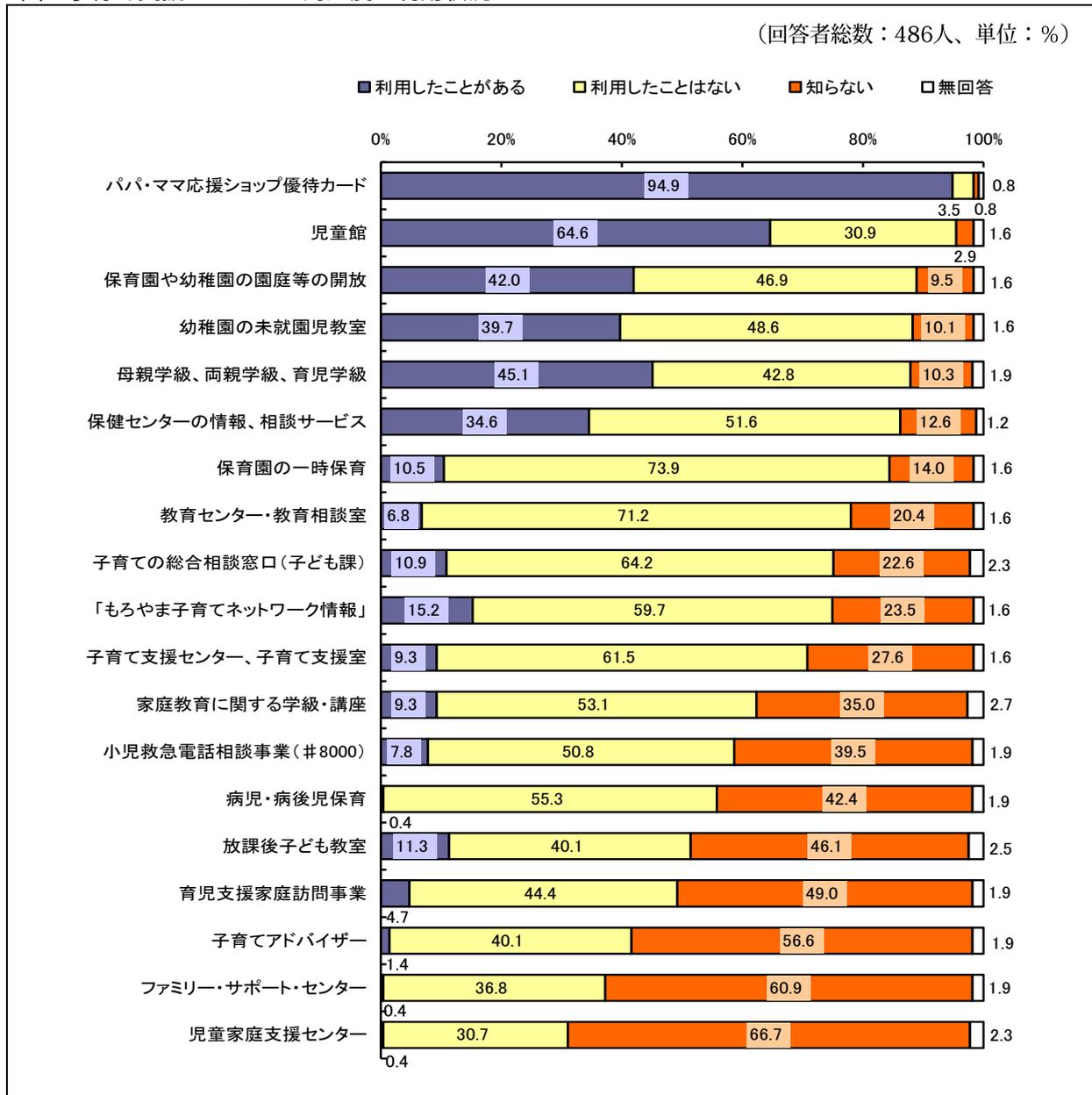


表 子育て支援サービスの周知度・利用状況

回答者総数：486人、単位：人（％）

区分	利用したことがある	利用したことはない	知らない	無回答
パパ・ママ応援ショップ優待カード	461 (94.9)	17 (3.5)	4 (0.8)	4 (0.8)
児童館	314 (64.6)	150 (30.9)	14 (2.9)	8 (1.6)
保育園や幼稚園の園庭等の開放	204 (42.0)	228 (46.9)	46 (9.5)	8 (1.6)
幼稚園の未就園児教室	193 (39.7)	236 (48.6)	49 (10.1)	8 (1.6)
母親学級、両親学級、育児学級	219 (45.1)	208 (42.8)	50 (10.3)	9 (1.9)
保健センターの情報、相談サービス	168 (34.6)	251 (51.6)	61 (12.6)	6 (1.2)
保育園の一時保育	51 (10.5)	359 (73.9)	68 (14.0)	8 (1.6)
教育センター・教育相談室	33 (6.8)	346 (71.2)	99 (20.4)	8 (1.6)
子育ての総合相談窓口（子ども課）	53 (10.9)	312 (64.2)	110 (22.6)	11 (2.3)
「もろやま子育てネットワーク情報」	74 (15.2)	290 (59.7)	114 (23.5)	8 (1.6)
子育て支援センター、子育て支援室	45 (9.3)	299 (61.5)	134 (27.6)	8 (1.6)
家庭教育に関する学級・講座	45 (9.3)	258 (53.1)	170 (35.0)	13 (2.7)
小児救急電話相談事業（#8000）	38 (7.8)	247 (50.8)	192 (39.5)	9 (1.9)
病児・病後児保育	2 (0.4)	269 (55.3)	206 (42.4)	9 (1.9)
放課後子ども教室	55 (11.3)	195 (40.1)	224 (46.1)	12 (2.5)
育児支援家庭訪問事業	23 (4.7)	216 (44.4)	238 (49.0)	9 (1.9)
子育てアドバイザー	7 (1.4)	195 (40.1)	275 (56.6)	9 (1.9)
ファミリー・サポート・センター	2 (0.4)	179 (36.8)	296 (60.9)	9 (1.9)
児童家庭支援センター	2 (0.4)	149 (30.7)	324 (66.7)	11 (2.3)

(2) 子育て支援サービスの満足度

「幼稚園の未就学児教室」や「放課後子ども教室」などで満足度が高い

子育て支援サービスの満足度について、「満足」と「やや満足」合わせた“満足”の割合をみると、「幼稚園の未就学児教室」が87.1%で最も多く、次いで「放課後子ども教室」が83.6%、「パパ・ママ応援ショップ優待カード」が82.9%が続いています。

図 子育て支援サービスの満足度

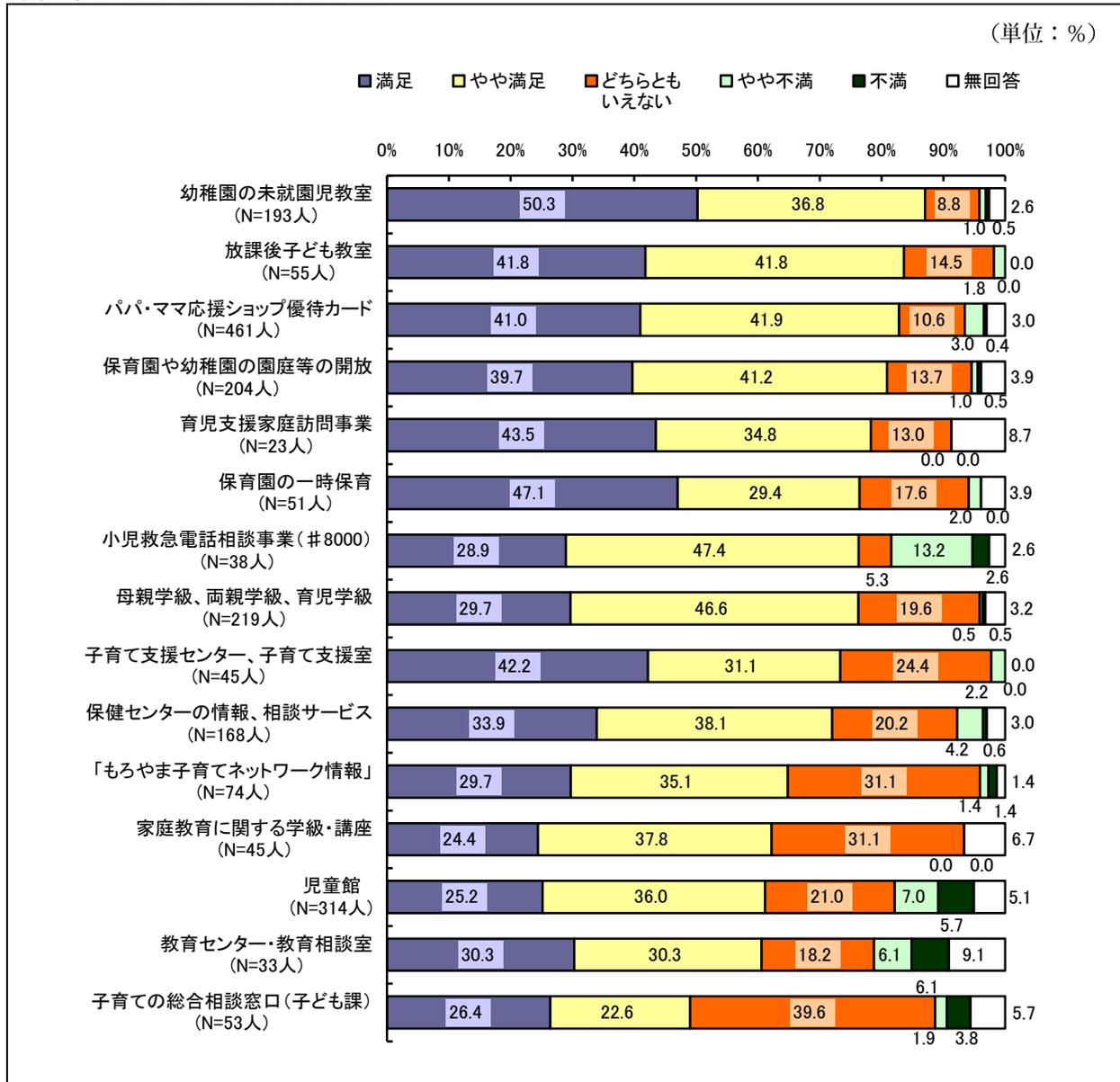


表 子育て支援サービスの満足度

単位：人（％）

区 分	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	無回答
幼稚園の未就園児教室 (N=193人)	97 (50.3)	71 (36.8)	17 (8.8)	2 (1.0)	1 (0.5)	5 (2.6)
放課後子ども教室 (N=55人)	23 (41.8)	23 (41.8)	8 (14.5)	1 (1.8)	0 (0.0)	0 (0.0)
パパ・ママ応援ショップ優待カード (N=461人)	189 (41.0)	193 (41.9)	49 (10.6)	14 (3.0)	2 (0.4)	14 (3.0)
保育園や幼稚園の園庭等の開放 (N=204人)	81 (39.7)	84 (41.2)	28 (13.7)	2 (1.0)	1 (0.5)	8 (3.9)
育児支援家庭訪問事業 (N=23人)	10 (43.5)	8 (34.8)	3 (13.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (8.7)
保育園の一時保育 (N=51人)	24 (47.1)	15 (29.4)	9 (17.6)	1 (2.0)	0 (0.0)	2 (3.9)
小児救急電話相談事業（#8000） (N=38人)	11 (28.9)	18 (47.4)	2 (5.3)	5 (13.2)	1 (2.6)	1 (2.6)
母親学級、両親学級、育児学級 (N=219人)	65 (29.7)	102 (46.6)	43 (19.6)	1 (0.5)	1 (0.5)	7 (3.2)
子育て支援センター、子育て支援室 (N=45人)	19 (42.2)	14 (31.1)	11 (24.4)	1 (2.2)	0 (0.0)	0 (0.0)
保健センターの情報、相談サービス (N=168人)	57 (33.9)	64 (38.1)	34 (20.2)	7 (4.2)	1 (0.6)	5 (3.0)
「もろやま子育てネットワーク情報」 (N=74人)	22 (29.7)	26 (35.1)	23 (31.1)	1 (1.4)	1 (1.4)	1 (1.4)
家庭教育に関する学級・講座 (N=45人)	11 (24.4)	17 (37.8)	14 (31.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (6.7)
児童館 (N=314人)	79 (25.2)	113 (36.0)	66 (21.0)	22 (7.0)	18 (5.7)	16 (5.1)
教育センター・教育相談室 (N=33人)	10 (30.3)	10 (30.3)	6 (18.2)	2 (6.1)	2 (6.1)	3 (9.1)
子育ての総合相談窓口（子ども課） (N=53人)	14 (26.4)	12 (22.6)	21 (39.6)	1 (1.9)	2 (3.8)	3 (5.7)
子育てアドバイザー (N=7人)	3 (42.9)	2 (28.6)	1 (14.3)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)
ファミリー・サポート・センター (N=2人)	0 (0.0)	1 (50.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
児童家庭支援センター (N=2人)	1 (50.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
病児・病後児保育 (N=2人)	0 (0.0)	1 (50.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

3-7-2 子育て支援サービスの利用意向（問18）

問 18 次のサービスを利用してみたいと思いますか。サービスごとに「はい」「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

「パパ・ママ応援ショップ優待カード」が92.2%

子育て支援サービスの利用意向について、「はい」の割合をみると、「パパ・ママ応援ショップ優待カード」が92.2%で最も多く、次いで「児童館」が58.4%、「小児救急電話相談事業（#8000）」が57.4%で続いています。

図 子育て支援サービスの利用意向

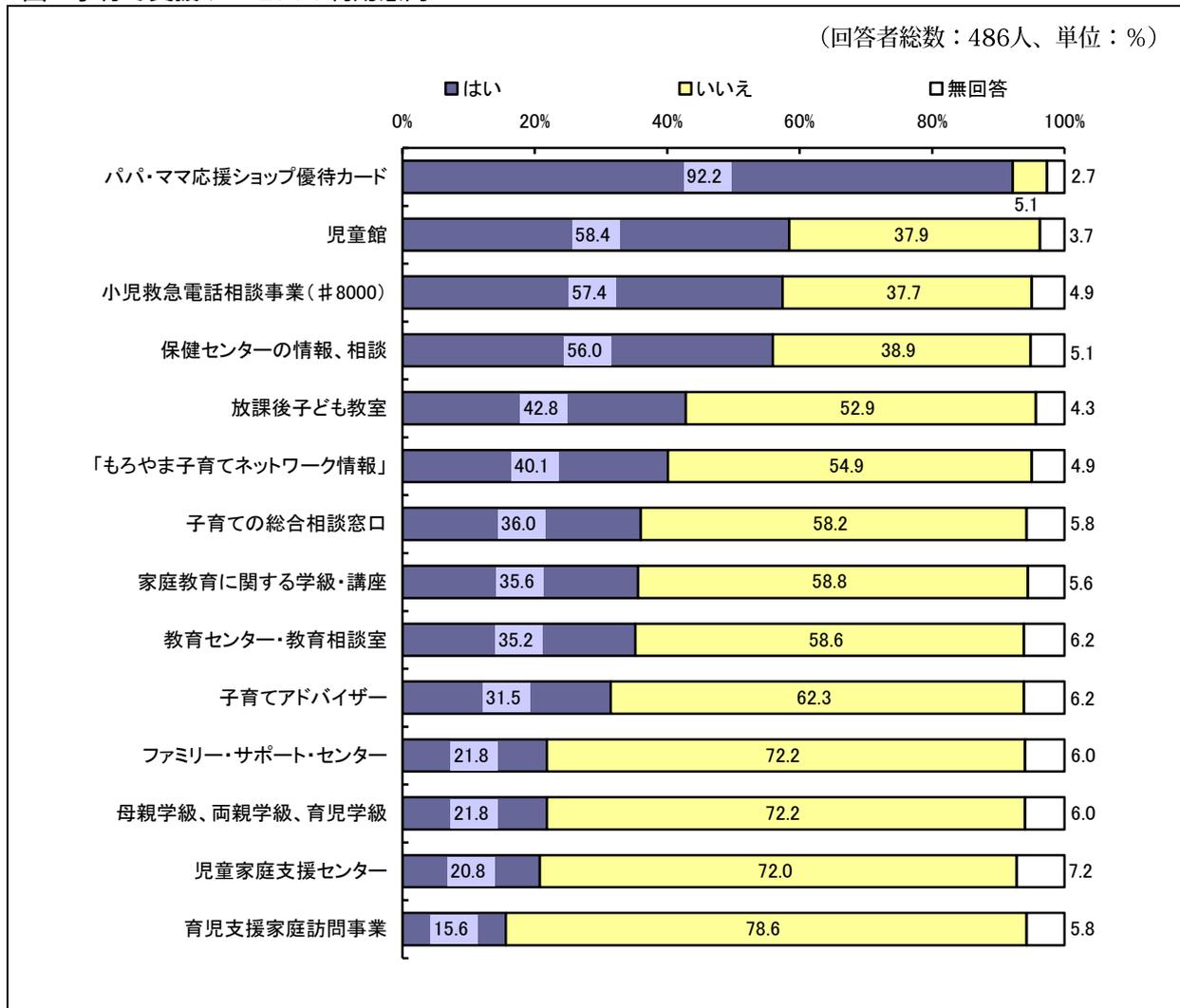


表 子育て支援サービスの利用意向

回答者総数：486人、単位：人（％）

区 分	はい	いいえ	無回答
パパ・ママ応援ショップ優待カード	448 (92.2)	25 (5.1)	13 (2.7)
児童館	284 (58.4)	184 (37.9)	18 (3.7)
小児救急電話相談事業（#8000）	279 (57.4)	183 (37.7)	24 (4.9)
保健センターの情報、相談	272 (56.0)	189 (38.9)	25 (5.1)
放課後子ども教室	208 (42.8)	257 (52.9)	21 (4.3)
「もろやま子育てネットワーク情報」	195 (40.1)	267 (54.9)	24 (4.9)
子育ての総合相談窓口	175 (36.0)	283 (58.2)	28 (5.8)
家庭教育に関する学級・講座	173 (35.6)	286 (58.8)	27 (5.6)
教育センター・教育相談室	171 (35.2)	285 (58.6)	30 (6.2)
子育てアドバイザー	153 (31.5)	303 (62.3)	30 (6.2)
ファミリー・サポート・センター	106 (21.8)	351 (72.2)	29 (6.0)
母親学級、両親学級、育児学級	106 (21.8)	351 (72.2)	29 (6.0)
児童家庭支援センター	101 (20.8)	350 (72.0)	35 (7.2)
育児支援家庭訪問事業	76 (15.6)	382 (78.6)	28 (5.8)

3-7-3 子育てに関する用語の認知度（問19）

問 19 子育て支援に関係する、下記の言葉を聞いたことがありますか。また、聞いたことがある方は、意味をご存知ですか。次の①～⑥についてそれぞれあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

子育てに関する用語の認知度は、全体的に高くない

子育てに関する用語の認知度について、「意味を知っている」の割合をみると、「病児・病後児保育」が55.6%で最も多く、次いで「ワーク・ライフ・バランス」が19.3%、「児童家庭支援センター」が15.2%で続いています。

一方、「聞いたことがない」の割合をみると、「子育てマスター」が75.9%で最も多く、次いで「子育てマネージャー」が74.9%、「地域子育て応援タウン」が68.5%で続いています。

図 子育てに関する用語の認知度

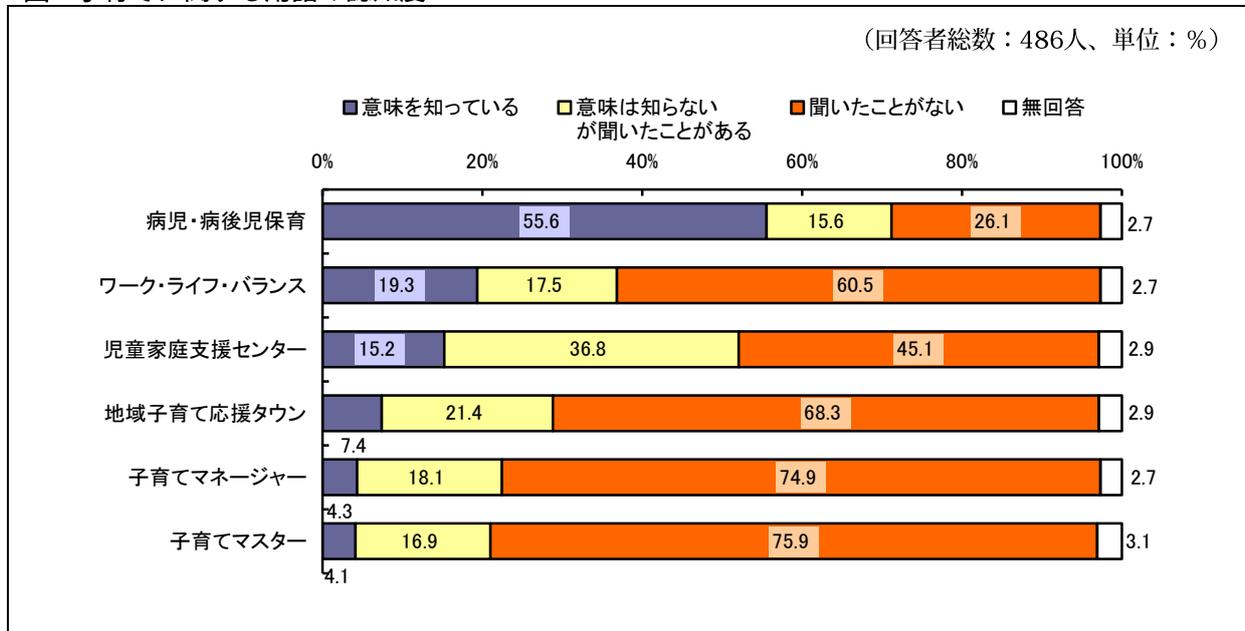


表 子育てに関する用語の認知度

回答者総数：486人、単位：人 (%)

区分	聞いたことはある		聞いたことがない	無回答
	意味を知っている	意味は知らない		
病児・病後児保育	270 (55.6)	76 (15.6)	127 (26.1)	13 (2.7)
ワーク・ライフ・バランス	94 (19.3)	85 (17.5)	294 (60.5)	13 (2.7)
児童家庭支援センター	74 (15.2)	179 (36.8)	219 (45.1)	14 (2.9)
地域子育て応援タウン	36 (7.4)	104 (21.4)	332 (68.3)	14 (2.9)
子育てマネージャー	21 (4.3)	88 (18.1)	364 (74.9)	13 (2.7)
子育てマスター	20 (4.1)	82 (16.9)	369 (75.9)	15 (3.1)

第8節 家事・育児や地域への参加について

3-8-1 家事・育児への参加状況（問20）

問20 あなたは、ご自分の家事・育児に関して、十分できていると感じますか。また、配偶者の家事・育児に対する満足度はどうですか。母親ご自身、父親ご自身がお答えください。

(1) 自分の家事・育児に関する満足度

(1) 自分の家事・育児に関する満足度

家事が“十分・やや十分”なのは、「母親」が51.3%、「父親」が27.6%

自分の家事・育児に関する満足度について、「十分」と「やや十分」を合わせた“十分”の割合をみると、「母親の育児」が58.4%で最も多く、次いで「母親の家事」が51.3%となっています。また、「父親の家事」は27.6%、「父親の育児」は37.2%が“十分・やや十分”と回答しています。

図 自分の家事・育児に関する満足度

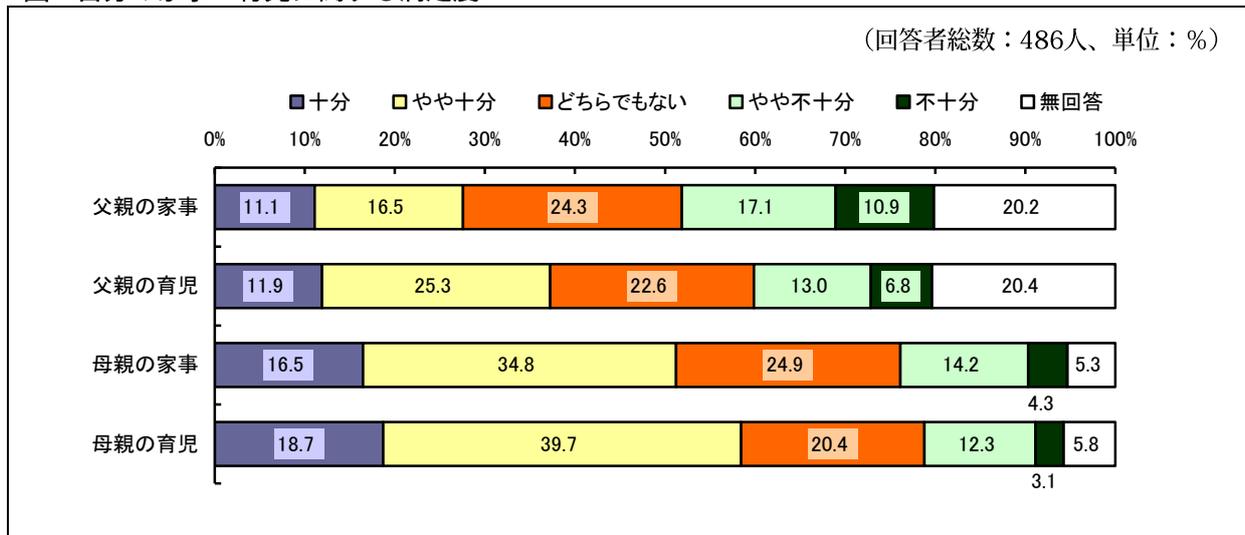


表 自分の家事・育児に関する満足度

回答者総数：486人、単位：人 (%)

区分	十分	やや十分	どちらでもない	やや不十分	不十分	無回答
父親の家事	54 (11.1)	80 (16.5)	118 (24.3)	83 (17.1)	53 (10.9)	98 (20.2)
父親の育児	58 (11.9)	123 (25.3)	110 (22.6)	63 (13.0)	33 (6.8)	99 (20.4)
母親の家事	80 (16.5)	169 (34.8)	121 (24.9)	69 (14.2)	21 (4.3)	26 (5.3)
母親の育児	91 (18.7)	193 (39.7)	99 (20.4)	60 (12.3)	15 (3.1)	28 (5.8)

(2) 配偶者の家事・育児に関する満足度

家事が“十分・やや十分”なのは、「母親」が54.1%、「父親」が37.4%

配偶者の家事・育児に関する満足度について、「十分」と「やや十分」を合わせた“十分・やや十分”の割合をみると、「母親の育児」が59.3%で最も多く、次いで「母親の家事」が54.1%となっています。また、「父親の家事」は37.4%、「父親の育児」は45.4%が“十分”と回答しています。

図 配偶者の家事・育児に関する満足度

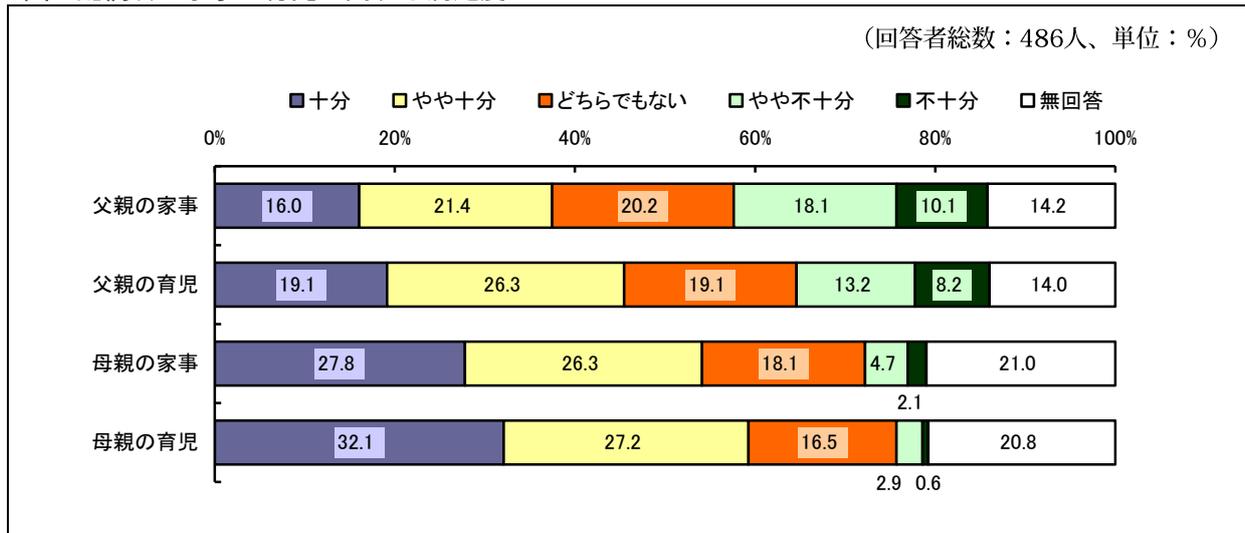


表 配偶者の家事・育児に関する満足度

回答者総数：486人、単位：人 (%)

区分	十分	やや十分	どちらでもない	やや不十分	不十分	無回答
父親の家事	78 (16.0)	104 (21.4)	98 (20.2)	88 (18.1)	49 (10.1)	69 (14.2)
父親の育児	93 (19.1)	128 (26.3)	93 (19.1)	64 (13.2)	40 (8.2)	68 (14.0)
母親の家事	135 (27.8)	128 (26.3)	88 (18.1)	23 (4.7)	10 (2.1)	102 (21.0)
母親の育児	156 (32.1)	132 (27.2)	80 (16.5)	14 (2.9)	3 (0.6)	101 (20.8)

3-8-2 地域社会への関わりの状況（問21）

問 21 下記の行事や組織に参加していますか。また、参加していないが、今後参加したいとお考えですか。A～Bのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のどちらかに○をつけてください。
母親ご自身、父親ご自身がお答えください。

(1) 父親の地域社会への関わりの状況

「自治会の活動」が39.5%

父親の地域社会への関わりの状況について、「参加している」の割合をみると、「自治会の活動」が39.5%で最も多く、次いで「保護者会・PTA」が18.9%、「地域のボランティア活動」が15.6%で続いています。

図 父親の地域社会への関わりの状況

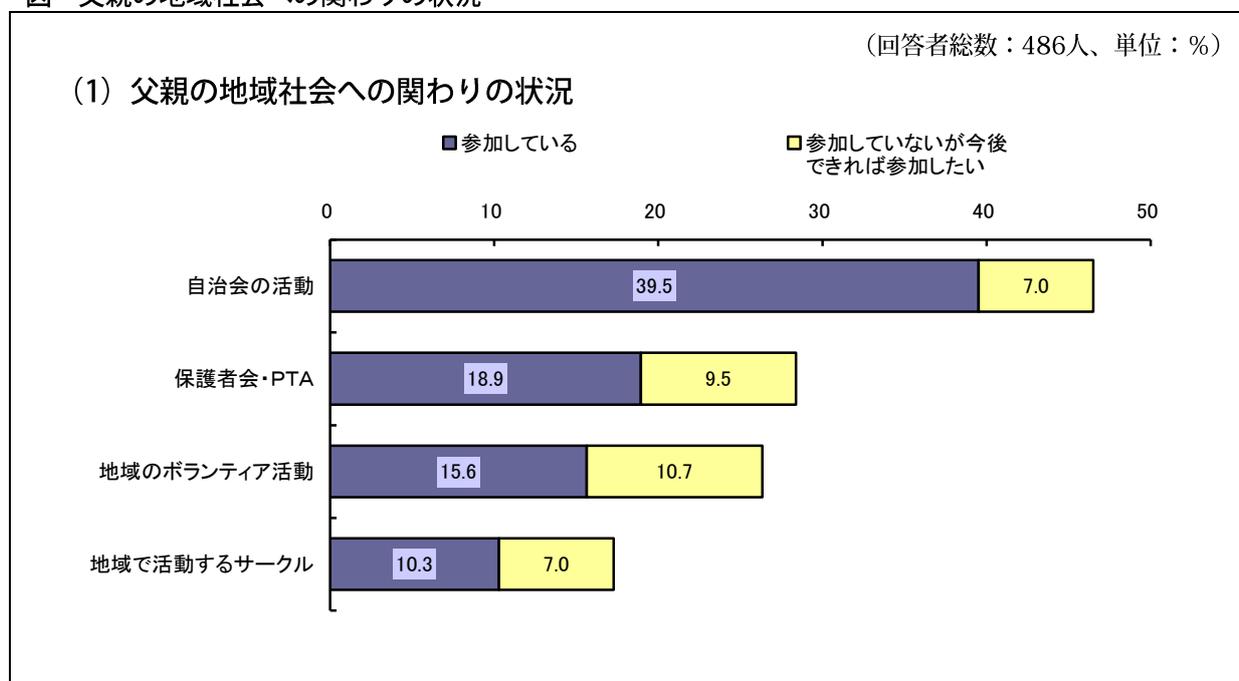


表 父親の地域社会への関わりの状況

回答者総数：486人、単位：人（％）

区 分	参加している	参加していない		無回答
		今後できれば参加したい	今後とも参加したいとは思わない	
自治会の活動	192 (39.5)	34 (7.0)	94 (19.3)	166 (34.2)
保護者会・PTA	92 (18.9)	46 (9.5)	150 (30.9)	198 (40.7)
地域のボランティア活動	76 (15.6)	52 (10.7)	143 (29.4)	215 (44.2)
地域で活動するサークル	50 (10.3)	34 (7.0)	170 (35.0)	232 (47.7)

(2) 母親の地域社会への関わりの状況

「保護者会・PTA」が83.3%

母親の地域社会への関わりについて、「参加している」の割合をみると、「保護者会・PTA」が83.3%で最も多く、次いで「自治会の活動」が58.8%、「地域のボランティア活動」が20.4%で続いています。

図 母親の地域社会への関わりの状況

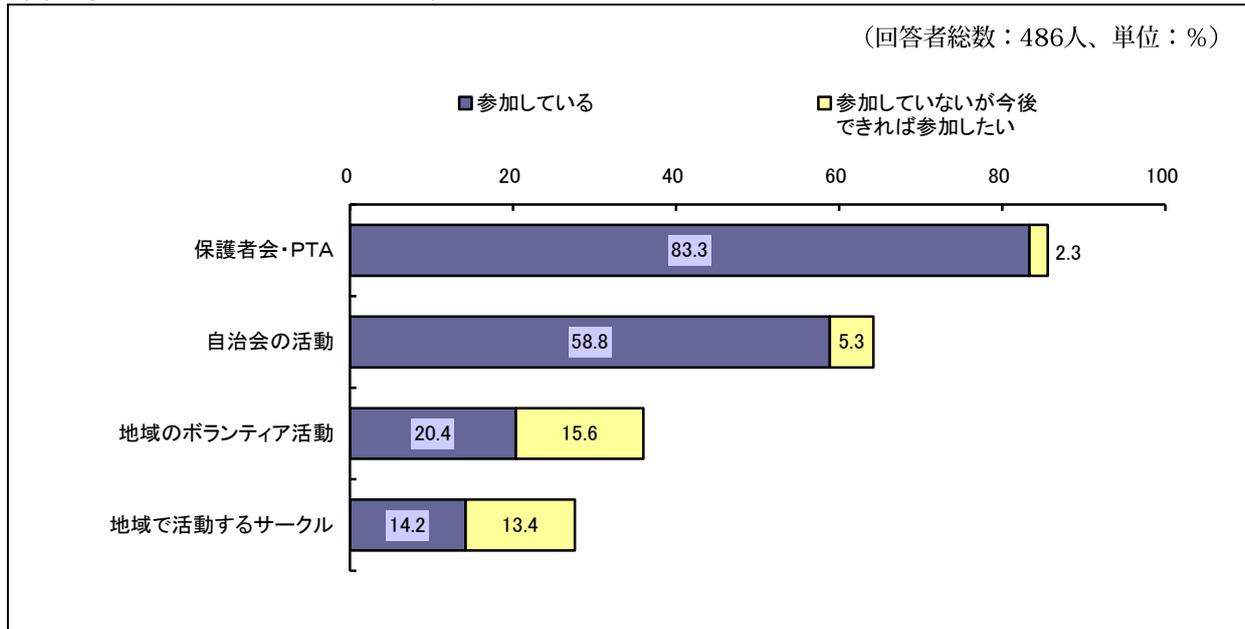


表 母親の地域社会への関わりの状況

回答者総数：486人、単位：人 (%)

区 分	参加している	参加していない		無回答
		今後できれば参加したい	今後とも参加したいとは思わない	
保護者会・PTA	405 (83.3)	11 (2.3)	19 (3.9)	51 (10.5)
自治会の活動	286 (58.8)	26 (5.3)	68 (14.0)	106 (21.8)
地域のボランティア活動	99 (20.4)	76 (15.6)	126 (25.9)	185 (38.1)
地域で活動するサークル	69 (14.2)	65 (13.4)	142 (29.2)	210 (43.2)

第9節 子育ての悩みや相談相手について

3-9-1 子育てを楽しんでいることの有無（問22）

問22 あなたは、自分にとって子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。それとも辛いと感じることが多いと思いますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

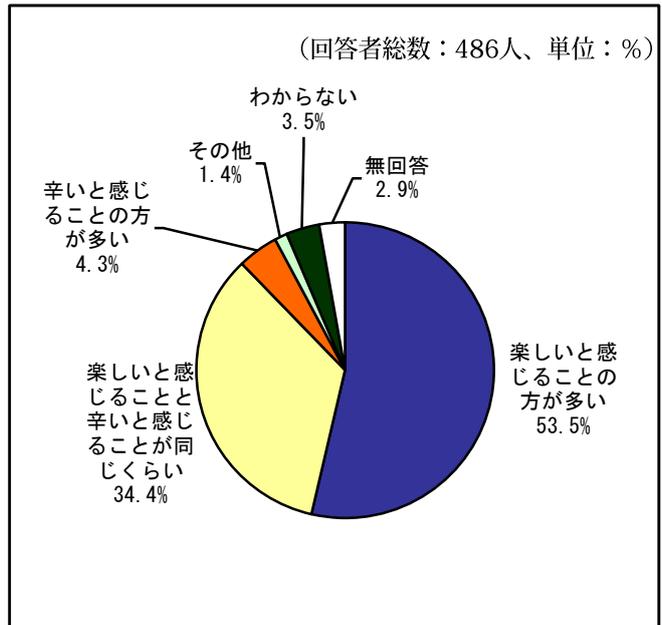
「楽しいと感じることの方が多い」が53.5%

子育てを楽しんでいることの有無については、「楽しいと感じることの方が多い」が53.5%で最も多く、次いで「楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい」が34.4%が続いています。

表 子育てを楽しんでいることの有無

区分	人 (%)
回答者総数	486 (100.0)
楽しいと感じることの方が多い	260 (53.5)
楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい	167 (34.4)
辛いと感じることの方が多い	21 (4.3)
その他	7 (1.4)
わからない	17 (3.5)
無回答	14 (2.9)

図 子育てを楽しんでいることの有無



3-9-2 有効だと思う子育て支援・対策（問23）

問 23 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が60.5%

有効だと思う子育て支援・対策については、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が60.5%で最も多く、次いで、「子どもを対象にした犯罪・事故の防止」が55.6%、「仕事と家庭生活の両立」が55.1%で続いています。

図 有効だと思う子育て支援・対策（複数回答）

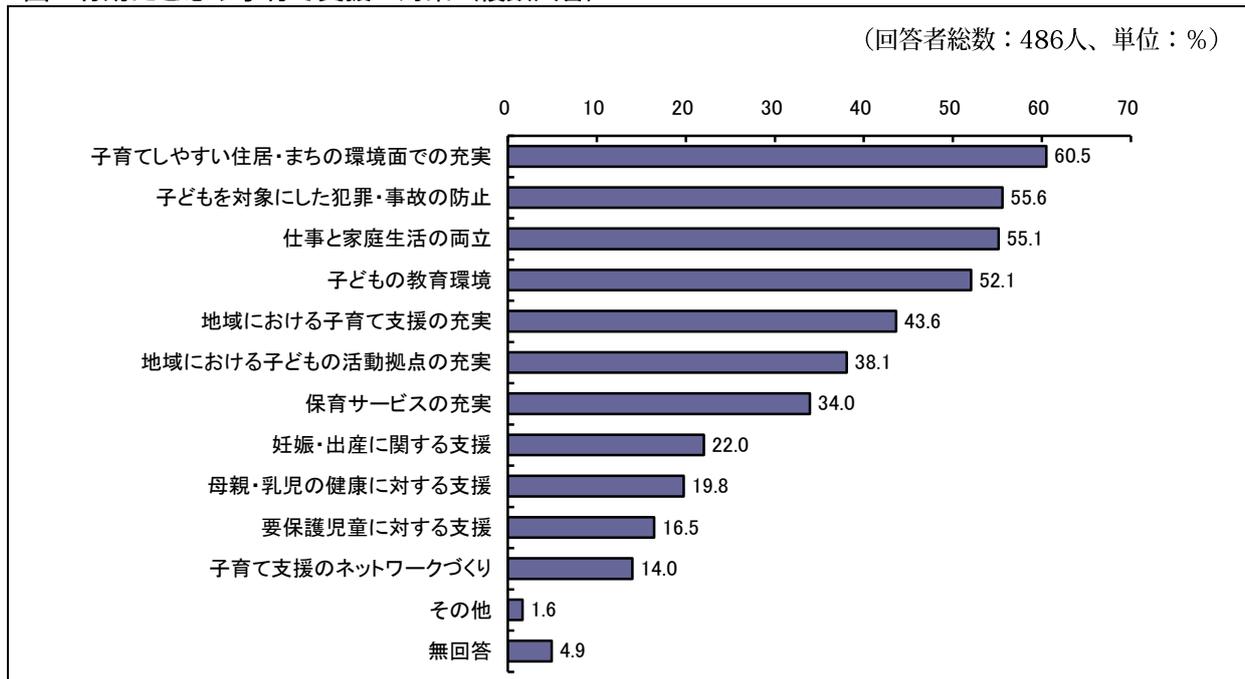


表 有効だと思う子育て支援・対策（複数回答）

区分	人 (%)
回答者総数	486 (100.0)
子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	294 (60.5)
子どもを対象にした犯罪・事故の防止	270 (55.6)
仕事と家庭生活の両立	268 (55.1)
子どもの教育環境	253 (52.1)
地域における子育て支援の充実	212 (43.6)
地域における子どもの活動拠点の充実	185 (38.1)
保育サービスの充実	165 (34.0)
妊娠・出産に関する支援	107 (22.0)
母親・乳児の健康に対する支援	96 (19.8)
要保護児童に対する支援	80 (16.5)
子育て支援のネットワークづくり	68 (14.0)
その他	8 (1.6)
無回答	24 (4.9)

3-9-3 仕事時間とプライベートの現実と希望（問24）

問 24 あなたの生活の中で、「仕事時間」と「家事（育児）・プライベートの生活時間」の優先度についてうかがいます。「希望」と「現実」それぞれについて回答欄の中から1つ選んで○をつけて下さい。

現実よりも「家事時間」を増やしたい人が多い

仕事時間とプライベートの現実と希望については、「現実」は「仕事時間を優先」が48.1%で最も多く、次いで「家事（育児）時間を優先」が44.9%で続いています。

一方、「希望」は、「家事（育児）時間」が65.8%で最も多く、次いで「プライベート」が17.3%で続いており、「現実」よりも家事時間を増やしたいと答えた人が多くなっています。

図 仕事時間とプライベートの現実と希望

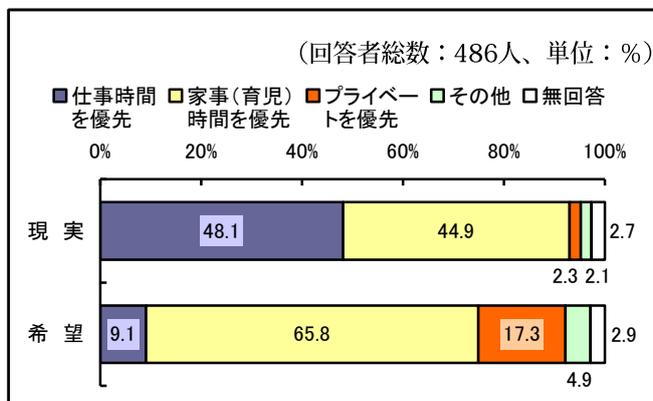


表 仕事時間とプライベートの現実と希望

回答者総数：486人、単位：人（%）

区分	仕事時間を優先	家事（育児）時間を優先	プライベートを優先	その他	無回答
現実	234 (48.1)	218 (44.9)	11 (2.3)	10 (2.1)	13 (2.7)
希望	44 (9.1)	320 (65.8)	84 (17.3)	24 (4.9)	14 (2.9)

3-9-4 ワーク・ライフ・バランスへの満足度（問25）

問 25 現在、誰もがやりがいや充実感を感じながら働く一方で、個人の時間が持たず健康で豊かな生活ができるよう、「仕事と生活の調和」（ワーク・ライフ・バランス）が大切であるとされています。あなたは、ご自分の生活における「仕事と生活の調和」について、どのようにお考えですか。母親・父親についてそれぞれご自身がお答えください。

(1) 母親のワーク・ライフ・バランスへの満足度

“満足”が 39.5%

母親のワーク・ライフ・バランスへの満足度については、「満足している」が9.5%、「どちらかといえば満足」が30.0%であり、これらを合わせると39.5%が“満足”と回答しています。

図 母親のワーク・ライフ・バランスへの満足度

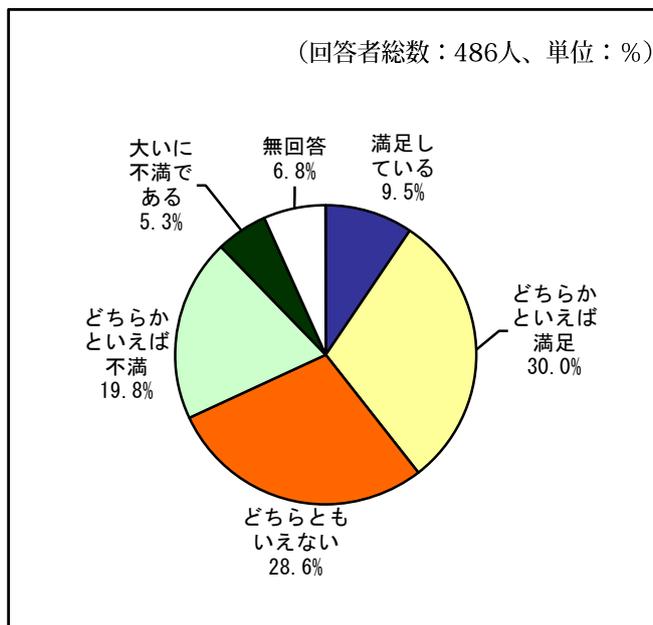


表 母親のワーク・ライフ・バランスへの満足度

区分	人 (%)
回答者総数	486 (100.0)
満足している	46 (9.5)
どちらかといえば満足	146 (30.0)
どちらともいえない	139 (28.6)
どちらかといえば不満	96 (19.8)
大いに不満である	26 (5.3)
無回答	33 (6.8)

(2) 父親のワーク・ライフ・バランスへの満足度

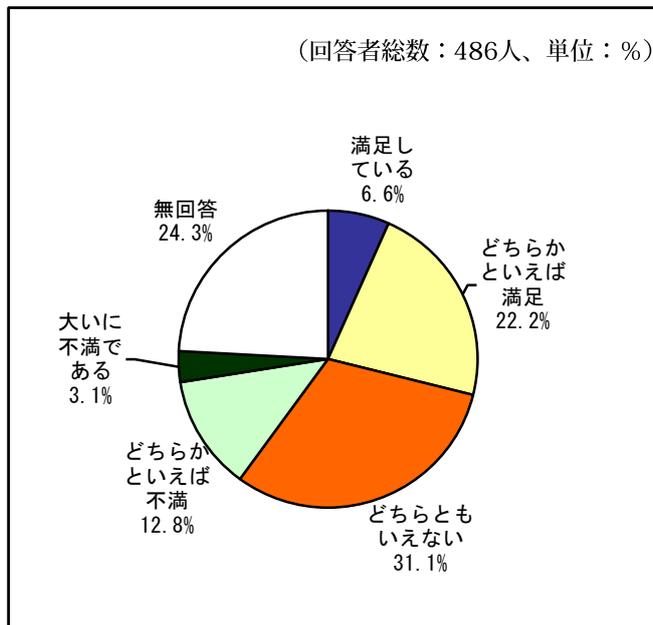
“満足”が 28.8%

父親のワーク・ライフ・バランスへの満足度については、「満足している」が 6.6%、「どちらかといえば満足」が 22.2%であり、これらを合わせると 28.8%が“満足”と回答しています。

表 父親のワーク・ライフ・バランスへの満足度

区分	人 (%)
回答者総数	486 (100.0)
満足している	32 (6.6)
どちらかといえば満足	108 (22.2)
どちらともいえない	151 (31.1)
どちらかといえば不満	62 (12.8)
大いに不満である	15 (3.1)
無回答	118 (24.3)

図 父親のワーク・ライフ・バランスへの満足度



第10節 子どもにかかる医療費について

3-10-1 子どもの医療機関の利用状況（問26）

問 26 この1年間に病気やけがにより、宛名のお子さんはどのくらい医療機関を利用しましたか。あてはまるものすべてに○をつけ、その通院回数や入院日数を記入してください。

(1) 子どもの医療機関の利用状況

「通院」が82.9%

子どもの医療機関の利用状況については、「通院」が82.9%（403人）で最も多く、次いで「利用していない」が12.8%で続いています。

表 子どもの医療機関の利用状況（複数回答）

区 分	人 (%)
回答者総数	486 (100.0)
通院	403 (82.9)
入院	9 (1.9)
利用していない	62 (12.8)
無回答	19 (3.9)

図 子どもの医療機関の利用状況（複数回答）

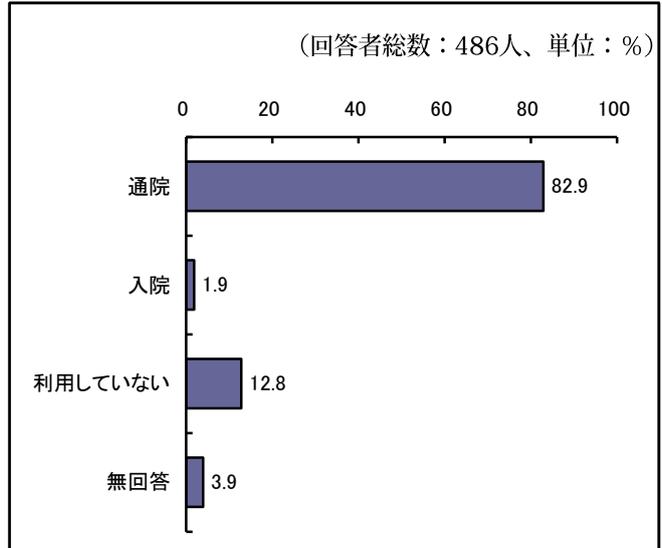


表 通院の年間利用回数

単位：人 (%)

区 分	突発的な通院	定期的な通院
回答者総数	403 (100.0)	403 (100.0)
1~2回	98 (24.3)	34 (8.4)
3~4回	79 (19.6)	15 (3.7)
5~10回	108 (26.8)	24 (6.0)
10回以上	81 (20.1)	38 (9.4)
無回答	37 (9.2)	292 (72.5)

表 入院の年間利用日数

単位：人 (%)

区 分	突発的な入院	定期的な入院
回答者総数	9 (100.0)	9 (100.0)
1~2日	2 (22.2)	0 (0.0)
3~4日	2 (22.2)	1 (11.1)
5~10日	1 (11.1)	1 (11.1)
10日以上	0 (0.0)	0 (0.0)
無回答	4 (44.4)	7 (77.8)

3-10-2 子どものかかりつけの医療機関の有無（問27）

問 27 宛名のお子さんには、かかりつけの医療機関はありますか。

「ある」が85.8%

子どものかかりつけの医療機関の有無については、「ある」が85.8%で、「ない」が11.5%となっています。

図 子どものかかりつけ医療機関の有無

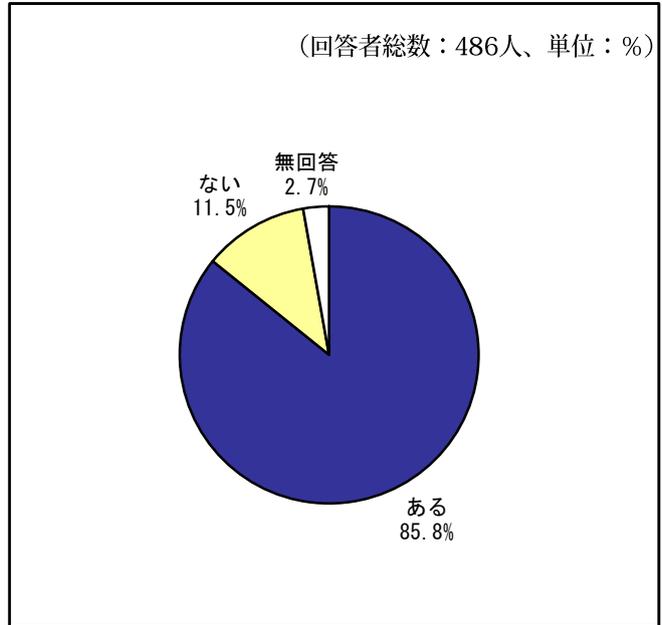


表 子どものかかりつけの医療機関の有無

区分	人 (%)
回答者総数	486 (100.0)
ある	417 (85.8)
ない	56 (11.5)
無回答	13 (2.7)

3-10-3 子どものかかりつけの医療機関の場所（問27-1）

問 27-1 それはどこですか。

「毛呂山町」が35.5%

問27でかかりつけ医療機関が「ある」と回答した417人に対し、かかりつけ医療機関の場所について聞いたところ、「毛呂山町」が35.5%で最も多く、次いで「越生町」が28.3%、「坂戸市」が20.1%が続いています。

図 子どものかかりつけの医療機関の場所

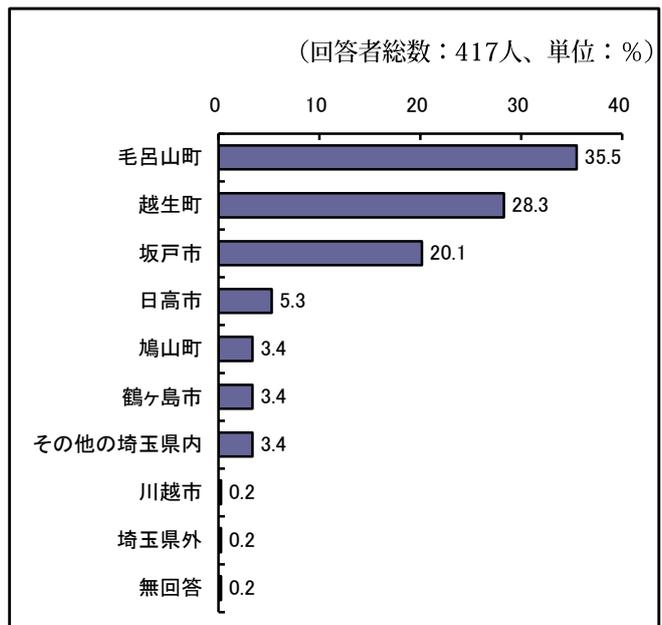


表 子どものかかりつけの医療機関の場所

区分	人 (%)
回答者総数	417 (100.0)
毛呂山町	148 (35.5)
越生町	118 (28.3)
坂戸市	84 (20.1)
日高市	22 (5.3)
鳩山町	14 (3.4)
鶴ヶ島市	14 (3.4)
川越市	1 (0.2)
その他の埼玉県内	14 (3.4)
埼玉県外	1 (0.2)
無回答	1 (0.2)

3-10-4 子どもが病気になった際の判断（問28）

問 28 お子さんが病気になった際、どのように判断していますか。次の中からあなたのお気持ちに近いものを1つだけ選んでください。

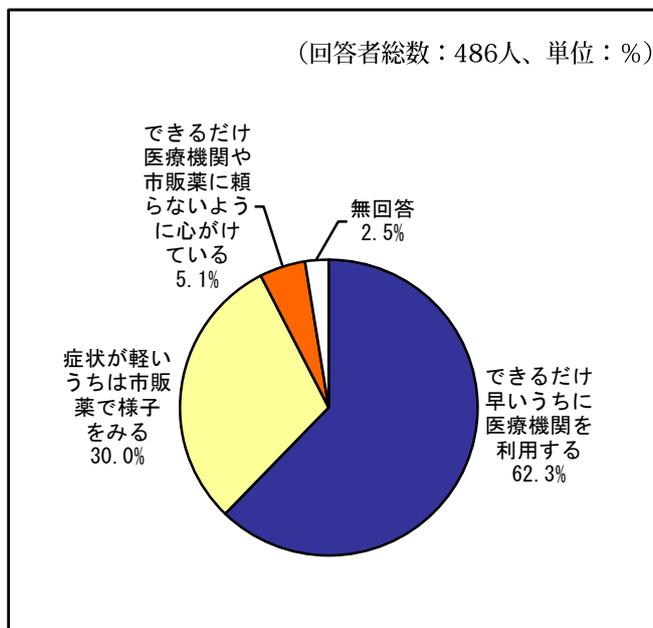
「早いうちに医療機関を利用」が62.3%

子どもが病気になった際の判断については、「できるだけ早いうちに医療機関を利用する」が62.3%で最も多く、次いで「症状が軽いうちは市販薬で様子を見る」が30.0%、「できるだけ医療機関や市販薬に頼らないように心がけている」が5.1%で続いています。

表 子どもが病気になった際の判断

区分	人 (%)
回答者総数	486(100.0)
できるだけ早いうちに医療機関を利用する	303(62.3)
症状が軽いうちは市販薬で様子を見る	146(30.0)
できるだけ医療機関や市販薬に頼らないように心がけている	25(5.1)
無回答	12(2.5)

図 子どもが病気になった際の判断



3-10-5 「子ども医療費」の実施の効果（問29）

(1) 子どもの医療をめぐる環境への効果

問 29 町では平成 24 年 4 月 1 日から毛呂山・越生地区の指定医療機関において、こども医療費支給制度の窓口払いが廃止され、窓口で医療費を払うことなく医療にかかることができるようになりました。(1) このことによってお子さんの医療をめぐる環境はどのように変わりましたか。

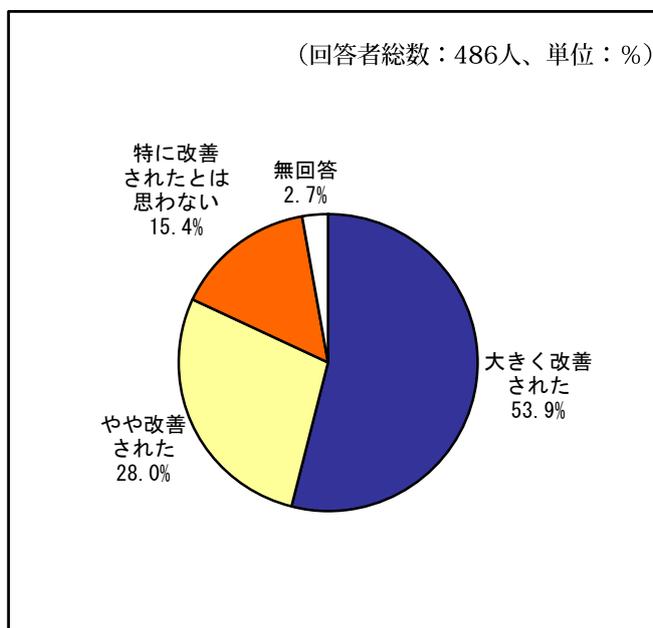
「大きく改善」が53.9%

子どもの医療をめぐる環境への効果については、「大きく改善された」が53.9%で最も多く、次いで「やや改善された」が28.0%で続いています。

表 子どもの医療をめぐる環境への効果

区分	人 (%)
回答者総数	486(100.0)
大きく改善された	262(53.9)
やや改善された	136(28.0)
特に改善されたとは思わない	75(15.4)
無回答	13(2.7)

図 子どもの医療をめぐる環境への効果



(2) 医療機関の利用回数への効果

(2) 窓口払いが廃止されたことによって、医療機関の利用回数は増えましたか。

“増えた”が24.7%

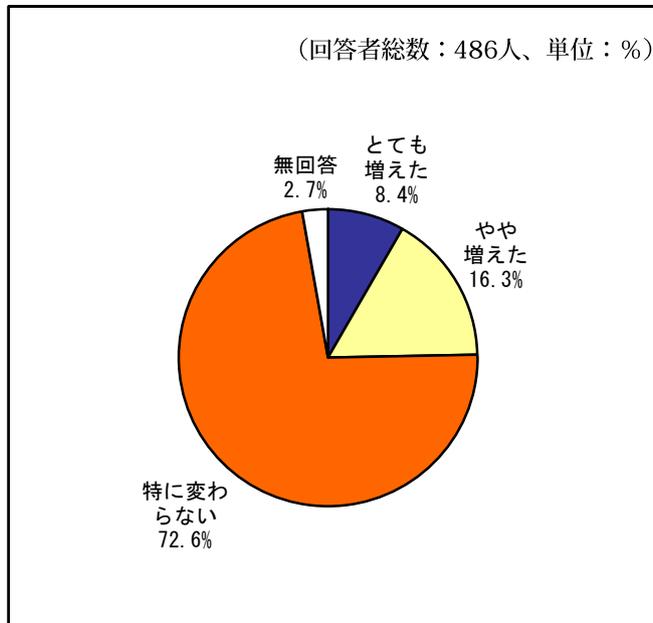
窓口払いが廃止されたことによる医療機関の利用回数への効果については、「特に変わらない」が72.6%となっています。

一方、「とても増えた」が8.4%、「やや増えた」が16.3%であり、これらを合わせると24.7%が“増えた”と回答しています。

表 医療機関の利用回への効果

区分	人 (%)
回答者総数	486(100.0)
とても増えた	41(8.4)
やや増えた	79(16.3)
特に変わらない	353(72.6)
無回答	13(2.7)

図 医療機関の利用回への効果



3-10-6 子どもの病気や医療に関する相談相手 (問30)

問30 宛名のお子さんの病気や医療に関して、医療機関以外で相談できる相手はいますか。次の中からあてはまる番号すべてに○をつけてください。

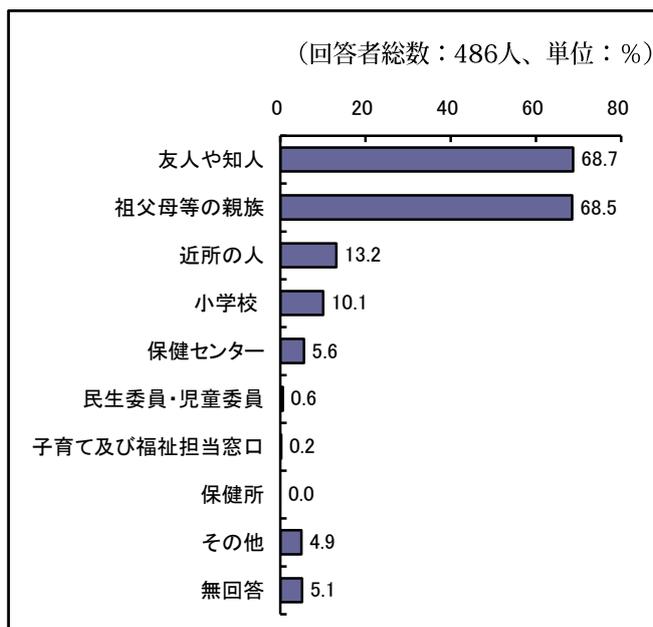
「友人や知人」、「祖父母等の親族」が多い

子どもの病気や医療に関する相談相手については、「友人や知人」が68.7%で最も多く、次いで「祖父母等の親族」が68.5%で続いています。

表 子どもの病気や医療に関する相談相手 (複数回答)

区分	人 (%)
回答者総数	486(100.0)
友人や知人	334(68.7)
祖父母等の親族	333(68.5)
近所の人	64(13.2)
小学校	49(10.1)
保健センター	27(5.6)
民生委員・児童委員	3(0.6)
子育て及び福祉担当窓口	1(0.2)
保健所	0(0.0)
その他	24(4.9)
無回答	25(5.1)

図 子どもの病気や医療に関する相談相手 (複数回答)



第11節 自由記入のまとめ

調査票の巻末に設けた自由記入欄には、延べ273件の意見が寄せられました。それらを内容ごとに分類して集計したところ、下表の通りとなっています。

表 自由記入のまとめ

内 容	件 数
1 保育所に関すること	6件
(1)一時預かりについて	3件
(2)認可保育所の充実について	1件
(3)保育料の軽減について	1件
(4)保育時間の延長について	1件
2 公園・遊び場に関すること	51件
(1)公園の充実について	32件
(2)児童館の充実について	15件
(3)その他公園・遊び場に関すること	4件
3 母子保健に関すること	16件
(1)予防接種について	11件
(2)その他母子保健に関すること	5件
4 医療費・経済的支援に関すること	39件
(1)こども医療費の対象市町村の拡大について	22件
(2)こども医療費の年齢等の拡大について	8件
(3)その他経済的支援の充実に関すること	9件
5 放課後対策に関すること	18件
(1)学童保育の充実について	10件
(2)放課後子ども教室について	6件
(3)長期休業中の受け入れについて	2件
6 学校教育に関すること	24件
(1)教育内容の充実について	13件
(2)教育施設等の充実について	7件
(3)その他学校教育について	4件
7 子育て支援施策に関すること	10件
(1)子供会活動について	4件
(2)ファミリー・サポート・センターについて	3件
(3)多様なイベントの充実について	2件
(4)保育サポーターについて	1件

(前ページの続き)

内 容	件 数
8 情報提供・相談体制に関すること	13件
(1)情報提供の充実について	9件
(2)相談体制の充実について	4件
9 安全の確保に関すること	16件
(1)治安・風紀の改善について	9件
(2)パトロールの強化について	7件
10 子育てしやすいまちづくりに関すること	23件
(1)通学路の安全確保について	13件
(2)歩道・道路の整備について	6件
(3)循環バス等の整備について	3件
(4)その他子育てしやすいまちづくりに関することについて	1件
11 その他	57件
(1)医療環境の充実について	9件
(2)子育て支援全体の充実について	9件
(3)アンケート調査について	6件
(4)発達障害児への対応の充実について	4件
(5)幼稚園の保育料の軽減について	4件
(6)親としての意識の向上について	3件
(7)職員の対応の改善について	3件
(8)就労環境の改善について	2件
(9)ひとり親家庭への支援の充実について	1件
(10)その他	16件
計	273件

資 料
調 查 票

資料 1 就学前児童調査票

就学前児童調査

子育てサービスに関するアンケートの ご協力について（お願い）

日頃から、町政にご協力いただきありがとうございます。

毛呂山町では、幼児期の教育・保育・子育て支援の充実を図るため、平成 26 年度に「毛呂山町子ども・子育て支援事業計画」を作成する予定となっています。

計画の作成に当たり、皆さまの子育てサービスの利用状況や利用希望をお伺いするため、このたび、アンケート調査を実施することとなりました。

質問数が多く、回答の際にはお手数をおかけしますが、なにとぞ趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。



平成 25 年 12 月

毛呂山町長 井上 健次

1 調査の対象者

平成19年4月2日～平成25年11月1日の間に生まれたお子さんのいる世帯を対象に、無作為に1,000人を抽出し、ご協力をお願いするものです。

2 アンケート用紙記入にあたってのお願い

ご記入は、封筒の宛名のお子さんについてご記入ください。

3 調査の方法

(1) 質問の指示に従って、あてはまる回答の番号に○をつけてください。質問によっては、実際に記入をしていただくものもあります。

(2) ご記入が済みましたら同封の封筒に入れ12月24日(火)までに投函してください。

4 プライバシーの保護について

この調査は無記名であり、個人が特定されることはありません。

また、この調査の回答により、幼稚園や保育園などの利用の可否を決定することはありませんので、ありのままをご記入ください。

5 問い合わせ先

毛呂山町役場 子ども課 子育て支援係

電話 049-295-2112 (内線139)

FAX 049-295-2661

子育てに関する周囲のサポートや相談相手についてうかがいます

問8 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。

- 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
- 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
- 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
- 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
- 5. いずれもない

→ 問8-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(いくつでも)

- 1. 身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
- 2. 身体的負担が大きく心配である
- 3. 時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
- 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
- 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
- 6. その他 ()

→ 問8-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(いくつでも)

- 1. 身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
- 2. 身体的負担が大きく心配である
- 3. 時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
- 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
- 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
- 6. その他 ()

問9 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。

- 1. いる/ある
- 2. いない/ない

→ 問9-1 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は誰(どこ)ですか。(いくつでも)

- 1. 祖父母等の親族
- 2. 友人や知人
- 3. 近所の人
- 4. 子育て支援センター・児童館・NPO等
- 5. 保健センター
- 6. 保健所
- 7. 保育園
- 8. 幼稚園
- 9. 認定こども園
- 10. 民生委員・児童委員
- 11. かかりつけの医師
- 12. 役場の子育て関連担当窓口
- 13. その他 ()

問10 あなたは、ご自分が子どもを虐待してしまったのではないかと思うことはありますか。

- 1. よくある
- 2. ときどきある
- 3. ほとんどない(過去に1・2回)
- 4. まったくない

就学前児童調査

問11 あなたは、お子さんの発達の遅れについて心配した経験がありますか。(1つ)

- 1 保育士や保健師などから指摘されたことがある
- 2 指摘されたことはないが、心配し悩んだことがある
- 3 それほど深刻な心配は特になかった

→問11-1 その際、あなたにとって誰(どこ)が相談しやすい(しやすかった)ですか。(いくつでも)

- 1. 祖父母等の親族
- 2. 友人や知人
- 3. 近所の人
- 4. 民生委員・児童委員
- 5. 子育てサークル
- 6. 障害者団体・NPO等
- 7. 子育て支援センター
- 8. 保育園・幼稚園・認定こども園
- 9. 保健センター
- 10. 保健所
- 11. 児童相談所
- 12. かかりつけの医師
- 13. 専門的な医療機関
- 14. その他()
- 15. 特にない

問12 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)の誰から、どのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。できるだけ具体的にお書きください。

子育てをめぐる地域環境への満足度についてうかがいます

問13 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度はいかがですか。次の(1)～(15)について、それぞれ1つずつお答えください。

	満足	い え ば 満 足	ど ち ら か と	ふ つ う	ど ち ら か と	不 満
(1) 身近な生活道路の整備状況	1	2	3	4	5	
(2) 公園(子どもの遊び場)の整備や管理の状況	1	2	3	4	5	
(3) 鉄道やバスなどの公共交通機関の整備状況	1	2	3	4	5	
(4) 子どもたちへの防犯・交通安全	1	2	3	4	5	
(5) 幼児教育(幼稚園)の教育内容・教育方法	1	2	3	4	5	
(6) 小・中学校の教育内容・教育方法	1	2	3	4	5	
(7) 地域文化の振興や伝統の保存継承	1	2	3	4	5	
(8) 保育園や学童保育などの保育サービス	1	2	3	4	5	
(9) 児童館の施設や事業内容	1	2	3	4	5	
(10) 子育て支援センターの施設や事業内容	1	2	3	4	5	
(11) 身近な医療(病院・薬局)の利用しやすさ	1	2	3	4	5	
(12) 休日・夜間の救急診療体制	1	2	3	4	5	
(13) 乳幼児健診など母子保健サービス	1	2	3	4	5	
(14) 子育てに関する相談窓口や子育て情報の提供	1	2	3	4	5	
(15) 毛呂山町全体の子育て環境や子育て支援	1	2	3	4	5	

地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます

問14 宛名のお子さんは、現在、子育て支援センターや子育て支援室などを利用していますか。
次の中から、利用されているものすべてに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）をご記入ください。

1. ゆずの里保育園子育て支援センター （1週当たり__回 もしくは 1か月当たり__回程度）
2. 毛呂山みどり保育園子育て支援センター（1週当たり__回 もしくは 1か月当たり__回程度）
3. 子育て支援室（東公民館内） （1週当たり__回 もしくは 1か月当たり__回程度）
4. その他（ ）（1週当たり__回 もしくは 1か月当たり__回程度）
5. どれも利用していない

問15 問14のような子育て支援センターなどの場所について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。

なお、これらの利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。（1～3は無料です。）

1. 利用していないが、今後利用したい
（週当たり__回 もしくは 1か月当たり__回程度）
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
（週当たり さらに__回 もしくは 1か月当たり さらに__回程度）
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいとは思わない

問16 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑪の事業ごとに、それぞれ「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。
なお、事業によっては、毛呂山町で実施されていないものもあります。

	認知度		利用経験		利用意向	
	知っている		これまでに利用したことがある		今後利用したい	
①母親（父親）学級、両親学級、育児学級	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
②保健センターの情報・相談事業	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③家庭教育に関する学級・講座	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④教育センター・教育相談室	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤保育園や幼稚園の園庭等の開放	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥子育ての総合相談窓口	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑦町発行の子育て支援情報誌	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑧子育て支援センター	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑨子育て支援室	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑩幼稚園や保育園等での一時預かり	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑪保育園での病後児保育（※）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

※「病後児保育」とは、お子さんが病気などにかかった後の回復期に、保護者の就労や疾病、出産などの理由により家庭で保育することが困難な場合に、専用の保育室で看護師付き添いのもと、一時的にお子さんをお預かりして保育を行うものです。毛呂山町では平成25年度からゆずの里保育園で満1歳児から行っています。



もろ丸くん

母親の就労状況についてうかがいます

【父子家庭の場合は記入は不要です】

問17 母親の就労状況は次のどれですか。

- 1. 就労している（産休・育休・介護休業中でない）
- 2. 産休・育休・介護休業中である
- 3. 以前は就労していたが、現在は就労していない
- 4. これまで就労したことがない

→ 問17-4に

→ 問17-1 あなたの就労形態は、フルタイム（週5日・1日8時間程度）ですか、パート・アルバイトですか。

- 1. フルタイム
- 2. パート・アルバイト等

→ フルタイムへの転換希望は

- 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. このままパート・アルバイトを続けたい
- 4. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい

→ 問17-2 あなたの平均的な週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」はどれくらいですか。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

週当たり ____ 日 日当たり ____ 時間

→ 問17-3 平均的な家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。（24時間制で）

家を出る時刻 ____ 時 帰宅時刻 ____ 時

問17-4 問17で「3」、「4」に○をつけた方（現在は就労していない方）にうかがいます。
就労したいという希望はありますか。

- 1. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 2. 1年より先 →（一番下の子どもが ____ 歳になったころに就労したい）
- 3. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）

→ 問17-4-1 希望する就労形態は何ですか。

- 1. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）
- 2. パートタイム、アルバイト等 →（週当たり ____ 日 1日当たり ____ 時間）

父親の就労状況についてうかがいます

【母子家庭の場合は記入は不要です】

問18 父親の就労状況は次のどれですか。

- 1. 就労している（育休・介護休業中でない）
- 2. 育休・介護休業中である
- 3. 以前は就労していたが、現在は就労していない
- 4. これまで就労したことがない

→ 問18-4に

→ 問18-1 あなたの就労形態は、フルタイム（週5日・1日8時間程度）ですか、パート・アルバイトですか。

- 1. フルタイム
- 2. パート・アルバイト等

→ フルタイムへの転換希望は

- 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. このままパート・アルバイトを続けたい
- 4. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい

→ 問18-2 あなたの平均的な週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」はどれくらいですか。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

週当たり ____ 日 1日当たり ____ 時間

→ 問18-3 平均的な家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。（時間は24時間制で）

家を出る時刻 ____ 時 帰宅時刻 ____ 時

問18-4 問18で「3」、「4」（現在は就労していない）に○をつけた方にうかがいます。
就労したいという希望はありますか。

- 1. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 2. 1年より先 →（一番下の子どもが ____ 歳になったころに就労したい）
- 3. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）

→ 問18-4-1 希望する就労形態は何ですか。

- 1. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）
- 2. パートタイム、アルバイト等 →（週当たり ____ 日 1日当たり ____ 時間）



もろ丸くん

幼稚園・保育園等の平日の定期的な利用状況についてうかがいます

※ここでいう「定期的な利用」とは、月単位で定期的に利用していることを指します。

問19 宛名のお子さんは現在、平日に次の場所などを「定期的」に利用されていますか。(いくつでも)
 ※それぞれの説明は、このページの下部の表をご覧ください。

- | | |
|---------------|---------------------|
| 1. 幼稚園（通常の時間） | 7. 家庭保育室・ナーサリールーム |
| 2. 幼稚園の預かり保育 | 8. その他の認可外の保育施設 |
| 3. 認可保育所 | 9. 居宅訪問型保育 |
| 4. 認定こども園 | 10. ファミリー・サポート・センター |
| 5. 家庭的保育 | 11. その他（ ） |
| 6. 事業所内の保育施設 | 12. 利用していない |

→ 問19-1 現在、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

(1) 現在

(2) 希望

週当たり ____ 日
 1日当たり ____ 時間
 (____ 時～ ____ 時まで)



週当たり ____ 日
 1日当たり ____ 時間
 (____ 時～ ____ 時まで)

※時間は24時間制で

→ 問19-2 場所はどこですか。

1. 毛呂山町 2. 他の市町村 (市・町、理由: _____)

→ 問19-3 利用している理由についてうかがいます。(いくつでも)

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育てをしている方が現在就労しているため
3. 子育てをしている方が就労予定がある
4. 子育てをしている方が求職中であるため
5. 子育てをしている方が家族・親族などを介護しているため
6. 子育てをしている方に病気や障害があるため
7. 子育てをしている方が学生であるため
8. その他 ()

【保育サービスの説明】

事業・サービス名	説明
幼稚園	通常の就園時間の利用をさしています。
幼稚園の預かり保育	通常の就園に加え、就園時間を延長して預かる事業
認可保育所	都道府県等の認可を受けた保育所（定員20人以上）
認定こども園	幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設
家庭的保育	保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業
事業所内保育施設	企業が主に従業員用に運営する施設
家庭保育室・ナーサリールーム	市町村の指定・認定を受けた認可外保育施設
居宅訪問型保育	ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業
ファミリー・サポート・センター	保育園への送迎や、学童保育終了後などに一時的に子どもを預かる事業

問19-4 問19で「12. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。
定期的な平日の幼稚園・保育園等を利用していないのはなぜですか。(いくつでも)

1. 利用する必要がない(母親か父親が就労していない等)
2. 祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、幼稚園・保育園等に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、質や場所などが納得できない
8. 子どもがまだ小さいため(____歳くらいになったら利用しようと考えている)
9. その他()

問20 すべての方に、今後の利用意向についてうかがいます。

現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんが平日、「定期的に」利用したいと考えるものをお答えください(いくつでも)。

※それぞれの説明は、前ページ下部の表をご覧ください。なお、これらの利用には一定の料金がかかります。

1. 幼稚園(通常の時間)
2. 幼稚園の預かり保育
3. 認可保育所
4. 認定こども園
5. 小規模な保育施設 ……………(市町村の認可を受けた定員概ね6~19人のもの)
6. 家庭的保育 ……………(保育者の家庭等で5人以下の子どもの保育する事業)
7. 事業所内保育施設
8. 家庭保育室・ナースリールーム …(市町村の指定・認定を受けた認可外保育施設)
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育
11. ファミリー・サポート・センター (※毛呂山町では実施していません。)
12. その他()
13. 特になし

→問20-1 どこで利用したいですか。

1. 毛呂山町
2. 他の市町村(____市・町、理由:____)

→問20-2 利用したい理由は何ですか。(いくつでも)

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育てをしている方が現在就労している
3. 子育てをしている方が現在求職中である
4. 子育てをしている方がいずれ就労したいと考えている
5. 子育てをしている方が家族・親族などを介護している
6. 子育てをしている方に病気や障害がある
7. 子育てをしている方が学生である
8. その他()



もろ丸くん

幼稚園・保育園等の土曜・休日や長期休暇中の利用希望についてうかがいます

問21 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、幼稚園や保育園などを「定期的に」利用したいと思いませんか（一時的な利用は除きます）。なお、利用には一定の料金がかかります。

(1) 土曜日

1. ほぼ毎週利用したい
2. 月に1～2回は利用したい
3. 利用する必要はない
- ⇒ 利用したい時間帯
_____時から_____時まで

(2) 日曜日・祝日

1. ほぼ毎週利用したい
2. 月に1～2回は利用したい
3. 利用する必要はない
- ⇒ 利用したい時間帯
_____時から_____時まで

→ 問21-1 毎週ではなく、たまに利用したいのはなぜですか。（いくつでも）

1. 月に数回仕事が入るため
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため
4. リフレッシュのため
5. その他（ _____ ）

問22 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中にも幼稚園もしくは保育園などを利用したいと思いませんか。希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。なお、利用には一定の料金がかかります。

1. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
2. 休みの期間中、週に数日利用したい
3. 利用する必要はない
- ⇒ 利用したい時間帯
_____時から_____時まで

→ 問22-1 毎日ではなく、たまに利用したいのはなぜですか。（いくつでも）

1. 週に数回仕事が入るため
2. 用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため
4. リフレッシュのため
5. その他（ _____ ）



平日の幼稚園・保育園等を利用する方に、病気の際の対応についてうかがいます

平日の幼稚園や保育園等を定期的に利用している方（問19で1～11に○をつけた方）にうかがいます。

問23 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで幼稚園や保育園などの通常の利用ができなかったことはありますか。この1年間に行った対処方法とそれぞれの日数もご記入ください。
（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。）

1. 父親が休んだ年間〔 日〕
2. 母親が休んだ年間〔 日〕
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった年間〔 日〕
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた年間〔 日〕
5. 病児・病後児の保育サービスを利用した (保育園で実施しているサービスを含む)年間〔 日〕
6. ベビーシッターを利用した年間〔 日〕
7. ファミリー・サポート・センターを利用した年間〔 日〕
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた年間〔 日〕
9. その他 ()年間〔 日〕
10. なかった	

→ 次ページの問23-2へ

問23-1 その際、「できれば病児・病後児のための保育サービスを利用したい」と思われましたか。
なお、病児・病後児のための保育サービスの利用には一定の利用料がかかり、所定の手続きが必要となります。

1. 利用したい	⇒この1年間に父母が休んだ日数のうち ____ 日
2. 利用したいとは思わない	

問23-1-1 上記の目的で子どもを預ける場合、どのような形態が望ましいと思われませんか。(いくつでも)

1. 幼稚園や保育園に併設した施設での保育
2. 小児科の医療機関に併設した施設での保育
3. 地域住民等による身近な場所での保育 (例：ファミリー・サポート・センター等)
4. その他 ()

問23-1-2 「利用したいと思わない」と答えた理由は何ですか。(いくつでも)

1. 子どもを他人にみてもらうのは不安
2. サービスの質に不安がある
3. 利便性がよくない (立地や時間・料金・日数など)
4. 利用料がかかる
5. 利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで対応する
7. その他 ()

問23の対処方法で「3」～「9」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問23-2 父母のいずれかが休んでお子さんをみるのではなく、他の方法で対処した理由は何ですか。(いくつでも)

- 1. 子どもの看護を理由に休みがとれないから
- 2. 自営業なので休めないから
- 3. 休暇日数が足りないので休めなかったから
- 4. その他()
- 5. そもそも仕事を休もうとは考えなかった(特に心配はなかったなど)

問23-2-1 「できることなら父母のいずれかが仕事を休んでお子さんをみたかった」と思いつつ、他の方法で対処した日数は、この1年間に何日くらいありましたか。

[日]

一時預かり等の不定期な利用についてうかがいます

問24 宛名のお子さんについて、病気以外の私用や親の通院、不定期の就労等の目的で「不定期に」利用しているものはありますか(いくつでも)。ある場合は、1年間のおおよその利用日数もご記入ください。

- 1. 保育園・認定こども園の一時預かり ……年間 [日]
(私用も含め理由を問わずに保育園・認定こども園で一時的に子どもを保育する事業)
- 2. 幼稚園の預かり保育 ……年間 [日]
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)
- 3. ファミリー・サポート・センター ……年間 [日]
(保育園への送迎や学童保育終了後に一時的に子どもを預かる事業)
- 4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ ……年間 [日]
(児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)
- 5. ベビーシッター ……年間 [日]
- 6. その他() ……年間 [日]
- 7. 利用していない

問24-1 現在利用していない理由は何ですか。(いくつでも)

- 1. 特に利用する必要がない
- 2. 利用したい事業が地域にない
- 3. サービスの質に不安がある
- 4. 利便性がよくない(立地や利用可能時間・日数など)
- 5. 利用料がかかる・高い
- 6. 利用料がわからない
- 7. 自分が事業の対象者になるのかわからない
- 8. 事業の利用方法がわからない(手続きなど)
- 9. その他()

問25 宛名のお子さんについて、次のような目的で一時預かりサービスを利用する必要があると思いますか（いくつでも）。ある場合は、目的別の年間の日数と合計の日数をご記入ください。

1. 私用（買物、子どもや親の習い事等）、リフレッシュ目的	……年間〔 日〕	} 合計 年間〔 日〕
2. 冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等	……年間〔 日〕	
3. 不定期の就労	……年間〔 日〕	
4. その他（ ）	……年間〔 日〕	
5. 利用する必要はない		

→問25-1 お子さんを預ける場合、どのような形態が望ましいと思われますか。（いくつでも）

1. 幼稚園・保育園等での保育
2. 家庭保育室など小規模な施設での保育
3. 地域住民等による身近な場所での保育（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他（ ）

問26 この1年間に、冠婚葬祭や保護者・家族の病気などにより、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことがあった際に、どのように対処しましたか（いくつでも）。また、それぞれの日数もご記入ください。

1. 家族や親族・知人にみてもらった	……年間〔 泊〕
2. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）（※）を利用した	……年間〔 泊〕
3. 上記以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	……年間〔 泊〕
4. 子どもを同行させた	……年間〔 泊〕
5. 子どもだけで留守番をさせた	……年間〔 泊〕
6. その他（ ）	……年間〔 泊〕
7. なかった	

※短期入所生活援助事業（ショートステイ）とは、児童養護施設等で一定期間子どもを保護する事業のことです。

→問26-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。

1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではない
----------	--------------	-------------



**宛名のお子さんが5歳以上である方に、
小学校入学後の放課後の過ごし方についてうかがいます**

⇒ **5歳未満の方は、問31へ**

問27 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。

- | | | | | | |
|---|-----------------|--------|------|----|----------------------|
| 1 | 自宅 |週 | [| 日] | |
| 2 | 祖父母宅や友人・知人宅 |週 | [| 日] | |
| 3 | 習い事 |週 | [| 日] | |
| 4 | 児童館 |週 | [| 日] | |
| 5 | 放課後子ども教室 ※ |週 | [| 日] | |
| 6 | 学童保育所 ※ |週 | [| 日] | 下校時から_____時まで（24時間制） |
| 7 | ファミリー・サポート・センター | ...週 | [| 日] | |
| 8 | その他（ | ） | ...週 | [| 日] |

※「放課後子ども教室」とは、地域の方々の協力を得て、図書館や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組で、毛呂山町では木曜日の放課後と土曜日に実施しています。人数に制限はありますが、保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生を対象としています。

※「学童保育所」とは、保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するもので、毛呂山町には岩井学童保育所、川角学童保育所、泉野学童保育所の3施設があります。なお、利用には一定の料金がかかります。

※「ファミリー・サポート・センター」とは、保育園への送迎や、学童保育終了後に一時的に子どもを預かる事業のことです（この事業は毛呂山町では実施していません）。なお、利用には一定の料金がかかります。

問28 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。

※先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

- | | | | | | |
|---|-----------------|--------|------|----|----------------------|
| 1 | 自宅 |週 | [| 日] | |
| 2 | 祖父母宅や友人・知人宅 |週 | [| 日] | |
| 3 | 習い事 |週 | [| 日] | |
| 4 | 児童館 |週 | [| 日] | |
| 5 | 放課後子ども教室 |週 | [| 日] | |
| 6 | 学童保育所 |週 | [| 日] | 下校時から_____時まで（24時間制） |
| 7 | ファミリー・サポート・センター | ...週 | [| 日] | |
| 8 | その他（ | ） | ...週 | [| 日] |



もろ丸くん

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度などについてうかがいます

問33 あなたは、育児休業に関して、次のような仕組みがあることを知っていましたか。

		知っていた
(1) 育児休業給付	子どもが原則1歳になるまで育児休業給付が支給されます。	はい いいえ
(2) 保険料免除	子どもが満3歳になるまでの育児休業等の期間について、健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になります。	はい いいえ

問34 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについてお答えください。

①母親 (いずれかに○)	②父親 (いずれかに○)
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 現在も育児休業中	2. 現在も育児休業中
3. 育児休業を取得後、職場に復帰した	3. 育児休業を取得後、職場に復帰した
4. 育児休業を取得中に離職した	4. 育児休業を取得中に離職した
5. 取得しなかった	5. 取得しなかった
⇒ 取得しなかった理由 (下から番号を選んでご記入ください) (いくつでも)	⇒ 取得しなかった理由 (下から番号を選んでご記入ください) (いくつでも)

- 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
- 2. 仕事が忙しかった
- 3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
- 4. 仕事に戻るのが難しそうだった
- 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
- 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
- 7. 保育所(園)などに預けることができた
- 8. 配偶者が育児休業制度を利用した
- 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
- 10. 子育てや家事に専念するため退職した
- 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
- 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
- 13. 育児休業を取得できることを知らなかった
- 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
- 15. その他()

→ 問34-1 問34で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。
宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。

①母親	②父親
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい	2. 1歳になる前に復帰したい

→ 問34-2～問34-6にお答えください

問 34 で「3. 育児休業を取得した後、職場に復帰した」と回答した方で、お子さんが保育園を利用した方にうかがいます。

問34-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。

※年度初めの認可保育所への入所を希望しながら1月～2月頃復帰し、一時的に認可外保育所に入所した場合は、「1」を選択してください。また、年度初めの入所を希望して復帰はしたものの、希望する保育所には入所できなかった場合も「1」を選択してください。

①母親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった

②父親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった

問34-3 育児休業からは、希望する期間に職場復帰できましたか。実際と希望の復帰時期もそれぞれご自身をご記入ください。

①母親

1. 希望通り復帰できた
2. 希望よりも早く復帰した
3. 希望よりも遅く復帰した

■復帰時のお子さんの年齢は

実際の復帰時期	__歳__か月
希 望	__歳__か月

②父親

1. 希望通り復帰できた
2. 希望よりも早く復帰した
3. 希望よりも遅く復帰した

■復帰時のお子さんの年齢は

実際の復帰時期	__歳__か月
希 望	__歳__か月

問34-4 実際の復帰と希望が異なる方に、希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1)「希望」より早く復帰した理由(いくつでも)

①母親

1. 希望する保育園に入るため
2. 配偶者や家族の希望があった
3. 経済的な理由で早く復帰する必要がある
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせる
5. その他()

②父親

1. 希望する保育園に入るため
2. 配偶者や家族の希望があった
3. 経済的な理由で早く復帰する必要がある
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせる
5. その他()

(2)「希望」より遅く復帰した理由(いくつでも)

①母親

1. 希望する保育園に入れなかった
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかった
3. 配偶者や家族の希望があった
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかった
5. 子どもをみてる人がいなかった
6. その他()

②父親

1. 希望する保育園に入れなかった
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかった
3. 配偶者や家族の希望があった
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかった
5. 子どもをみてる人がいなかった
6. その他()

問34-5 おおめ先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、利用したいと思いませんか。

また、利用しなかった場合、希望としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。

①母親

1. 利用したかった〔__歳__か月まで〕
2. 利用したいとは思わなかった

②父親

1. 利用したかった〔__歳__か月まで〕
2. 利用したいとは思わなかった

子どもにかかる医療費についてうかがいます

問35 この1年間に病気やけがにより、宛名のお子さんはどのくらい医療機関を利用しましたか。あてはまるものすべてに○をつけ、その通院回数や入院日数を記入してください。

- | | | |
|-------------------|--------------------|----|
| 1. 通院 →うち突発的な通院〔年 | 回〕、持病や療育など定期的な通院〔年 | 回〕 |
| 2. 入院 →うち突発的な入院〔年 | 日〕、持病や療育など定期的な入院〔年 | 日〕 |
| 3. 利用していない | | |

問36 宛名のお子さんには、かかりつけの医療機関はありますか。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

▶問36-1 それはどこですか。

- | | | |
|---------|---------|-------------|
| 1. 毛呂山町 | 4. 坂戸市 | 7. 日高市 |
| 2. 越生町 | 5. 鶴ヶ島市 | 8. その他の埼玉県内 |
| 3. 鳩山町 | 6. 川越市 | 9. 埼玉県外 |

問37 お子さんが病気になった際、どのように判断していますか。次の中からあなたのお気持ちに近いものを1つだけ選んでください。

- | |
|--------------------------------|
| 1. できるだけ早いうちに医療機関を利用する |
| 2. 症状が軽いうちは市販薬で様子を見る |
| 3. できるだけ医療機関や市販薬に頼らないように心がけている |

問38 町では平成24年4月1日から毛呂山・越生地区の指定医療機関において、こども医療費支給制度の窓口払いが廃止され、窓口で医療費を払うことなく医療にかかることができるようになりました。

(1) このことによってお子さんの医療をめぐる環境はどのように変わりましたか。

- | | | |
|-------------|------------|------------------|
| 1. 大きく改善された | 2. やや改善された | 3. 特に改善されたとはいわない |
|-------------|------------|------------------|

(2) 窓口払いが廃止されたことによって、医療機関の利用回数は増えましたか。

- | | | |
|-----------|----------|------------|
| 1. とても増えた | 2. やや増えた | 3. 特に変わらない |
|-----------|----------|------------|

問39 宛名のお子さんの病気や医療に関して、医療機関以外で相談できる相手はいますか。次の中からあてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 7. 保育園・幼稚園・認定こども園 |
| 2. 友人や知人 | 8. 小学校 |
| 3. 近所の人 | 9. 民生委員・児童委員 |
| 4. 子育て支援センター・子育て支援室 | 10. 子育て及び福祉担当窓口 |
| 5. 保健センター | 11. その他 () |
| 6. 保健所 | |



子育て環境や支援全般についてうかがいます

最後になりますが、毛呂山町の子育て支援に関してご意見、ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。



お忙しい中、調査にご協力いただきありがとうございました。この調査票を同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、**12月24日（火）**までに投函してください。お名前などを書く必要はありません。

資料2 幼稚園児保護者調査票

「園児保護者様に対する就労状況等に関するアンケート」 のご協力について（お願い）

日頃から、町政に御協力をいただき、ありがとうございます。

毛呂山町では、幼児期の教育・保育・子育て支援の充実を図るため、平成26年度に「毛呂山町子ども・子育て支援事業計画」を作成する予定となっています。

計画の作成にあたり、皆様の就労状況や幼稚園での預かり保育の利用状況をお伺いするため、このたび、アンケート調査を実施することとなりました。

回答の際にはお手数をおかけしますが、なにとぞ趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

平成26年1月



毛呂山町長 井上健次

1 調査の対象者

平成25年12月末日時点で幼稚園に通園しているお子さんの保護者。
(お子さんが二人以上通園されている場合も、お手数ですがご回答ください。)

2 調査の方法

- (1) 質問の指示に従って、あてはまる回答の番号に○をつけてください。
質問によっては、実際に記入をしていただくものもあります。
- (2) ご記入が済みましたら同封の封筒に入れ1月20日(月)までに投函して
(幼稚園の先生に提出して) ください。

3 プライバシーの保護について

この調査は無記名であり、個人が特定されることはありません。
また、この調査の回答により、幼稚園の利用の可否を決定することはありませんので、ありのままをご記入ください。

4 問い合わせ先

毛呂山町役場 子ども課 子育て支援係
電話 049-295-2112 (内線139)
FAX 049-295-2661

宛名のお子さんについてうかがいます

問1 お住まいの地区の番号に○をつけてください。

1 旭台	7 大谷木	13 下川原	19 苦林	25 箕和田
2 阿諏訪	8 大類	14 宿谷	20 西大久保	26 目白台
3 市場	9 川角	15 滝ノ入	21 平山	27 毛呂本郷
4 岩井	10 小田谷	16 中央	22 前久保	28 若山
5 岩井東	11 権現堂	17 葛貫	23 前久保南	
6 岩井西	12 西戸	18 長瀬	24 南台	

問2 宛名のお子さんの年齢を記入してください。・・・ ____歳

問3 通園している幼稚園の場所はどちらですか。・・・ 毛呂山町内 ・ 町外 (_____市・町・村)

保護者の方の就労状況についてうかがいます

問4 現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 父親 【母子家庭の場合は記入不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 就労していない

→ (1) -1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。
(育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。)

週当たり ____日 1日当たり ____時間

→ (1) -2 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。(時間は24時間制で)
(育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。)

家を出る時間 ____時 帰宅時間 ____時

(2) 母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 就労していない

→ (2) -1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。
(産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。)

週当たり ____日 1日当たり ____時間

→(2) -2 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。(時間は24時間制で)
(産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。)

家を出る時間 _____時 帰宅時間 _____時

幼稚園での預かり保育の利用についてうかがいます

問5 就労している方(問4(1)と(2)で1~4のいずれかに○をつけた方)に、幼稚園における預かり保育(※)の利用状況をうかがいます。
※預かり保育…通常の就園時間の後に延長して預かる事業

(1) 当てはまる番号1つに○をつけてください。
※親族、知人等による預かりは4としてお答えください。また、親族等による預かりが中心で、時おり(例えば週1日程度)、幼稚園の預かり保育を利用するような方も4としてお答えください。

- 1. 現在、幼稚園においてほぼ毎日預かり保育を利用している。
- 2. 現在、幼稚園において月に何日か預かり保育を利用している。
- 3. 現在、幼稚園における預かり保育を利用していないが、他の保育事業等を利用している。
- 4. 現在、特に利用している保育事業等はない
(上記1~3に該当しない) → **アンケートは終了です。
ありがとうございました。**

→(1) -1 月当たりの「利用日数」、週当たりの「利用日数」、1日当たりの「利用時間」をお答えください。利用日数や利用時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

月当たり _____日 週当たり _____日 1日当たり _____時間

→(1) -2 どういった保育事業等を利用されているか、当てはまる番号1つに○をつけて下さい。また、月当たりの「利用日数」、週当たりの「利用日数」、1日当たりの「利用時間」をお答えください。利用日数や利用時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

- 利用している保育事業
- 1. 保育園の一時預かり(保育園で一時的に子どもを預かる事業)
 - 2. ファミリー・サポート・センター事業(地域住民等が子どもを預かる事業)
※毛呂山町では実施していません。
 - 3. ベビーシッター
 - 4. 認可外の保育施設
 - 5. その他 → (事業名等: _____)

月当たり _____日 週当たり _____日 1日当たり _____時間

アンケートは以上です。ご協力いただき、ありがとうございました。



もろ丸くん



毛呂山町マスコットキャラクター
もろ丸くん

資料3 就学児童調査票

就学児童調査票

子育てサービスに関するアンケートの ご協力について（お願い）

日頃から、町政にご協力いただきありがとうございます。

毛呂山町では、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、平成26年度に「毛呂山町子ども・子育て支援事業計画」を作成する予定となっています。

計画の作成に当たり、皆さまの子育てサービスの利用状況や子育てに関するお考えなどをお聞かせいただくため、このたび、アンケート調査を実施することとなりました。

質問数が多く、回答の際にはお手数をおかけしますが、なにとぞ趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。



平成25年12月

毛呂山町長 井上健次

1 調査の対象者

住民基本台帳の中から小学生のお子さんのいる世帯を対象に、無作為に1,000人を抽出し、ご協力をお願いするものです。

2 アンケート用紙記入にあたってのお願い

ご記入は、封筒の宛名のお子さんについてご記入ください。

3 調査の方法

- (1) 質問の指示に従って、あてはまる回答の番号に○をつけてください。質問によっては、実際に記入をしていただくものもあります。
- (2) ご記入が済みましたら同封の封筒に入れ**12月24日（火）**までに投函してください。

4 プライバシーの保護について

この調査は無記名であり、個人が特定されることはありませんので、ありのままをご記入ください。

5 問い合わせ先

毛呂山町役場 子ども課 子育て支援係

電話 049-295-2112（内線139）

FAX 049-295-2661

子育てに関する周囲のサポートや相談相手についてうかがいます

問6 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。

- 1 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
- 2 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
- 3 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
- 4 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
- 5 いずれもない

問6-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(いくつでも)

- 1 身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
- 2 身体的負担が大きく心配である
- 3 時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
- 4 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
- 5 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
- 6 その他 ()

問6-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(いくつでも)

- 1 身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
- 2 身体的負担が大きく心配である
- 3 時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
- 4 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
- 5 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
- 6 その他 ()

問7 宛名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。

- 1 いる/ある
- 2 いない/ない

問7-1 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は誰(どこ)ですか。(いくつでも)

- 1 祖父母等の親族
- 2 友人や知人
- 3 近所の人
- 4 子育て支援センター・児童館・NPO等
- 5 保健センター
- 6 保健所
- 7 保育園
- 8 幼稚園
- 9 認定こども園
- 10 民生委員・児童委員
- 11 かかりつけの医師
- 12 役場の子育て関連担当窓口
- 13 その他 ()

問8 あなたは、ご自分が子どもを虐待してしまったのではないかと思いますか。

- 1 よくある
- 2 ときどきある
- 3 ほとんどない(過去に1・2回)
- 4 まったくない

問9 あなたは、お子さんの発達の遅れについて心配した経験がありますか。(1つ)

- 1 教師や保健師などから指摘されたことがある
- 2 指摘されたことはないが、心配し悩んだことがある
- 3 それほど深刻な心配は特になかった

問9-1 その際、あなたにとって誰(どこ)が相談しやすい(しやすかった)ですか。(いくつでも)

- 1 祖父母等の親族
- 2 友人や知人
- 3 近所の人
- 4 民生委員・児童委員
- 5 子育てサークル
- 6 障害者団体・NPO等
- 7 子育て支援センター
- 8 保育園・幼稚園・認定こども園
- 9 保健センター
- 10 保健所
- 11 児童相談所
- 12 かかりつけの医師
- 13 専門的な医療機関
- 14 その他()
- 15 特にない

問10 子育てをする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)の誰から、どのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。できるだけ具体的にお書きください。

子育てをめぐる地域環境への満足度についてうかがいます

問11 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度はいかがですか。次の(1)～(15)について、それぞれ1つずつお答えください。

	満足	い え ば 満 足	ど ち ら か と	ふ つ う	い え ば 不 満	ど ち ら か と	不 満
(1) 身近な生活道路の整備状況	1	2	3	4	5		
(2) 公園(子どもの遊び場)の整備や管理の状況	1	2	3	4	5		
(3) 鉄道やバスなどの公共交通機関の整備状況	1	2	3	4	5		
(4) 子どもたちへの防犯・交通安全	1	2	3	4	5		
(5) 幼児教育(幼稚園)の教育内容・教育方法	1	2	3	4	5		
(6) 小・中学校の教育内容・教育方法	1	2	3	4	5		
(7) 地域文化の振興や伝統の保存継承	1	2	3	4	5		
(8) 保育園や学童保育などの保育サービス	1	2	3	4	5		
(9) 児童館の施設や事業内容	1	2	3	4	5		
(10) 子育て支援センターの施設や事業内容	1	2	3	4	5		
(11) 身近な医療(病院・薬局)の利用しやすさ	1	2	3	4	5		
(12) 休日・夜間の救急診療体制	1	2	3	4	5		
(13) 乳幼児健診など母子保健サービス	1	2	3	4	5		
(14) 子育てに関する相談窓口や子育て情報の提供	1	2	3	4	5		
(15) 毛呂山町全体の子育て環境や子育て支援	1	2	3	4	5		

母親の就労状況についてうかがいます

【父子家庭の場合は記入不要です】

問12 母親の就労状況は次のどれですか。

- 1 就労している（産休・育休・介護休業中でない）
- 2 産休・育休・介護休業中である
- 3 以前は就労していたが、現在は就労していない
- 4 これまで就労したことがない

→ 問12-4に

→ 問12-1 あなたの就労形態は、フルタイム（週5日・1日8時間程度）ですか、パート・アルバイトですか。

- 1 フルタイム
- 2 パート・アルバイト等

→ フルタイムへの転換希望は

- 1 フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2 フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3 このままパート・アルバイトを続けたい
- 4 仕事をやめて子育てや家事に専念したい

→ 問12-2 あなたの平均的な週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」はどれくらいですか。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

週当たり____日 1日当たり____時間

→ 問12-3 平均的な家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。（24時間制で）

家を出る時刻____時 帰宅時刻____時

問12-4 問12で「3」、「4」（現在は就労していない）に○をつけた方にうかがいます。
就労したいという希望はありますか。

- 1 すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 2 1年より先 →（一番下の子どもが____歳になったころに就労したい）
- 3 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）

→ 問12-4-1 希望する就労形態は何ですか。

- 1 フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）
- 2 パートタイム、アルバイト等 →（週当たり____日 1日当たり____時間）



父親の就労状況についてうかがいます

【母子家庭の場合は記入不要です】

問13 父親の就労状況は次のどれですか。

- 1 就労している（育休・介護休業中でない）
- 2 育休・介護休業中である
- 3 以前は就労していたが、現在は就労していない
- 4 これまで就労したことがない

→ 問13-4に

→ 問13-1 あなたの就労形態は、フルタイム（週5日・1日8時間程度）ですか、パート・アルバイトですか。

- 1 フルタイム
- 2 パート・アルバイト等

→ フルタイムへの転換希望は

- 1 フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2 フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3 このままパート・アルバイトを続けたい
- 4 仕事をやめて子育てや家事に専念したい

→ 問13-2 あなたの平均的な週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」はどれくらいですか。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

週当たり____日 1日当たり____時間

→ 問13-3 平均的な家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。（時間は24時間制で）

家を出る時刻____時 帰宅時刻____時

問13-4 問13で「3」、「4」（現在は就労していない）に○をつけた方にうかがいます。
就労したいという希望はありますか。

- 1 すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 2 1年より先 →（一番下の子どもが____歳になったところに就労したい）
- 3 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）

→ 問13-4-1 希望する就労形態は何ですか。

- 1 フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）
- 2 パートタイム、アルバイト等 →（週当たり____日 1日当たり____時間）



もろ丸くん

放課後の過ごし方についてうかがいます

問14 宛名のお子さんは、現在、放課後の時間をどのような場所で過ごしていますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、週当たり日数もご記入ください。

- 1 自宅週〔 日〕
- 2 祖父母宅や友人・知人宅週〔 日〕
- 3 習い事週〔 日〕
- 4 児童館週〔 日〕
- 5 放課後子ども教室 ※週〔 日〕
- 6 学童保育所 ※週〔 日〕 下校時から____時まで（24時間制）
- 7 ファミリー・サポート・センター ...週〔 日〕
- 8 その他（ ） ...週〔 日〕

※「放課後子ども教室」とは、地域の方々の協力を得て、図書館や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組で、毛呂山町では木曜日の放課後と土曜日に実施しています。人数に制限はありますが、保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生を対象としています。

※「学童保育所」とは、保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するもので、毛呂山町には岩井学童保育所、川角学童保育所、泉野学童保育所の3施設があります。なお、利用には一定の料金がかかります。

※「ファミリー・サポート・センター」とは、学校への送迎や、学童保育終了後に一時的に子どもを預かる事業のことです（この事業は毛呂山町では実施していません）。なお、利用には一定の料金がかかります。

問15 宛名のお子さんについて、学年に関わらず、ご希望として、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、週当たり日数もご記入ください。

- 1 自宅週〔 日〕
- 2 祖父母宅や友人・知人宅週〔 日〕
- 3 習い事週〔 日〕
- 4 児童館週〔 日〕
- 5 放課後子ども教室週〔 日〕
- 6 学童保育所週〔 日〕 下校時から____時まで（24時間制）
- 7 ファミリー・サポート・センター ...週〔 日〕
- 8 その他（ ） ...週〔 日〕

→ 問15-1 宛名のお子さんについて、土曜日や日曜日・祝日の学童保育所の利用希望はありますか（利用には一定の料金がかかります）。また、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。

(1) 土曜日

1 利用したい（__時から__時まで） 2 利用希望はない

(2) 日曜・祝日

1 利用したい（__時から__時まで） 2 利用希望はない

問16 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期休暇期間中の学童保育所の利用希望はありますか（利用には一定の料金がかかります）。また、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。

1 利用したい（__時から__時まで） 2 利用希望はない

子育て支援サービスの周知度・利用状況や満足度についてうかがいます

問17 あなたは、次のサービスをご存知ですか。また、利用したことはありますか。下表の①～⑱について、それぞれあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。
また、利用したことがある方は、利用した際の満足度についてもお答えください。

	周知度・利用状況			→	利用した際の満足度				
	知っている		知らない		満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満
	利用した ことがある	利用した ことはない							
①子育て支援センター、子育て支援室	1	2	3	→	1	2	3	4	5
②ファミリー・サポート・センター	1	2	3	→	1	2	3	4	5
③放課後子ども教室	1	2	3	→	1	2	3	4	5
④パパ・ママ応援ショップ優待カード	1	2	3	→	1	2	3	4	5
⑤児童家庭支援センター	1	2	3	→	1	2	3	4	5
⑥小児救急電話相談事業（#8000）	1	2	3	→	1	2	3	4	5
⑦子育てアドバイザー	1	2	3	→	1	2	3	4	5
⑧病児・病後児保育	1	2	3	→	1	2	3	4	5
⑨母親学級、両親学級、育児学級	1	2	3	→	1	2	3	4	5
⑩保健センターの情報、相談サービス	1	2	3	→	1	2	3	4	5
⑪家庭教育に関する学級・講座	1	2	3	→	1	2	3	4	5
⑫教育センター・教育相談室	1	2	3	→	1	2	3	4	5
⑬保育園や幼稚園の園庭等の開放	1	2	3	→	1	2	3	4	5
⑭児童館	1	2	3	→	1	2	3	4	5
⑮子育ての総合相談窓口（子ども課）	1	2	3	→	1	2	3	4	5
⑯「もろやま子育てネットワーク情報」	1	2	3	→	1	2	3	4	5
⑰育児支援家庭訪問事業	1	2	3	→	1	2	3	4	5
⑱保育園の一時保育	1	2	3	→	1	2	3	4	5
⑲幼稚園の未就園児教室	1	2	3	→	1	2	3	4	5



就学児童調査票

問18 次のサービスを利用してみたいと思いますか。サービスごとに「はい」「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

	今後利用したい	
	1 はい	2 いいえ
①ファミリー・サポート・センター	1 はい	2 いいえ
②放課後子ども教室	1 はい	2 いいえ
③パパ・ママ応援ショップ優待カード	1 はい	2 いいえ
④児童家庭支援センター	1 はい	2 いいえ
⑤小児救急電話相談事業（＃8000）	1 はい	2 いいえ
⑥子育てアドバイザー	1 はい	2 いいえ
⑦母親学級、両親学級、育児学級	1 はい	2 いいえ
⑧保健センターの情報、相談サービス	1 はい	2 いいえ
⑨家庭教育に関する学級・講座	1 はい	2 いいえ
⑩教育センター・教育相談室	1 はい	2 いいえ
⑪児童館	1 はい	2 いいえ
⑫子育ての総合相談窓口	1 はい	2 いいえ
⑬「もろやま子育てネットワーク情報」	1 はい	2 いいえ
⑭育児支援家庭訪問事業	1 はい	2 いいえ

問19 子育て支援に関係する、下記の言葉を聞いたことがありますか。また、聞いたことがある方は、意味をご存知ですか。次の①～⑥についてそれぞれあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

	聞いたことがある		聞いたことがない
	意味を知っている	意味は知らない	
①ワーク・ライフ・バランス	1	2	3
②地域子育て応援タウン	1	2	3
③子育てマスター	1	2	3
④子育てマネージャー	1	2	3
⑤児童家庭支援センター	1	2	3
⑥病児・病後児保育	1	2	3



もろ丸くん

家事・育児や地域への参加についてうかがいます

家事・育児への参加についてうかがいます

問20 あなたは、ご自分の家事・育児に関して、十分できている感じますか。また、配偶者の家事・育児に対する満足度はどうですか。母親ご自身、父親ご自身がお答えください。

(1) 自分の家事・育児に関する満足度

		十分	やや 十分	どちら でもない	やや 不十分	不十分
(1) 父親 (父親がお答えください)	①家事	1	2	3	4	5
	②育児	1	2	3	4	5
(2) 母親 (母親がお答えください)	①家事	1	2	3	4	5
	②育児	1	2	3	4	5

(2) 配偶者の家事・育児に対する満足度

		満足	やや 満足	どちら でもない	やや 不満	不満
(1) 母親から見た父親	①家事	1	2	3	4	5
	②育児	1	2	3	4	5
(2) 父親から見た母親	①家事	1	2	3	4	5
	②育児	1	2	3	4	5

地域社会への関わりについてうかがいます

問21 下記の行事や組織に参加していますか。また、参加していないが、今後参加したいとお考えですか。A～Bのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のどちらかに○をつけてください。母親ご自身、父親ご自身がお答えください。

(1) 父親

	A 参加している		B 参加していないが、 今後できれば参加したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ
①保護者会・PTA	はい	いいえ	はい	いいえ
②地域のボランティア活動	はい	いいえ	はい	いいえ
③自治会の活動	はい	いいえ	はい	いいえ
④地域で活動するサークル	はい	いいえ	はい	いいえ

(2) 母親

	A 参加している		B 参加していないが、 今後できれば参加したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ
①保護者会・PTA	はい	いいえ	はい	いいえ
②地域のボランティア活動	はい	いいえ	はい	いいえ
③自治会の活動	はい	いいえ	はい	いいえ
④地域で活動するサークル	はい	いいえ	はい	いいえ

子育ての悩みや相談相手についてうかがいます

問22 あなたは、自分にとって子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。それとも辛いと感じることが多いと思いますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- 1 楽しいと感じることの方が多い
- 2 楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい
- 3 辛いと感じることの方が多い
- 4 その他 ()
- 5 わからない

問23 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1 地域における子育て支援の充実 | 7 子どもの教育環境 |
| 2 保育サービスの充実 | 8 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実 |
| 3 子育て支援のネットワークづくり | 9 仕事と家庭生活の両立 |
| 4 地域における子どもの活動拠点の充実 | 10 子どもを対象にした犯罪・事故の防止 |
| 5 妊娠・出産に関する支援 | 11 要保護児童(※)に対する支援 |
| 6 母親・乳児の健康に対する支援 | 12 その他 () |

※この調査において「要保護児童」とは、保護者のいない児童や保護者に監護させることが不相当と認められる児童のことです。

問24 あなたの生活の中で、「仕事時間」と「家事(育児)・プライベートの生活時間」の優先度についてうかがいます。「希望」と「現実」それぞれについて回答欄の中から1つ選んで○をつけて下さい。

(1) 現実

- | | |
|---------------|-------------|
| 1 仕事時間を優先 | 3 プライベートを優先 |
| 2 家事(育児)時間を優先 | 4 その他 () |

(2) 希望

- | | |
|---------------|-------------|
| 1 仕事時間を優先 | 3 プライベートを優先 |
| 2 家事(育児)時間を優先 | 4 その他 () |

問25 現在、誰もがやりがいや充実感を感じながら働く一方で、個人の時間が持たず健康で豊かな生活ができるよう、「仕事と生活の調和」(ワーク・ライフ・バランス)が大切であるとされています。

あなたは、ご自分の生活における「仕事と生活の調和」について、どのようにお考えですか。母親・父親についてそれぞれご自身がお答えください。

①母親

- 1 満足している
- 2 どちらかといえば満足
- 3 どちらともいえない
- 4 どちらかといえば不満
- 5 大いに不満である



もろ丸くん

②父親

- 1 満足している
- 2 どちらかといえば満足
- 3 どちらともいえない
- 4 どちらかといえば不満
- 5 大いに不満である

子どもにかかる医療費についてうかがいます

問26 この1年間に病気やけがにより、宛名のお子さんはどのくらい医療機関を利用しましたか。あてはまるものすべてに○をつけ、その通院回数や入院日数を記入してください。

- | |
|--|
| 1 通院 →うち突発的な通院〔年 回〕、持病や療育など定期的な通院〔年 回〕 |
| 2 入院 →うち突発的な入院〔年 日〕、持病や療育など定期的な入院〔年 日〕 |
| 3 利用していない |

問27 宛名のお子さんには、かかりつけの医療機関はありますか。

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

問27-1 それはどこですか。

- | | | |
|--------|--------|------------|
| 1 毛呂山町 | 4 坂戸市 | 7 日高市 |
| 2 越生町 | 5 鶴ヶ島市 | 8 その他の埼玉県内 |
| 3 鳩山町 | 6 川越市 | 9 埼玉県外 |

問28 お子さんが病気になった際、どのように判断していますか。次の中からあなたのお気持ちに近いものを1つだけ選んでください。

- | |
|-------------------------------|
| 1 できるだけ早うちに医療機関を利用する |
| 2 症状が軽いうちは市販薬で様子を見る |
| 3 できるだけ医療機関や市販薬に頼らないように心がけている |

問29 町では平成24年4月1日から毛呂山・越生地区の指定医療機関において、こども医療費支給制度の窓口払いが廃止され、窓口で医療費を払うことなく医療にかかることができるようになりました。

(1) このことによってお子さんの医療をめぐる環境はどのように変わりましたか。

- | | | |
|------------|-----------|-----------------|
| 1 大きく改善された | 2 やや改善された | 3 特に改善されたとは思わない |
|------------|-----------|-----------------|

(2) 窓口払いが廃止されたことによって、医療機関の利用回数は増えましたか。

- | | | |
|----------|---------|-----------|
| 1 とても増えた | 2 やや増えた | 3 特に変わらない |
|----------|---------|-----------|

問30 宛名のお子さんの病気や医療に関して、医療機関以外で相談できる相手はいますか。次の中からあてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------|---------------|
| 1 祖父母等の親族 | 6 小学校 |
| 2 友人や知人 | 7 民生委員・児童委員 |
| 3 近所の人 | 8 子育て及び福祉担当窓口 |
| 4 保健センター | 9 その他 () |
| 5 保健所 | |



もろ丸くん

子育て環境や支援全般についてうかがいます

最後になりますが、毛呂山町の子育て支援に関してご意見、ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。

Blank lined area for writing responses.

お忙しい中、調査にご協力いただきありがとうございました。この調査票を同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、**12月24日（火）**までに投函してください。お名前などを書く必要はありません。

子育てサービスに関するアンケート 調査結果報告書

平成26年3月

発行：毛呂山町
編集：毛呂山町役場 子ども課
〒350-0493 埼玉県入間郡毛呂山町中央2丁目1番地
電話 049 (295) 2112 (代)
